

**船橋市の子供のいる世帯の生活状況等に関する調査  
結果報告書**

平成31年3月

船 橋 市



# 目次

第1章 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 実施概要	1
3. 回収結果	1
4. 本調査における相対的貧困層の定義	2
5. 報告書を見るにあたっての注意点	3
6. 国の「貧困線」を下回る世帯とその世帯で生活する子供の割合	4
第2章 調査結果の分析	5
1. 子供の生活の状況	5
(1)健康状態	5
(2)生活習慣	6
(3)食事	8
(4)親子の交流	9
2. 子供の学習や居場所の状況	10
(1)学校での学習	10
(2)学校外での学習・居場所	12
(3)進路・将来展望	15
3. 家庭の生活の状況	17
(1)住まい	17
(2)就業	18
(3)相談・情報源	20
4. 家計の状況	22
(1)暮らし向き	22
(2)教育費	23
(3)支援制度の利用状況	25
第3章 一般世帯調査結果	28
1. 子供票	28
(1)あなたのことについて	28
(2)ふだんの生活について	30
(3)学校や勉強について	43
(4)友だちや家族のことについて	47
(5)あなたの考えについて	51
2. 保護者票	57
(1)送付票に記載されているお子さんの生活について	57
(2)送付票に記載されているお子さんの学校生活や教育について	70
(3)家庭での生活について	74
(4)世帯の状況について	81
(5)家計の状況について	97

第4章 ひとり親世帯調査結果.....	108
1. 子供票.....	108
(1)あなたのことについて.....	108
(2)ふだんの生活について.....	110
(3)学校や勉強について.....	123
(4)友だちや家族のことについて.....	127
(5)あなたの考えについて.....	131
2. 保護者票.....	137
(1)あなたの世帯と住居の状況について.....	137
(2)仕事について.....	147
(3)送付票に記載されているお子さんの生活について.....	160
(4)家庭での生活について.....	175
(5)家計の状況について.....	183
第5章 生活保護世帯調査結果.....	201
1. 子供票.....	201
(1)あなたのことについて.....	201
(2)ふだんの生活について.....	202
(3)学校や勉強について.....	210
(4)友だちや家族のことについて.....	213
(5)あなたの考えについて.....	215
2. 保護者票.....	219
(1)送付票に記載されているお子さんの生活について.....	219
(2)送付票に記載されているお子さんの学校生活や教育について.....	227
(3)家庭での生活について.....	230
(4)世帯の状況について.....	236
(5)家計の状況について.....	247

# 第1章 調査概要

## 1. 調査の目的

本調査では、未来を担う子供たちの学びや育ちを支えるために、子供のいる世帯の日頃の暮らしや子供の様子、保護者の就業や所得の状況、子育ての悩みなどについてアンケート形式の調査を行うことで、本市における施策のあり方を検討する上での基礎資料を得ることを目的としています。

## 2. 実施概要

●調査地域：船橋市全域

●調査対象者：①一般世帯 保護者票 4,000 件 子供票 1,603 件

②ひとり親世帯 保護者票 3,821 件 子供票 2,313 件

③生活保護受給世帯 保護者票 141 件 子供票 84 件

※子供票は10～18歳未満の子供本人が対象、保護者票は0～18歳未満の子供のいる保護者が対象

※①一般世帯の中には、ひとり親世帯や生活保護受給世帯は含まない

※②ひとり親世帯の中には、ひとり親世帯で、生活保護を受給している世帯を含む

※③生活保護受給世帯の中には、ひとり親世帯は含まない

○18歳未満の子供がいる世帯

①一般世帯

②ひとり親世帯

③生活保護受給世帯

●抽出方法：①住民基本台帳より無作為抽出

②③悉皆調査

●調査期間：平成30年8月24日～9月7日

●調査方法：郵送配布・郵送回収

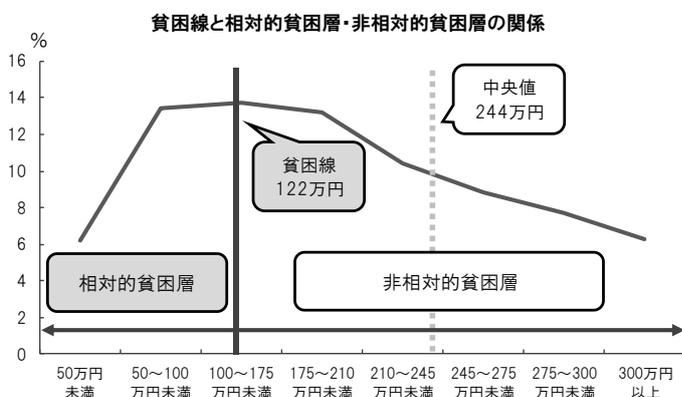
## 3. 回収結果

■対象及び配布回収状況

世帯区分	対象条件		対象数	配布数	回収数	回収率
①一般世帯	0～18歳未満の子供がいる世帯(②③を除く)	保護者票	4,000 件	3,991 件	2,073 件	51.9%
		子供票	1,603 件	1,601 件	697 件	43.5%
②ひとり親世帯	ひとり親家庭手当等を受給している世帯全数	保護者票	3,821 件	3,807 件	1,445 件	38.0%
		子供票	2,313 件	2,300 件	744 件	32.3%
③生活保護受給世帯	0～18歳未満の子供がいる生活保護受給世帯全数(②を除く)	保護者票	141 件	139 件	55 件	39.6%
		子供票	84 件	83 件	28 件	33.7%

## 4. 本調査における相対的貧困層の定義

本報告書においては、国の国民生活基礎調査における貧困線を用い、おおむねその貧困線を下回る世帯を「相対的貧困層」として、また上回る世帯を「非相対的貧困層」と定義しています。



※貧困線とは、等価可処分所得（世帯の可処分所得（収入から税金・社会保険料等を除いた、いわゆる手取り収入）を世帯人員の平方根で割って調整した所得）の中央値の半分の額を指し、直近の国民生活基礎調査（平成 28 年調査）における平成 27 年の貧困線は 122 万円となっています。

本調査においては、世帯の 1 年間（平成 29 年 1 月～12 月）の手取り収入を 20 段階の選択式で聞いており、各世帯人員別の該当する選択肢を整理すると下表のとおりとなります。

本報告書においては、この相対的貧困層及び非相対的貧困層について分析を行う際に、「経済的状況別」という表現を用いています。

### 世帯人員ごとの相対的貧困層となる手取り収入

人員	国貧困線	目安となる手取り収入	調査選択肢
1	122 万円	～122 万円未満	
2	173 万円	～175 万円未満	1. 50 万円未満 2. 50～100 万円未満 3. 100～175 万円未満
3	211 万円	～210 万円未満	4. 175～210 万円未満
4	244 万円	～245 万円未満	5. 210～245 万円未満
5	273 万円	～275 万円未満	6. 245～275 万円未満
6	299 万円	～300 万円未満	7. 275～300 万円未満
7	323 万円	～325 万円未満	8. 300～325 万円未満
8	345 万円	～345 万円未満	9. 325～345 万円未満
9	366 万円	～365 万円未満	10. 345～365 万円未満
10	386 万円	～385 万円未満	11. 365～385 万円未満
11	405 万円	～410 万円未満	12. 385～410 万円未満
12	423 万円	～450 万円未満	13. 410～450 万円未満

## 5. 報告書を見るにあたっての注意点

---

本報告書では、次の点に留意が必要です。また、この留意点は、本報告書内の分析文、グラフ、表のすべてに共通しています。

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、有効回答のうち、各選択肢が選択されたそれぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が記入されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本報告書において、分析手法のひとつとしてクロス集計を用います。その際、クロス集計分析において、クロス集計の集計対象者に「不明・無回答」がある場合は表示しません。そのため、クロス集計の集計対象者数の合計と、クロス集計のもととなった設問の回答者数は一致しない場合があります。
- 生活保護世帯については、集計対象者総数が少なく、クロス集計分析を行うと細分化された結果の数値が小さくなり、傾向を読み取ることが難しいためクロス集計の結果は表示していません。

## 6. 国の「貧困線」を下回る世帯とその世帯で生活する子供の割合

船橋市では、経済的困窮状態にある子供や家庭の状況の把握にあたり、国が「相対的貧困率」を算出する際の基準としている平成28年国民生活基礎調査における可処分所得額（貧困線）をもとに、アンケート調査より得られた世帯全体の手取り収入（簡易的な可処分所得）を使用して、国の「貧困線」を下回る水準で生活する世帯とその世帯に含まれる子供の割合を算出しました。

本調査で算出した結果は、参考値となりますが、18歳未満の子供がいる世帯のうち「貧困線」を下回る世帯の割合は5.97%となり、市全体で見るとおよそ3,690世帯と推計されます。なお、18歳未満の子供のうち、「貧困線」を下回る世帯で生活する子供の割合は5.82%となり、市全体で見るとおよそ5,860人と推計されます。

指標	アンケート調査
18歳未満の子供がいる世帯のうち、「貧困線」を下回る世帯の割合（参考値）	5.97%
18歳未満の子供のうち、「貧困線」を下回る世帯で生活する子供の割合（参考値）	5.82%

### 「貧困線」を下回る世帯とその世帯で生活する子供の割合に関する留意点

本調査による算出結果については、次の点に留意が必要です。

- 国の国民生活基礎調査と、地方自治体レベルで実施するアンケート調査では、貧困率算出のもととなる可処分所得の精度が大きく異なるため、国が公表している貧困率と本調査で算出した結果（参考値）は、単純に比較できるものではないこと。
- 「貧困線」を下回る世帯で生活する子供の割合は、船橋市の「貧困線」を新たに定め、相対的貧困率を算出したものではないため、必ずしも船橋市の状況を正確に反映している数値ではないこと。
- 手取り収入の設問に対し、以下のとおり一部の方が無回答（無効回答含む）となっているため、本調査で算出した結果には反映していないこと。
  - ・18歳未満の子供がいる一般世帯：調査回答者の約6.2%が無回答（無効回答含む）
  - ・18歳未満の子供がいるひとり親世帯：調査回答者の約5.9%が無回答（無効回答含む）
- 生活保護世帯は、収入の設問に関係なく相対的貧困層として計算していること。

## 第2章 調査結果の分析

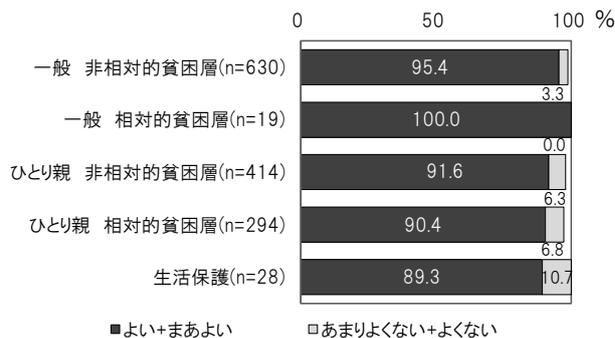
### 1. 子供の生活の状況

#### (1) 健康状態

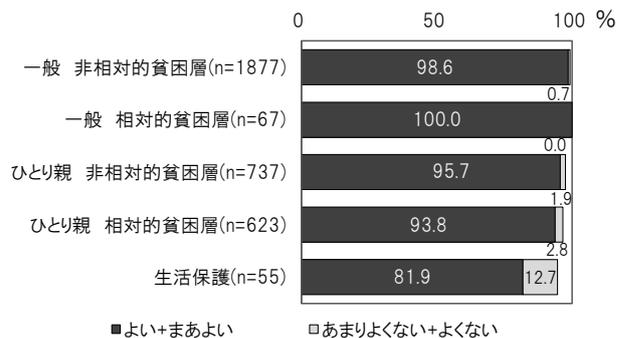
子供の健康状態について、経済的状況による大きな差はありませんが、子供票では、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた割合は、一般世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯の順に多くなっており、保護者票では、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた割合は、一般世帯・ひとり親世帯に比べ、生活保護世帯で多くなっています。(図表1-1-1、1-1-2)

また、子供本人の認識と保護者の認識についてみると、一般世帯・ひとり親世帯ともに、子供本人が「よい」と感じている層では、保護者も子供の健康を「よい」と認識が合致している割合が約8～9割と多くなっていますが、子供本人が「よくない」と感じている層ほど、子供の認識より親が良く認識している割合が多くなっています。(図表1-1-3、1-1-4)

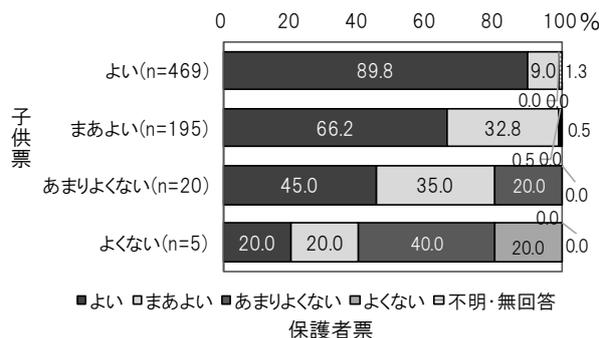
図表1-1-1 (子供票) 自分の健康状態



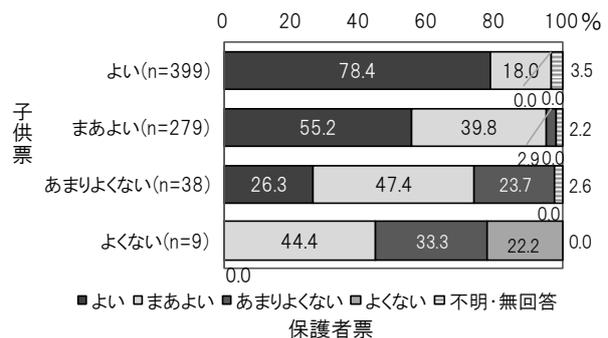
図表1-1-2 (保護者票) お子さんの健康状態



図表1-1-3 一般世帯(子供票) 自分の健康状態 × (保護者票) お子さんの健康状態



図表1-1-4 ひとり親世帯(子供票) 自分の健康状態 × (保護者票) お子さんの健康状態



## (2) 生活習慣

日常生活の過ごし方で、「テレビ・インターネットをみる」ことが「毎日2時間以上」の割合は、一般世帯の非相対的貧困層以外の世帯で5割を超えており、読書を「ぜんぜんしない」割合は、一般世帯の非相対的貧困層以外の世帯で4割を超えています。(図表1-2-1、1-2-2)

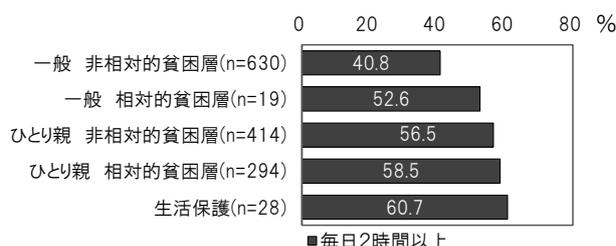
また、相対的貧困層・生活保護世帯では、非相対的貧困層に比べ、お風呂に毎日はいらない割合が多くなっています。(図表1-2-3)

子供の就寝時間については、ひとり親世帯・生活保護世帯で、「翌日午前0時以降」と遅い割合が多くなっています。また、年代別にみると、一般世帯、ひとり親世帯ともに、年代が上がるにつれて遅くなる傾向が見受けられ、15～17歳(高校生等)では「翌日午前0時以降」が3割を超えています。(図表1-2-4、1-2-5)

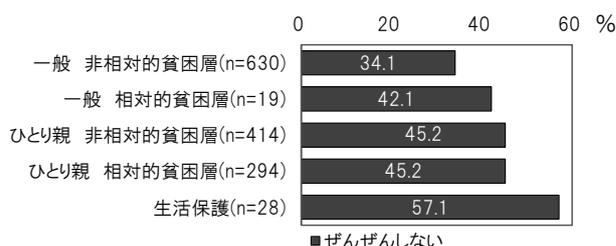
その他、生活保護世帯では「歯を毎日みがかない」割合や虫歯が未治療の割合が多くなっています。(図表1-2-6、1-2-7)

一方で、家のお手伝いや兄弟姉妹の世話に毎日1時間以上費やしている子供は、すべての世帯において一定数いることがわかります。そのうち、兄弟姉妹の世話に毎日1時間以上費やしている子供は、一般世帯の相対的貧困層で、特に多くなっています。(図表1-2-8、1-2-9)

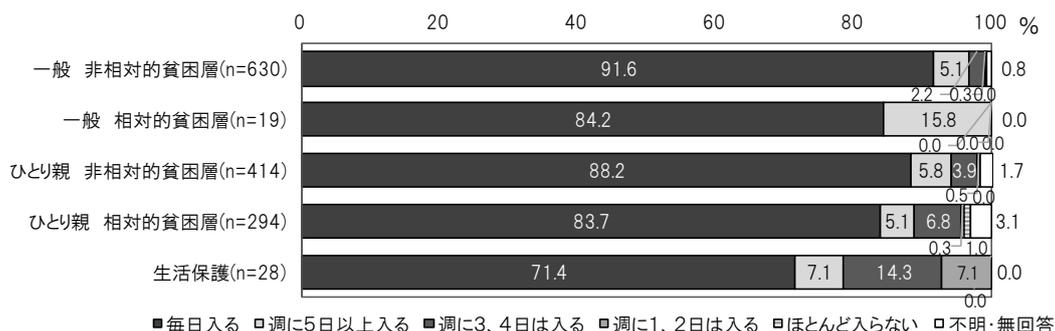
図表1-2-1 (子供票) テレビ・インターネットをみる時間  
～「毎日2時間以上」の割合～



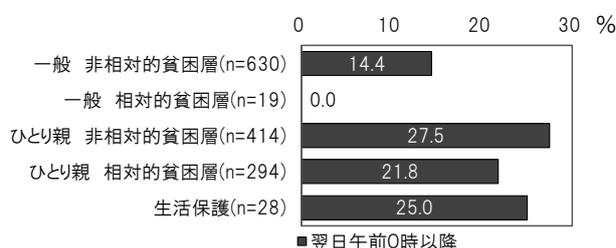
図表1-2-2 (子供票) 読書をする時間  
～「ぜんぜんしない」割合～



図表1-2-3 (子供票) お風呂の頻度



図表1-2-4 (子供票) 就寝時間  
～「翌日午前0時以降」の割合～

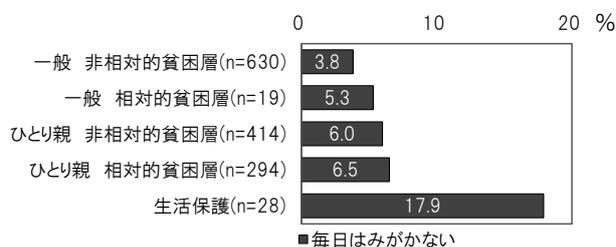


図表1-2-5 (子供票) 子供の年代×子供の就寝時間

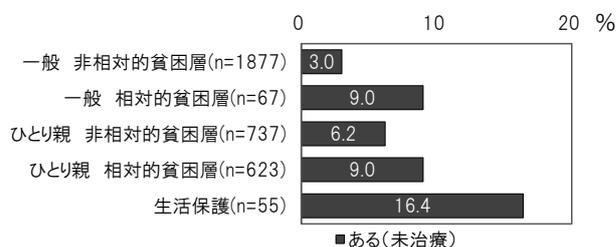
(単位:%)

就寝時間 年代		n (単位:人)	午後9時まで	午後9時から 10時まで	午後10時か ら11時まで	午後11時か ら翌日午前0 時まで	翌日午前0時 以降	不明・無回答
一般	10~11歳	162	13.0	46.9	31.5	8.6	0.0	0.0
	12~14歳	260	3.1	22.3	39.6	28.5	5.8	0.8
	15~17歳	267	0.7	3.4	23.6	41.9	30.3	0.0
ひとり親	10~11歳	72	9.7	37.5	34.7	12.5	4.2	1.4
	12~14歳	244	2.9	18.4	40.2	26.2	11.5	0.8
	15~17歳	411	0.5	3.6	23.1	35.0	36.7	1.0

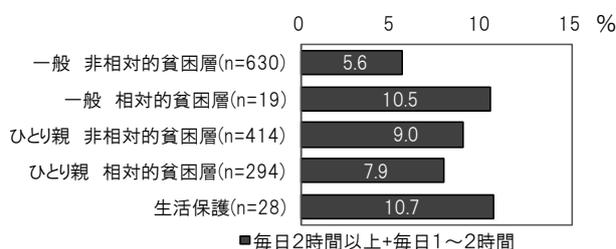
図表1-2-6 (子供票) 歯磨きの頻度  
~「毎日みがかない」割合~



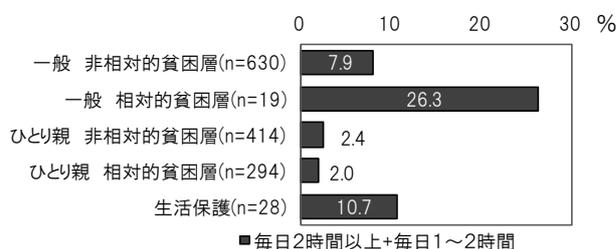
図表1-2-7 (保護者票) 虫歯の状況  
~「ある(未治療)」割合~



図表1-2-8 (子供票) 家のお手伝いをする時間  
~「毎日1時間以上」の割合~



図表1-2-9 (子供票) 兄弟姉妹の世話をする時間  
~「毎日1時間以上」の割合~

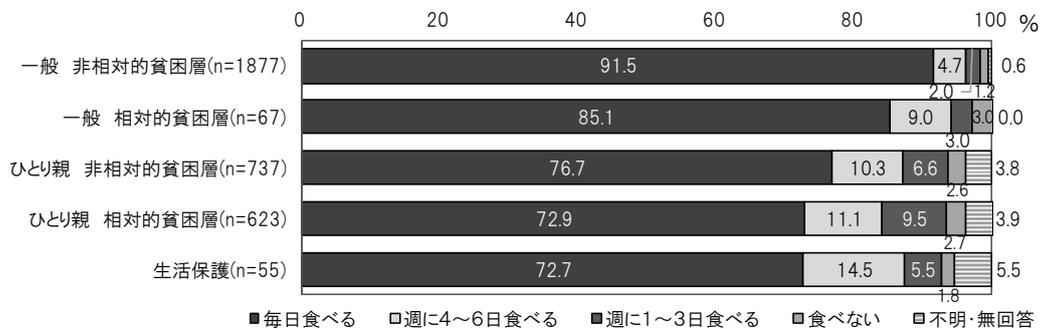


### (3) 食事

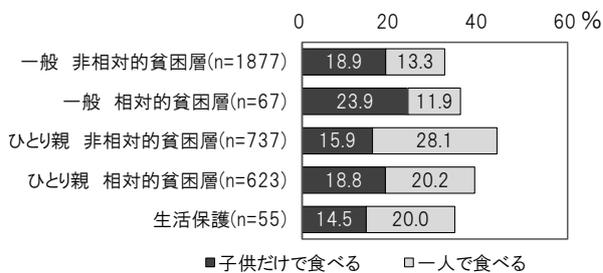
朝食を「週に4～6日食べる」、「週に1～3日食べる」割合は、一般世帯よりもひとり親世帯、生活保護世帯の方が多くなっていますが、いずれの世帯においても一定数いることがわかります。また、経済的状況や世帯状況にかかわらず、朝食を「食べない」とする割合もわずかですがみられます。(図表1-3-1)

なお、朝食や夕食をとっている場合でも、「子供だけで食べる」「一人で食べる」孤食等の状況は経済的状況や世帯状況に関係なく、いずれの世帯でもみられます。お子さんが夕食を子供だけで食べる最も大きな理由は、一般世帯では「本人が学校、部活動、習い事・塾などで帰宅が遅くなるから」が多いのに対し、ひとり親世帯では「働いている保護者の帰宅が遅いから」が多くなっています。(図表1-3-2、1-3-3、1-3-4)

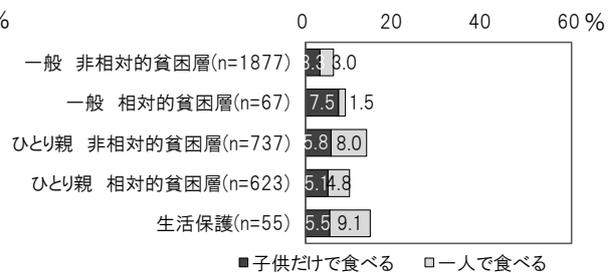
図表1-3-1 (保護者票) お子さんの朝食の頻度



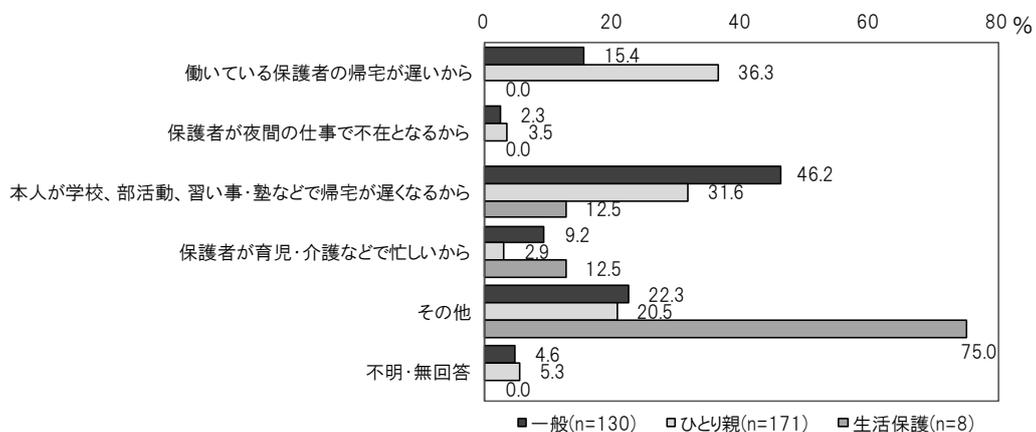
図表1-3-2 (保護者票) お子さんの朝食の孤食等の状況



図表1-3-3 (保護者票) お子さんの夕食の孤食等の状況



図表1-3-4 (保護者票) お子さんが夕食を子供だけで食べる最も大きな理由



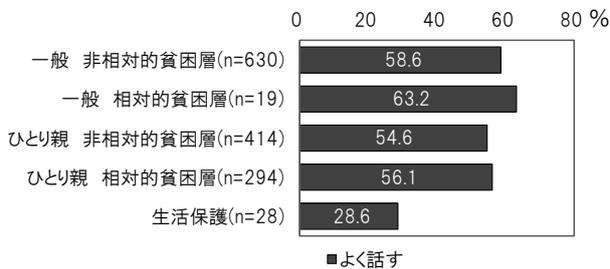
## (4) 親子の交流

子供本人が回答した家族との関係性について、親との会話等の頻度は生活保護世帯において少ない状況が伺えます。(図表 1-4-1)

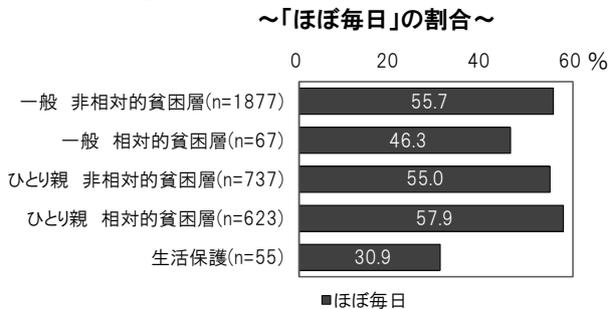
同様に、保護者が回答した親子の交流については、お子さんと学校生活の話をする、テレビ番組の話をするが「ほぼ毎日」の割合は、生活保護世帯においては少ないものの、一般世帯とひとり親世帯では大きな差はなく、また、経済的状况による影響は少なくなっています。(図表 1-4-2、1-4-3)

一方、1年に1回くらいの家族旅行や遊園地等に行くレジャー関係については、相対的貧困層・生活保護世帯では経済的にできない割合が多くなっています。(図表 1-4-4、1-4-5)

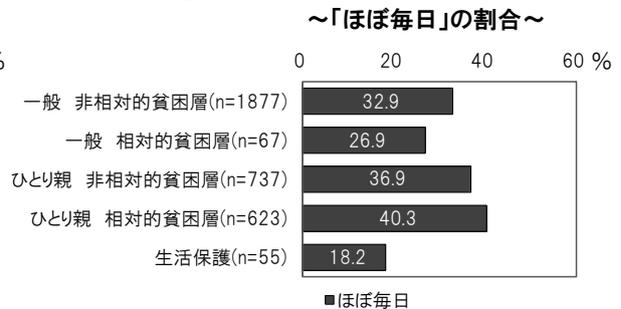
図表1-4-1 (子供票) 親との会話等の頻度  
～「よく話す」割合～



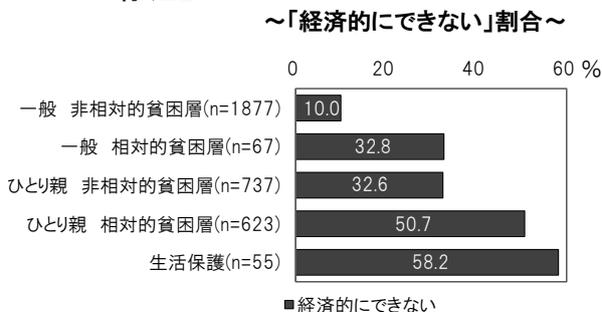
図表1-4-2 (保護者票) お子さんと学校生活の話をする頻度



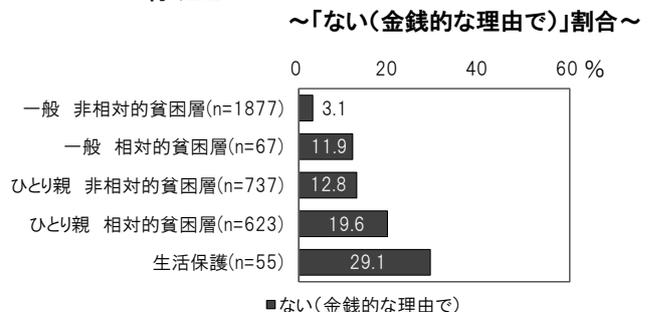
図表1-4-3 (保護者票) お子さんとテレビ番組の話をする頻度



図表1-4-4 (保護者票) 1年に1回くらい家族旅行に行くこと



図表1-4-5 (保護者票) 遊園地やテーマパークに行くこと



## 2. 子供の学習や居場所の状況

### (1) 学校での学習

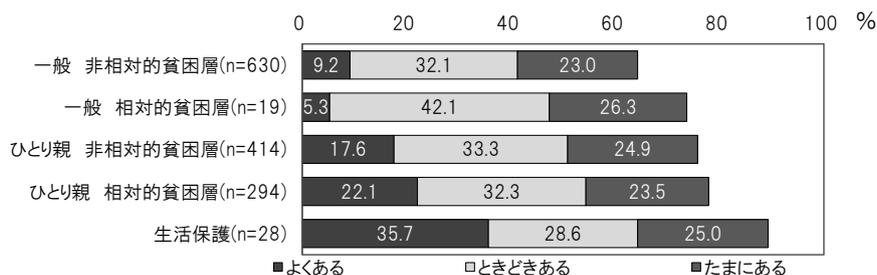
#### ①授業の理解度

学校の授業がわからないことが「よくある」割合は、ひとり親世帯や生活保護世帯で多いほか、一般世帯においては「よくある」「ときどきある」「たまにある」を合わせた割合は相対的貧困層の方が多くなっています。(図表2-1-1)

また、授業がわからなくなった時期を年代別にみると、12～14歳(中学生)では「中学1年生のころ」や、「小学5・6年生のころ」が、15～17歳(高校生等)では、「高校1年生のころ」が多くなっています。(図表2-1-2)

なお、勉強がわからないときに教えてもらう相手として「学校の先生」の割合は、経済的状況や世帯状況に関わらず約半数と多く、「親」の割合は世帯状況により差はみられますが、年代別にみると10～11歳(小学生)において「親」の割合が多くなっています。年齢が上がるにつれて、「学校の先生」や「友だち」の割合が多くなる傾向にあります。(図表2-1-3、2-1-4)

図表2-1-1 (子供票) 授業がわからないこと



図表2-1-2 (子供票) 子供の年代×授業がわからなくなった時期

年代	時期	n (単位:人)	時期									わからない	不明・無回答
			小学1・2年生のころ	小学3・4年生のころ	小学5・6年生のころ	中学1年生のころ	中学2年生のころ	中学3年生のころ	高校1年生のころ	高校2年生のころ			
一般	10～11歳	86	10.5	36.0	44.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	4.7
	12～14歳	158	3.8	5.7	25.9	41.8	12.0	3.2	0.0	0.0	0.0	5.7	1.9
	15～17歳	209	2.4	3.3	7.7	13.9	19.1	4.8	25.4	9.1	12.9	12.9	1.4
ひとり親	10～11歳	51	9.8	49.0	27.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	5.9
	12～14歳	188	3.7	13.3	25.0	36.7	12.8	1.6	0.0	0.0	0.0	6.4	0.5
	15～17歳	326	5.2	8.9	10.4	15.0	12.6	7.4	15.6	12.9	10.4	10.4	1.5

図表2-1-3 (子供票) 勉強が分からないとき教えてもらう人

世帯区分	教えてもらう人	n (単位:人)	教えてもらう相手		
			学校の先生	親	友だち
一般	非相対的貧困層	630	49.5	53.3	56.3
	相対的貧困層	19	63.2	47.4	42.1
ひとり親	非相対的貧困層	414	49.5	30.0	60.1
	相対的貧困層	294	52.4	34.4	55.1
生活保護		28	50.0	25.0	42.9

図表2-1-4 (子供票) 子供の年代×勉強が分からないとき教えてもらう人

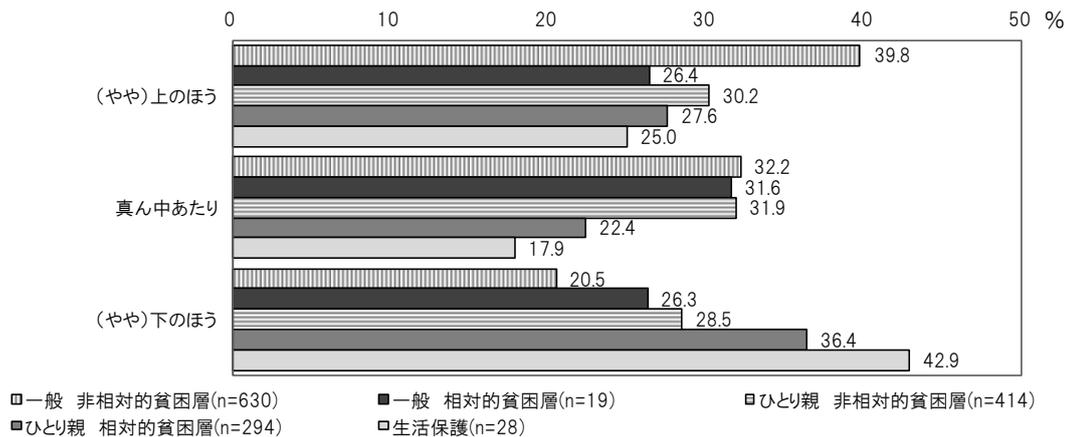
年代	教えてもらう人	n (単位:人)	教えてもらう相手		
			学校の先生	親	友だち
一般	10～11歳	162	48.8	87.7	46.9
	12～14歳	260	44.6	63.1	56.5
	15～17歳	267	57.7	23.6	62.5
ひとり親	10～11歳	72	47.2	70.8	41.7
	12～14歳	244	45.9	44.3	57.8
	15～17歳	411	56.0	18.0	61.3

## ②成績

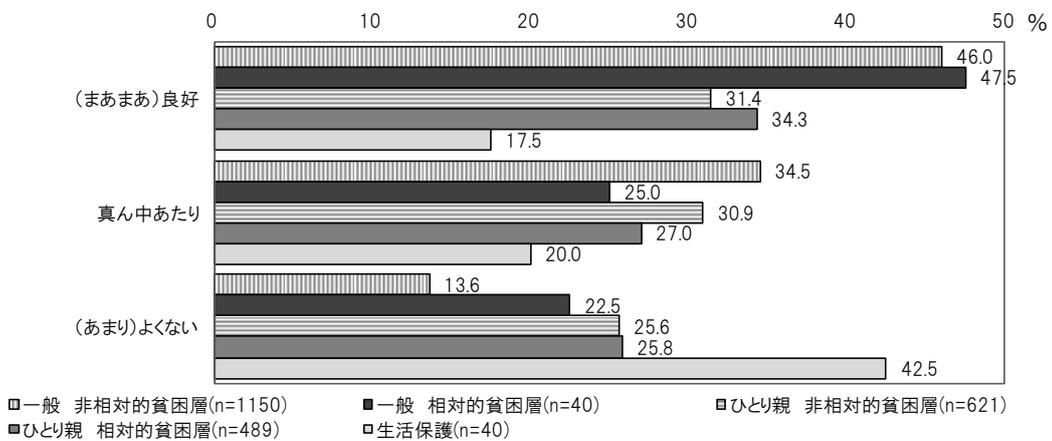
学校の成績については、子供票「(やや) 下のほう」保護者票「(あまり) よくない」の割合が、一般世帯の非相対的貧困層、一般世帯の相対的貧困層、ひとり親世帯の非相対的貧困層、ひとり親世帯の相対的貧困層、生活保護世帯の順に多くなっています。(図表2-1-5、2-1-6)

また、子供本人の認識と保護者の認識についてみると、子供の回答が「やや下のほう」「下のほう」の層では、子供の認識より親が良く認識している割合が多い傾向にあります。(図表2-1-7、2-1-8)

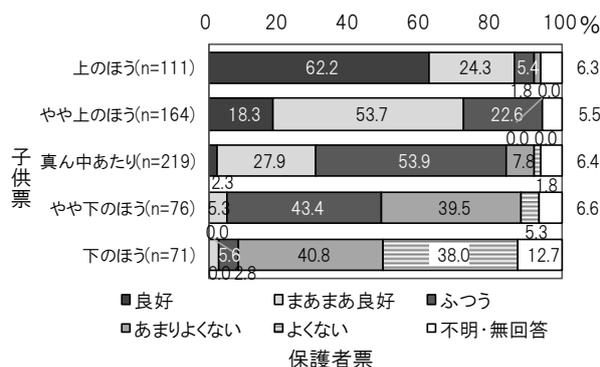
図表2-1-5 (子供票) 学校の成績



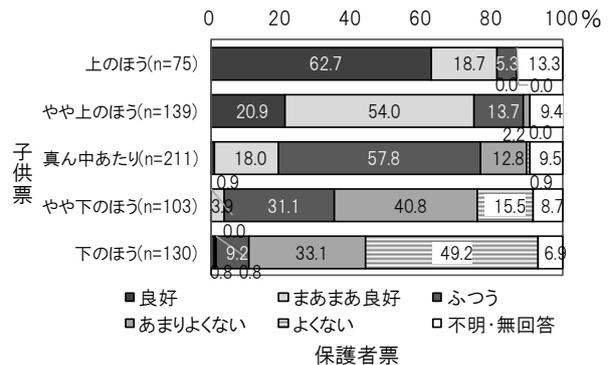
図表2-1-6 (保護者票) お子さんの学校の成績



図表2-1-7 一般世帯(子供票) 自分の学校の成績 × (保護者票) お子さんの学校の成績



図表2-1-8 ひとり親世帯(子供票) 自分の学校の成績 × (保護者票) お子さんの学校の成績



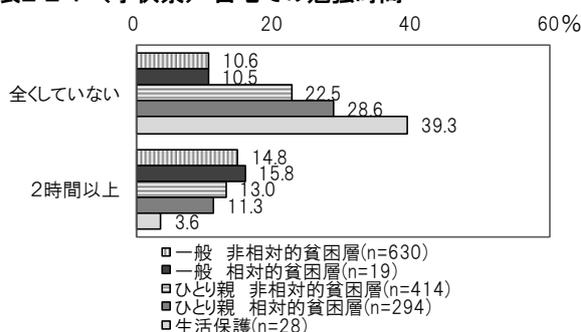
## (2) 学校外での学習・居場所

### ① 学校外の学習

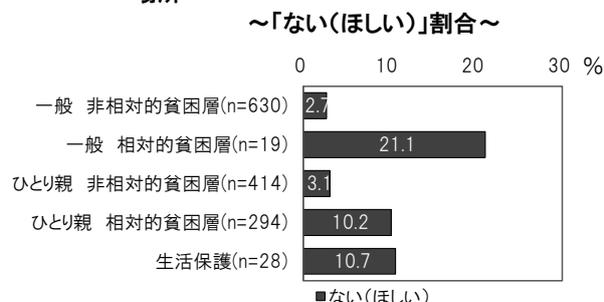
自宅での勉強時間をみると、「全くしていない」割合が、一般世帯に比べひとり親世帯の非相対的貧困層、ひとり親世帯の相対的貧困層、生活保護世帯の順に多くなっています。併せて、自宅の学習環境として、宿題ができる場所や自分専用の勉強机については、相対的貧困層・生活保護世帯では、「ない(ほしい)」の割合が多くなっています。(図表2-2-1、2-2-2、2-2-3)

塾など自宅以外での勉強時間をみると、「全くしていない」割合が、一般世帯の非相対的貧困層、一般世帯の相対的貧困層、ひとり親世帯の非相対的貧困層、ひとり親世帯の相対的貧困層、生活保護世帯の順に多くなっています。併せて、経済的理由で学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)ことができない割合も同様の順で多くなっています。(図表2-2-4、2-2-5)

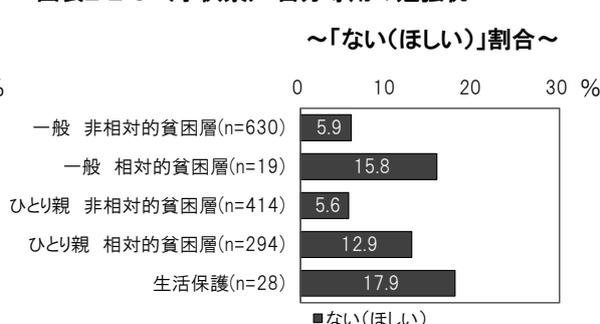
図表2-2-1 (子供票) 自宅での勉強時間



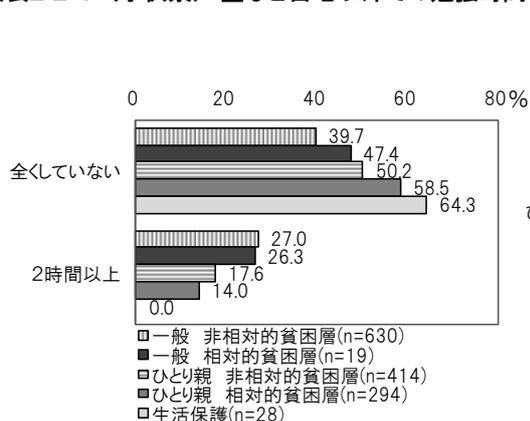
図表2-2-2 (子供票) 自宅で宿題をすることができる場所



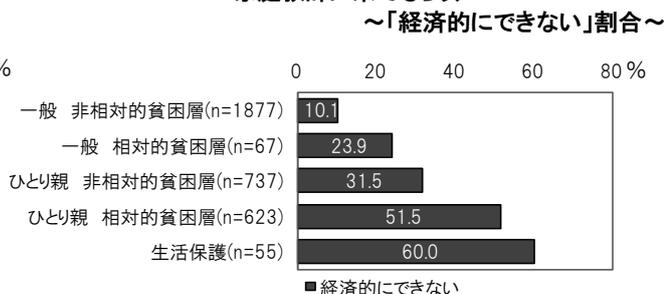
図表2-2-3 (子供票) 自分専用の勉強机



図表2-2-4 (子供票) 塾など自宅以外での勉強時間



図表2-2-5 (保護者票) 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)



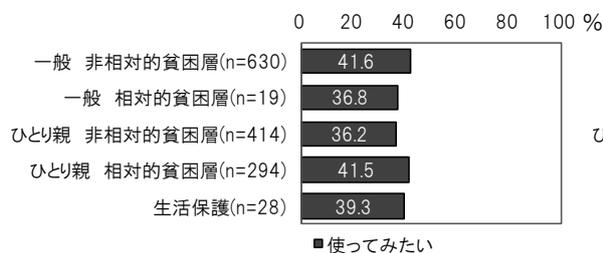
## ②学習支援

無料の学習指導の利用意向は、子供票では、「使ってみたい」割合に大きな差はありませんが、保護者票では一般世帯の相対的貧困層において「利用したいと思う」が8割と多く、他の世帯でも6割前後となっています。(図表2-2-6、2-2-7)

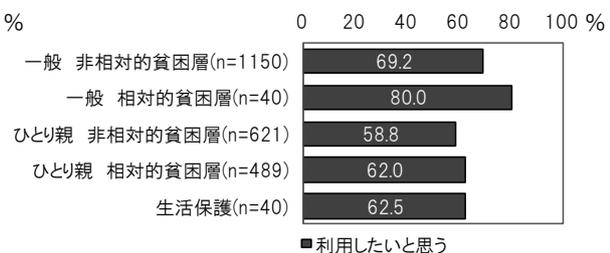
自宅外の勉強時間別にみると、全くしていないでは、「使ってみたい」は一般世帯が約4割、ひとり親世帯が3割半ばとなっており、「使う必要はない」は、一般世帯が約4割、ひとり親世帯が約5割となっています。(図表2-2-8、2-2-9)

また、無料の学習指導を使いたくない理由について学校の成績別にみると、成績が「やや下のほう」「下のほう」の層では、「勉強が嫌いだから」「ボランティアに教わるのは嫌だから」が、成績が「上のほう」「やや上のほう」「真ん中あたり」に比べ多くなっています。(図表2-2-10)

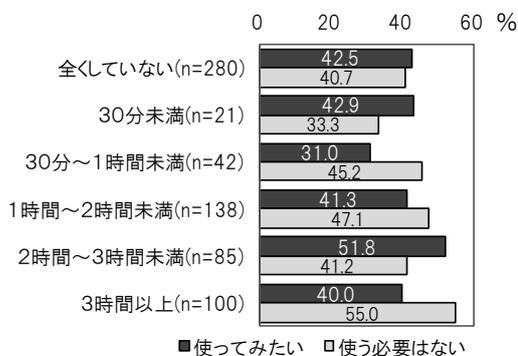
図表2-2-6 (子供票) 無料の学習指導の利用意向  
～「使ってみたい」割合～



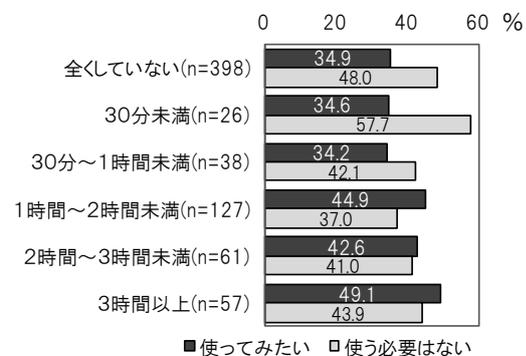
図表2-2-7 (保護者票) 無料の学習指導の利用意向  
～「利用したいと思う」割合～



図表2-2-8 一般世帯(子供票) 自宅外勉強時間  
×無料の学習指導の利用意向



図表2-2-9 ひとり親世帯(子供票) 自宅外勉強時間  
×無料の学習指導の利用意向



図表2-2-10 (子供票) 自分の学校の成績×無料の学習指導を使いたくない理由(上位6回答)

(単位:%)

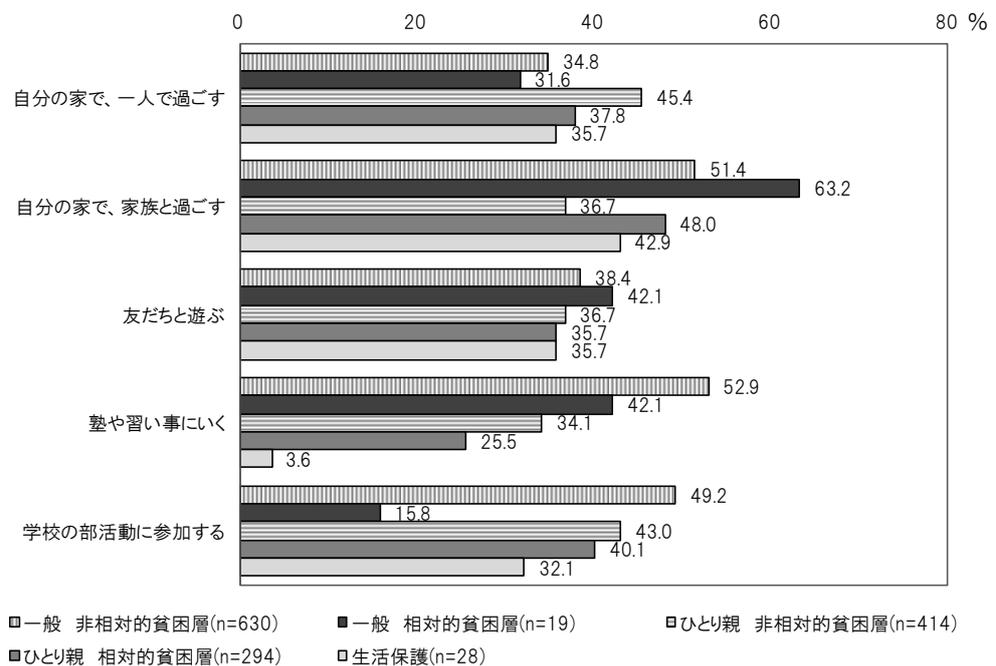
成績	理由	n (単位:人)	ボランティアに教わるのは嫌だから	塾や習い事に通っているから	勉強が嫌いだから	学校の部活動があるから	学校の勉強で十分だから	自分で勉強できるから
一般	上のほう	75	6.7	54.7	5.3	8.0	25.3	52.0
	やや上のほう	90	8.9	42.2	12.2	17.8	31.1	55.6
	真ん中あたり	119	9.2	45.4	10.1	19.3	34.5	35.3
	やや下のほう	38	23.7	39.5	52.6	28.9	15.8	23.7
	下のほう	36	22.2	36.1	41.7	25.0	27.8	16.7
ひとり親	上のほう	51	5.9	29.4	11.8	13.7	35.3	62.7
	やや上のほう	85	7.1	30.6	7.1	23.5	37.6	38.8
	真ん中あたり	122	11.5	27.9	17.2	18.9	35.2	29.5
	やや下のほう	56	16.1	30.4	41.1	17.9	25.0	14.3
	下のほう	77	20.8	26.0	50.6	22.1	9.1	15.6

### ③居場所

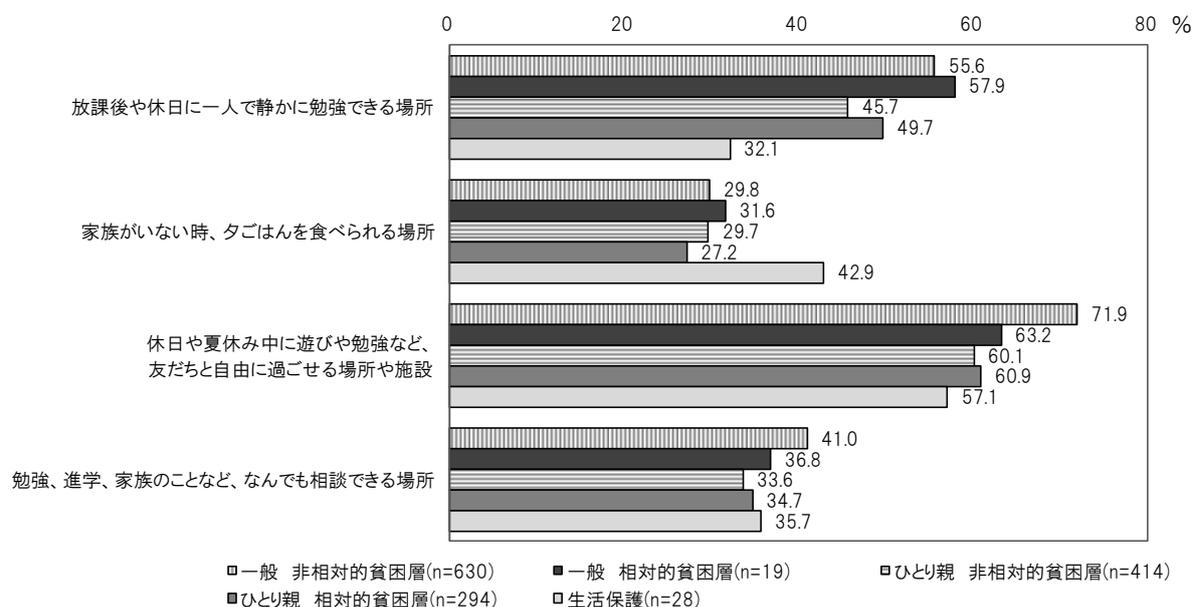
放課後「自分の家で、一人で過ごす」割合は、経済的状況や世帯状況に関係なく、すべての世帯において3割以上となっており、大きな差はありません。「塾や習い事にいく」割合は、一般世帯の非相対的貧困層に比べ、一般世帯の相対的貧困層、ひとり親世帯の非相対的貧困層、ひとり親世帯の相対的貧困層、生活保護世帯の順に少なくなっています。「学校の部活動に参加する」割合は、一般世帯の相対的貧困層で特に少なくなっています。(図表2-2-11)

また、休日や夏休み中に遊びや勉強など、友だちと自由に過ごせる場所や施設を「使ってみたい」割合は、経済的状況や世帯状況に関係なく、すべての世帯において多くなっています。(図表2-2-12)

図表2-2-11 (子供票) 放課後の過ごし方(上位5回答)



図表2-2-12 (子供票) 居場所の利用希望「使ってみたい」



### (3) 進路・将来展望

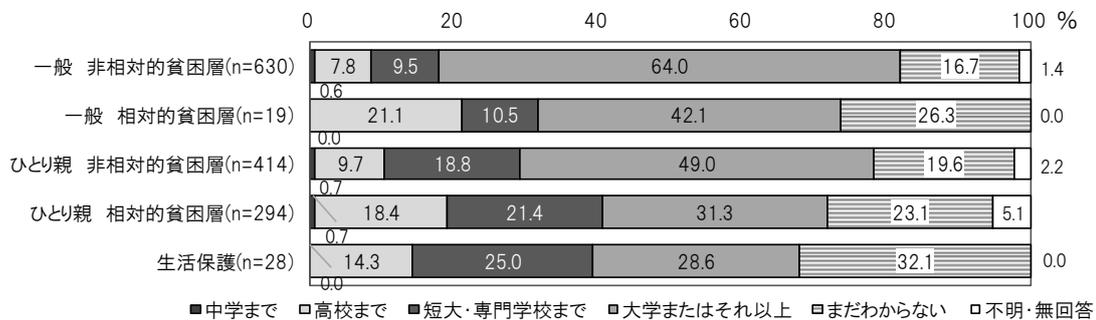
#### ①進学希望・意向

子供票では、「高校まで」の割合が一般世帯の相対的貧困層とひとり親世帯の相対的貧困層で2割前後と多いほか、ひとり親世帯の相対的貧困層と生活保護世帯では「大学またはそれ以上」がその他の世帯に比べ少なくなっています。(図表2-3-1)

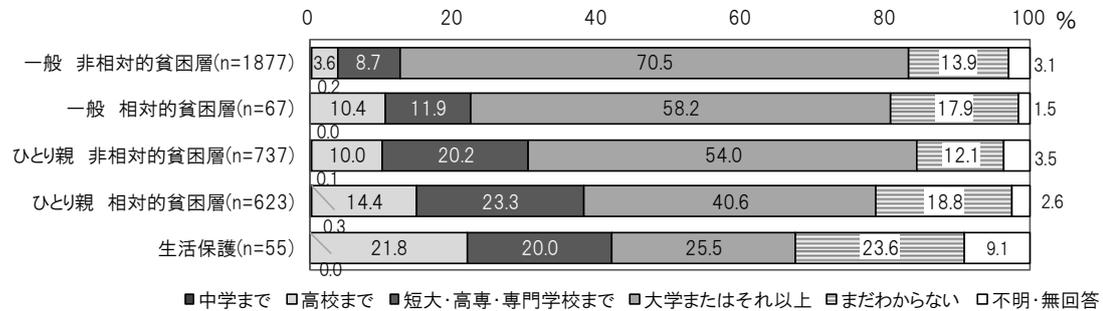
保護者票では、一般世帯の非相対的貧困層と比べその他の世帯では、「高校まで」の割合がやや多く、一方で、「大学またはそれ以上」は少なくなっています。(図表2-3-2)

また、子供本人の認識と保護者の認識についてみると、一般世帯・ひとり親世帯ともに、子供の希望が中学・高校までの層では、子供の進学希望より親の進学意向の方が高い割合が多くなっています。(図表2-3-3)

図表2-3-1 (子供票) 自分の進学希望



図表2-3-2 (保護者票) お子さんに受けさせたい教育段階(進学意向)



図表2-3-3 (子供票) 自分の進学希望 × (保護者票) お子さんに受けさせたい教育段階(進学意向)

(単位:%)

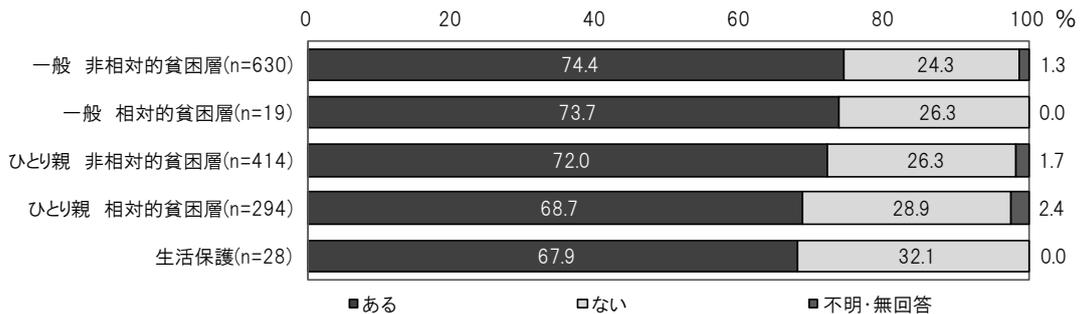
保護者票		n (単位:人)	中学まで	高校まで	短大・高専・専門学校まで	大学またはそれ以上	まだわからない	不明・無回答
子供票								
一般	中学まで	4	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	高校まで	57	0.0	21.1	24.6	31.6	14.0	8.8
	短大・専門学校まで	69	0.0	1.4	44.9	30.4	23.2	0.0
	大学またはそれ以上	438	0.0	0.5	3.0	88.6	3.7	4.3
	まだわからない	119	0.0	5.0	21.8	47.9	21.0	4.2
ひとり親	中学まで	5	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0
	高校まで	100	0.0	53.0	17.0	13.0	14.0	3.0
	短大・専門学校まで	148	0.0	8.8	66.9	14.2	7.4	2.7
	大学またはそれ以上	305	0.0	1.6	5.2	87.2	4.3	1.6
	まだわからない	160	0.6	12.5	28.8	33.1	23.1	1.9

## ②将来の夢や自己肯定感

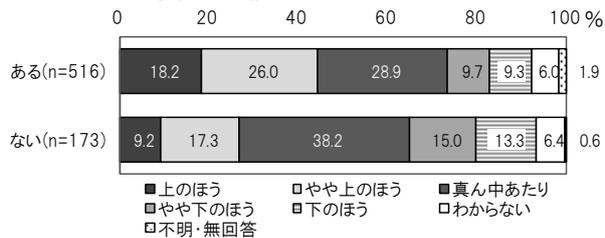
将来の夢の有無については、経済的状況や世帯状況によって大きな差はありません。将来の夢の有無別に学校の成績をみると、一般世帯、ひとり親世帯ともに、夢がある方が成績は良い傾向が見受けられます。(図表2-3-4、2-3-5、2-3-6)

また、「がんばれば、良い結果がでると思う」や「自分の将来が楽しみだ」などの自己肯定感に関する項目については、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた割合が、生活保護世帯では多くなっています。なお、「自分の将来が楽しみだ」と思う自己肯定感が高い層ほど、成績が良い傾向が見受けられます。(図表2-3-7、2-3-8、2-3-9、2-3-10)

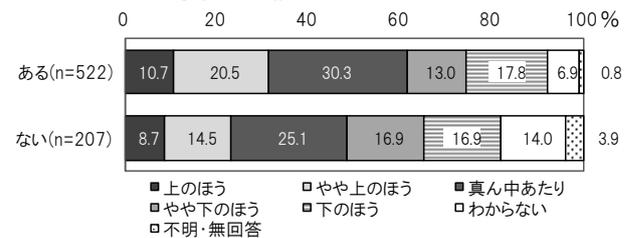
図表2-3-4 (子供票) 将来の夢や、やりたいこと、なりたいたいもの



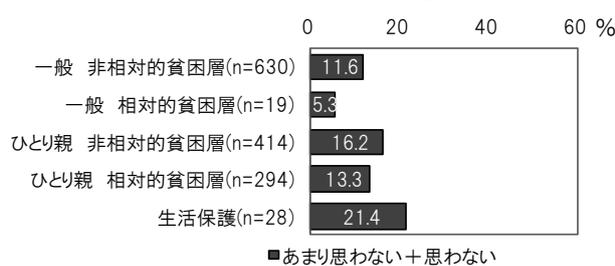
図表2-3-5 一般世帯(子供票) 将来の夢の有無 × 学校の成績



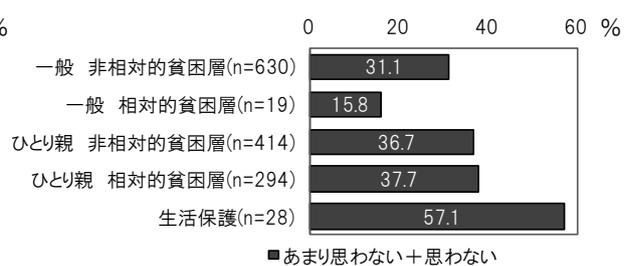
図表2-3-6 ひとり親(子供票) 将来の夢の有無 × 学校の成績



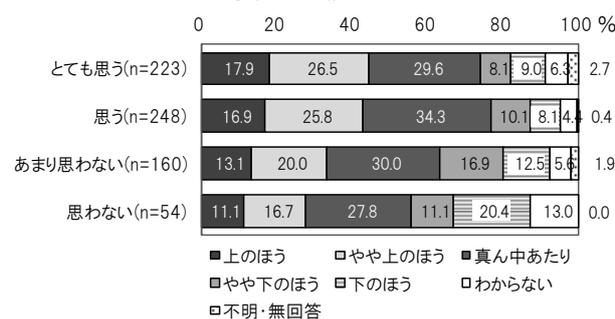
図表2-3-7 (子供票) がんばれば、良い結果がでると思う ~「あまり思わない」+「思わない」割合~



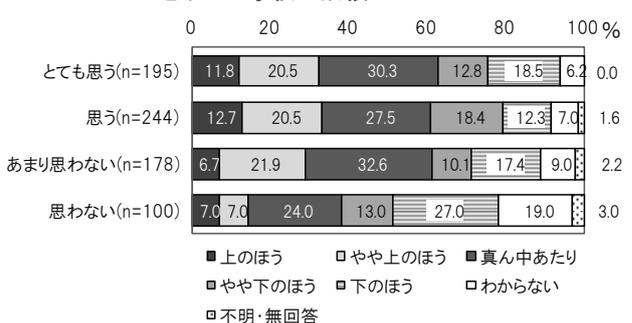
図表2-3-8 (子供票) 自分の将来が楽しみだ ~「あまり思わない」+「思わない」割合~



図表2-3-9 一般世帯(子供票) 自分の将来が楽しみだと思いか × 学校の成績



図表2-3-10 ひとり親(子供票) 自分の将来が楽しみだと思いか × 学校の成績



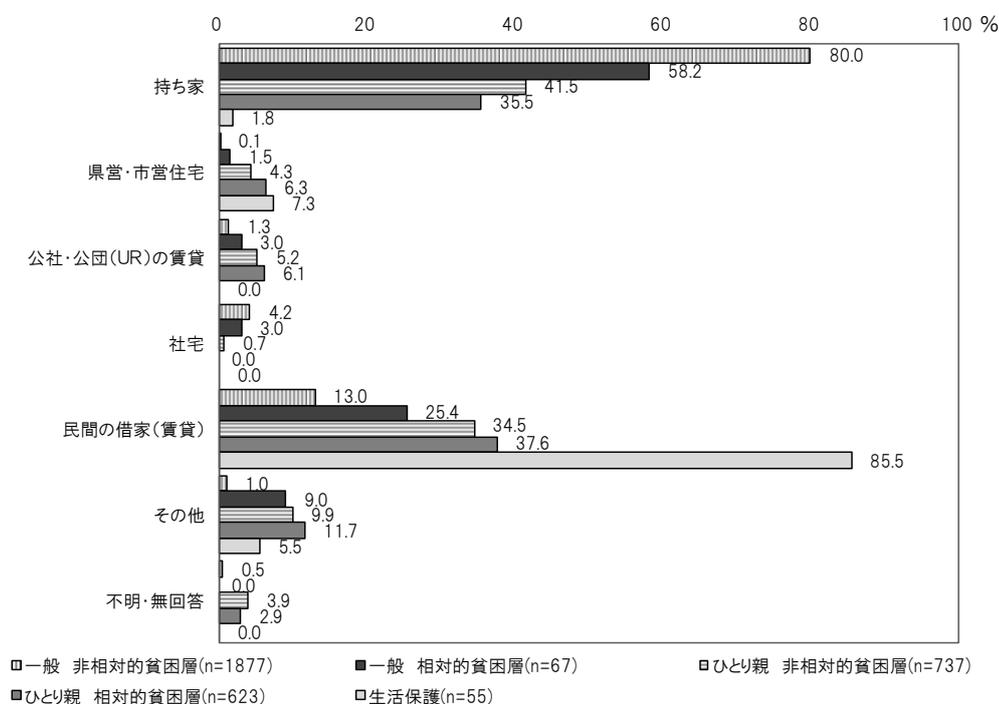
### 3. 家庭の生活の状況

#### (1) 住まい

住まいの種類は、「民間の借家（賃貸）」の割合は一般世帯の非相対的貧困層、一般世帯の相対的貧困層、ひとり親世帯の非相対的貧困層、ひとり親世帯の相対的貧困層、生活保護世帯の順に多くなっており、2室以下の部屋数や50平方メートル未満の部屋の広さの割合も同様の順で多くなっています。（図表3-1-1、3-1-2、3-1-3）

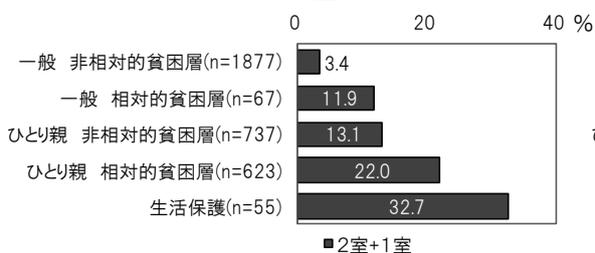
経済的な理由で家賃を支払えなかった経験は、「あった」は一般世帯の相対的貧困層と生活保護世帯では2割前後と多いほか、ひとり親世帯の相対的貧困層においても約1割と非相対的貧困層と比べ多くなっています。（図表3-1-4）

図表3-1-1（保護者票） 住まいの種類



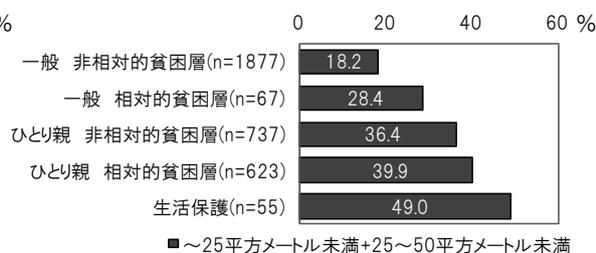
図表3-1-2（保護者票） 部屋数

～「2室以下」の割合～



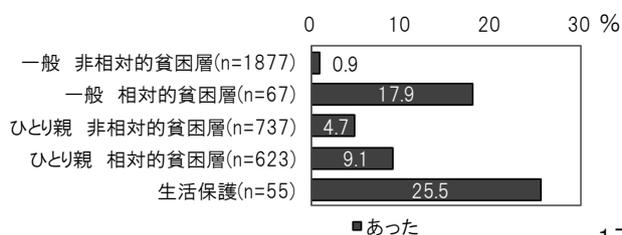
図表3-1-3（保護者票） 部屋の広さ

～「50平方メートル未満」の割合～



図表3-1-4（保護者票） 経済的な理由で支払えなかった経験(家賃)

～「あった」割合～

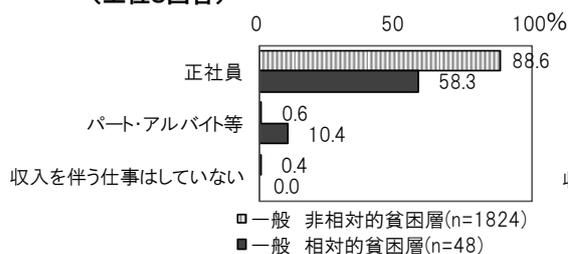


## (2) 就業

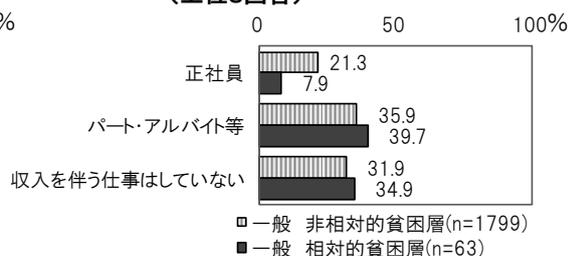
就業状況について、一般世帯では、父親・母親ともに「正社員」が相対的貧困層において少なくなっています。ひとり親世帯については、現在の就業状況としては「正社員」が、ひとり親になる以前に比べ増えているほか、「収入を伴う仕事はしていない」は減っています。なお、ひとり親になる以前も現在も「正社員」は相対的貧困層において少なくなっています。また、生活保護世帯では、父親・母親ともに「収入を伴う仕事はしていない」が最も多くなっています。(図表3-2-1、3-2-2、3-2-3、3-2-4、3-2-5、3-2-6)

就労している保護者のおおむねの帰宅時間は、一般世帯の父親においては、非相対的貧困層では19時から24時の時間帯が多くなっており、相対的貧困層で「19～20時の間」「22～24時の間」「交代制勤務で帰宅時間は決まっていない」が多くなっています。一般世帯の母親においては、経済的状况にかかわらず「18時まで」が多くなっています。ひとり親世帯においては、非相対的貧困層で「18～19時の間」が、相対的貧困層で「18時まで」「18～19時の間」が多くなっています。また、生活保護世帯においては、父親は「18時まで」「18～19時の間」が、母親は「18時まで」が多くなっています。(図表3-2-7、3-2-8、3-2-9)

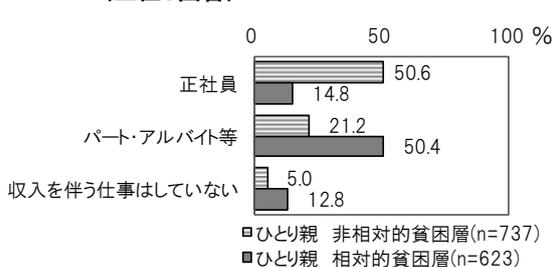
図表3-2-1 一般世帯(保護者票) 父親の就業状況 (上位3回答)



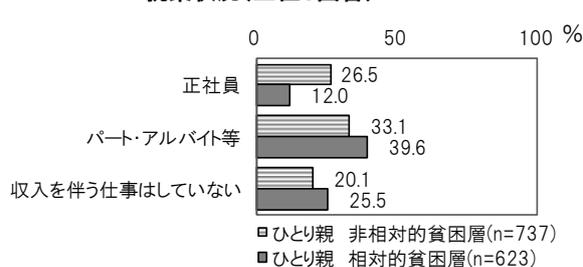
図表3-2-2 一般世帯(保護者票) 母親の就業状況 (上位3回答)



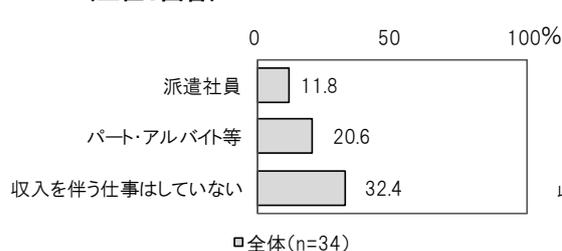
図表3-2-3 ひとり親世帯(保護者票) 現在の就業状況 (上位3回答)



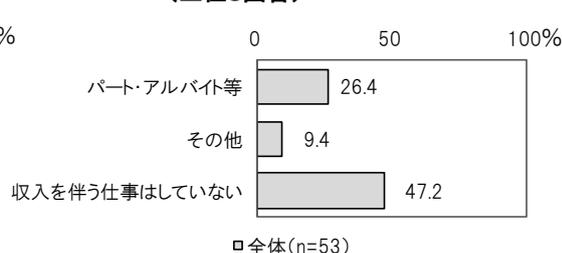
図表3-2-4 ひとり親世帯(保護者票) ひとり親になる以前の就業状況(上位3回答)



図表3-2-5 生活保護世帯(保護者票) 父親の就業状況 (上位3回答)



図表3-2-6 生活保護世帯(保護者票) 母親の就業状況 (上位3回答)



図表3-2-7 (保護者票) おおむねの帰宅時間【父親】

(単位:%)

帰宅時間		n (単位: 人)	18 時まで	18 ～ 19 時の 間	19 ～ 20 時の 間	20 ～ 21 時の 間	21 ～ 22 時の 間	22 ～ 24 時の 間	その他	てい ない 宅 時 間 は 決 ま っ て い な い	交 替 制 勤 務 で 帰 宅 時 間 は 決 ま っ て い な い	不 明 ・ 無 回 答
世帯区分												
一 般	非相対的貧困層	1789	4.1	9.8	19.6	20.7	18.2	16.8	3.4	5.1	2.2	
	相対的貧困層	47	8.5	8.5	19.1	6.4	10.6	17.0	4.3	14.9	10.6	
生活保護		17	29.4	29.4	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	11.8	17.6	

図表3-2-8 (保護者票) おおむねの帰宅時間【母親】

(単位:%)

帰宅時間		n (単位: 人)	18 時まで	18 ～ 19 時の 間	19 ～ 20 時の 間	20 ～ 21 時の 間	21 ～ 22 時の 間	22 ～ 24 時の 間	その他	てい ない 宅 時 間 は 決 ま っ て い な い	交 替 制 勤 務 で 帰 宅 時 間 は 決 ま っ て い な い	不 明 ・ 無 回 答
世帯区分												
一 般	非相対的貧困層	1197	53.7	18.0	6.5	2.3	0.3	0.3	9.9	3.7	5.2	
	相対的貧困層	40	50.0	15.0	5.0	2.5	5.0	0.0	10.0	5.0	7.5	
生活保護		20	35.0	5.0	0.0	10.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	

図表3-2-9 ひとり親(保護者票) おおむねの帰宅時間

(単位:%)

帰宅時間		n (単位: 人)	18 時まで	18 ～ 19 時の 間	19 ～ 20 時の 間	20 ～ 21 時の 間	21 ～ 22 時の 間	22 ～ 24 時の 間	その他	てい ない 宅 時 間 は 決 ま っ て い な い	交 替 制 勤 務 で 帰 宅 時 間 は 決 ま っ て い な い	不 明 ・ 無 回 答
世帯区分												
ひ と り 親	非相対的貧困層	661	20.9	35.7	19.5	7.1	2.4	2.3	3.0	5.6	3.5	
	相対的貧困層	502	34.9	32.1	10.6	4.8	1.8	1.0	5.6	5.4	4.0	

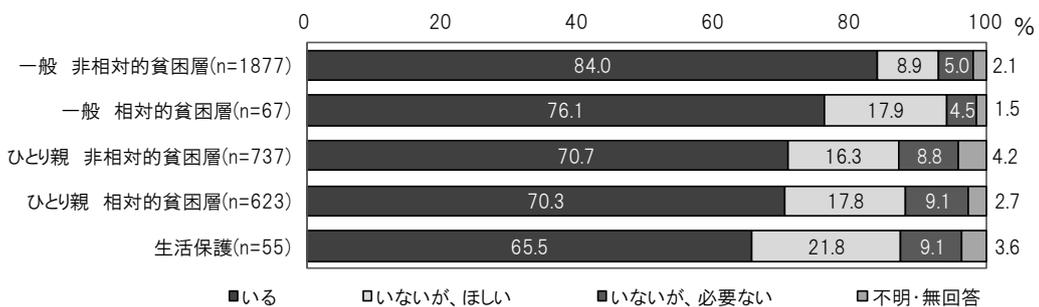
### (3) 相談・情報源

#### ①相談

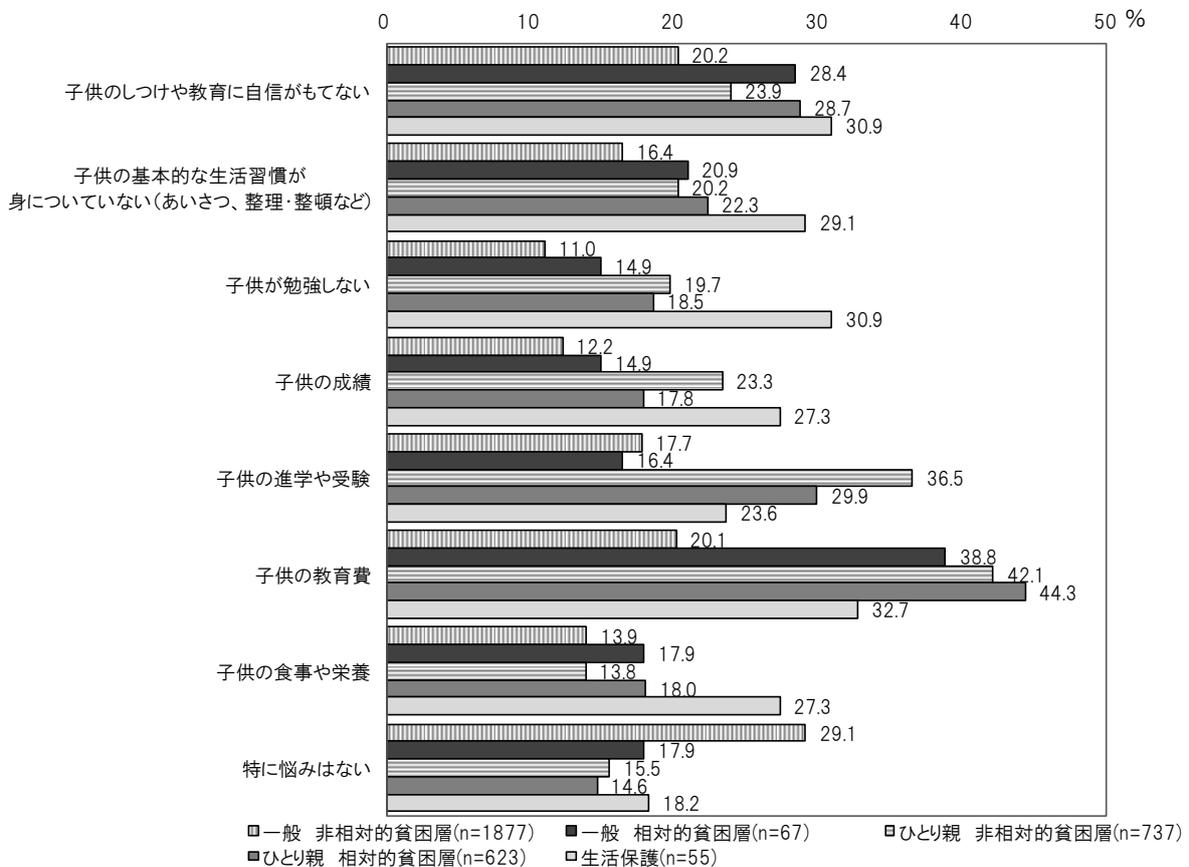
子育ての悩みを心おきなく相談できる相手が、現在「いないが、ほしい」割合は、一般世帯の非相対的貧困層以外の世帯では約2割と多くなっています。(図表3-3-1)

現在の悩みは、「子供の教育費」の割合が一般世帯の相対的貧困層・ひとり親世帯において多くなっています。また、生活保護世帯では「子供の基本的な生活習慣が身についていない(あいさつ、整理・整頓など)」「子供が勉強しない」「子供の食事や栄養」の割合が、ひとり親世帯の非相対的貧困層では「子供の進学や受験」の割合が多くなっています。(図表3-3-2)

図表3-3-1 (保護者票) 相談相手の有無



図表3-3-2 (保護者票) 現在悩んでいること(上位8回答)

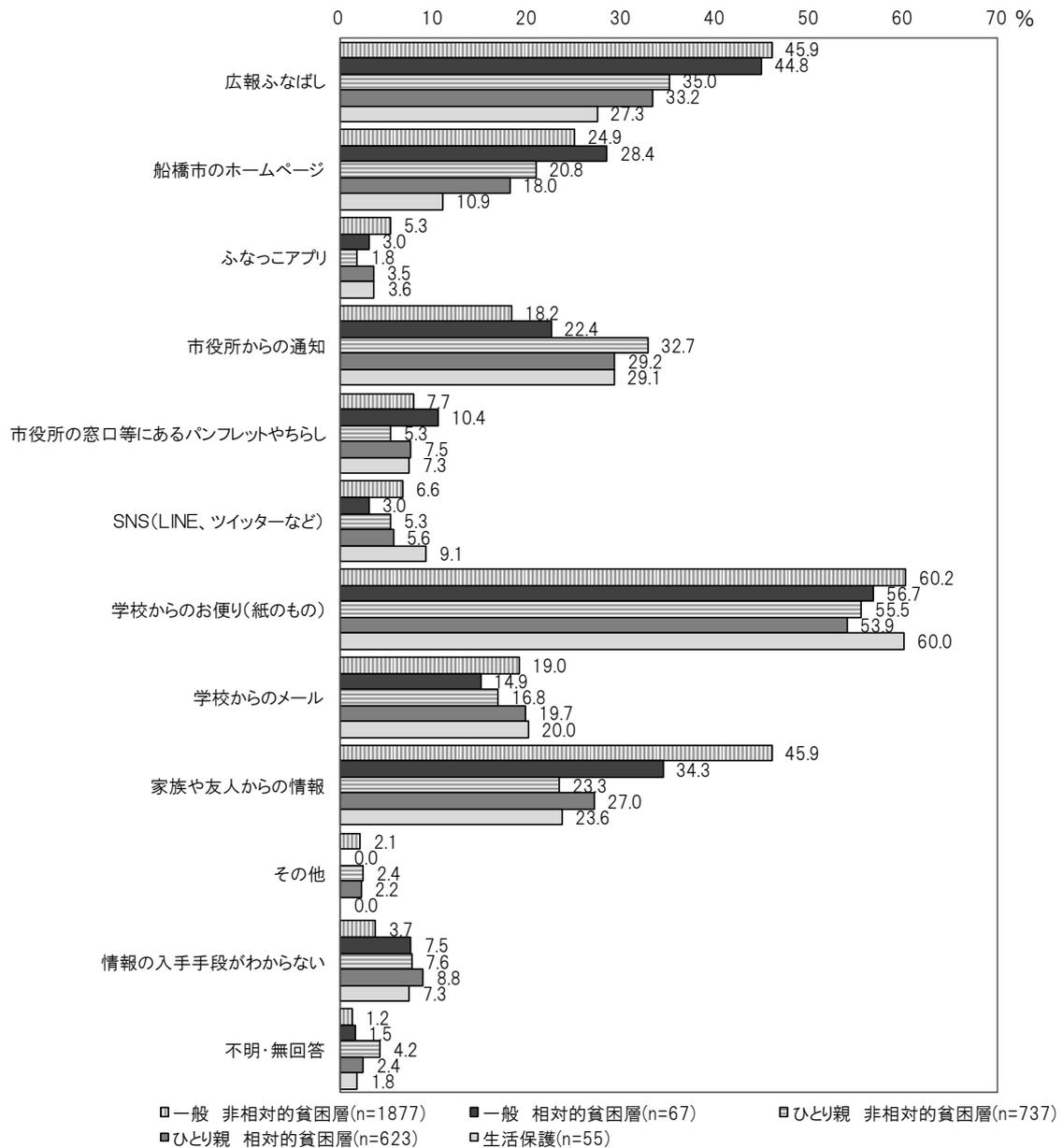


## ②子育て関係の情報源

子供に関する施策などの情報について、「学校からのお便り（紙のもの）」の割合は、すべての世帯で5割を超えています。一方で、「情報の入手手段がわからない」割合は、経済的状況や世帯状況に関係なく、すべての世帯において一定数いることがわかります。（図表3-3-3）

情報源としては、一般世帯では「広報ふなばし」や「船橋市のホームページ」、「家族や友人からの情報」などが多い反面、ひとり親世帯と生活保護世帯では「市役所からの通知」が一般世帯に比べ多くなっています。（図表3-3-3）

図表3-3-3（保護者票） 子育て関係の情報源



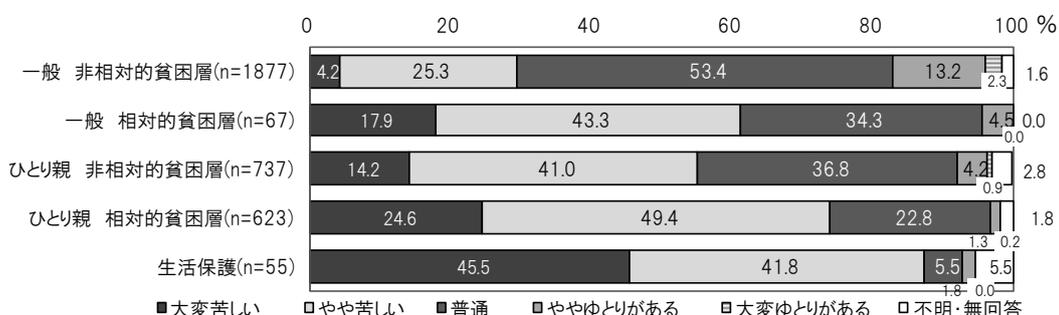
## 4. 家計の状況

### (1) 暮らし向き

暮らしの状況が「大変苦しい」割合は、一般世帯、ひとり親世帯ともに非相対的貧困層に比べ相対的貧困層で多くなっています。(図表4-1-1)

電話料金や電気料金などの支払い困難経験別に、経済的理由のために世帯にないものを見ると、一般世帯において支払困難経験が1つ以上該当する世帯では、「インターネットにつながるパソコン」「新聞の定期購読(ネット含む)」「急な出費のための貯金(5万円以上)」などが、0(ない)に比べ多くなっています。その他、ひとり親世帯では0(ない)でも「あてはまるものはない」が4割弱と一般世帯と比べると少なくなっています。(図表4-1-2)

図表4-1-1 (保護者票) 暮らしの状況



図表4-1-2 (保護者票) 支払い困難経験×経済的理由のために世帯にないもの(上位5回答)

(単位:%)

ないもの 困難経験	n (単位:人)	インターネットに つながるパソコン	新聞の定期購 読(ネット含む)	世帯人数分のベ ッドまたは布団	急な出費のため の貯金(5万円 以上)	あてはまるもの はない
一般						
0(ない)	1898	4.5	14.3	1.5	4.7	72.3
1	75	21.3	36.0	10.7	54.7	22.7
2	20	15.0	25.0	10.0	50.0	10.0
3	9	33.3	66.7	22.2	77.8	0.0
4	10	70.0	70.0	0.0	50.0	10.0
5	9	44.4	44.4	11.1	88.9	0.0
6	9	33.3	44.4	22.2	77.8	22.2
7	7	28.6	28.6	28.6	71.4	0.0
ひとり親						
0(ない)	1082	22.1	29.5	5.0	19.4	38.6
1	120	30.0	35.8	9.2	61.7	10.0
2	67	41.8	40.3	23.9	65.7	7.5
3	41	41.5	41.5	14.6	70.7	12.2
4	31	51.6	45.2	19.4	90.3	0.0
5	37	48.6	43.2	18.9	94.6	0.0
6	38	50.0	57.9	23.7	86.8	2.6
7	4	50.0	50.0	25.0	100.0	0.0

※困難経験とは、保護者票の一般世帯(問43)、ひとり親世帯(問45)の「あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で以下のA～Gのサービス・料金について支払えないことがありましたか。」という設問に対し、「あった」と回答した数の合計を表したものです。

A. 電話料金、B. 電気料金、C. ガス料金、D. 水道料金、E. 家賃、F. 住宅ローン、G. その他の支払い

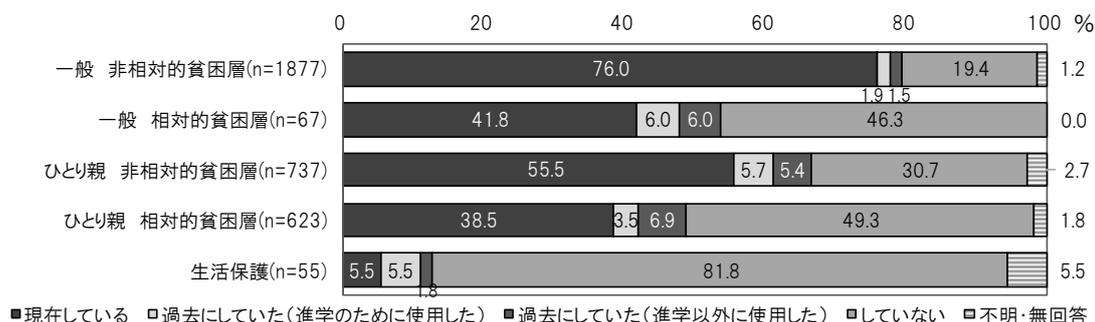
## (2) 教育費

### ①教育費

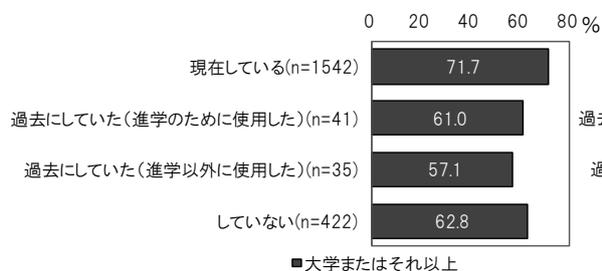
進学にかかる積立や学資保険の加入については、一般世帯の非相対的貧困層以外の世帯では「していない」割合が多くなっています。また、教育費の準備状況別に進学意向をみると、積立や学資保険の加入などを「現在している」層では、「大学またはそれ以上」の割合は一般世帯で約7割、ひとり親世帯で約6割と多くなっています。(図表4-2-1、4-2-2、4-2-3)

一般世帯の非相対的貧困層以外の世帯では「就学のための経済的支援」や「子供の就学にかかる費用の軽減」の割合が5割を超え、ニーズが多くなっています。(図表4-2-4、4-2-5)

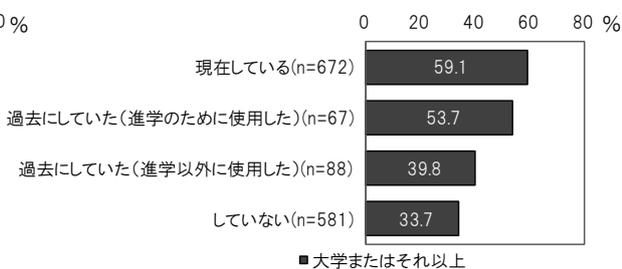
図表4-2-1 (保護者票) 進学のための積立・学資保険の加入状況



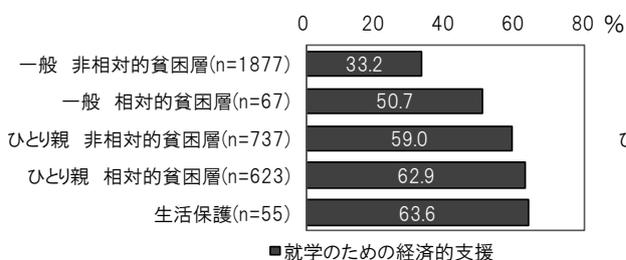
図表4-2-2 一般世帯(保護者票) 教育費の準備状況 × 保護者が受けさせたい教育段階(進学意向) ~「大学またはそれ以上」の割合~



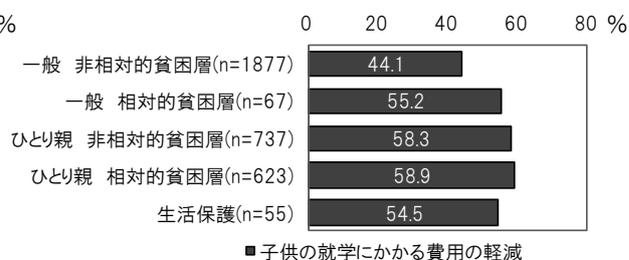
図表4-2-3 ひとり親世帯(保護者票) 教育費の準備状況 × 保護者が受けさせたい教育段階(進学意向) ~「大学またはそれ以上」の割合~



図表4-2-4 (保護者票) 子供にとって必要な支援 ~「就学のための経済的支援」の割合~



図表4-2-5 (保護者票) 現在必要な支援 ~「子供の就学にかかる費用の軽減」の割合~



## ②教育費等の負担感

子供の義務教育期間にかかる経費で、最も負担に感じるものは、一般世帯、ひとり親世帯ともに非相対的貧困層では「塾関係」が多くなっています。また、ひとり親世帯の相対的貧困層では「制服・靴・鞆」「部活」が多くなっています。（図表4-2-6）

図表4-2-6（保護者票）子供の義務教育期間にかかる経費で、最も負担に感じる(感じた)もの

単位:件	合計	一般 非相対的 貧困層	一般 相対的 貧困層	ひとり親 非相対的 貧困層	ひとり親 相対的 貧困層	生活保護
塾関係	476	286	4	108	58	2
習い事	311	227	5	46	16	1
制服・靴・鞆	288	108	2	89	75	5
部活	235	67	1	89	71	3
保育・幼稚園代	197	156	6	13	11	0
学費・その他学校関係	193	98	2	31	46	2
学用品・教材費	171	63	5	45	46	7
給食費・昼食代	152	79	5	30	26	3
進学費用(受験代など)	141	60	0	37	35	4
食費・衣類費全般	129	46	3	36	32	5
家賃・生活費	87	53	2	15	12	1
修学旅行	83	21	0	27	29	4
教育費全般	63	31	3	15	8	1
医療費・介護費	36	22	0	8	3	0
交通費	35	13	0	6	14	0
放課後学童・ルーム代	28	8	0	12	8	0
校外学習	19	5	0	5	4	3
子供の交際費・娯楽費	16	2	0	2	10	2
PTA会費	15	2	1	3	5	2
その他	81	53	4	13	8	1
特になし	50	19	0	12	17	0

※自由記述の内容を該当する項目に割り振ったものです。(複数回答扱い)

※対象として、現在未就学の子供を持つ保護者も含まれています。

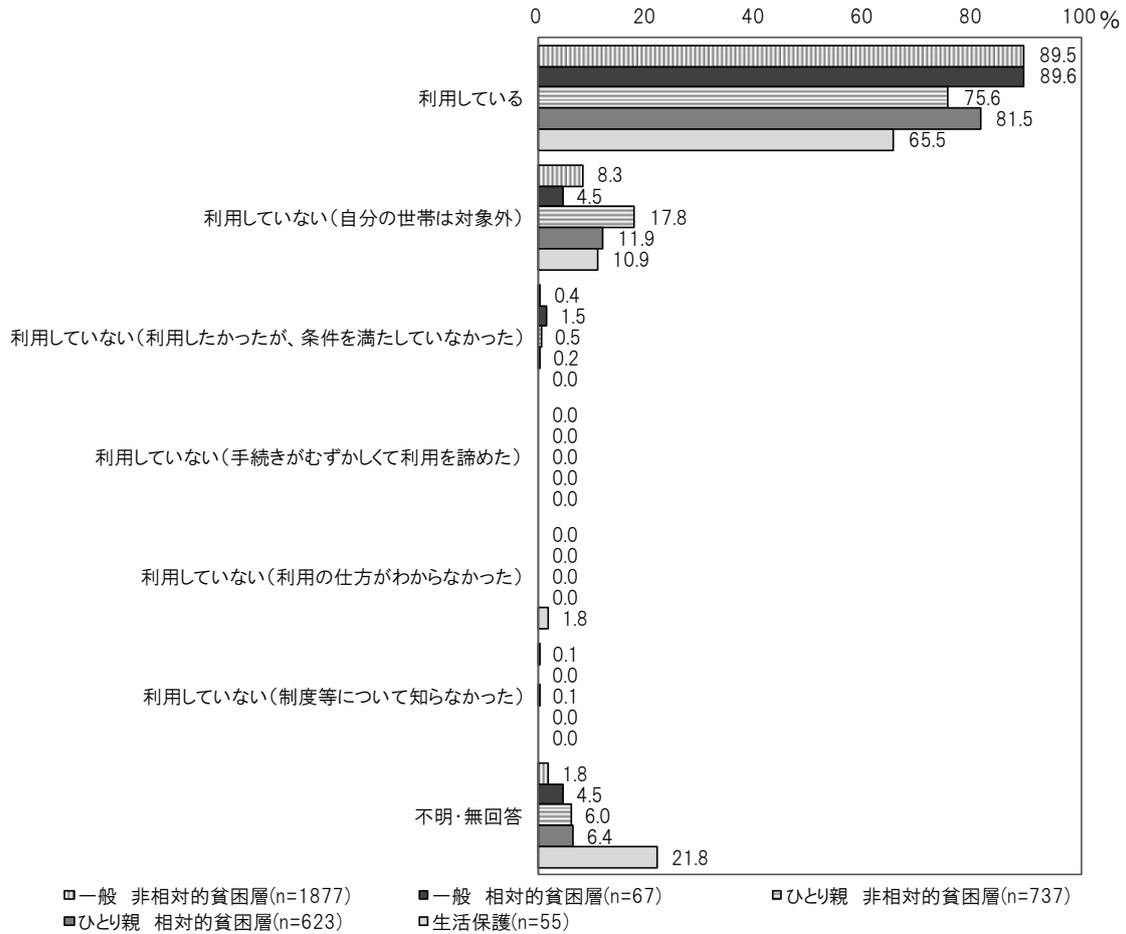
※収入に関する設問に回答していない場合、非相対的貧困層と相対的貧困層に分類できないため、合計以外の欄には含めていません。なお、負担に感じた項目の「合計」数には、収入に関する設問に回答していない場合も含めています。

### (3) 支援制度の利用状況

#### ①児童手当

児童手当を利用していない理由は「利用の仕方がわからなかった」が生活保護世帯においてわずかですがみられます。また、一般世帯の非相対的貧困層とひとり親世帯の非相対的貧困層においては「制度等について知らなかった」がごくわずかですがみられます。(図表 4-3-1)

図表4-3-1 (保護者票) 児童手当受給状況

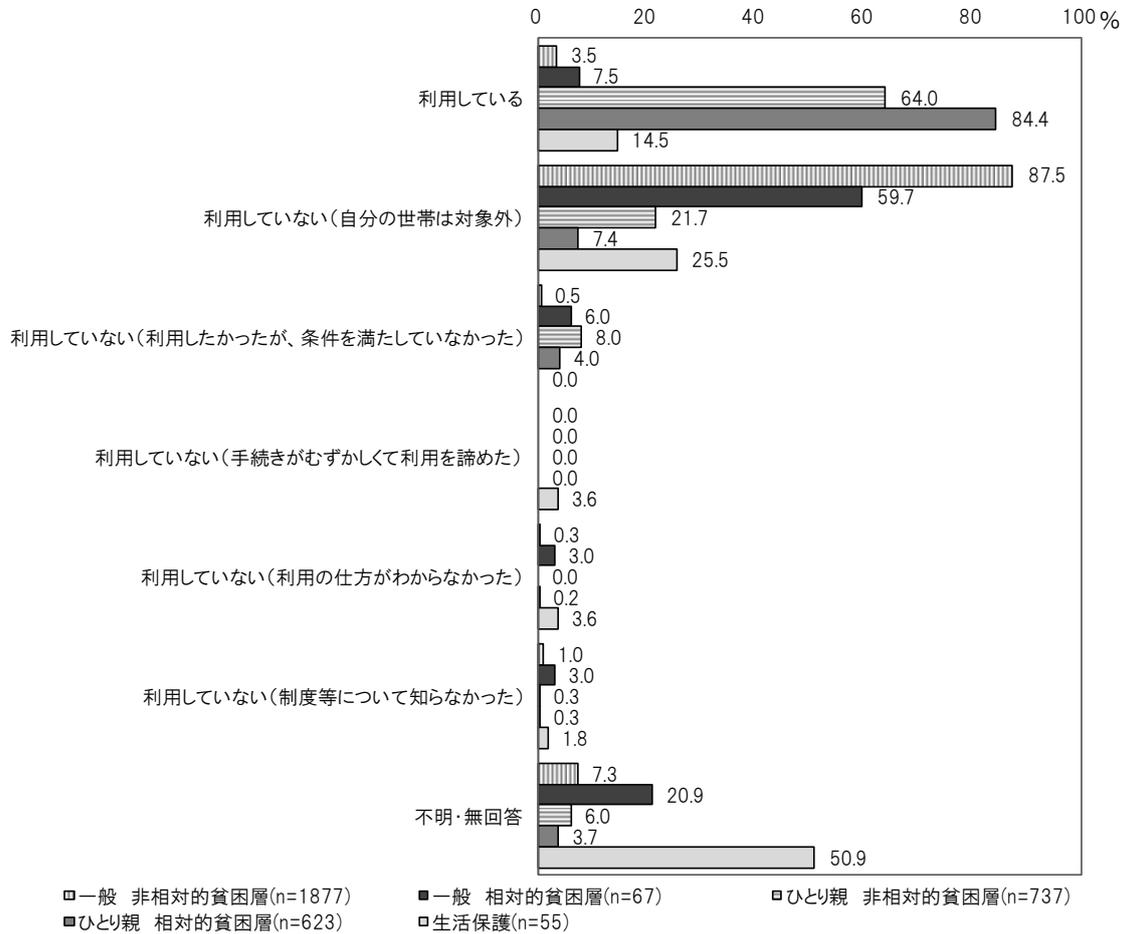


※「児童手当」は、中学3年生修了前(15歳に達した3月末日)までのお子さんを養育している方に支給する制度です。

## ②児童扶養手当

児童扶養手当を利用していない理由は「制度等について知らなかった」が、対象となるひとり親世帯において、わずかですがみられます。（図表4-3-2）

図表4-3-2（保護者票）児童扶養手当受給状況

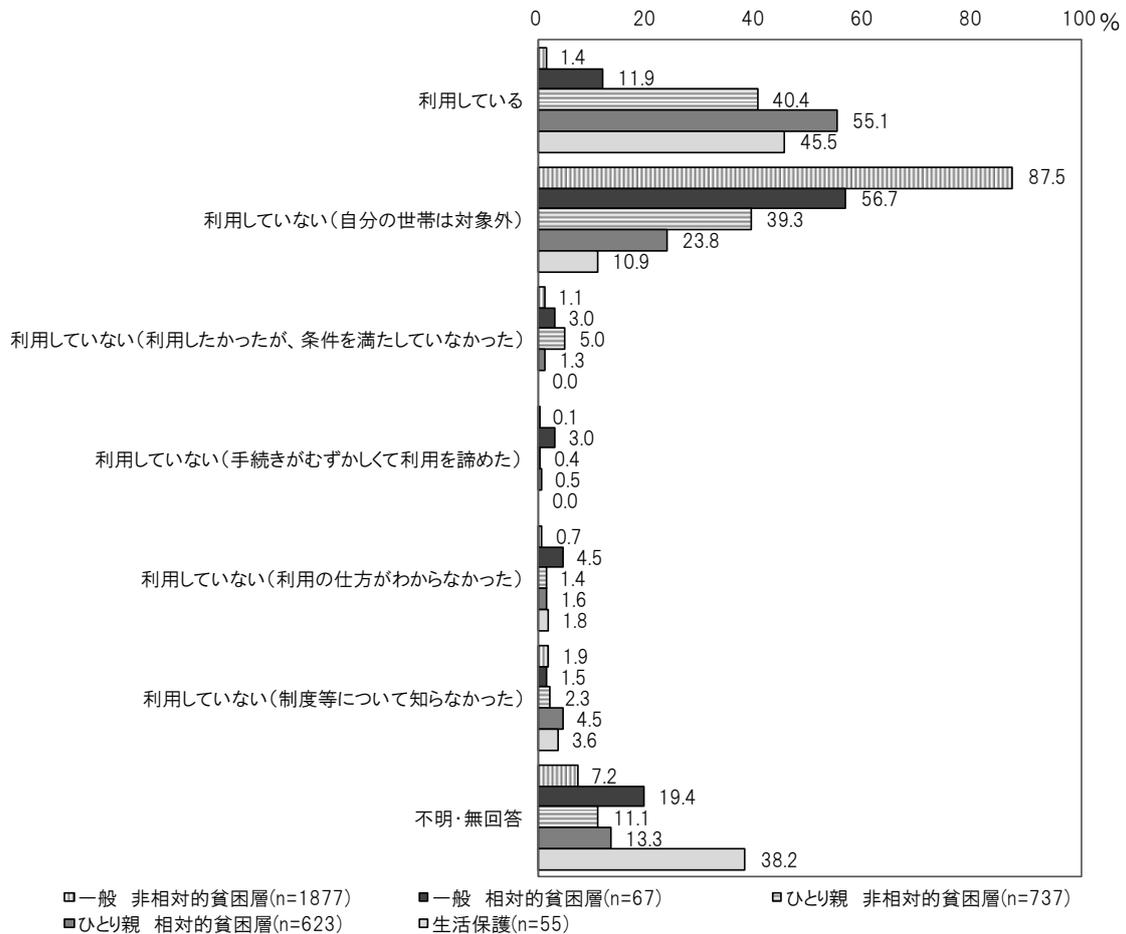


※「児童扶養手当」は、ひとり親世帯等で、18歳に達した年度末(一定以上の障害のある児童は20歳)までの児童を養育している方に支給する制度です。

### ③就学援助

就学援助を利用していない理由は「利用の仕方がわからなかった」「制度等について知らなかった」が、すべての世帯においてわずかですがみられます。また、一般世帯とひとり親世帯においては「手続きがむずかしくて利用を諦めた」についてもわずかですがいることがわかります。(図表4-3-3)

図表4-3-3 (保護者票) 就学援助受給状況



※「就学援助」は、経済的な理由で義務教育を受けさせることが困難な保護者に対して、学校で必要となる諸経費の一部を援助する制度です。

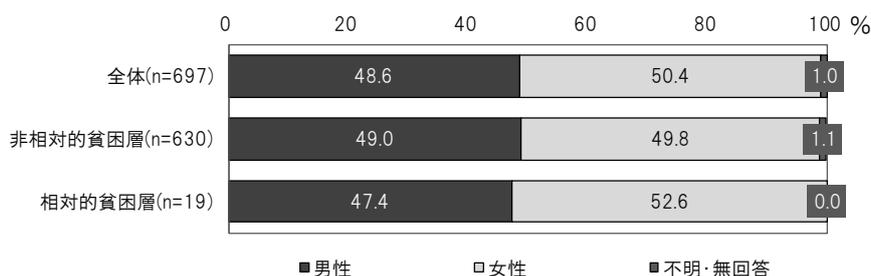
# 第3章 一般世帯調査結果

## 1. 子供票

### (1) あなたのことについて

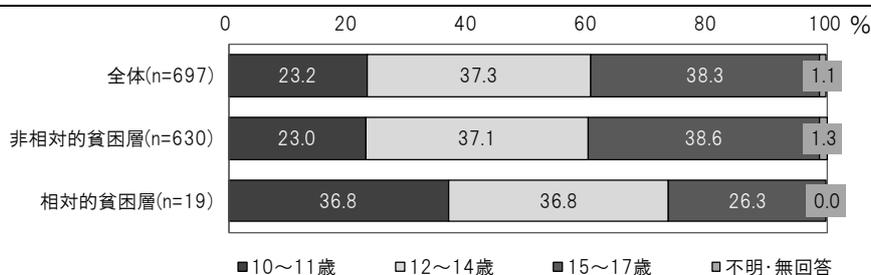
問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

○性別について全体では、「女性」が50.4%、「男性」が48.6%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



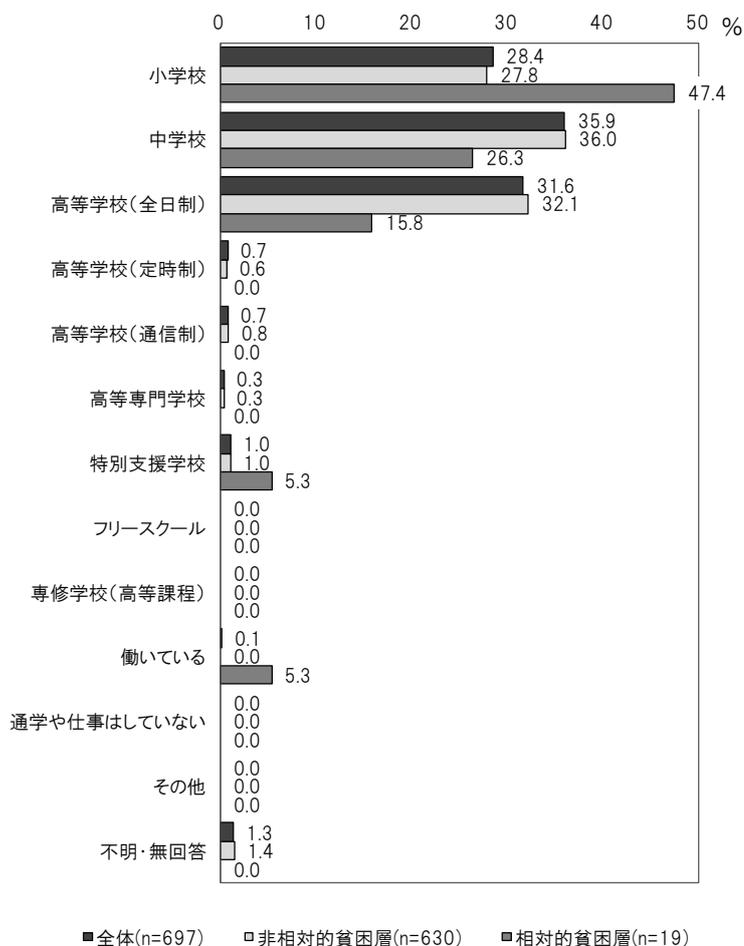
問2 あなたの年齢を教えてください。(数字を記入)

○年齢について全体では、「15～17歳」が38.3%と最も多く、次いで「12～14歳」が37.3%、「10～11歳」が23.2%となっています。  
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「10～11歳」が36.8%と特に多く、「15～17歳」が26.3%と特に少なくなっています。



問3 今通っている学校や仕事のことについて教えてください。(あてはまる番号1つに○)

○今通っている学校や仕事のことについて全体では、「中学校」が35.9%と最も多く、次いで「高等学校(全日制)」が31.6%、「小学校」が28.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「小学校」が47.4%、「特別支援学校」と「働いている」がともに5.3%と多く、「中学校」が26.3%とやや少なく、「高等学校(全日制)」が15.8%と特に少なくなっています。

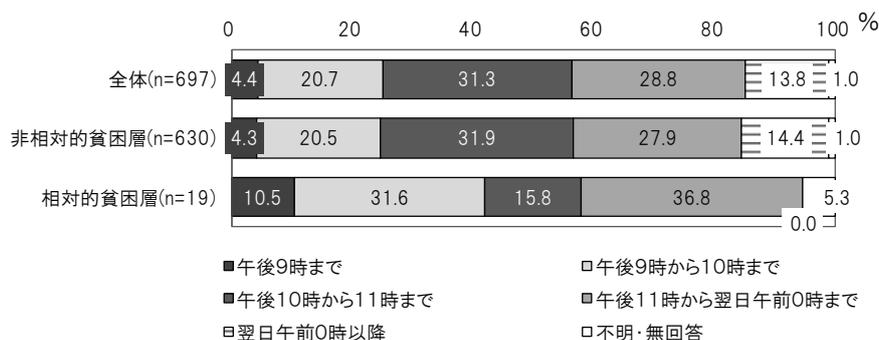


## (2) ふだんの生活について

問4 あなたは、ふだん、何時頃に寝ていますか。(あてはまる番号1つに○)

○ふだん、何時頃に寝ているかについて全体では、「午後10時から11時まで」が31.3%と最も多く、次いで「午後11時から翌日午前0時まで」が28.8%、「午後9時から10時まで」が20.7%となっています。

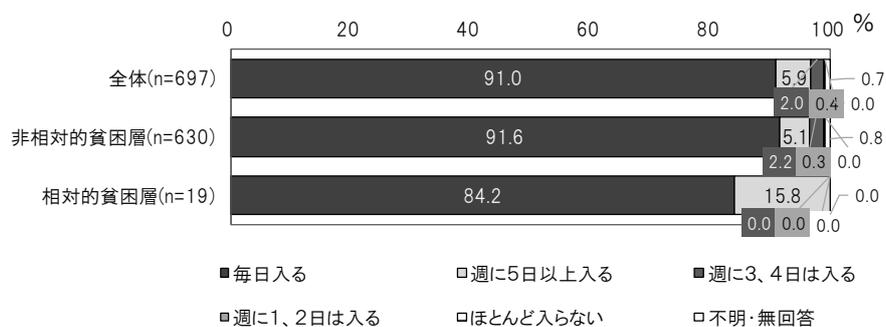
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「午後9時から10時まで」が31.6%と特に多く、「翌日午前0時以降」が0.0%と特に少なくなっています。



問5 あなたは、1週間にお風呂(シャワーのみの場合も含む)にどれくらい入っていますか。(あてはまる番号1つに○)

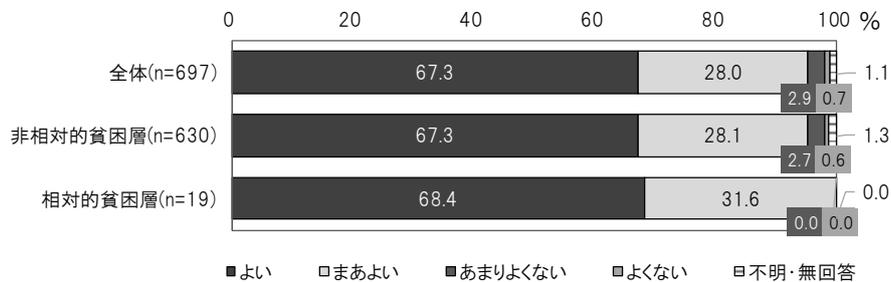
○1週間にお風呂(シャワーのみの場合も含む)にどれくらい入っているかについて全体では、「毎日入る」が91.0%と最も多く、次いで「週に5日以上入る」が5.9%、「週に3、4日は入る」が2.0%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「毎日入る」が84.2%とやや少なく、「週5日以上入る」が15.8%と特に多くなっています。



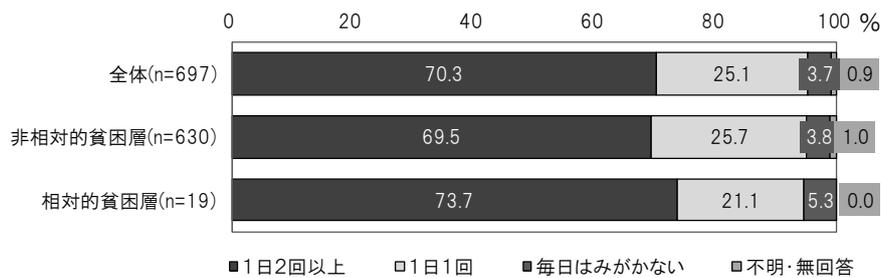
問6 あなたは、現在の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

○現在の健康状態についてどう感じているかについて全体では、「よい」が67.3%と最も多く、次いで「まあよい」が28.0%、「あまりよくない」が2.9%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問7 あなたは、歯みがきをどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

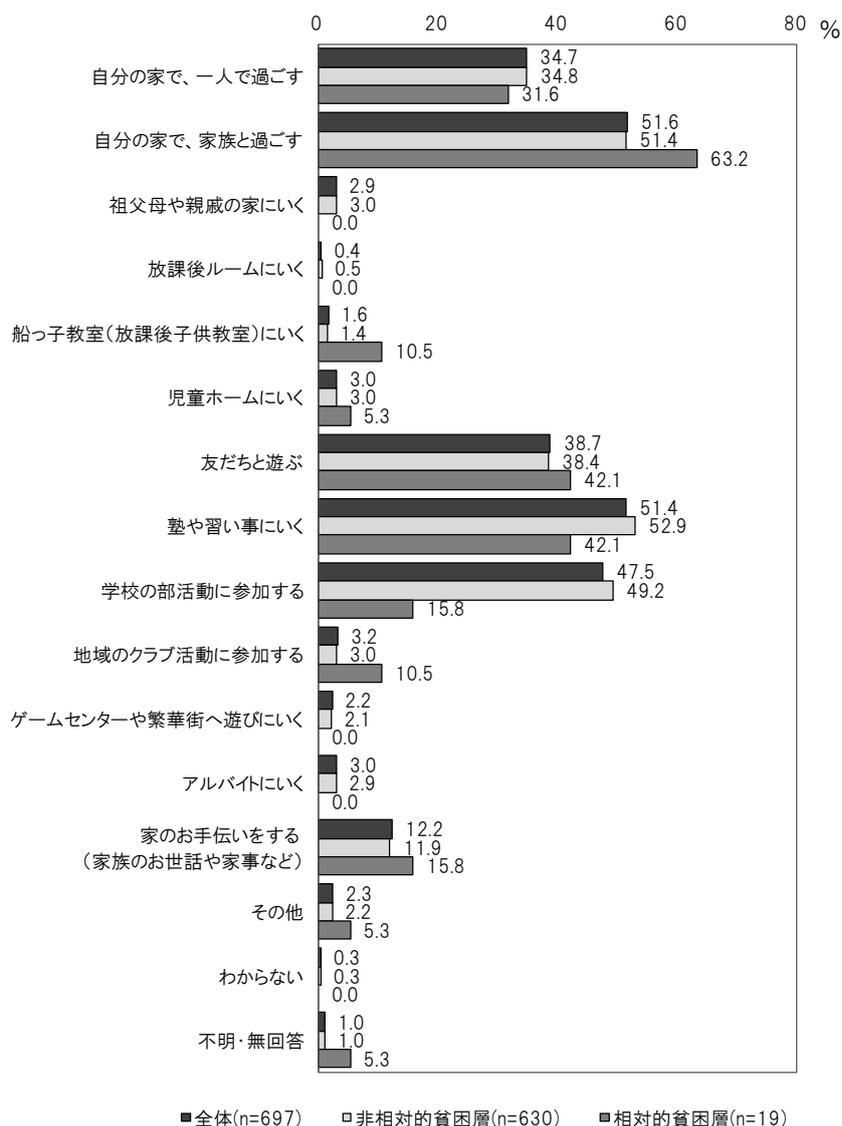
○歯みがきをどれくらいしているかについて全体では、「1日2回以上」が70.3%と最も多く、次いで「1日1回」が25.1%、「毎日はみがかない」が3.7%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問8 学校に通っている方にお聞きします。あなたは、平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いですか。(あてはまる番号すべてに○)

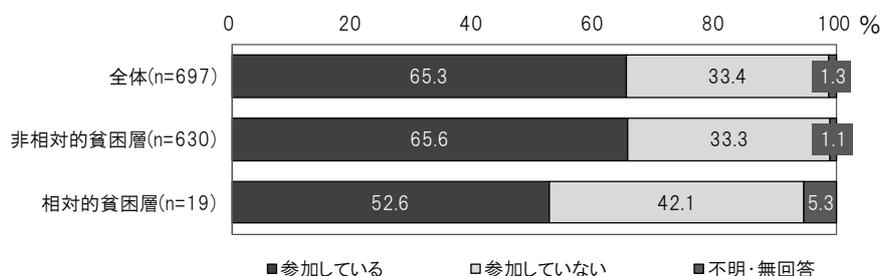
○平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いかについて全体では、「自分の家で、家族と過ごす」が51.6%と最も多く、次いで「塾や習い事に行く」が51.4%、「学校の部活動に参加する」が47.5%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「自分の家で、家族と過ごす」が63.2%と特に多く、「塾や習い事に行く」が42.1%、「学校の部活動に参加する」が15.8%と特に少なくなっています。



問9 あなたは、現在、学校の部活動や地域のクラブ活動に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

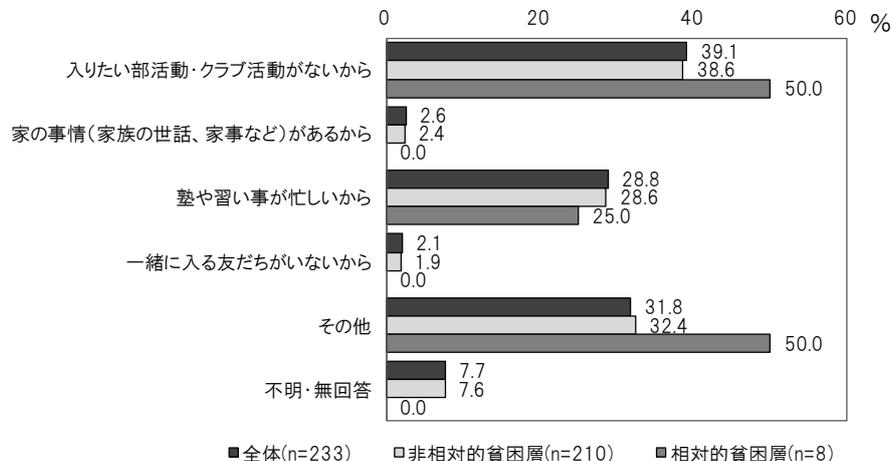
○現在、学校の部活動や地域のクラブ活動に参加しているかについて全体では、「参加している」が65.3%、「参加していない」が33.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「参加している」が52.6%と特に少なくなっています。



問9で「2. 参加していない」と答えた人におききします。

問9-1 その理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

○現在、学校の部活動や地域のクラブ活動に参加していない理由について全体では、「入りたい部活動・クラブ活動がないから」が39.1%と最も多く、次いで「その他」が31.8%、「塾や習い事が忙しいから」が28.8%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「入りたい部活動・クラブ活動がないから」が50.0%、「その他」が50.0%と特に多くなっています。

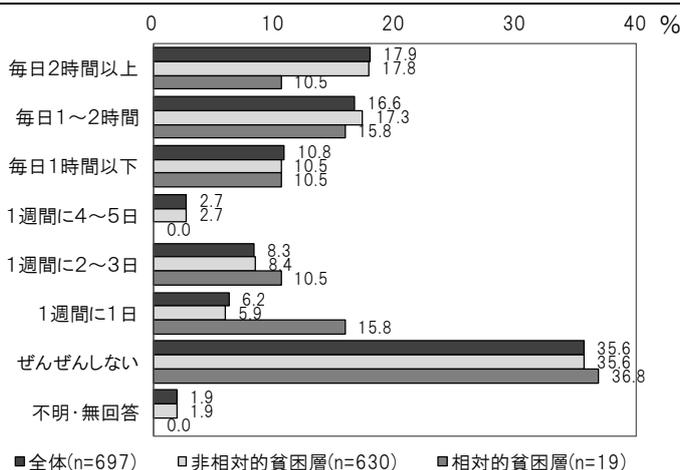


問 10 あなたは、以下の活動をふだんどれくらいしますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

A. ゲーム機で遊ぶ

○ふだんどれくらいゲーム機で遊ぶかについて全体では、「ぜんぜんしない」が35.6%と最も多く、次いで「毎日2時間以上」が17.9%、「毎日1～2時間」が16.6%となっています。

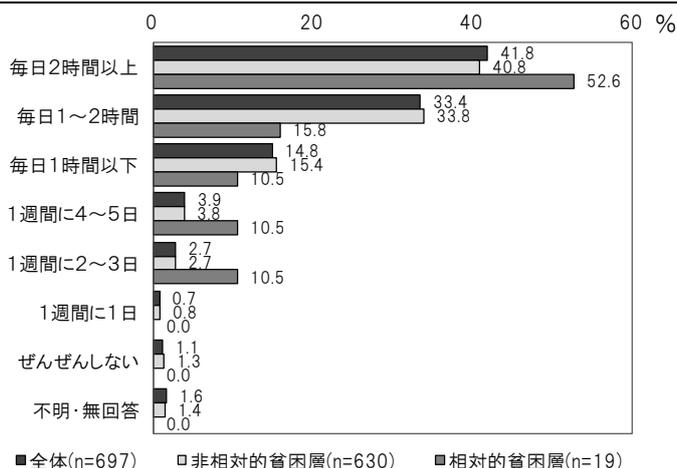
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「毎日2時間以上」が10.5%とやや少なく、「1週間に1日」が15.8%とやや多くなっています。



B. テレビ・インターネットをみる

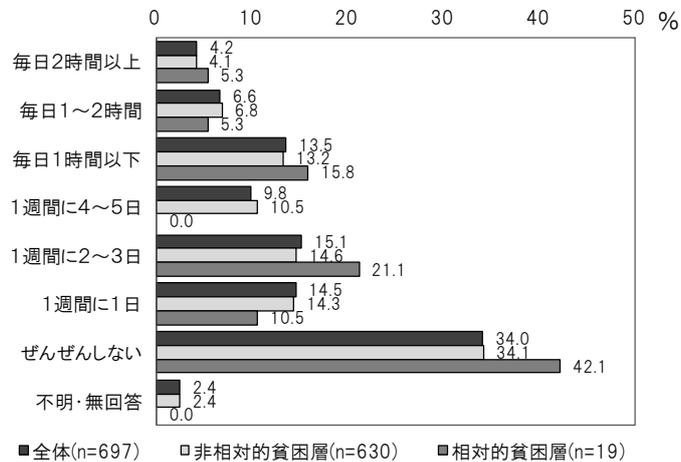
○ふだんどれくらいテレビ・インターネットをみるかについて全体では、「毎日2時間以上」が41.8%と最も多く、次いで「毎日1～2時間」が33.4%、「毎日1時間以下」が14.8%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「毎日2時間以上」が52.6%と特に多く、「毎日1～2時間」が15.8%と特に少なくなっています。



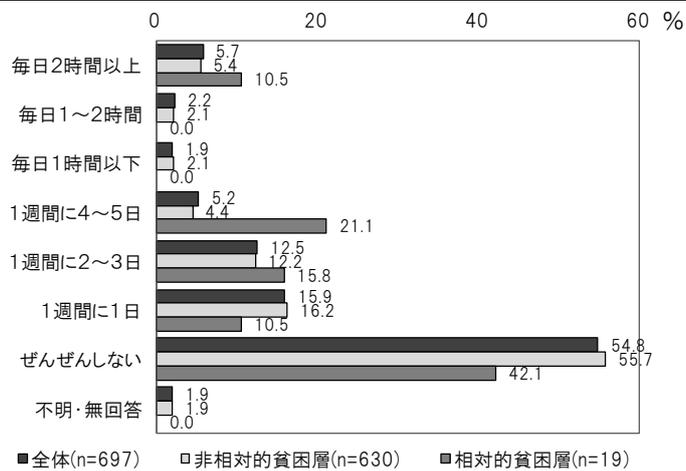
### C. 読書（電子書籍をふくむ。雑誌やマンガはふくまない）

- ふだんどれくらい読書（電子書籍をふくむ。雑誌やマンガはふくまない）をするかについて全体では、「ぜんぜんしない」が34.0%と最も多く、次いで「1週間に2～3日」が15.1%、「1週間に1日」が14.5%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ぜんぜんしない」が42.1%とやや多くなっています。



### D. 公園など外で遊ぶ

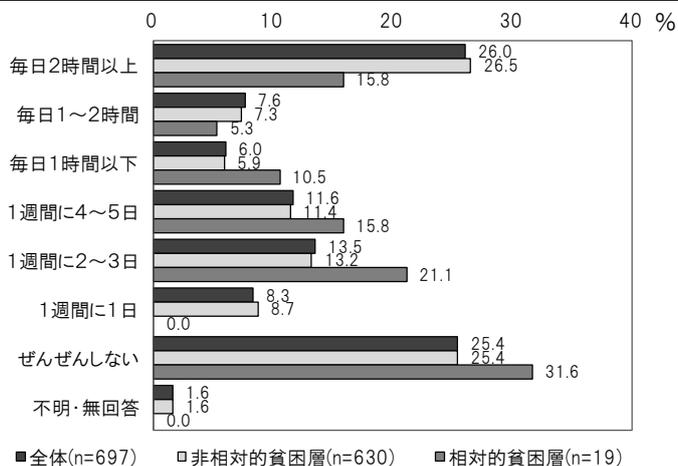
- ふだんどれくらい公園など外で遊ぶかについて全体では、「ぜんぜんしない」が54.8%と最も多く、次いで「1週間に1日」が15.9%、「1週間に2～3日」が12.5%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「1週間に4～5日」が21.1%と特に多く、「ぜんぜんしない」が42.1%と特に少なくなっています。



### E. 30分以上からだを動かす運動

○ふだんどれくらい30分以上からだを動かす運動をしているかについて全体では、「毎日2時間以上」が26.0%と最も多く、次いで「ぜんぜんしない」が25.4%、「1週間に2～3日」が13.5%となっています。

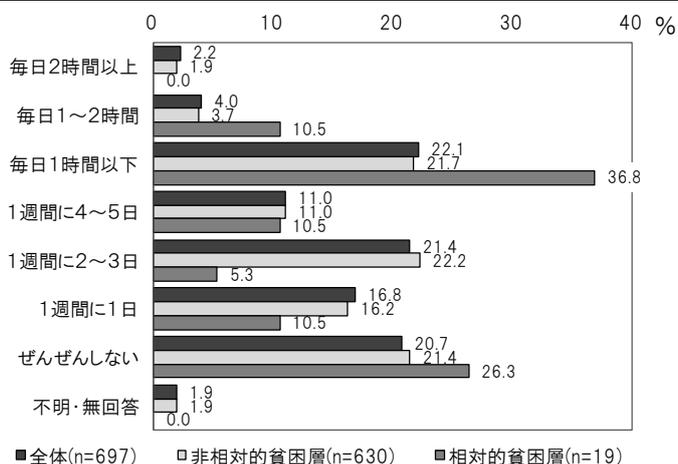
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「毎日2時間以上」が15.8%と特に少なく、「ぜんぜんしない」が31.6%とやや多くなっています。



### F. 家のお手伝い（洗濯、掃除、料理、片付けなど）

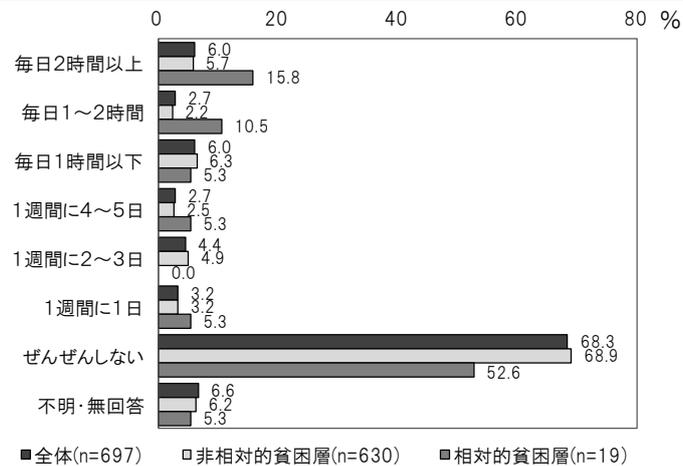
○ふだんどれくらい家のお手伝い（洗濯、掃除、料理、片付けなど）をしているかについて全体では、「毎日1時間以下」が22.1%と最も多く、次いで「1週間に2～3日」が21.4%、「ぜんぜんしない」が20.7%となっています。

○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「毎日1時間以下」が36.8%と特に多くなっています。



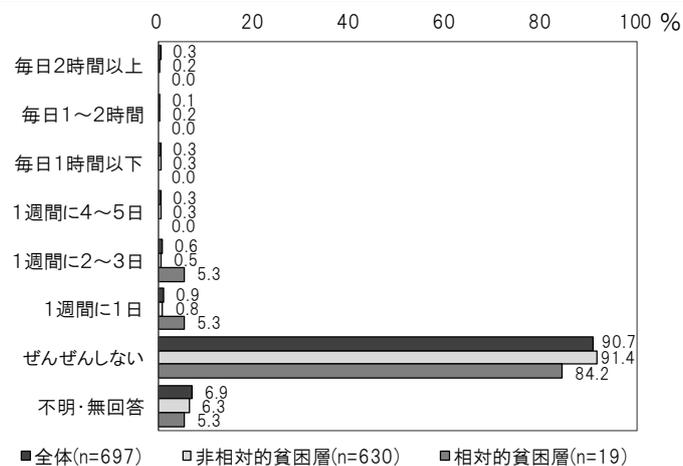
## G. 兄弟姉妹の世話

- ふだんどれくらい兄弟姉妹の世話をしているかについて全体では、「ぜんぜんしない」が68.3%と最も多く、次いで「毎日2時間以上」と「毎日1時間以下」がともに6.0%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「毎日2時間以上」が15.8%と特に多く、「ぜんぜんしない」が52.6%と特に少なくなっています。



## H. 祖父母の介護

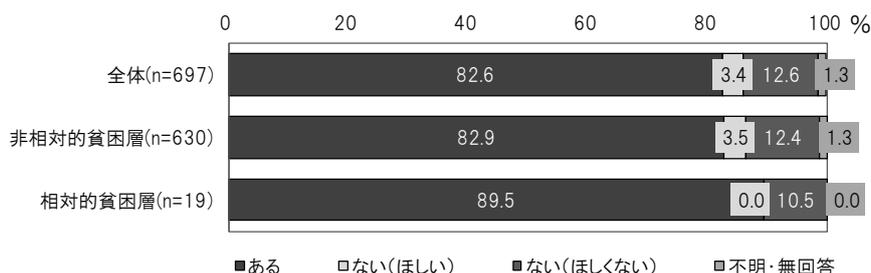
- ふだんどれくらい祖父母の介護をしているかについて全体では、「ぜんぜんしない」が90.7%と最も多くなっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ぜんぜんしない」が84.2%とやや少なく、「1週間に2~3日」と「1週間に1日」がともに5.3%となっています。



問 11 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

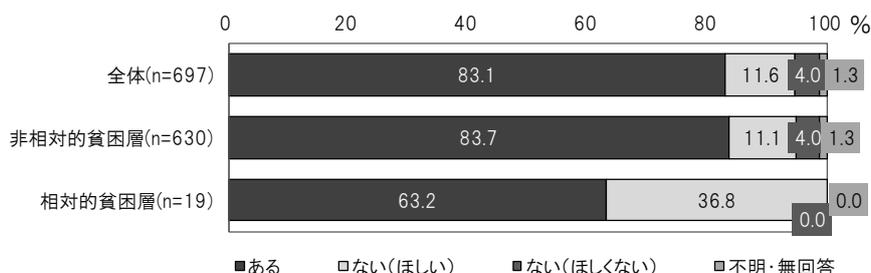
A. 自分だけの本（学校の教科書やマンガはふくまない）

○自分だけの本（学校の教科書やマンガはふくまない）があるかについて全体では、「ある」が82.6%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が12.6%、「ない（ほしい）」が3.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が89.5%とやや多くなっています。



B. 子供部屋（兄弟姉妹と使っている場合もふくむ）

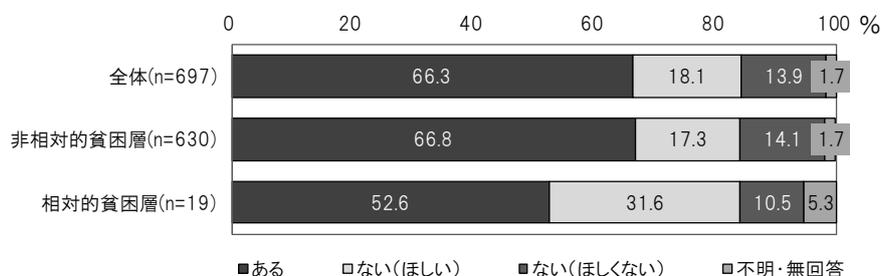
○子供部屋（兄弟姉妹と使っている場合もふくむ）があるかについて全体では、「ある」が83.1%と最も多く、次いで「ない（ほしい）」が11.6%、「ない（ほしくない）」が4.0%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が63.2%と特に少なく、「ない（ほしい）」が36.8%と特に多くなっています。



### C. (自宅で) インターネットにつながるパソコン

○(自宅で) インターネットにつながるパソコンがあるかについて全体では、「ある」が66.3%と最も多く、次いで「ない(ほしい)」が18.1%、「ない(ほしくない)」が13.9%となっています。

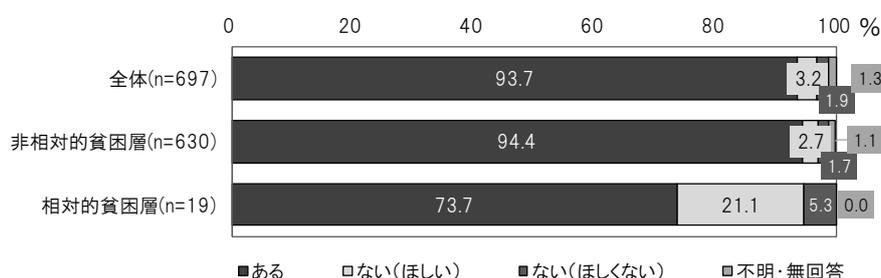
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が52.6%と特に少なく、「ない(ほしい)」が31.6%と特に多くなっています。



### D. 自宅で宿題をすることができる場所

○自宅で宿題をすることができる場所があるかについて全体では、「ある」が93.7%と最も多く、次いで「ない(ほしい)」が3.2%、「ない(ほしくない)」が1.9%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が73.7%と特に少なく、「ない(ほしい)」が21.1%と特に多くなっています。



### E. 自分専用の勉強机

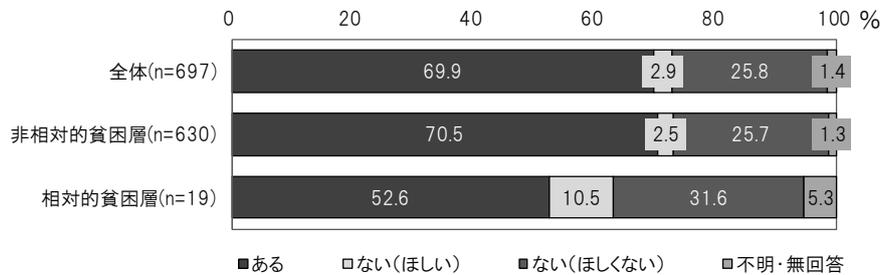
○自分専用の勉強机があるかについて全体では、「ある」が86.4%と最も多く、次いで「ない(ほしくない)」が6.5%、「ない(ほしい)」が6.0%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が68.4%と特に少なく、「ない(ほしい)」が15.8%とやや多くなっています。



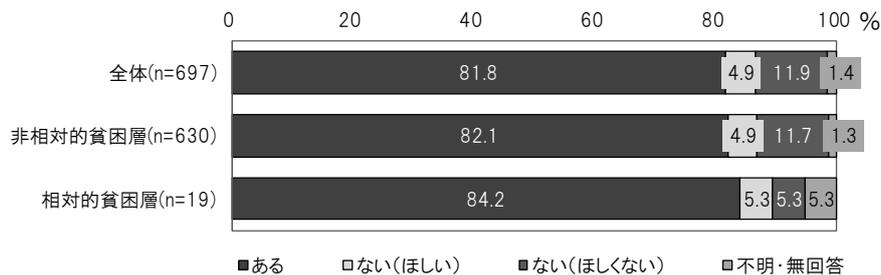
## F. スポーツ用品（野球のグローブ、サッカーボールなど）

- スポーツ用品（野球のグローブ、サッカーボールなど）があるかについて全体では、「ある」が69.9%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が25.8%、「ない（ほしい）」が2.9%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が52.6%と特に少なく、「ない（ほしい）」が10.5%とやや多くなっています。



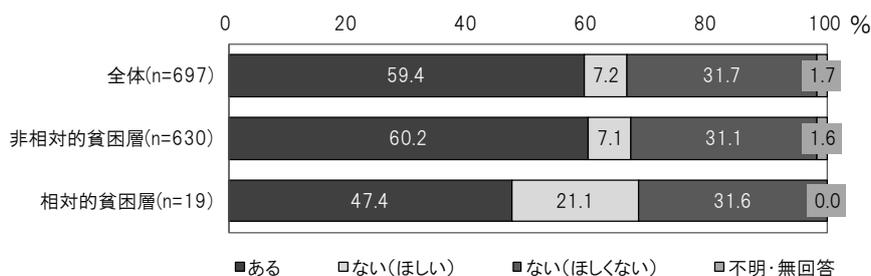
## G. ゲーム機

- ゲーム機があるかについて全体では、「ある」が81.8%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が11.9%、「ない（ほしい）」が4.9%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ない（ほしくない）」が5.3%とやや少なくなっています。



## H. たいていの友だちが持っているおもちゃ

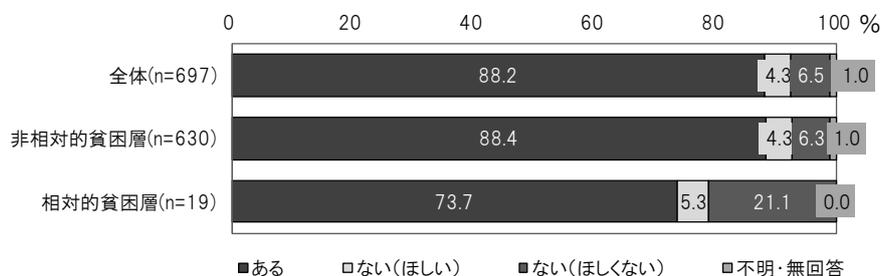
- たいていの友だちが持っているおもちゃがあるかについて全体では、「ある」が59.4%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が31.7%、「ない（ほしい）」が7.2%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が47.4%と特に少なく、「ない（ほしい）」が21.1%と特に多くなっています。



## I. 自転車

○自転車があるかについて全体では、「ある」が88.2%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が6.5%、「ない（ほしい）」が4.3%となっています。

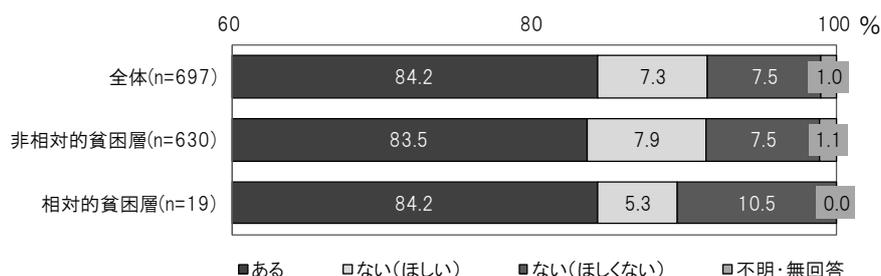
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が73.7%と特に少なく、「ない（ほしくない）」が21.1%と特に多くなっています。



## J. おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい

○おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかいがあるかについて全体では、「ある」が84.2%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が7.5%、「ない（ほしい）」が7.3%となっています。

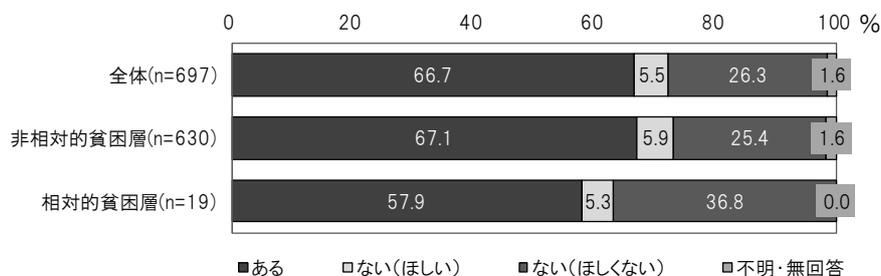
○経済的状况別では、全体と同様の傾向となっています。



## K. 友だちが着ているのと同じような服

○友だちが着ているのと同じような服があるかについて全体では、「ある」が66.7%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が26.3%、「ない（ほしい）」が5.5%となっています。

○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が57.9%とやや少なく、「ない（ほしくない）」が36.8%と特に多くなっています。



## L. 2足以上のサイズの合った靴

○2足以上のサイズの合った靴があるかについて全体では、「ある」が89.4%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が5.0%、「ない（ほしい）」が4.6%となっています。

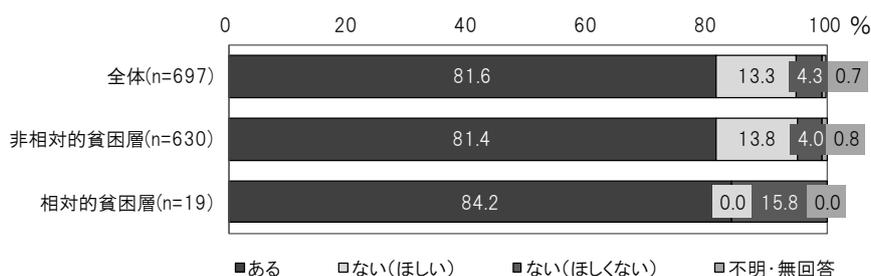
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が78.9%と特に少なくなっています。また、「ない（ほしい）」が10.5%とやや多くなっています。



## M. けいたい電話、スマートフォン

○けいたい電話、スマートフォンがあるかについて全体では、「ある」が81.6%と最も多く、次いで「ない（ほしい）」が13.3%、「ない（ほしくない）」が4.3%となっています。

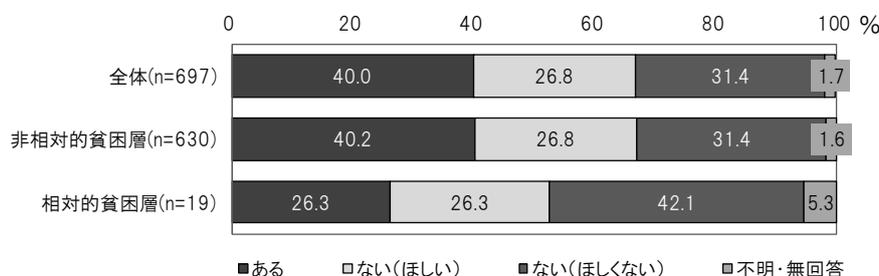
○経済的状況別では、相対的貧困層で「ない（ほしくない）」が15.8%と特に多くなっています。



## N. けいたい音楽プレーヤー

○けいたい音楽プレーヤーがあるかについて全体では、「ある」が40.0%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が31.4%、「ない（ほしい）」が26.8%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が26.3%と特に少なく、「ない（ほしくない）」が42.1%と特に多くなっています。

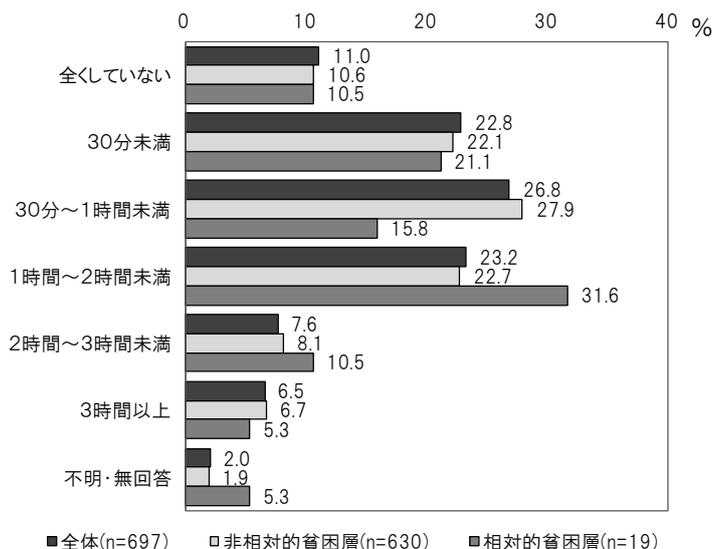


### (3) 学校や勉強について

問 12 現在、あなたは、平日に学校以外の場で1日あたりどれくらい勉強をしていますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

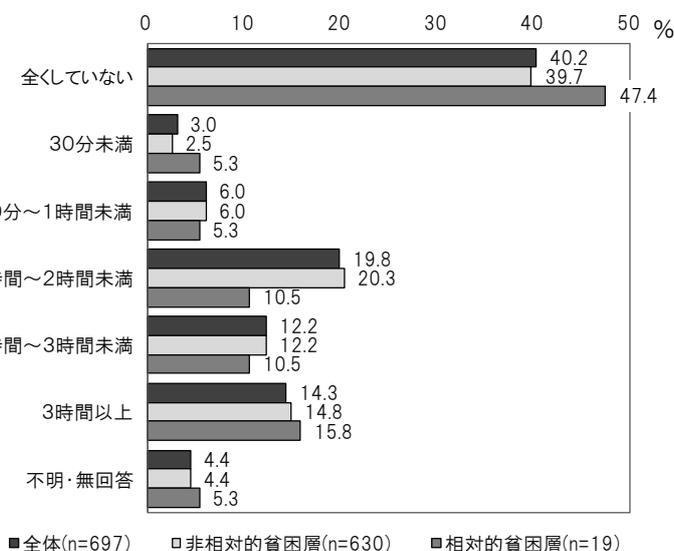
#### A. 自宅での勉強

○平日の自宅での勉強について全体では、「30分～1時間未満」が26.8%と最も多く、次いで「1時間～2時間未満」が23.2%、「30分未満」が22.8%となっています。  
 ○経済的状況別では、相対的貧困層で「30分～1時間未満」が15.8%と特に少なく、「1時間～2時間未満」が31.6%とやや多くなっています。



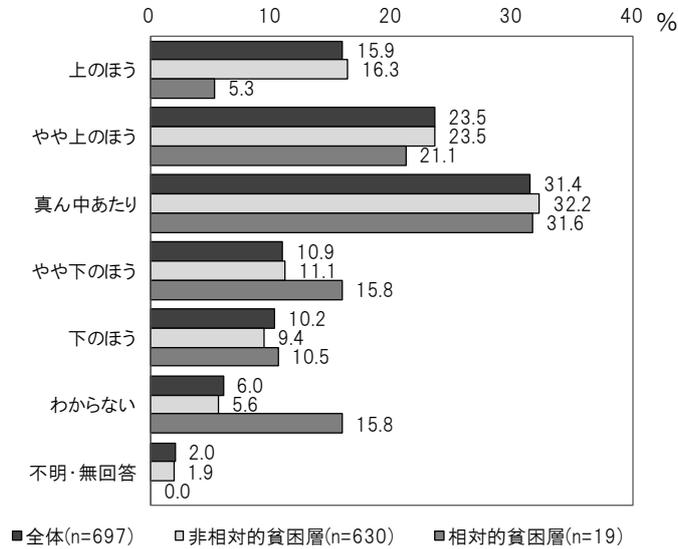
#### B. 塾など自宅以外での勉強

○平日の塾など自宅以外での勉強について全体では、「全くしていない」が40.2%と最も多く、次いで「1時間～2時間未満」が19.8%、「3時間以上」が14.3%となっています。  
 ○経済的状況別では、相対的貧困層で「全くしていない」が47.4%とやや多くなっています。



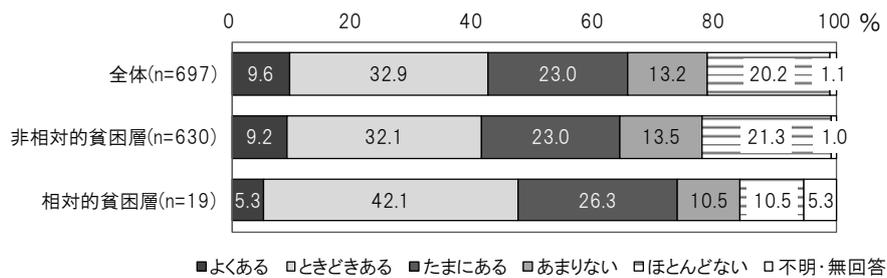
問 13 あなたの、今の学校での成績はどのくらいですか。(あてはまる番号1つに○)

○今の学校での成績について全体では、「真ん中あたり」が31.4%と最も多く、次いで「やや上のほう」が23.5%、「上のほう」が15.9%となっています。  
 ○経済的状況別では、相対的貧困層で「上のほう」が5.3%と特に少なく、「わからない」が15.8%と特に多くなっています。



問 14 あなたは、学校の授業がわからないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

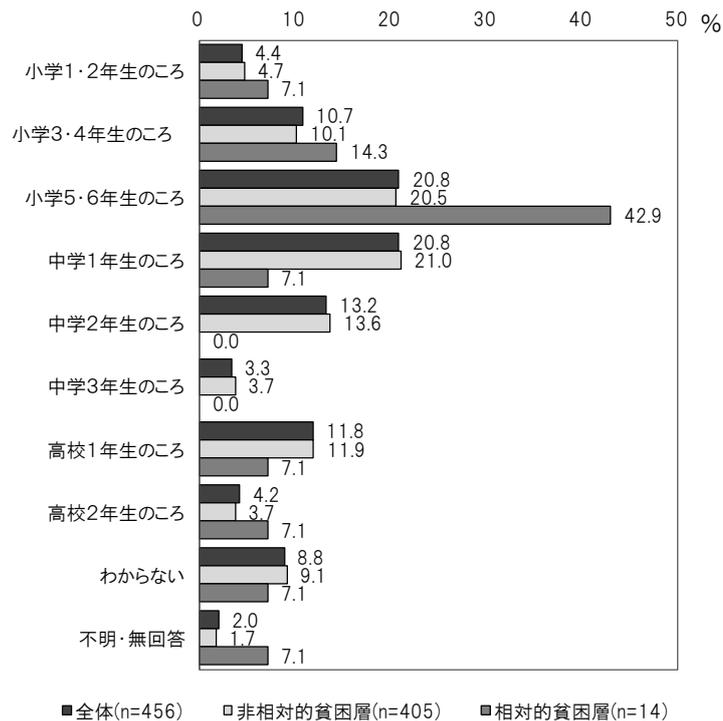
○学校の授業がわからないことがあるかについて全体では、「ときどきある」が32.9%と最も多く、次いで「たまにある」が23.0%、「ほとんどない」が20.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、相対的貧困層で「ときどきある」が42.1%と特に多く、「ほとんどない」が10.5%と特に少なくなっています。



問 14 で「1. よくある」「2. ときどきある」「3. たまにある」と答えた人におき  
 きします。

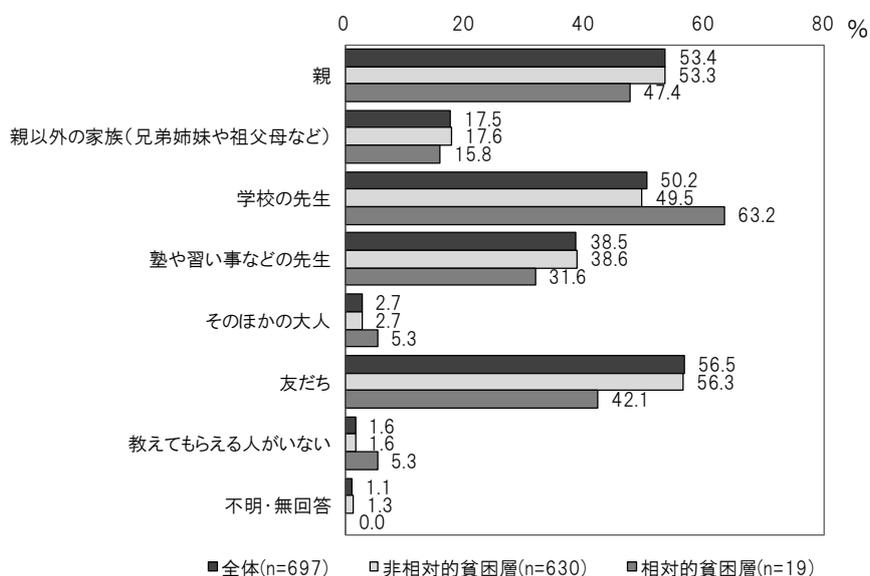
問 14-1 izzごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。(あては  
 まる番号1つに○)

○izzごろから、授業がわからないことがあるようになったかについて全体では、「小学  
 5・6年生のころ」と「中学1年生のころ」が20.8%と最も多く、次いで「中学2年生  
 のころ」が13.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、相対的貧困層で「小学校5・6年生のころ」が42.9%と特に多くな  
 っています。



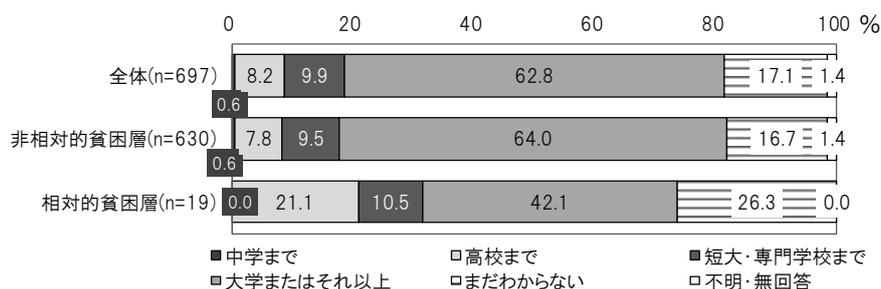
問 15 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。(あてはまる番号すべてに○)

○勉強がわからないときは、だれに教えてもらうかについて全体では、「友だち」が56.5%と最も多く、次いで「親」が53.4%、「学校の先生」が50.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、相対的貧困層で「学校の先生」が63.2%と特に多く、「友だち」が42.1%と特に少なくなっています。



問 16 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。あなたの考えにもっとも近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

○将来、どの段階まで進学したいかについて全体では、「大学またはそれ以上」が62.8%と最も多く、次いで「まだわからない」が17.1%、「短大・専門学校まで」が9.9%となっています。  
 ○経済的状況別では、相対的貧困層で「高校まで」が21.1%と特に多く、「大学またはそれ以上」が42.1%と特に少なくなっています。



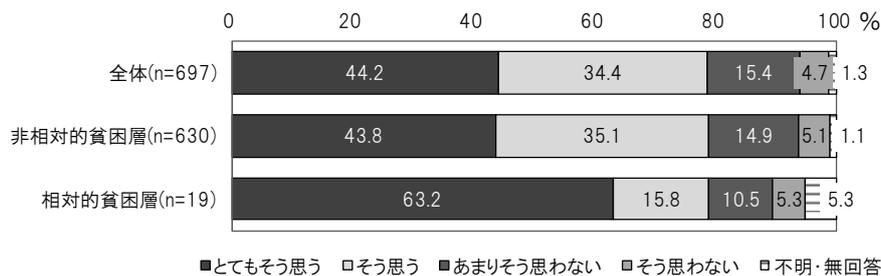
## (4) 友だちや家族のことについて

問 17 あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

### A. 友だちと一緒にたくさん遊んでいると思う

○友だちと一緒にたくさん遊んでいると思うかについて全体では、「とてもそう思う」が44.2%と最も多く、次いで「そう思う」が34.4%、「あまりそう思わない」が15.4%となっています。

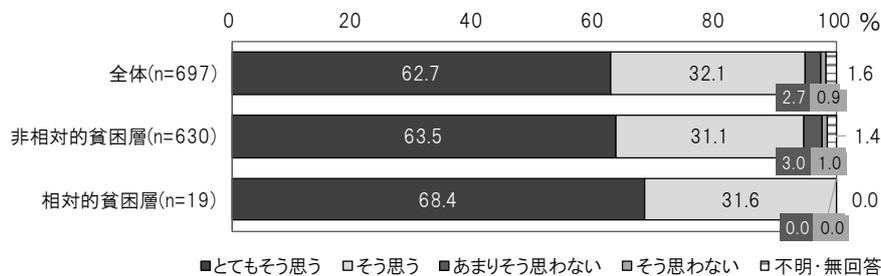
○経済的状況別では、相対的貧困層で「とてもそう思う」が63.2%と特に多くなっています。



### B. 友だちと仲良くしていると思う

○友だちと仲良くしていると思うかについて全体では、「とてもそう思う」が62.7%と最も多く、次いで「そう思う」が32.1%、「あまりそう思わない」が2.7%となっています。

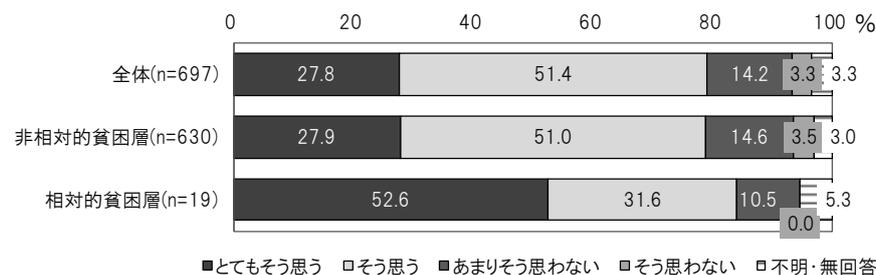
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### C. 友だちに好かれていると思う

○友だちに好かれていると思うかについて全体では、「そう思う」が51.4%と最も多く、次いで「とてもそう思う」が27.8%、「あまりそう思わない」が14.2%となっています。

○経済的状況別では、相対的貧困層で「とてもそう思う」が52.6%と特に多く、「そう思う」が31.6%と特に少なくなっています。



問 18 あなたは、ふだん、楽しいことや悩みごとなど、いろいろなことを他の人にどれくらい話しますか。もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINE等も「話した」と考えて答えてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

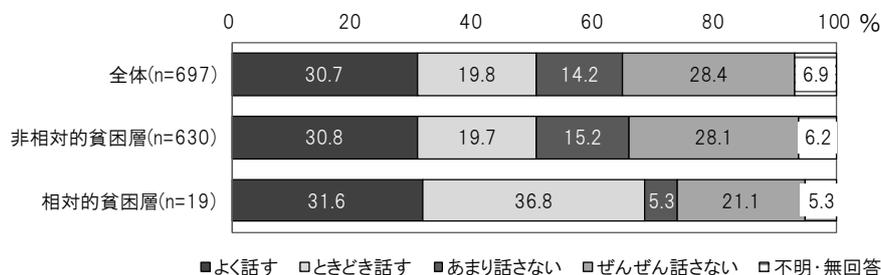
### A. 親

○親とどのくらい話すかについて全体では、「よく話す」が59.3%と最も多く、次いで「ときどき話す」が24.1%、「あまり話さない」が10.0%となっています。  
○経済的状況別では、相対的貧困層で「ぜんぜん話さない」との回答はありません。



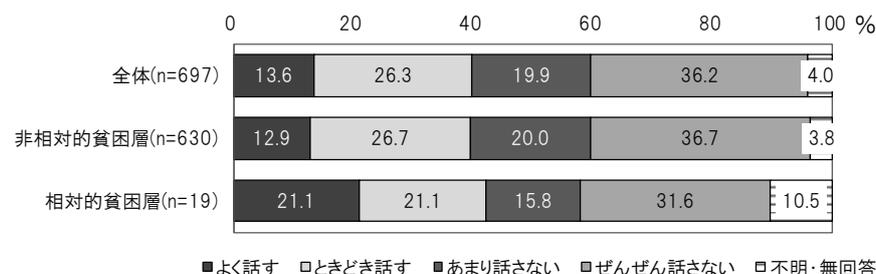
### B. 兄弟姉妹

○兄弟姉妹とどのくらい話すかについて全体では、「よく話す」が30.7%と最も多く、次いで「ぜんぜん話さない」が28.4%、「ときどき話す」が19.8%となっています。  
○経済的状況別では、相対的貧困層で「ときどき話す」が36.8%と特に多く、「あまり話さない」が5.3%とやや少なくなっています。



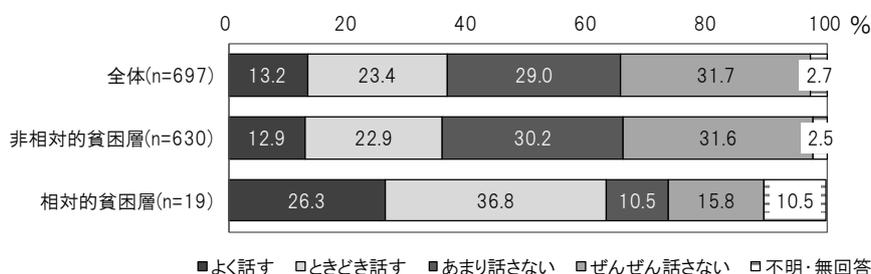
### C. 祖父母

○祖父母とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が36.2%と最も多く、次いで「ときどき話す」が26.3%、「あまり話さない」が19.9%となっています。  
○経済的状況別では、相対的貧困層で「よく話す」が21.1%とやや多くなっています。



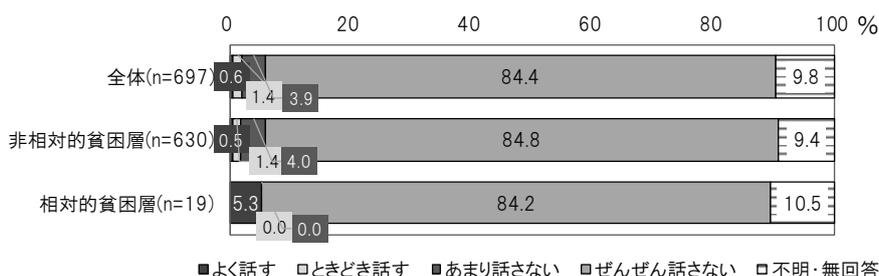
#### D. 学校の先生

○学校の先生とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が31.7%と最も多く、次いで「あまり話さない」が29.0%、「ときどき話す」が23.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、相対的貧困層で「よく話す」が26.3%、「ときどき話す」が36.8%と特に多くなっています。



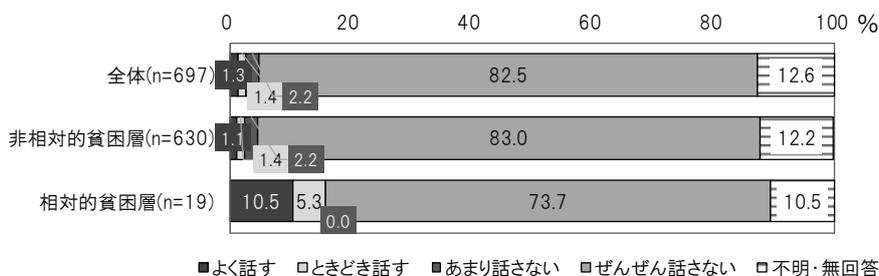
#### E. 放課後ルームの職員

○放課後ルームの職員とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が84.4%と最も多く、次いで「あまり話さない」が3.9%、「ときどき話す」が1.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



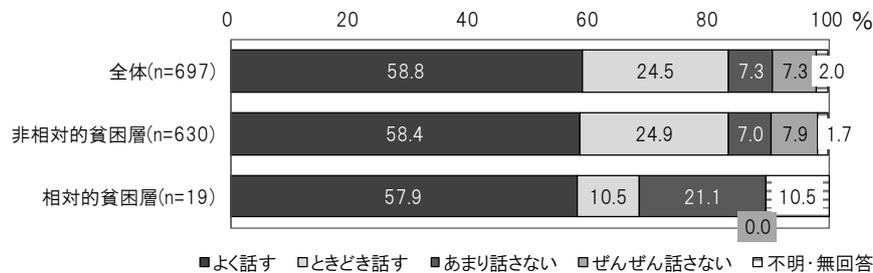
#### F. 船っ子教室（放課後子供教室）の職員

○船っ子教室（放課後子供教室）の職員とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が82.5%と最も多く、次いで「あまり話さない」が2.2%、「ときどき話す」が1.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「よく話す」が10.5%とやや多く、「ぜんぜん話さない」が73.7%とやや少なくなっています。



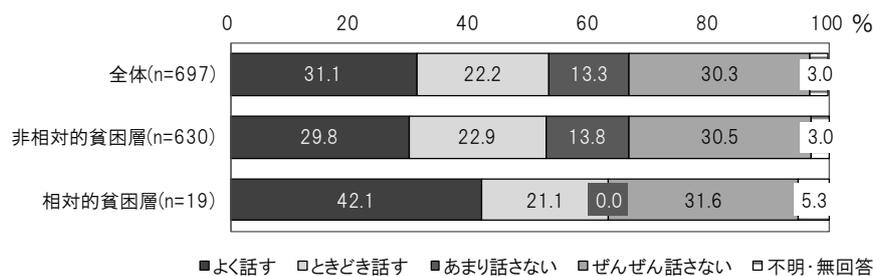
## G. 学校の友だち

- 学校の友だちとどのくらい話すかについて全体では、「よく話す」が58.8%と最も多く、次いで「ときどき話す」が24.5%、「あまり話さない」と「ぜんぜん話さない」がともに7.3%となっています。
- 経済的状況別では、相対的貧困層で「ときどき話す」が10.5%と特に少なく、「あまり話さない」が21.1%と特に多くなっています。



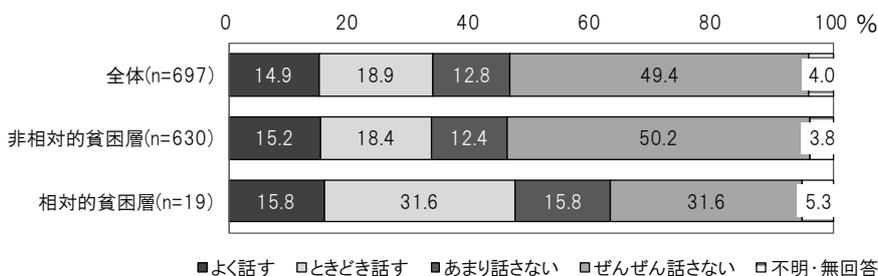
## H. 学校以外の友だち

- 学校以外の友だちとどのくらい話すかについて全体では、「よく話す」が31.1%と最も多く、次いで「ぜんぜん話さない」が30.3%、「ときどき話す」が22.2%となっています。
- 経済的状況別では、相対的貧困層で「よく話す」が42.1%と特に多くなっています。



## I. そのほかの大人（地域のクラブ活動のコーチや塾・習い事の先生など）

- そのほかの大人（地域のクラブ活動のコーチや塾・習い事の先生など）とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が49.4%と最も多く、次いで「ときどき話す」が18.9%、「よく話す」が14.9%となっています。
- 経済的状況別では、相対的貧困層で「ときどき話す」が31.6%と特に多く、「ぜんぜん話さない」が31.6%と特に少なくなっています。

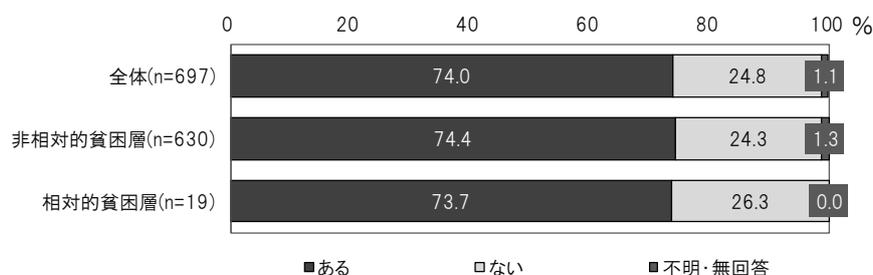


## (5) あなたの考えについて

問 19 あなたは、将来の夢や、やりたいこと、なりたいものがありますか。(あてはまる番号1つに○)

○将来の夢や、やりたいこと、なりたいものがあるかについて全体では、「ある」が74.0%、「ない」が24.8%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。

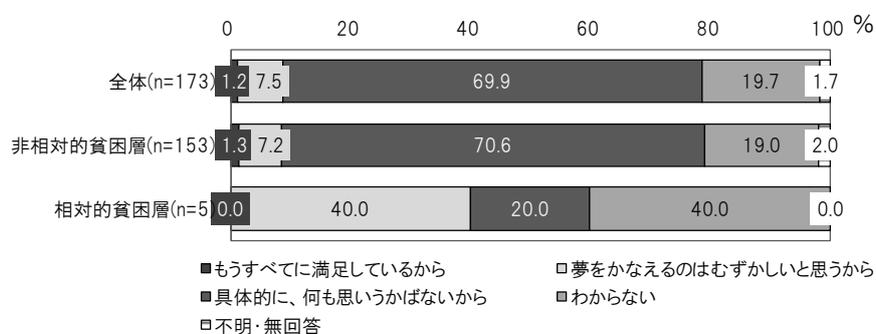


問 19 で「2. ない」と答えた人におききします。

問 19-1 その理由はなんですか。(あてはまる番号1つに○)

○将来の夢や、やりたいこと、なりたいものがない理由について全体では、「具体的に、何も思いうかばないから」が69.9%と最も多く、次いで「わからない」が19.7%、「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」が7.5%となっています。

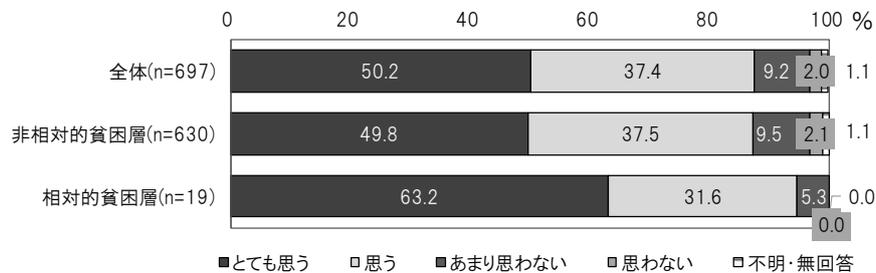
○経済的状況別では、相対的貧困層で「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」が40.0%、「わからない」が40.0%と特に多くなっています。



問 20 あなたの思いや気持ちについて、「1. とても思う」から「4. 思わない」のもっとも近いものに○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

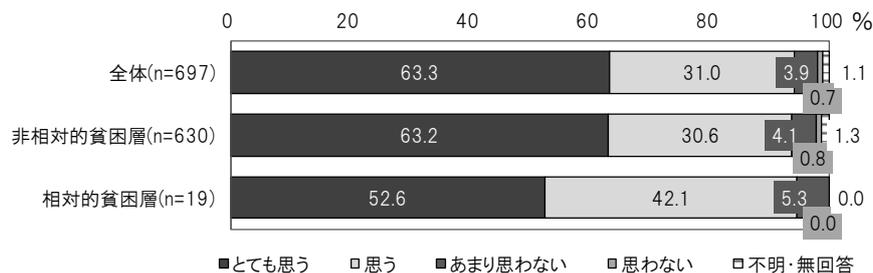
A. がんばれば、良い結果がでると思う

○がんばれば、良い結果がでると思うかについて全体では、「とても思う」が50.2%と最も多く、次いで「思う」が37.4%、「あまり思わない」が9.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、相対的貧困層で「とても思う」が63.2%と特に多くなっています。



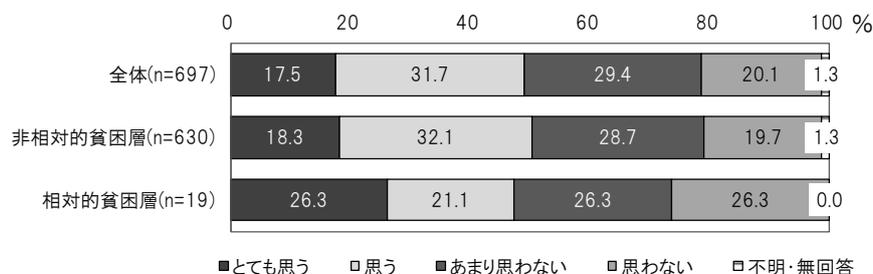
B. 自分は家族に大事にされていると思う

○自分は家族に大事にされていると思うかについて全体では、「とても思う」が63.3%と最も多く、次いで「思う」が31.0%、「あまり思わない」が3.9%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「とても思う」が52.6%と特に少なくなっています。



C. 不安に感じることもある

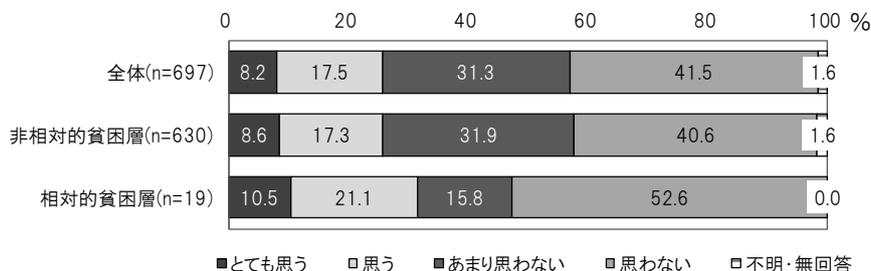
○不安に感じることもあるかについて全体では、「思う」が31.7%と最も多く、次いで「あまり思わない」が29.4%、「思わない」が20.1%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「とても思う」が26.3%とやや多くなっています。



#### D. 孤独を感じることもある

○孤独を感じることもあるかについて全体では、「思わない」が41.5%と最も多く、次いで「あまり思わない」が31.3%、「思う」が17.5%となっています。

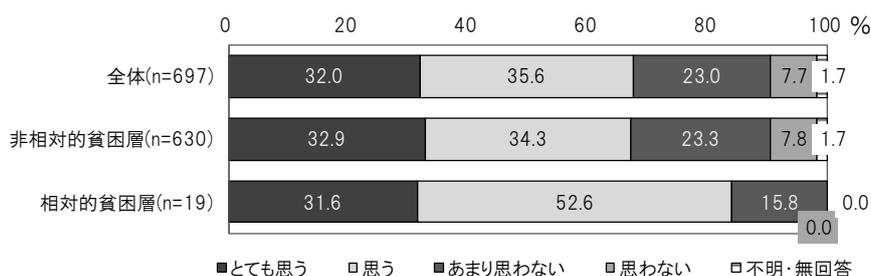
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「思わない」が52.6%と特に多くなっています。



#### E. 自分の将来が楽しみだ

○自分の将来が楽しみかについて全体では、「思う」が35.6%と最も多く、次いで「とても思う」が32.0%、「あまり思わない」が23.0%となっています。

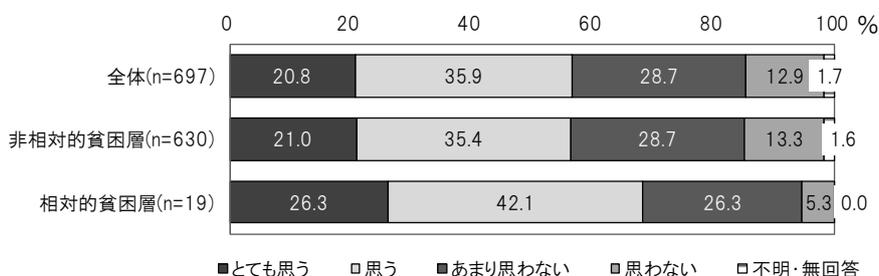
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「思う」が52.6%と特に多くなっています。



#### F. 自分のことが好きだ

○自分のことが好きかについて全体では、「思う」が35.9%と最も多く、次いで「あまり思わない」が28.7%、「とても思う」が20.8%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「思わない」が5.3%とやや少なくなっています。

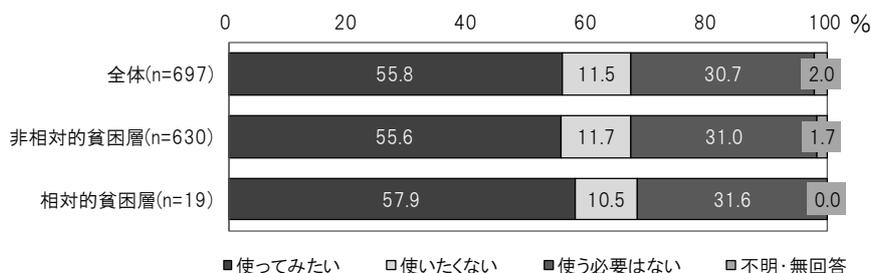


問 21 あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

A. 放課後や休日に一人で静かに勉強できる場所

○放課後や休日に一人で静かに勉強できる場所を使ってみたいかについて全体では、「使ってみたい」が55.8%と最も多く、次いで「使う必要はない」が30.7%、「使いたくない」が11.5%となっています。

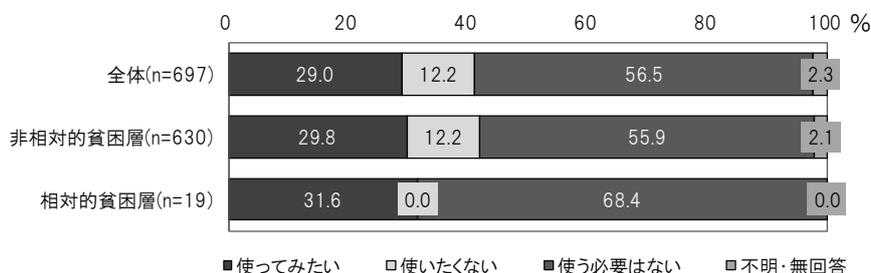
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



B. 家族がいない時、夕ごはんを食べられる場所

○家族がいない時、夕ごはんを食べられる場所を使ってみたいかについて全体では、「使う必要はない」が56.5%と最も多く、次いで「使ってみたい」が29.0%、「使いたくない」が12.2%となっています。

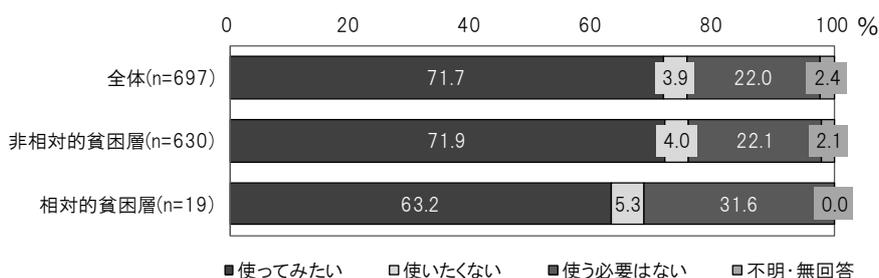
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「使う必要はない」が68.4%と特に多くなっています。



C. 休日や夏休み中に遊びや勉強など、友だちと自由に過ごせる場所や施設

○休日や夏休み中に遊びや勉強など、友だちと自由に過ごせる場所や施設を使ってみたいかについて全体では、「使ってみたい」が71.7%と最も多く、次いで「使う必要はない」が22.0%、「使いたくない」が3.9%となっています。

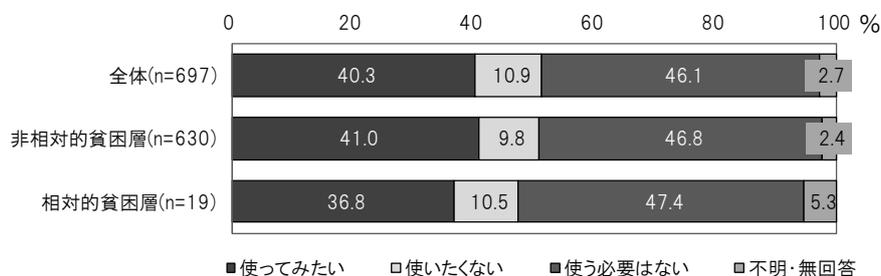
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「使ってみたい」が63.2%とやや少なく、「使う必要はない」が31.6%とやや多くなっています。



#### D. 勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所

○勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所を使ってみたいかについて全体では、「使う必要はない」が46.1%と最も多く、次いで「使ってみたい」が40.3%、「使いたくない」が10.9%となっています。

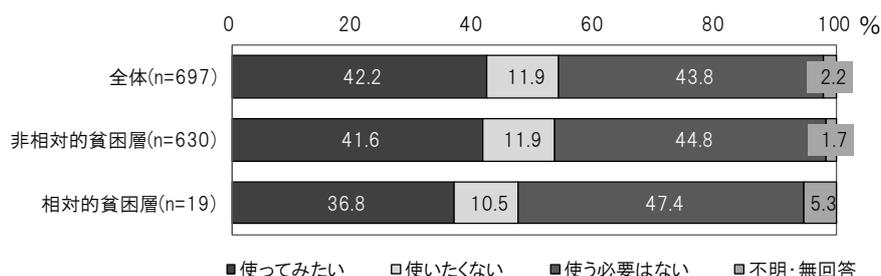
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



#### E. ボランティア等による、無料の学習指導（学習の手助けなど）を受けられる場所

○ボランティア等による、無料の学習指導（学習の手助けなど）を受けられる場所を使ってみたいかについて全体では、「使う必要はない」が43.8%と最も多く、次いで「使ってみたい」が42.2%、「使いたくない」が11.9%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。

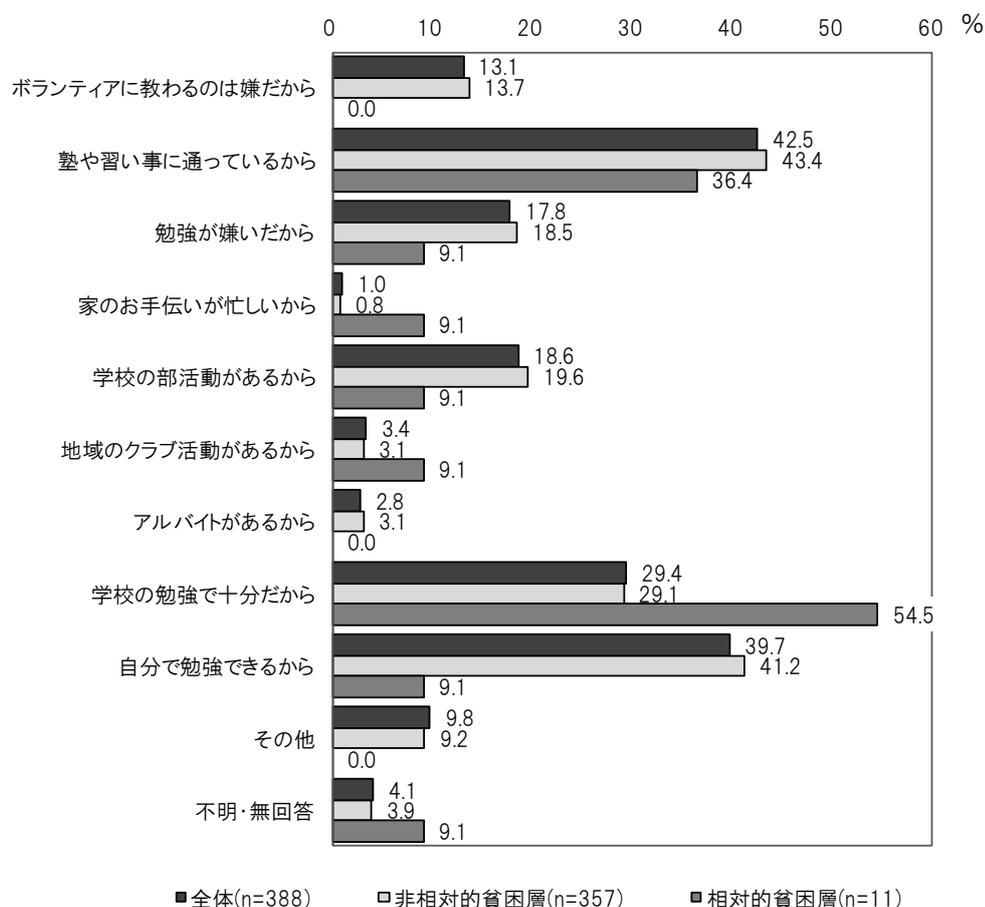


問 21 のEで、「2. 使いたくない」「3. 使う必要はない」と答えた人におききします。

問 21-1 その理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

○ボランティア等による、無料の学習指導（学習の手助けなど）を受けられる場所を使いたくない理由について全体では、「塾や習い事に通っているから」が42.5%と最も多く、次いで「自分で勉強できるから」が39.7%、「学校の勉強で十分だから」が29.4%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ボランティアに教わるのは嫌だから」が0.0%、「学校の部活動があるから」が9.1%、「自分で勉強できるから」が9.1%と特に少なくなっています。また、「学校の勉強で十分だから」が54.5%と特に多くなっています。



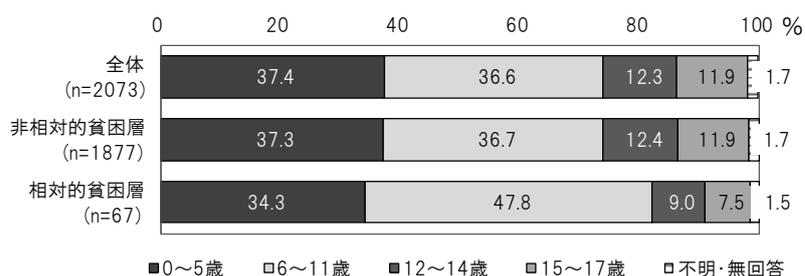
## 2. 保護者票

### (1) 送付票に記載されているお子さんの生活について

問1 お子さんのことについて教えてください。

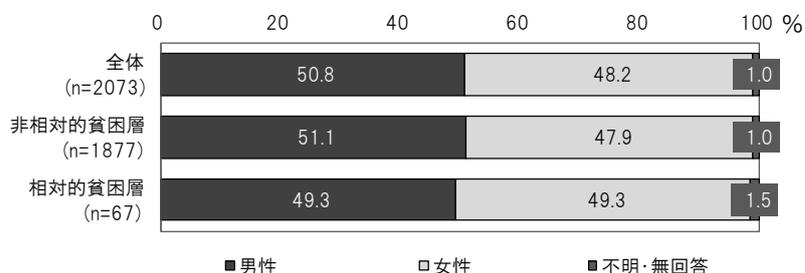
#### ①今年4月1日現在の年齢

○年齢について全体では、「0～5歳」が37.4%と最も多く、次いで「6～11歳」が36.6%、「12～14歳」が12.3%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「6～11歳」が47.8%と特に多くなっています。



#### ②性別

○性別について全体では、「男性」が50.8%、「女性」が48.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



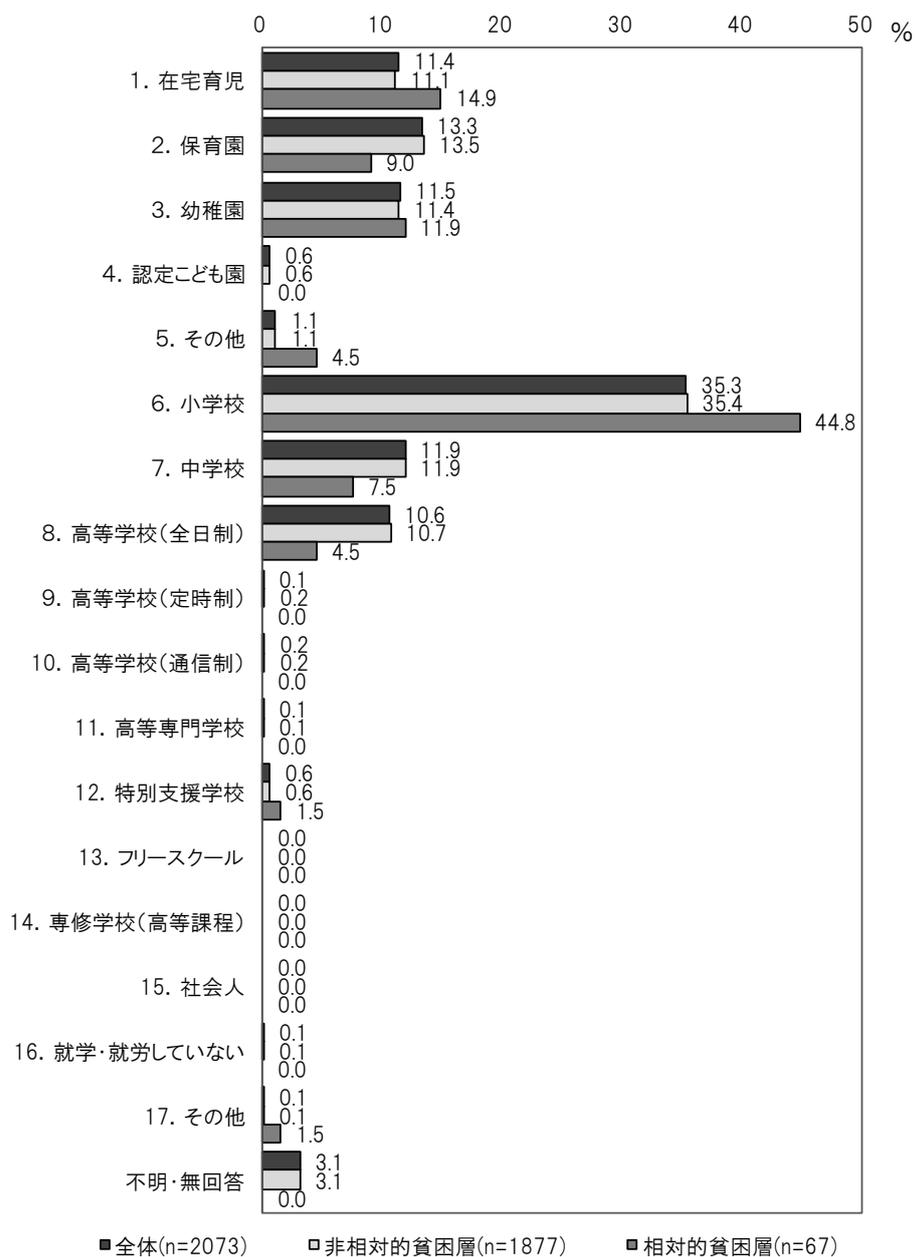
③現在の就学・就労等の状況（あてはまる番号1つに○）

【お子さんが現在、就学前の場合1～5に○】

【お子さんが現在、就学後である場合6～17に○】

○現在の就学・就労等の状況について全体では、「小学校」が35.3%と最も多く、次いで「保育園」が13.3%、「中学校」が11.9%となっています。

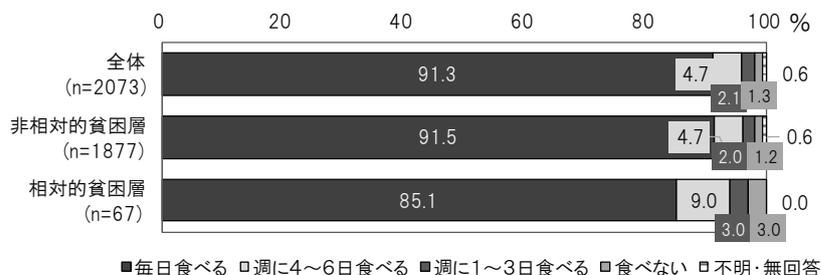
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「小学校」が44.8%とやや多くなっています。



問2 お子さんは、1週間に朝食をどれくらい食べていますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供が1週間に朝食をどれくらい食べているかについて全体では、「毎日食べる」が91.3%と最も多く、次いで「週に4～6日食べる」が4.7%、「週に1～3日食べる」が2.1%となっています。

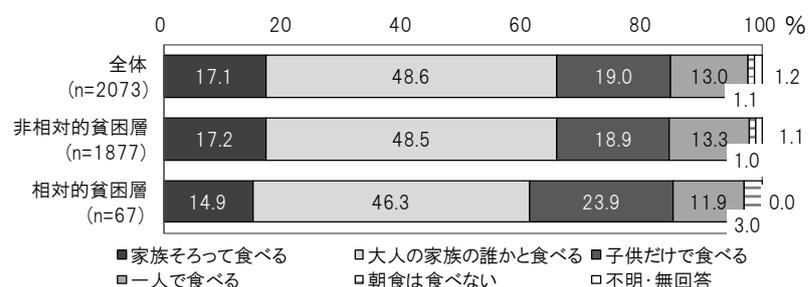
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「毎日食べる」が85.1%とやや少なくなっています。



問3 お子さんは、朝食を誰と食べることが多いですか。(あてはまる番号1つに○)

○子供が朝食を誰と食べるが多いかについて全体では、「大人の家族の誰かと食べる」が48.6%と最も多く、次いで「子供だけで食べる」が19.0%、「家族そろって食べる」が17.1%となっています。

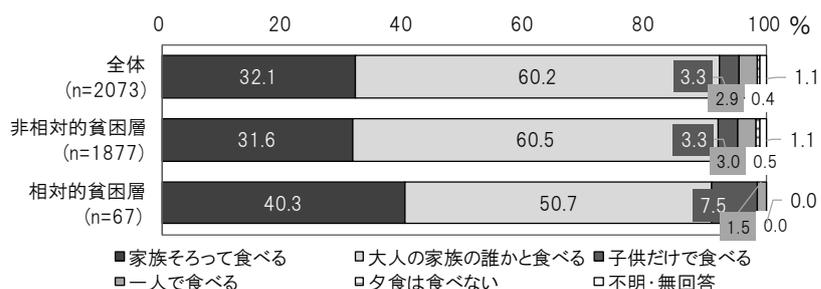
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問4 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。(あてはまる番号1つに○)

○子供が夕食を誰と食べるが多いかについて全体では、「大人の家族の誰かと食べる」が60.2%と最も多く、次いで「家族そろって食べる」が32.1%、「子供だけで食べる」が3.3%となっています。

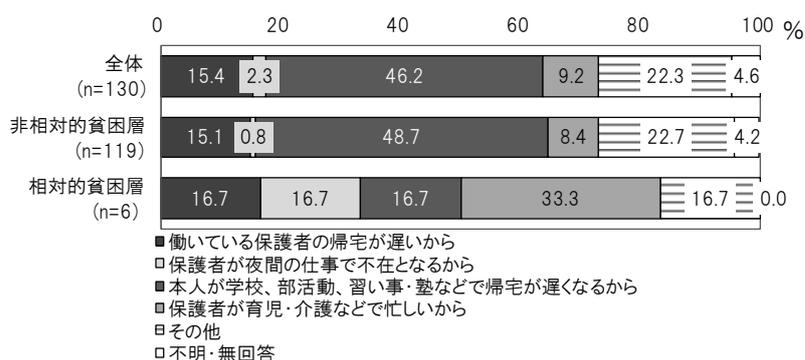
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「家族そろって食べる」が40.3%とやや多くなっています。



問4で「3. 子供だけで食べる」もしくは「4. 一人で食べる」を選んだ方にうかがいます。

問4-1 お子さんが夕食を子供だけで食べる最も大きな理由はなんですか。（あてはまる番号1つに○）

- 夕食を子供だけで食べる最も大きな理由について全体では、「本人が学校、部活動、習い事・塾などで帰宅が遅くなるから」が46.2%と最も多く、次いで「その他」が22.3%、「働いている保護者の帰宅が遅いから」が15.4%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「保護者が夜間の仕事で不在となるから」が16.7%、「保護者が育児・介護などで忙しいから」が33.3%と特に多くなっています。



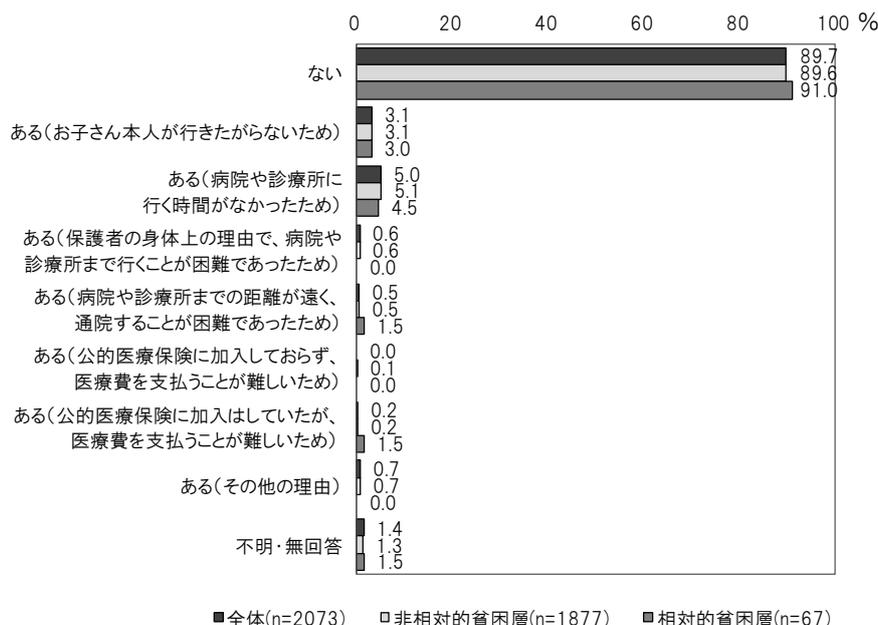
問5 お子さんの健康状態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。（あてはまる番号1つに○）

- 子供の健康状態について全体では、「よい」が84.7%と最も多く、次いで「まあよい」が13.9%、「あまりよくない」が0.5%となっています。
- 経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



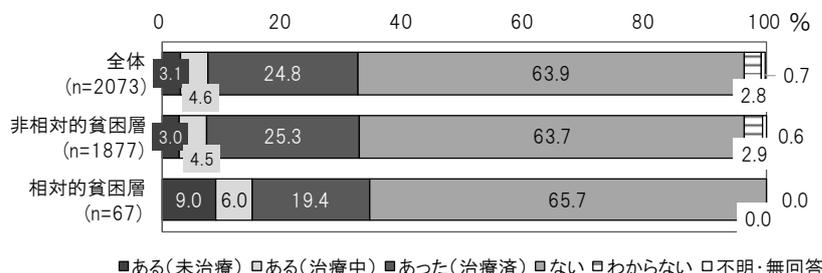
問6 あなたのご家庭では、過去1年の間にお子さんについて病気や怪我の治療のために病院や診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。(「ある」場合には、その理由について、あてはまる番号すべてに○)

○過去1年の間に子供の病気や怪我の治療のために病院や診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがあるかについて全体では、「ない」が89.7%と最も多く、次いで「ある(病院や診療所に行く時間がなかったため)」が5.0%、「ある(お子さん本人が行きたがらないため)」が3.1%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問7 お子さんには虫歯がありますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供に虫歯があるかについて全体では、「ない」が63.9%と最も多く、次いで「あった(治療済)」が24.8%、「ある(治療中)」が4.6%となっています。  
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある(未治療)」が9.0%とやや多くなっています。

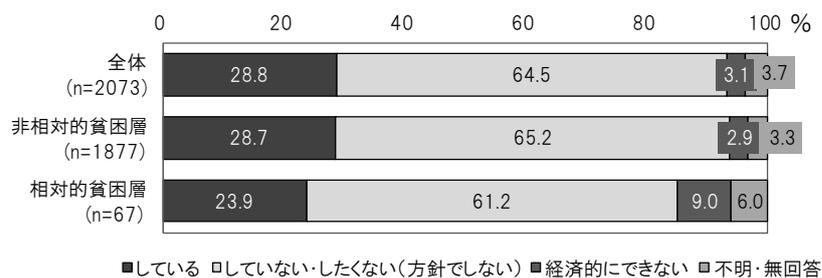


問8 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Hについて、「1 している」「2 していない、したくない(方針でしない)」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

A. 毎月お小遣いを渡す

○毎月お小遣いを渡すかについて全体では、「していない・したくない(方針でしない)」が64.5%と最も多く、次いで「している」が28.8%、「経済的にできない」が3.1%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「経済的にできない」が9.0%とやや多くなっています。



B. 毎年新しい洋服・靴を買う

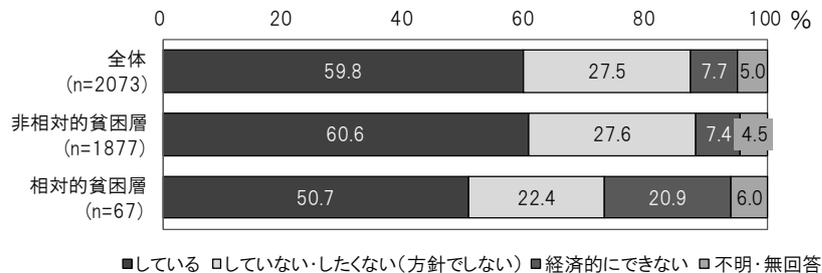
○毎年新しい洋服・靴を買うかについて全体では、「している」が92.9%と最も多く、次いで「していない・したくない(方針でしない)」が3.7%、「経済的にできない」が1.5%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が83.6%とやや少なく、「経済的にできない」が9.0%とやや多くなっています。



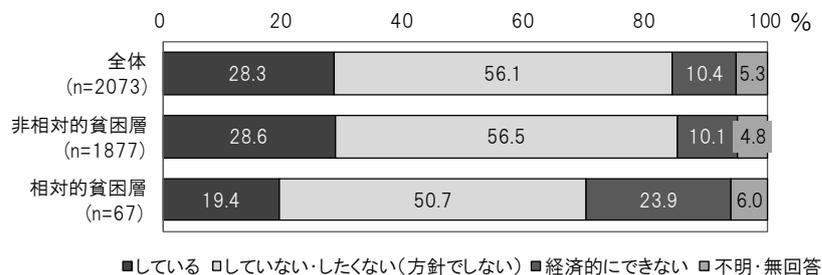
### C. 習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる

- 習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせるかについて全体では、「している」が59.8%と最も多く、次いで「していない・したくない（方針でしない）」が27.5%、「経済的にできない」が7.7%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が50.7%とやや少なく、「経済的にできない」が20.9%と特に多くなっています。



### D. 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）

- 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）かについて全体では、「していない・したくない（方針でしない）」が56.1%と最も多く、次いで「している」が28.3%、「経済的にできない」が10.4%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が19.4%とやや少なく、「経済的にできない」が23.9%と特に多くなっています。



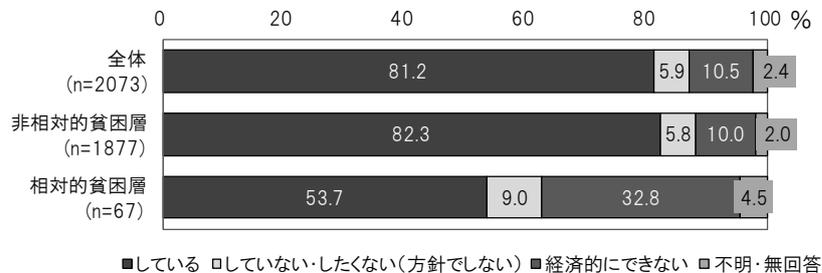
### E. お誕生日のお祝いをする

- お誕生日のお祝いをするかについて全体では、「している」が97.0%と最も多く、次いで「していない・したくない（方針でしない）」が1.0%、「経済的にできない」が0.3%となっています。
- 経済的状况別では、全体と同様の傾向となっています。



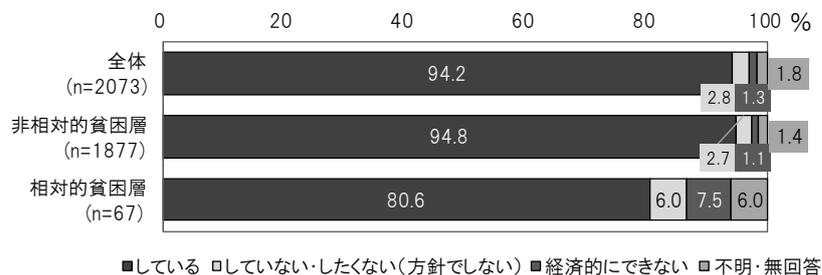
## F. 1年に1回くらい家族旅行に行く

- 1年に1回くらい家族旅行に行くかについて全体では、「している」が81.2%と最も多く、次いで「経済的にできない」が10.5%、「していない・したくない（方針でしない）」が5.9%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が53.7%と特に少なく、「経済的にできない」が32.8%と特に多くなっています。



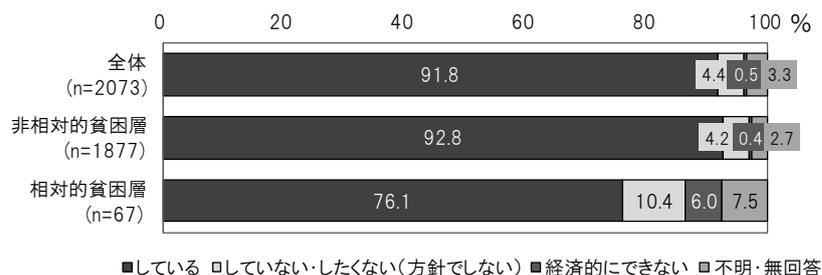
## G. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

- クリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげるかについて全体では、「している」が94.2%と最も多く、次いで「していない・したくない（方針でしない）」が2.8%、「経済的にできない」が1.3%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が80.6%と特に少なく、「経済的にできない」が7.5%とやや多くなっています。



## H. 子供の学校行事などへ親が参加する

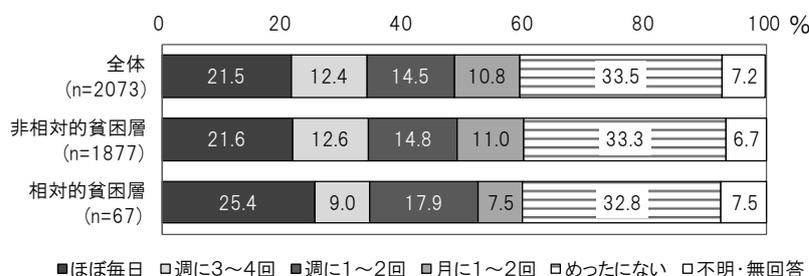
- 子供の学校行事などへ親が参加するかについて全体では、「している」が91.8%と最も多く、次いで「していない・したくない（方針でしない）」が4.4%、「経済的にできない」が0.5%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が76.1%と特に少なくなっています。また、「していない・したくない（方針でしない）」が10.4%とやや多くなっています。



問9 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

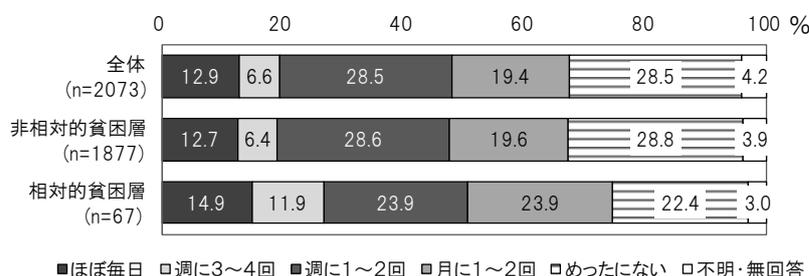
A. お子さんの勉強をみる

○子供の勉強をみることがあるかについて全体では、「めったにない」が33.5%と最も多く、次いで「ほぼ毎日」が21.5%、「週に1～2回」が14.5%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



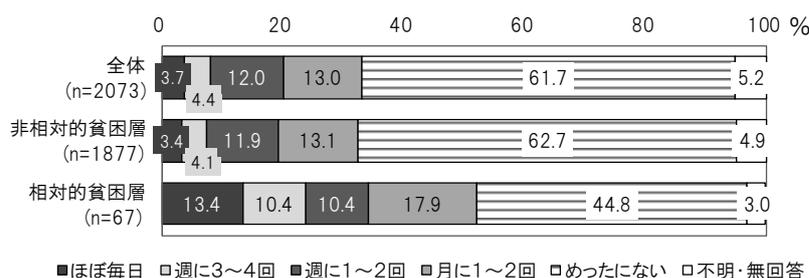
B. お子さんとからだを動かして遊ぶ (キャッチボールなど)

○子供とからだを動かして遊ぶことがあるかについて全体では、「週に1～2回」と「めったにない」がともに28.5%と最も多く、次いで「月に1～2回」が19.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「週に3～4回」が11.9%とやや多く、「めったにない」が22.4%とやや少なくなっています。



C. お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど)

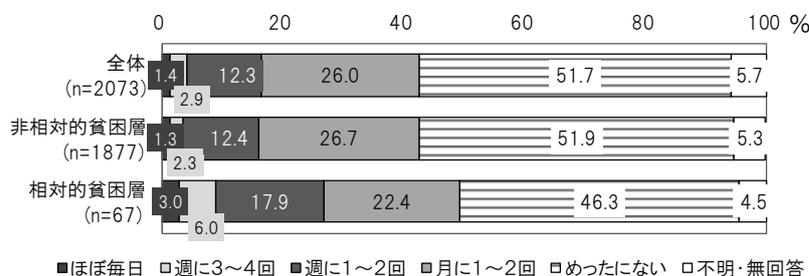
○子供とコンピュータゲームで遊ぶことがあるかについて全体では、「めったにない」が61.7%と最も多く、次いで「月に1～2回」が13.0%、「週に1～2回」が12.0%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ほぼ毎日」が13.4%と特に多く、「めったにない」が44.8%と特に少なくなっています。



#### D. お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）

○子供とカードゲームなどで遊ぶことがあるかについて全体では、「めったにない」が51.7%と最も多く、次いで「月に1～2回」が26.0%、「週に1～2回」が12.3%となっています。

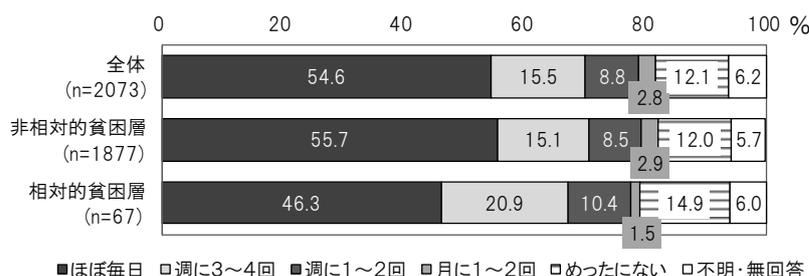
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



#### E. お子さんと学校生活の話をする

○子供と学校生活の話をするかについて全体では、「ほぼ毎日」が54.6%と最も多く、次いで「週に3～4回」が15.5%、「めったにない」が12.1%となっています。

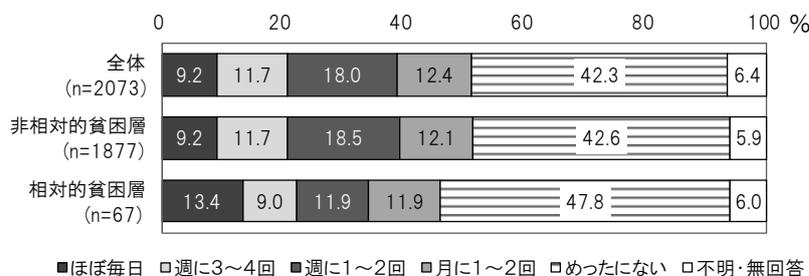
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ほぼ毎日」が46.3%とやや少なく、「週に3～4回」が20.9%とやや多くなっています。



#### F. お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

○子供と政治経済・社会問題などのニュースの話をするかについて全体では、「めったにない」が42.3%と最も多く、次いで「週に1～2回」が18.0%、「月に1～2回」が12.4%となっています。

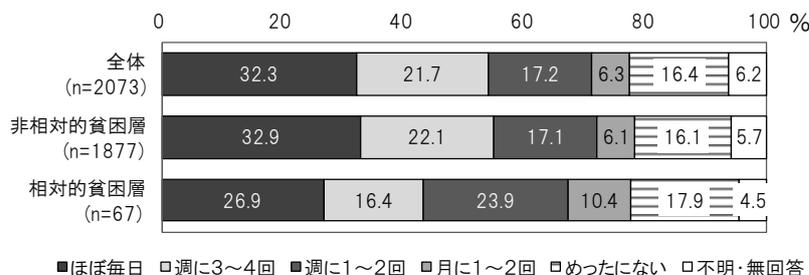
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「週に1～2回」が11.9%とやや少なく、「めったにない」が47.8%とやや多くなっています。



### G. お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする

○子供とテレビ番組（ニュースを除く）の話をすることがあるかについて全体では、「ほぼ毎日」が32.3%と最も多く、次いで「週に3～4回」が21.7%、「週に1～2回」が17.2%となっています。

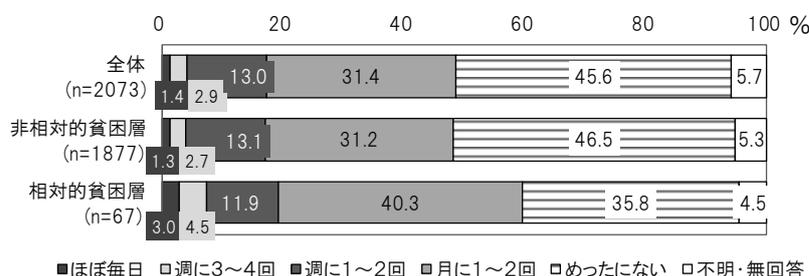
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ほぼ毎日」が26.9%、「週に3～4回」が16.4%とやや少なく、「週に1～2回」が23.9%とやや多くなっています。



### H. お子さんと一緒に料理をする

○子供と一緒に料理をすることがあるかについて全体では、「めったにない」が45.6%と最も多く、次いで「月に1～2回」が31.4%、「週に1～2回」が13.0%となっています。

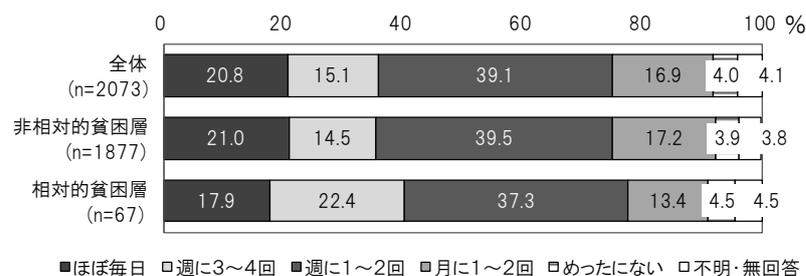
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「月に1～2回」が40.3%とやや多く、「めったにない」が35.8%と特に少なくなっています。



### I. お子さんと一緒に外出する

○子供と一緒に外出することがあるかについて全体では、「週に1～2回」が39.1%と最も多く、「ほぼ毎日」が20.8%、「月に1～2回」が16.9%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「週に3～4回」が22.4%とやや多くなっています。

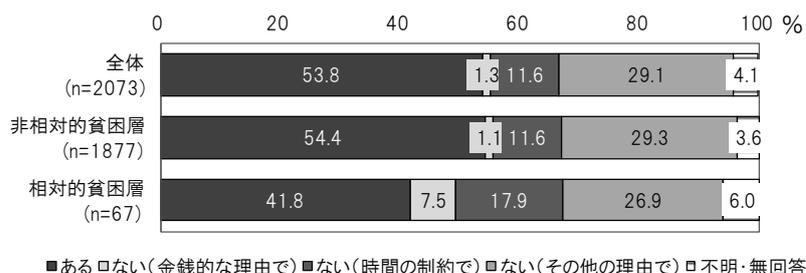


問 10 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

A. 博物館・科学館・美術館などに行く

○博物館・科学館・美術館などに行くことがあるかについて全体では、「ある」が53.8%と最も多く、次いで「ない(その他の理由で)」が29.1%、「ない(時間の制約で)」が11.6%となっています。

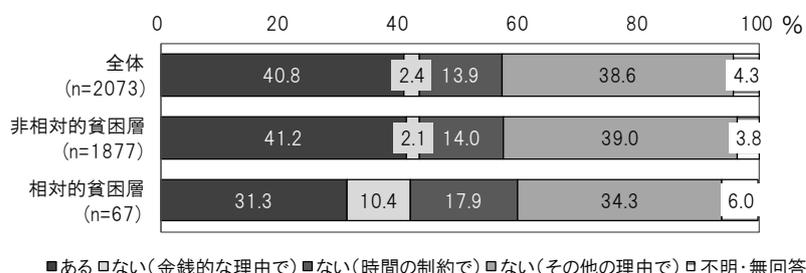
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が41.8%と特に少なく、「ない(金銭的な理由で)」が7.5%とやや多くなっています。



B. キャンプやバーベキューに行く

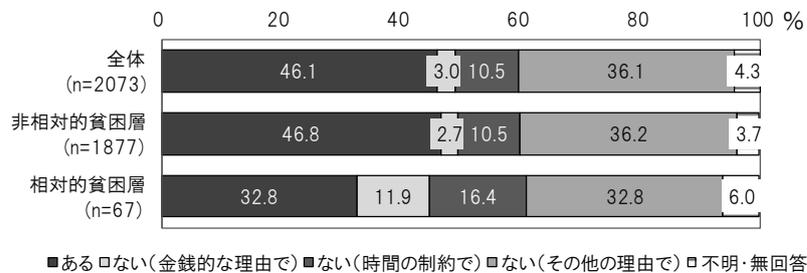
○キャンプやバーベキューに行くことがあるかについて全体では、「ある」が40.8%と最も多く、次いで「ない(その他の理由で)」が38.6%、「ない(時間の制約で)」が13.9%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が31.3%とやや少なく、「ない(金銭的な理由で)」が10.4%とやや多くなっています。



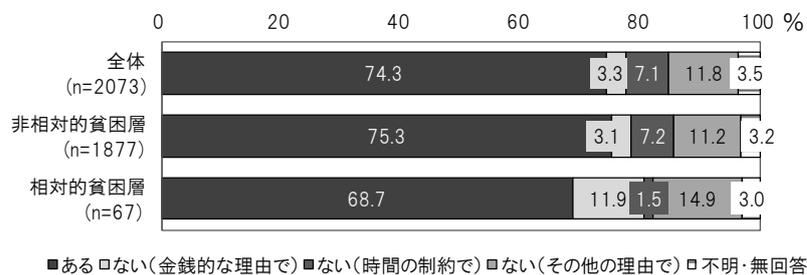
### C. スポーツ観戦や劇場に行く

- スポーツ観戦や劇場に行くことがあるかについて全体では、「ある」が46.1%と最も多く、次いで「ない（その他の理由で）」が36.1%、「ない（時間の制約で）」が10.5%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が32.8%と特に少なく、「ない（金銭的な理由で）」が11.9%とやや多くなっています。



### D. 遊園地やテーマパークに行く

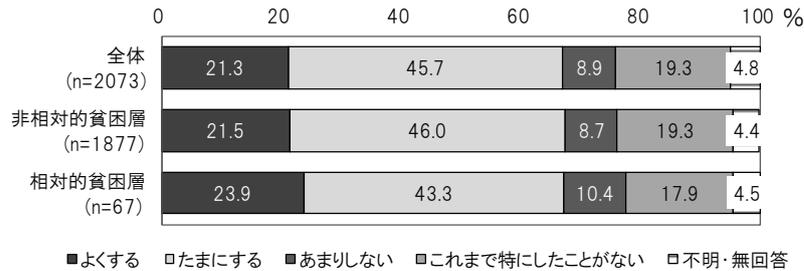
- 遊園地やテーマパークに行くことがあるかについて全体では、「ある」が74.3%と最も多く、次いで「ない（その他の理由で）」が11.8%、「ない（時間の制約で）」が7.1%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ない（金銭的な理由で）」が11.9%とやや多くなっています。



## (2) 送付票に記載されているお子さんの学校生活や教育について

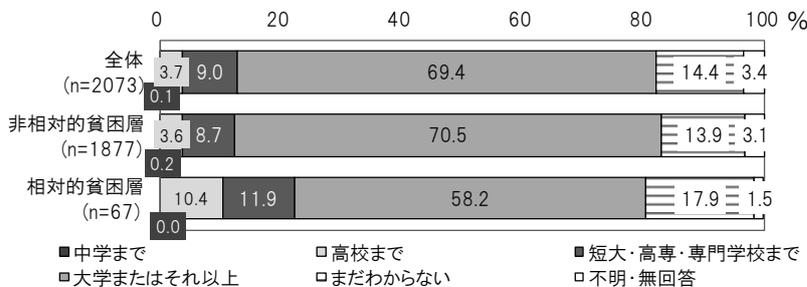
問 11 あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

○子供の将来（夢・進路・職業等）について、子供と一緒に考えたり、話すことがありますかについて全体では、「たまにする」が45.7%と最も多く、次いで「よくする」が21.3%、「これまで特にしたことがない」が19.3%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 12 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものにつけてください。（あてはまる番号1つに○）

○子供に、どの段階までの教育を受けさせたいと考えているかについて全体では、「大学またはそれ以上」が69.4%と最も多く、次いで「まだわからない」が14.4%、「短大・高専・専門学校まで」が9.0%となっています。  
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「大学またはそれ以上」が58.2%と特に少なく、「高校まで」が10.4%とやや多くなっています。

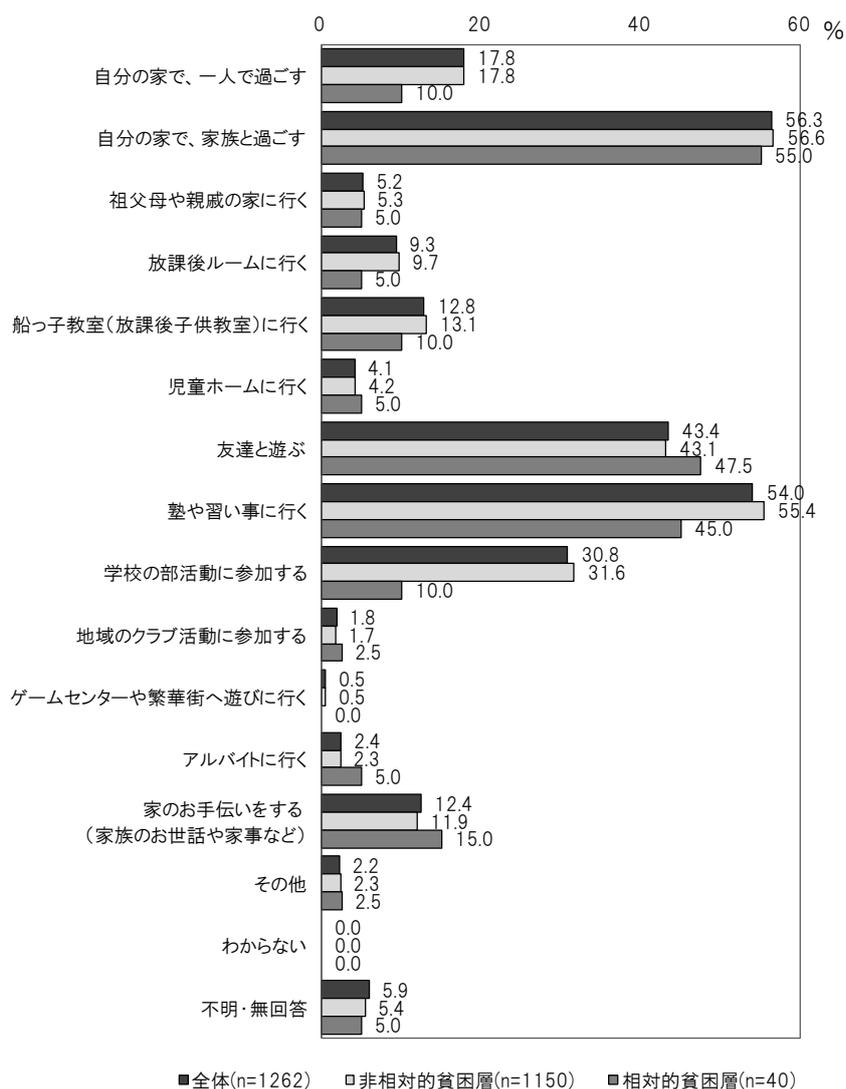


以下の問 13～問 16 は、送付票に記載されているお子さんが小学生以上の方のみお答えください。

問 13 お子さんは、平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いですか。  
(あてはまる番号すべてに○)

○子供の平日の学校が終わった後の過ごし方について全体では、「自分の家で、家族と過ごす」が 56.3%と最も多く、次いで「塾や習い事に行く」が 54.0%、「友達と遊ぶ」が 43.4%となっています。

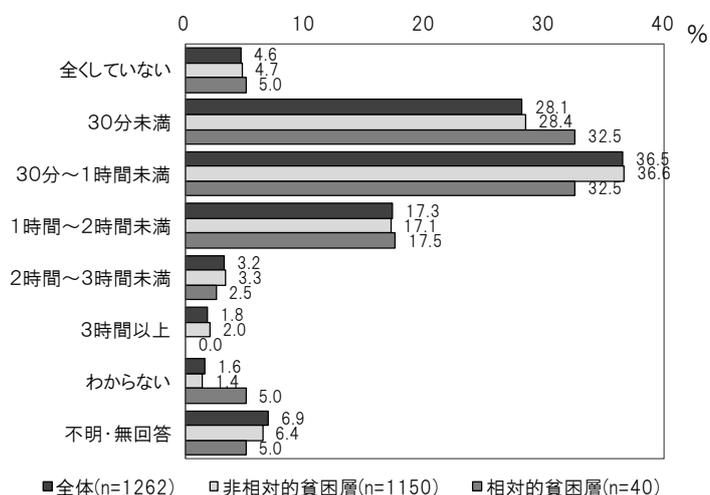
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「塾や習い事に行く」が 45.0%、「学校の部活動に参加する」が 10.0%と特に少なくなっています。



問 14 お子さんは、平日に学校以外の場でどれくらい勉強をしていますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

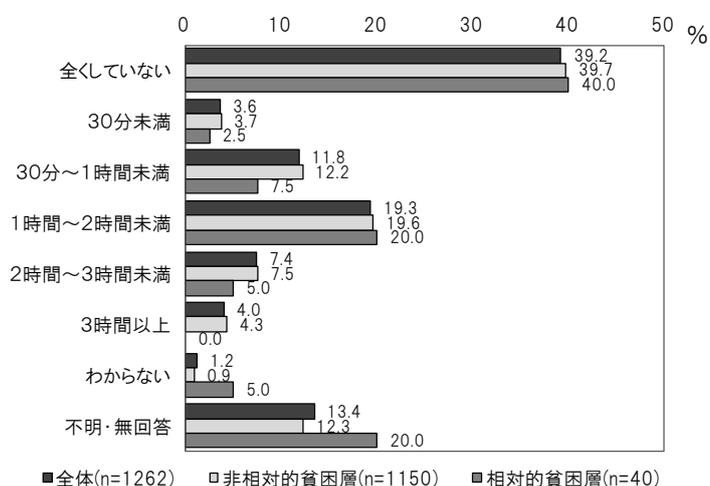
A. 自宅での勉強

○自宅での勉強について全体では、「30分～1時間未満」が36.5%と最も多く、次いで「30分未満」が28.1%、「1時間～2時間未満」が17.3%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



B. 塾など自宅以外での勉強

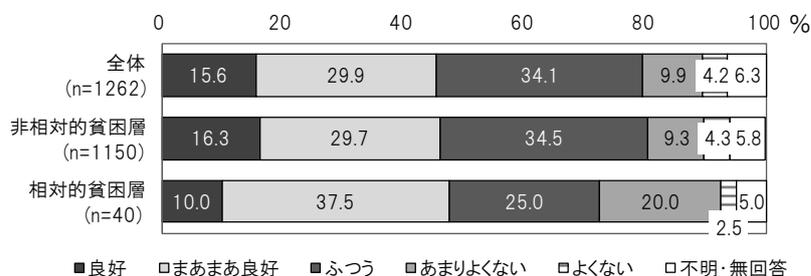
○塾など自宅以外での勉強について全体では、「全くしていない」が39.2%と最も多く、次いで「1時間～2時間未満」が19.3%、「30分～1時間未満」が11.8%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 15 お子さんの、学校での成績はいかがですか。（あてはまる番号1つに○）

○子供の学校での成績について全体では、「ふつう」が34.1%と最も多く、次いで「まあまあ良好」が29.9%、「良好」が15.6%となっています。

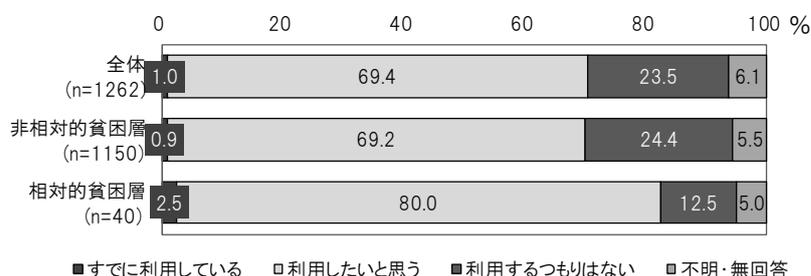
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「まあまあ良好」が37.5%とやや多く、「あまりよくない」が20.0%と特に多くなっています。



問 16 お子さんについて、ボランティア等による無料の学習指導（学習の手助けなど）の場があったら、利用したいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

○子供のボランティア等による無料の学習指導（学習の手助けなど）の場があったら、利用したいかについて全体では、「利用したいと思う」が69.4%と最も多く、次いで「利用するつもりはない」が23.5%、「すでに利用している」が1.0%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用したいと思う」が80.0%と特に多く、「利用するつもりはない」が12.5%と特に少なくなっています。



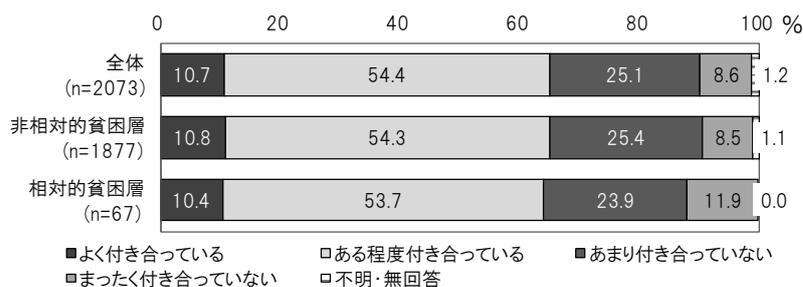
問 16-1 利用するつもりはない理由は何ですか。（下の枠の中に書いてください）

項目	件数
塾等に通っている、通わせる予定	77
自宅で、自らやれているため	46
困っていない、必要ない	37
本人の意思	36
ボランティアだと内容に不安	19
学校の内容で十分	17
時間がない	14
部活があるため	9
アルバイトがあるため	1
その他	30

### (3) 家庭での生活について

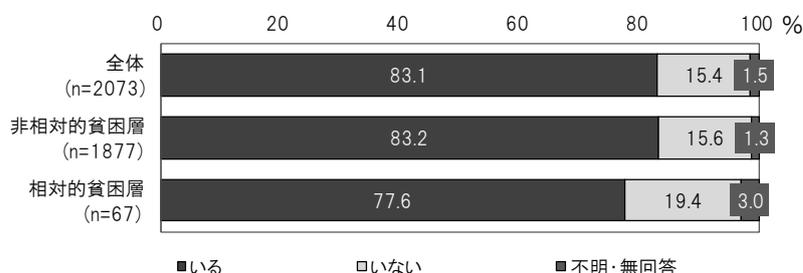
問 17 あなたのご家庭では、地域での付き合いをどの程度していますか。(あてはまる番号1つに○)

○家庭では、地域での付き合いをどの程度しているかについて全体では、「ある程度付き合っている」が54.4%と最も多く、次いで「あまり付き合っていない」が25.1%、「よく付き合っている」が10.7%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 18 子供が病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。(あてはまる番号1つに○)

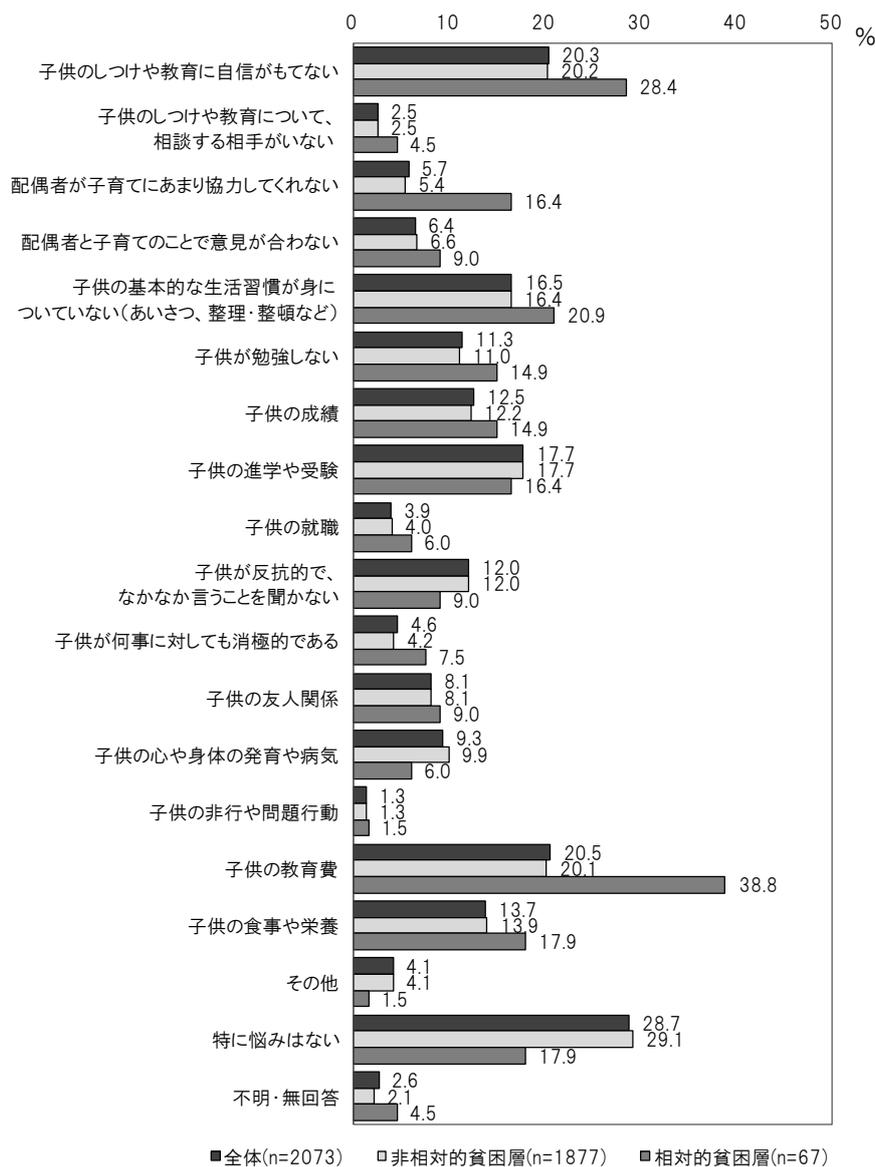
○子供が病気の時や、自身の用事の時などに頼れる親族や友人がいるかについて全体では、「いる」が83.1%、「いない」が15.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「いる」が77.6%とやや少なくなっています。



問 19 子育てについて、現在悩んでいることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

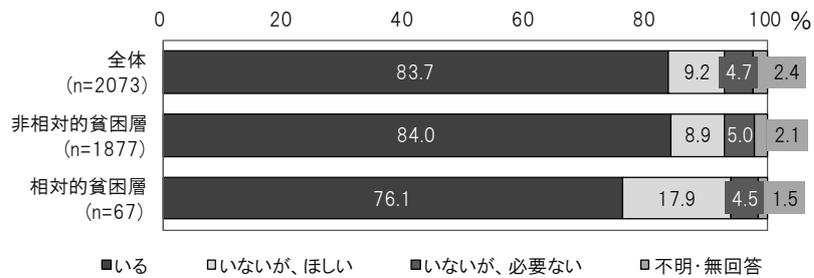
○子育てについて、現在悩んでいることについて全体では、「特に悩みはない」が28.7%と最も多く、次いで「子供の教育費」が20.5%、「子供のしつけや教育に自信がもてない」が20.3%となっています。

○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「配偶者が子育てにあまり協力してくれない」が16.4%、「子供の教育費」が38.8%と特に多く、「特に悩みはない」が17.9%と特に少なくなっています。



問 20 あなたには、それらの悩みを心おきなく相談できる相手がありますか。(あてはまる番号1つに○)

- 悩みを心おきなく相談できる相手がいるかについて全体では、「いる」が83.7%と最も多く、次いで「いないが、ほしい」が9.2%、「いないが、必要ない」が4.7%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「いる」が76.1%とやや少なく、「いないが、ほしい」が17.9%とやや多くなっています。

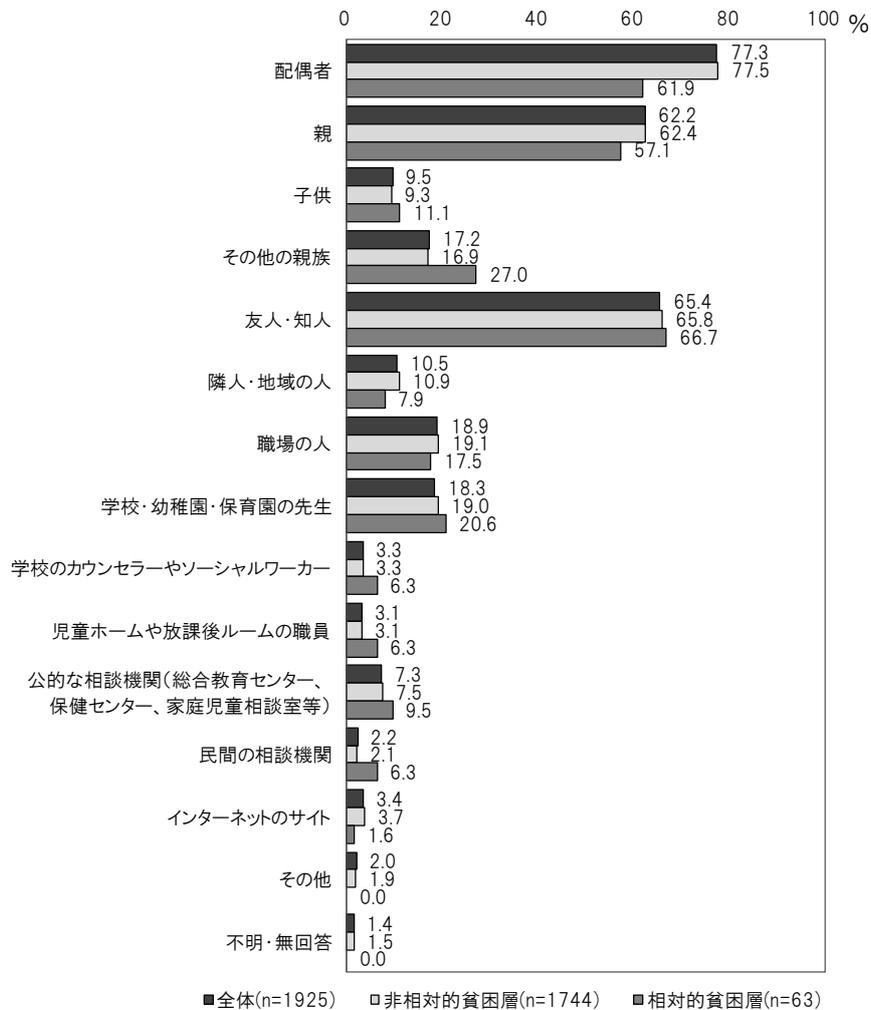


問 20 で「1. いる」、「2. いないが、ほしい」を選んだ方にかがいます。

問 20-1 その相談相手は誰ですか、また相談相手がほしい方はどのような相手に相談したいと思いませんか。(あてはまる番号すべてに○)

○相談相手について全体では、「配偶者」が 77.3%と最も多く、次いで「友人・知人」が 65.4%、「親」が 62.2%となっています。

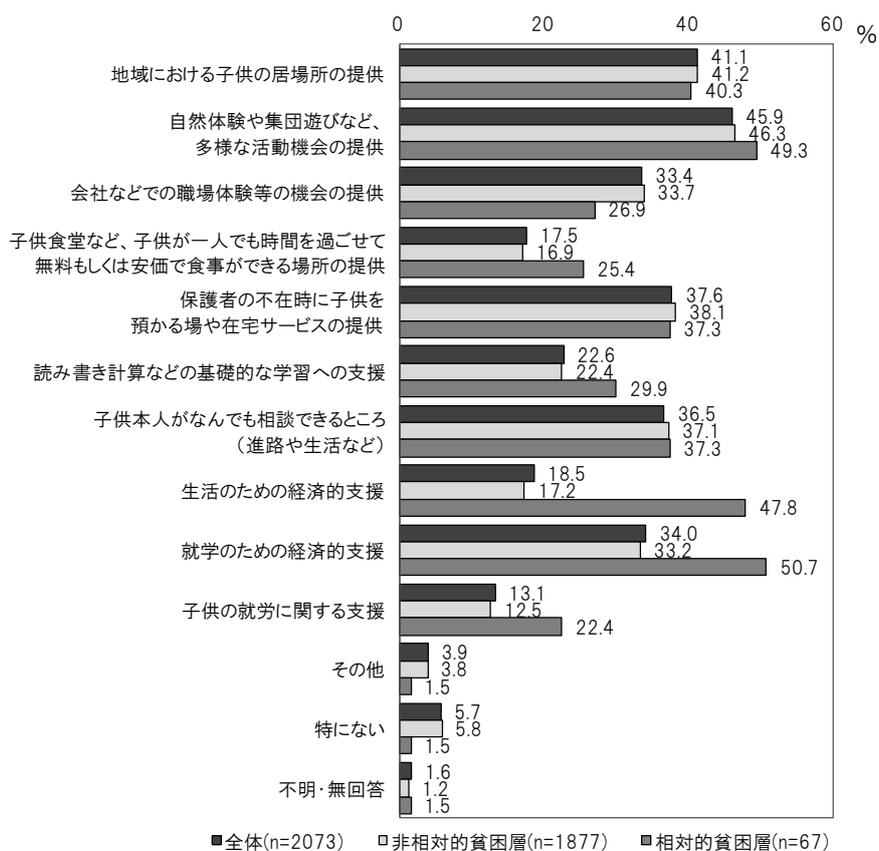
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「配偶者」が 61.9%と特に少なく、「その他の親族」が 27.0%と特に多くなっています。



問 21 子供にとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

○子供にとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいかについて全体では、「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供」が45.9%と最も多く、次いで「地域における子供の居場所の提供」が41.1%、「保護者の不在時に子供を預かる場や在宅サービスの提供」が37.6%となっています。

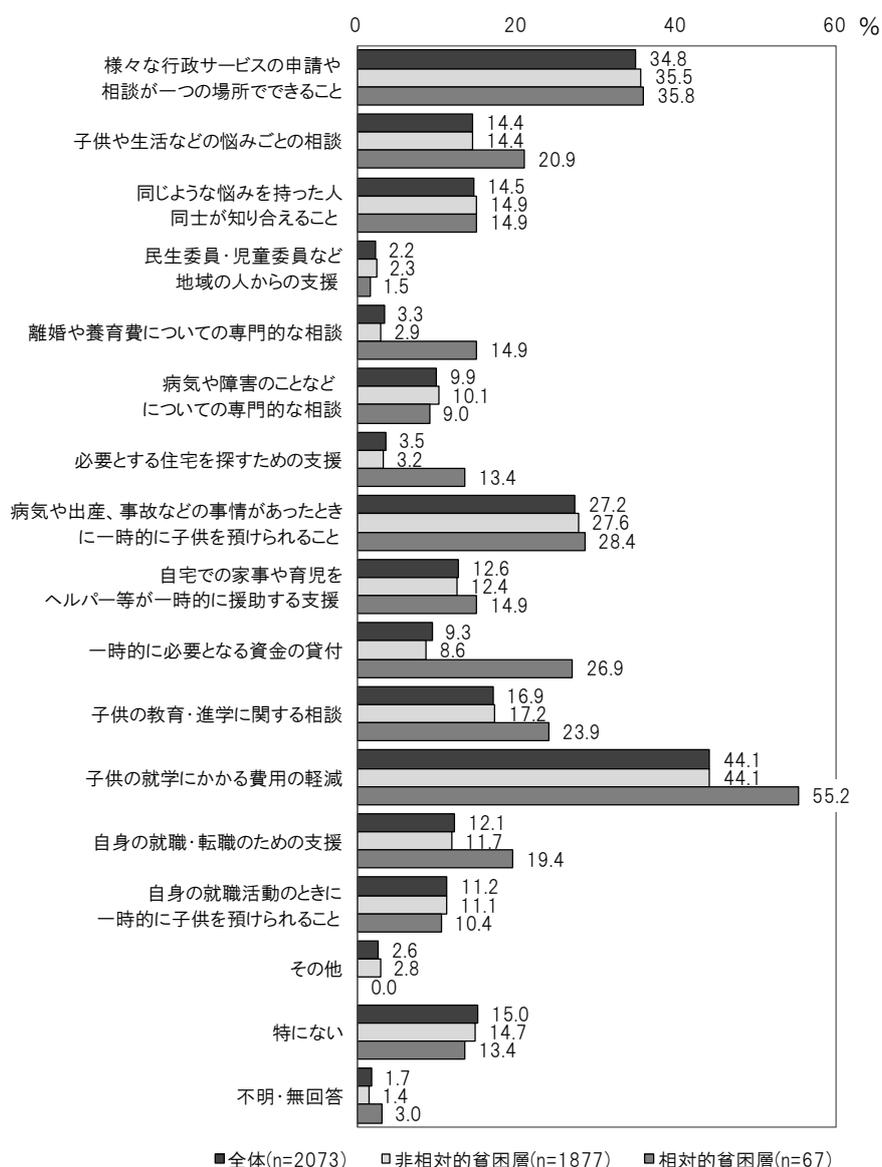
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「子供食堂など、子供が一人でも時間を過ごせて無料もしくは安価で食事ができる場所の提供」が25.4%、「子供の就労に関する支援」が22.4%とやや多く、「生活のための経済的支援」が47.8%、「就学のための経済的支援」が50.7%と特に多くなっています。



問 22 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどうのようなもので  
 ですか。(あてはまる番号すべてに○)

○現在必要としていること、重要だと思う支援等について全体では、「子供の就学にかかる  
 費用の軽減」が44.1%と最も多く、次いで「様々な行政サービスの申請や相談が一つの  
 場所でできること」が34.8%、「病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子  
 供を預けられること」が27.2%となっています。

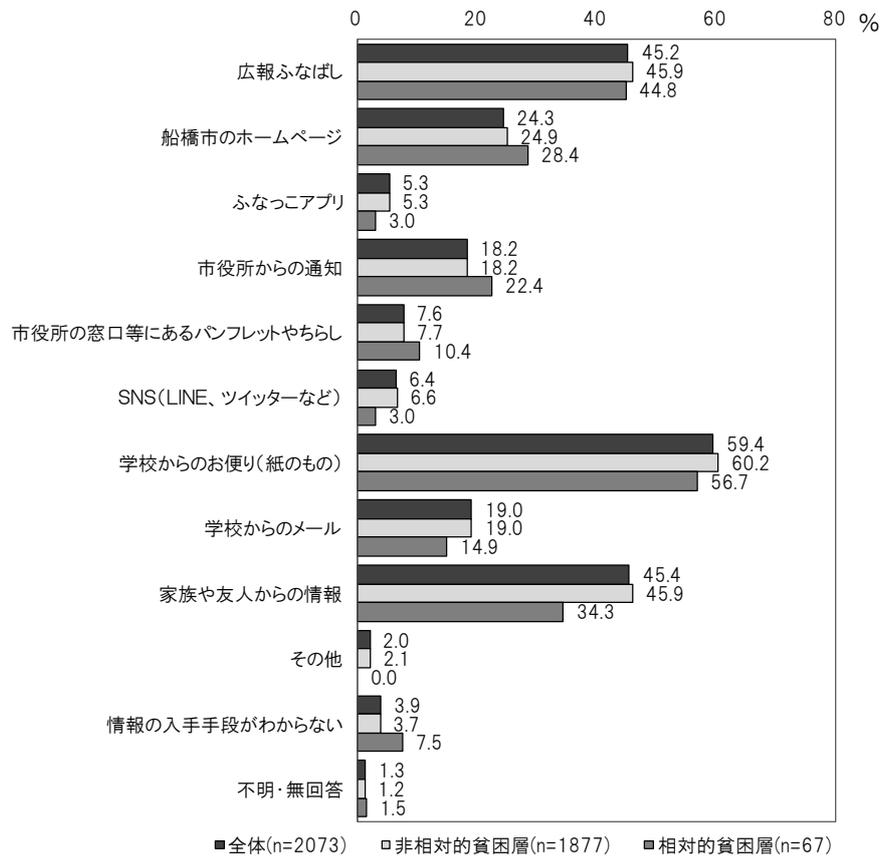
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「離婚や養育費につい  
 ての専門的な相談」が14.9%、「必要とする住宅を探すための支援」が13.4%、「一時的に  
 必要となる資金の貸付」が26.9%、「子供の就学にかかる費用の軽減」が55.2%と特に  
 多くなっています。



問 23 あなたは、子供に関する施策などの情報をどう方法で受け取っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

○子供に関する施策などの情報をどう方法で受け取っているかについて全体では、「学校からのお便り(紙のもの)」が59.4%と最も多く、次いで「家族や友人からの情報」が45.4%、「広報ふなばし」が45.2%となっています。

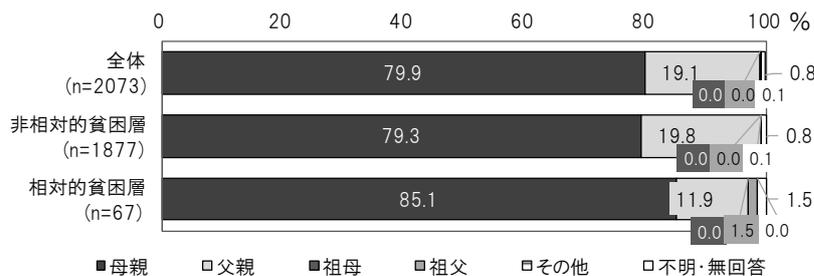
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「家族や友人からの情報」が34.3%と特に少なくなっています。



#### (4) 世帯の状況について

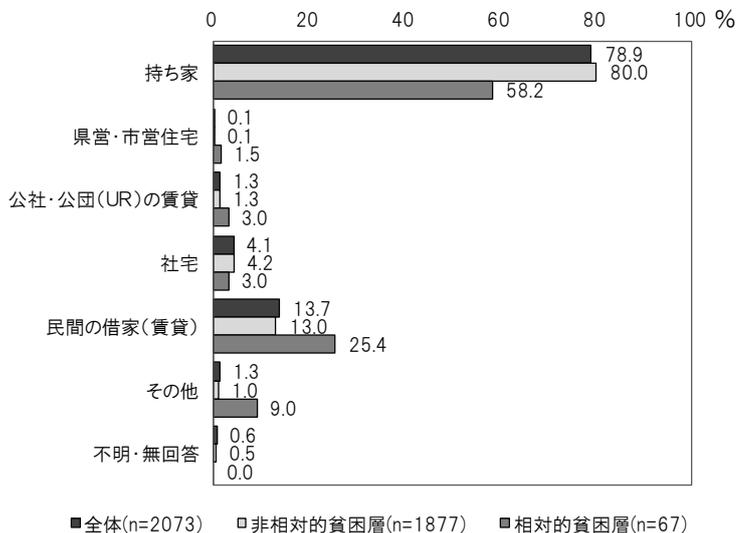
問 24 お子さんからみた、あなたの続柄をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- 子供からみた、あなたの続柄について全体では、「母親」が79.9%と最も多く、次いで「父親」が19.1%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「母親」が85.1%とやや多く、「父親」が11.9%とやや少なくなっています。



問 25 現在のお住まいの状況について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

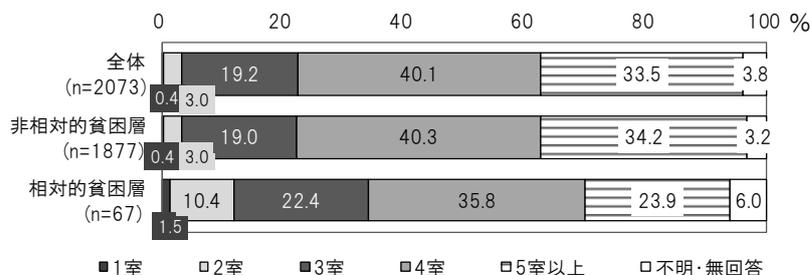
- 現在の住まいの状況について全体では、「持ち家」が78.9%と最も多く、次いで「民間の借家(賃貸)」が13.7%、「社宅」が4.1%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「持ち家」が58.2%と特に少なく、「民間の借家(賃貸)」が25.4%と特に多くなっています。



問 25-1 お住まいの住居の室数について、居住用の部屋数（玄関やふろ等は含めない）を教えてください。また、それらの部屋の広さの合計を教えてください。

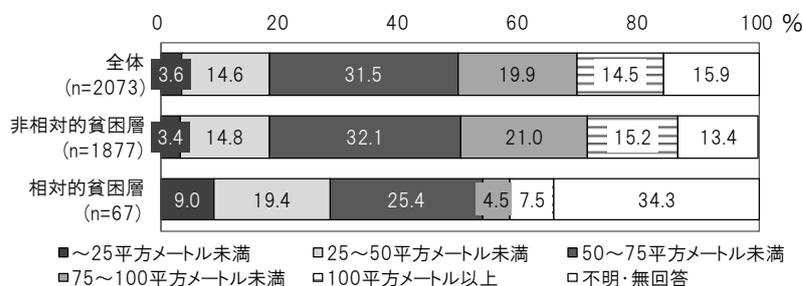
【部屋数】

○現在の住まいの部屋数について全体では、「4室」が40.1%と最も多く、次いで「5室以上」が33.5%、「3室」が19.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「2室」が10.4%とやや多く、「5室以上」が23.9%と特に少なくなっています。



【部屋の広さの合計】

○現在の住まいの部屋の広さの合計について全体では、「50～75 平方メートル未満」が31.5%と最も多く、次いで「75～100 平方メートル未満」が19.9%、「25～50 平方メートル未満」が14.6%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「75～100 平方メートル未満」が4.5%と特に少なくなっています。



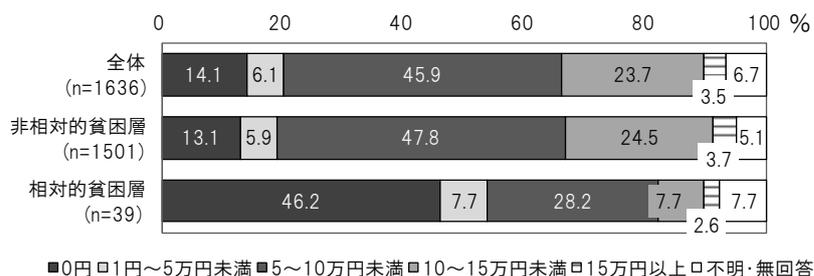
問 25-2 1か月あたりの住居費負担はいくらですか。持ち家、賃貸住宅それぞれの該当する項目に金額を記入してください。

**問 25 で「1」を選んだ方**

**A. 持ち家【1か月あたりの住宅ローン返済額】**

○持ち家の1か月あたりの住宅ローン返済額について全体では、「5～10万円未満」が45.9%と最も多く、次いで「10～15万円未満」が23.7%、「0円」が14.1%となっています。

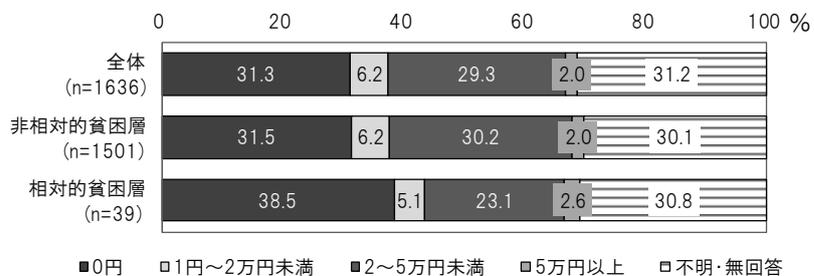
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「0円」が46.2%と特に多く、「5～10万円未満」が28.2%、「10～15万円未満」が7.7%と特に少なくなっています。



**A. 持ち家【共益費・管理費・修繕積立費など】**

○持ち家の共益費・管理費・修繕積立費などについて全体では、「0円」が31.3%と最も多く、次いで「2～5万円未満」が29.3%、「1円～2万円未満」が6.2%となっています。

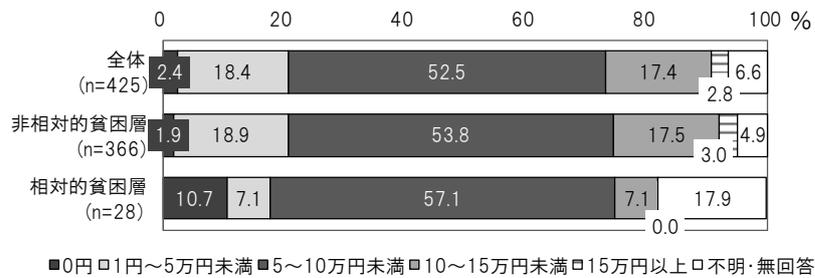
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「0円」が38.5%とやや多くなっています。



## 問 25 で「2」～「6」を選んだ方

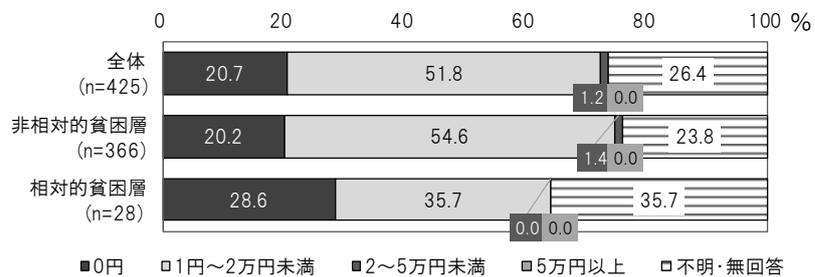
### B. 賃貸住宅【家賃・間代】

- 賃貸住宅の家賃・間代について全体では、「5～10万円未満」が52.5%と最も多く、次いで「1円～5万円未満」が18.4%、「10～15万円未満」が17.4%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「0円」が10.7%とやや多く、「1円～5万円未満」と「10～15万円未満」がともに7.1%と特に少なくなっています。



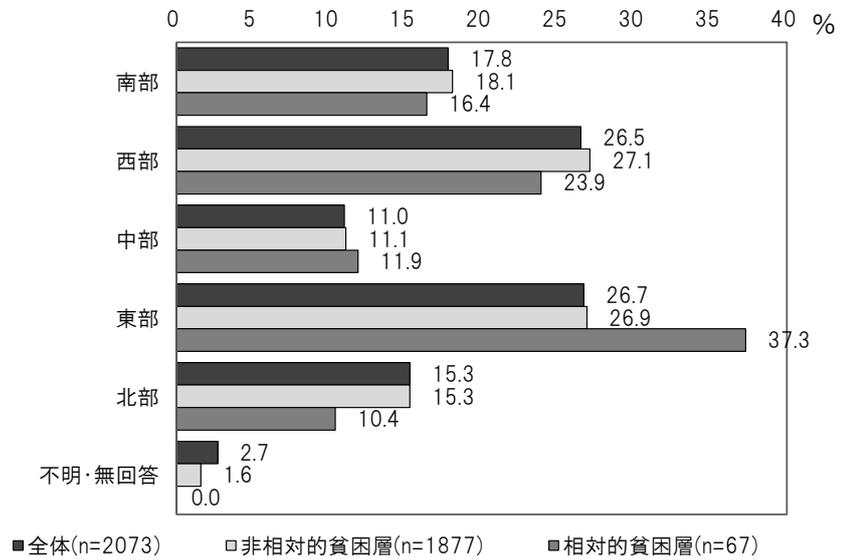
### B. 賃貸住宅【共益費・管理費】

- 賃貸住宅の共益費・管理費について全体では、「1円～2万円未満」が51.8%と最も多く、次いで「0円」が20.7%、「2～5万円未満」が1.2%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「0円」が28.6%とやや多く、「1円～2万円未満」が35.7%と特に少なくなっています。



問 26 現在のお住まいの地区名を教えてください。(あてはまる地区名1つに○)

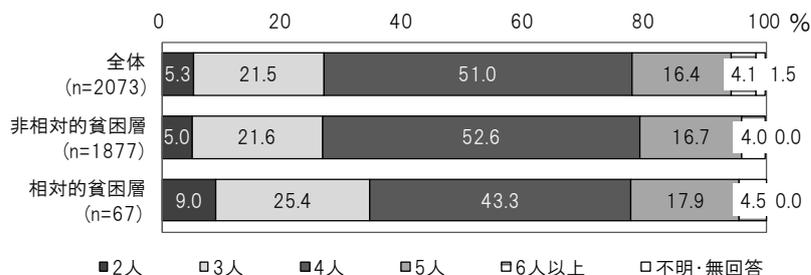
○現在の住まいの地区名について全体では、「東部」が26.7%と最も多く、次いで「西部」が26.5%、「南部」が17.8%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「東部」が37.3%と特に多くなっています。



問 27 ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。（人数をカッコの中に記入）

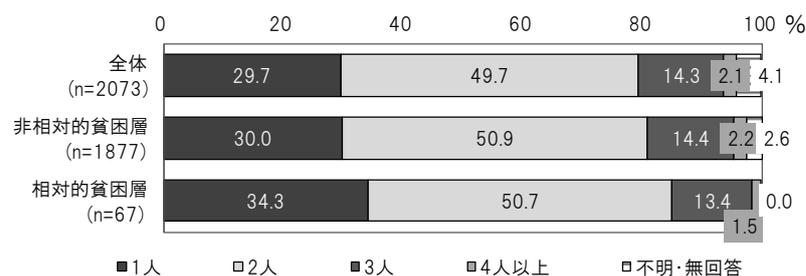
【世帯員人数（あなたを含めて）】

- 世帯員人数について全体では、「4人」が51.0%と最も多く、次いで「3人」が21.5%、「5人」が16.4%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「4人」が43.3%とやや少なくなっています。



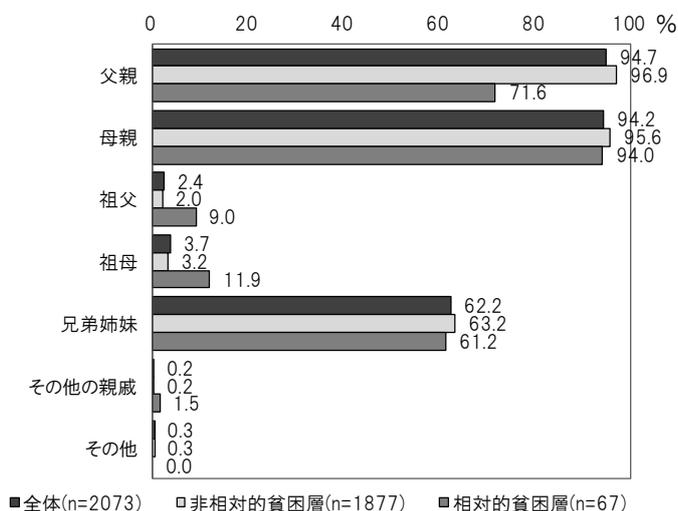
【18歳未満のお子さんの人数】

- 18歳未満の子供の人数について全体では、「2人」が49.7%と最も多く、次いで「1人」が29.7%、「3人」が14.3%となっています。
- 経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



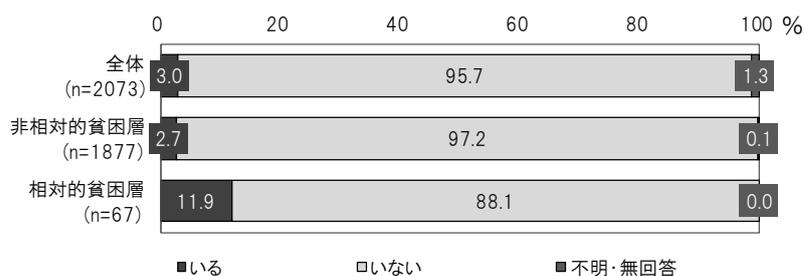
問 28 あなたの世帯に含まれる方全員について、お子さんからみた続柄を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

○世帯に含まれる方全員の子供からみた続柄について全体では、「父親」が94.7%と最も多く、次いで「母親」が94.2%、「兄弟姉妹」が62.2%となっています。  
 ○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「父親」が71.6%と特に少なくなっています。



問 29 あなたの世帯には、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。（あてはまる番号1つに○）

○世帯に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいるかについて全体では、「いない」が95.7%、「いる」が3.0%となっています。  
 ○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「いる」が11.9%とやや多くなっています。



問 30 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。(あてはまる番号1つに○)

一方、法的な離婚が成立していなくても離婚を前提として別居している場合は、該当します。

- 「ひとり親世帯」に該当するかについて全体では、「該当しない」が96.7%と最も多く、次いで「該当する（離婚）」が0.8%、「該当する（別居）」が0.5%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「該当しない」が71.6%と特に少なく、「該当する（離婚）」が13.4%と特に多くなっています。



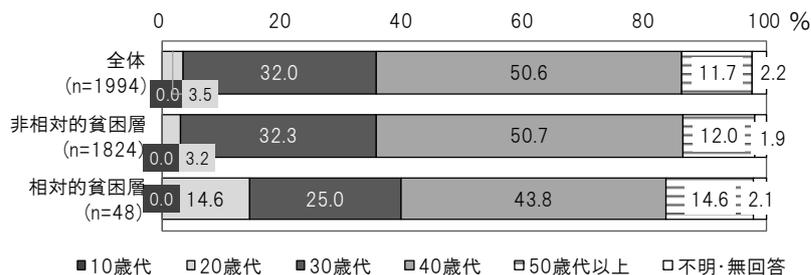
以下の問 31～問 36 においては、お子さんの両親について、わかる範囲でお答えください。

問 30 でひとり親世帯に「該当する」とお答えの方は、ご自身の該当する欄のみお答えください。

問 31 お子さんの親の年齢を教えてください。(それぞれについて、かっこの中に数字を記入)

【父親】

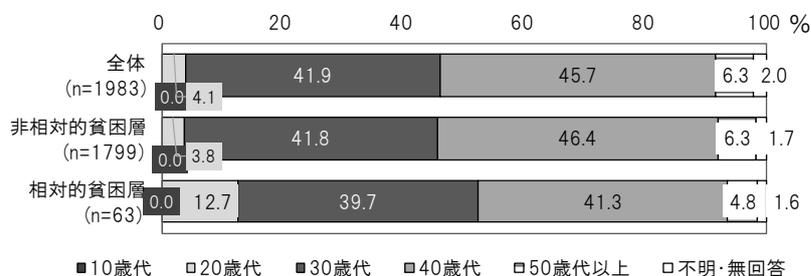
- 父親の年齢について全体では、「40 歳代」が 50.6%と最も多く、次いで「30 歳代」が 32.0%、「50 歳代以上」が 11.7%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「20 歳代」が 14.6%と特に多くなっています。



### 【母親】

○母親の年齢について全体では、「40 歳代」が 45.7%と最も多く、次いで「30 歳代」が 41.9%、「50 歳代以上」が 6.3%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「20 歳代」が 12.7%とやや多くなっています。

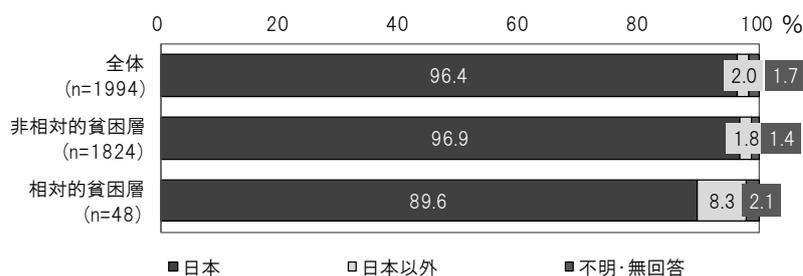


問 32 お子さんの親の国籍を教えてください。(それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

### 【父親】

○父親の国籍について全体では、「日本」が 96.4%、「日本以外」が 2.0%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「日本以外」が 8.3%とやや多くなっています。



### 【母親】

○母親の国籍について全体では、「日本」が 88.9%、「日本以外」が 2.5%となっています。

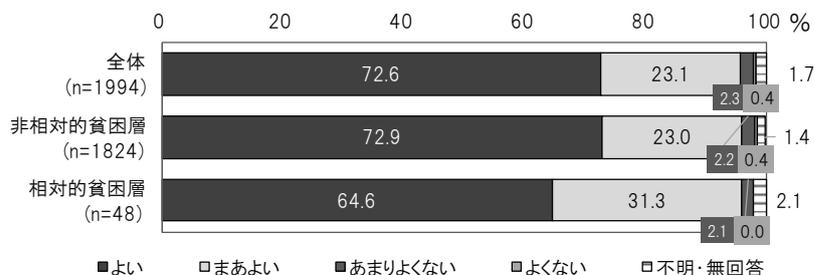
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「日本以外」が 9.5%とやや多くなっています。



問 33 お子さんの親の現在の健康状態について教えてください。(それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

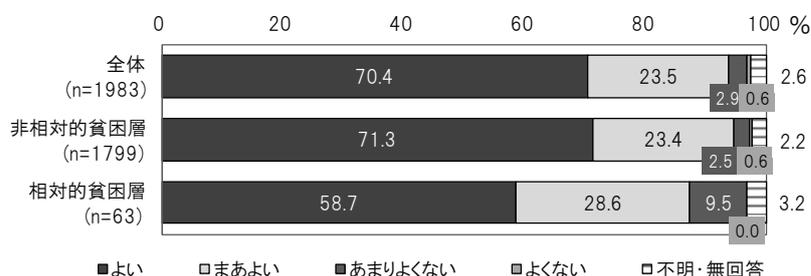
【父親】

○父親の健康状態について全体では、「よい」が72.6%と最も多く、次いで「まあよい」が23.1%、「あまりよくない」が2.3%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「よい」が64.6%とやや少なくなっています。



【母親】

○母親の健康状態について全体では、「よい」が70.4%と最も多く、次いで「まあよい」が23.5%、「あまりよくない」が2.9%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「よい」が58.7%と特に少なく、「あまりよくない」が9.5%とやや多くなっています。

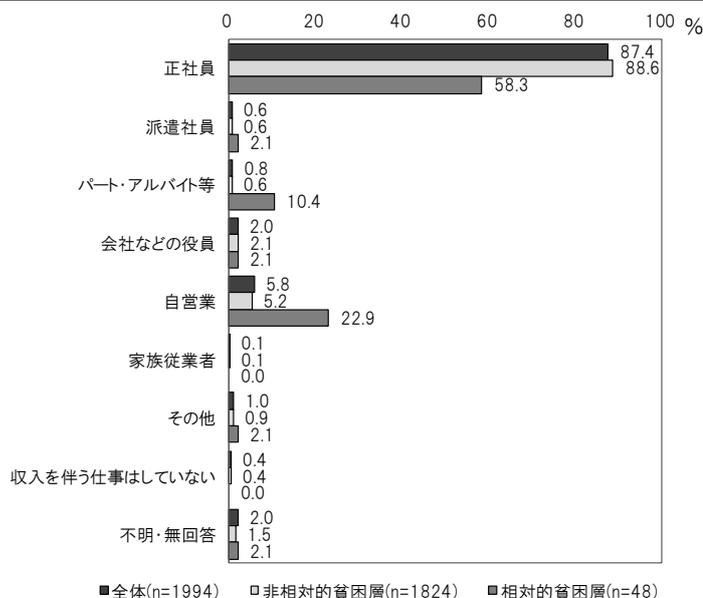


問 34 お子さんの親の現在の収入を伴う就業状況について教えてください。(①と③は、それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

① 就業状況【父親】

○父親の就業状況について全体では、「正社員」が87.4%と最も多く、次いで「自営業」が5.8%、「会社などの役員」が2.0%となっています。

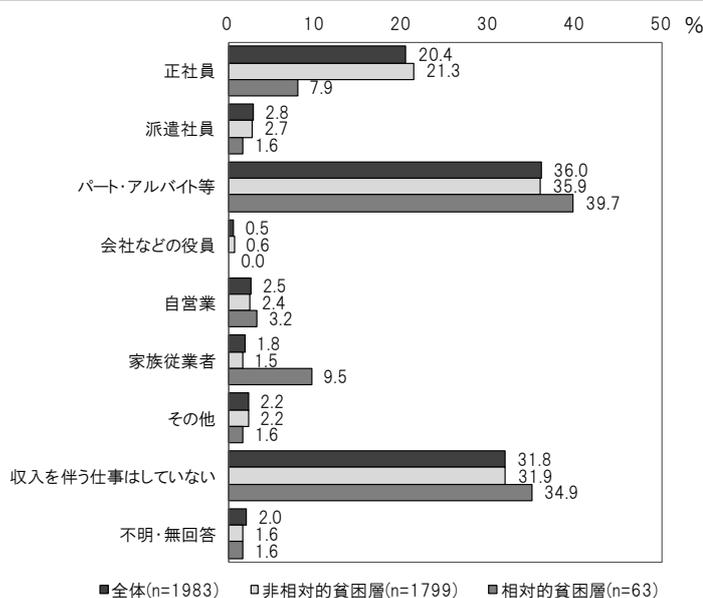
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「正社員」が58.3%と特に少なく、「自営業」が22.9%と特に多く、「パート・アルバイト等」が10.4%とやや多くなっています。



① 就業状況【母親】

○母親の就業状況について全体では、「パート・アルバイト等」が36.0%と最も多く、次いで「収入を伴う仕事はしていない」が31.8%、「正社員」が20.4%となっています。

○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「正社員」が7.9%と特に少なく、「家族従業者」が9.5%とやや多くなっています。

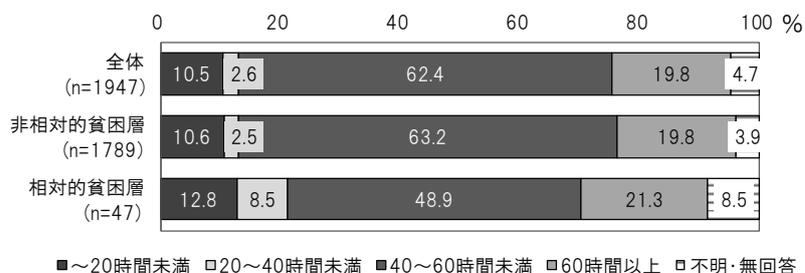


問 34①就業状況で「1」～「7」の方のみお答えください

② おおむねの1週間あたりの勤務時間【父親】

○父親のおおむねの1週間あたりの勤務時間について全体では、「40～60 時間未満」が62.4%と最も多く、次いで「60 時間以上」が19.8%、「～20 時間未満」が10.5%となっています。

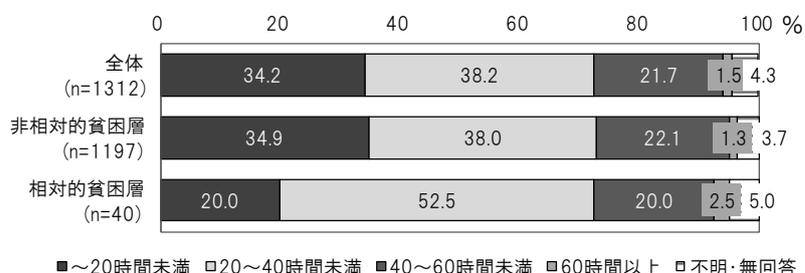
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「40～60 時間未満」が48.9%と特に少なくなっています。



② おおむねの1週間あたりの勤務時間【母親】

○母親のおおむねの1週間あたりの勤務時間について全体では、「20～40 時間未満」が38.2%と最も多く、次いで「～20 時間未満」が34.2%、「40～60 時間未満」が21.7%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「～20 時間未満」が20.0%と特に少なく、「20～40 時間未満」が52.5%と特に多くなっています。

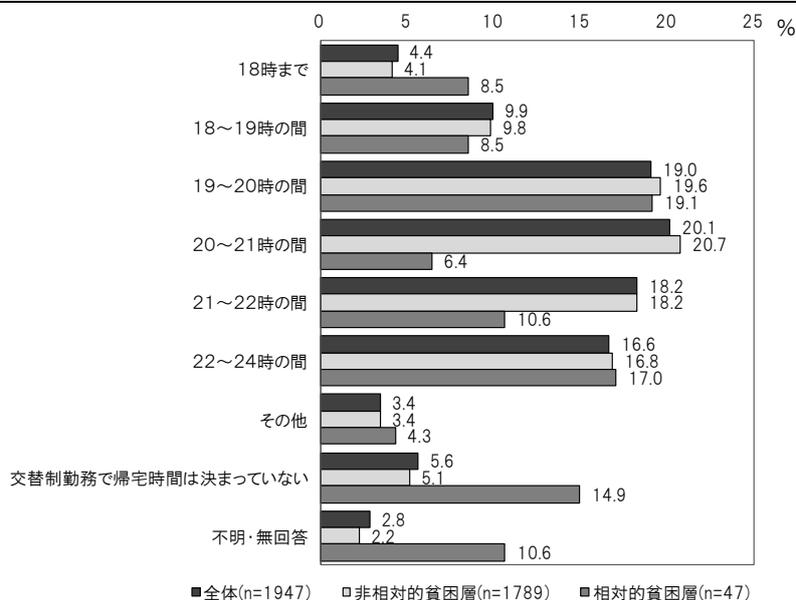


問 34①就業状況で「1」～「7」の方のみお答えください

③ おおむねの帰宅時間【父親】

○父親のおおむねの帰宅時間について全体では、「20～21時の間」が20.1%と最も多く、次いで「19～20時の間」が19.0%、「21～22時の間」が18.2%となっています。

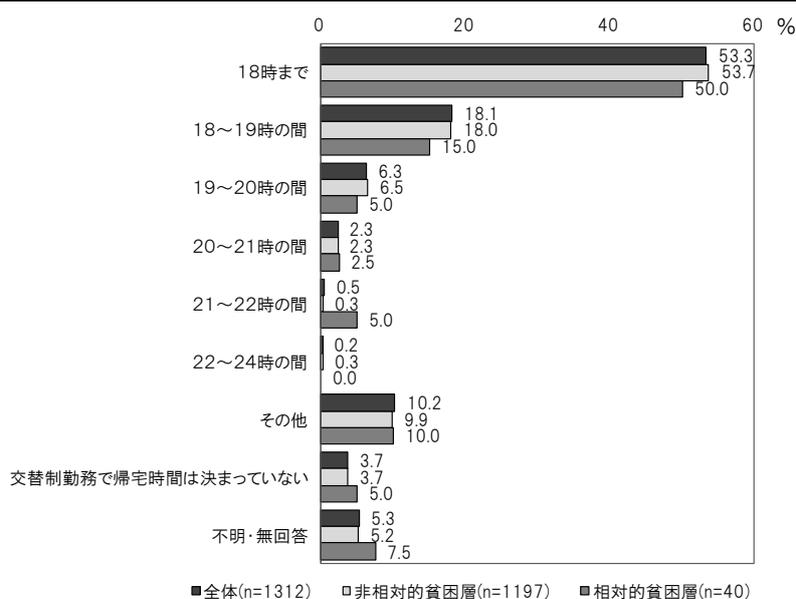
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「交替制勤務で帰宅時間は決まっていない」が14.9%とやや多くなっています。



③ おおむねの帰宅時間【母親】

○母親のおおむねの帰宅時間について全体では、「18時まで」が53.3%と最も多く、次いで「18～19時の間」が18.1%、「その他」が10.2%となっています。

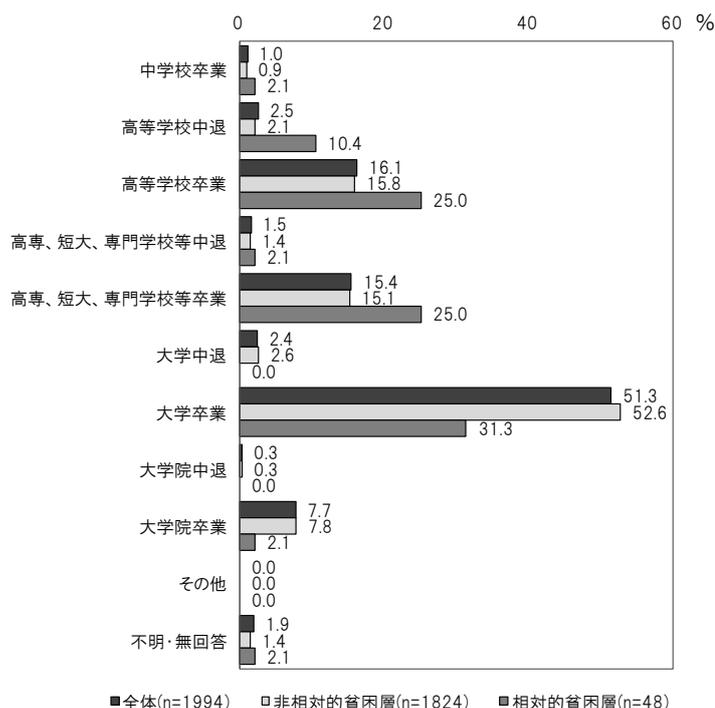
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 35 お子さんの親が最後に通った学校について教えてください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

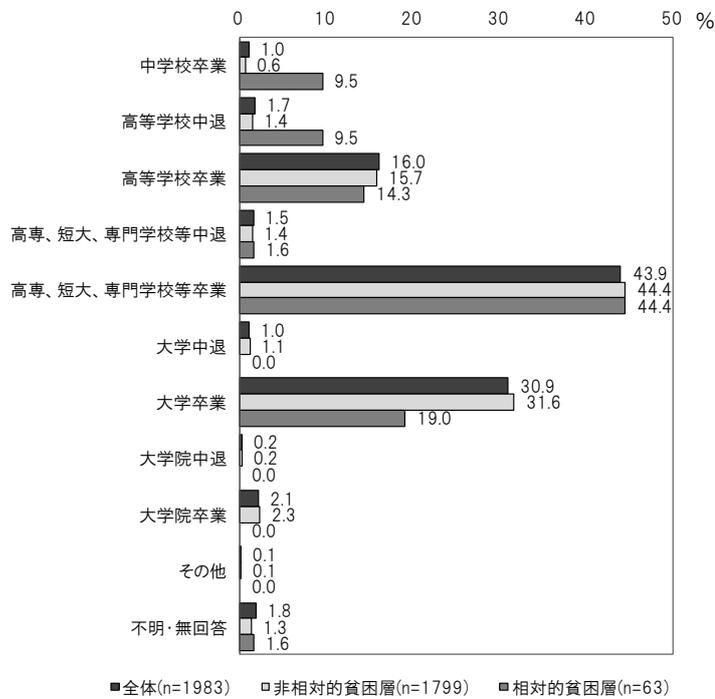
【父親】

○父親の最後に通った学校について全体では、「大学卒業」が51.3%と最も多く、次いで「高等学校卒業」が16.1%、「高専、短大、専門学校等卒業」が15.4%となっています。  
 ○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「高等学校中退」が10.4%、「高等学校卒業」が25.0%、「高専、短大、専門学校等卒業」が25.0%とやや多く、「大学卒業」が31.3%と特に少なくなっています。



【母親】

- 母親の最後に通った学校について全体では、「高専、短大、専門学校等卒業」が43.9%と最も多く、次いで「大学卒業」が30.9%、「高等学校卒業」が16.0%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「中学校卒業」が9.5%、「高等学校中退」が9.5%とやや多く、「大学卒業」が19.0%と特に少なくなっています。

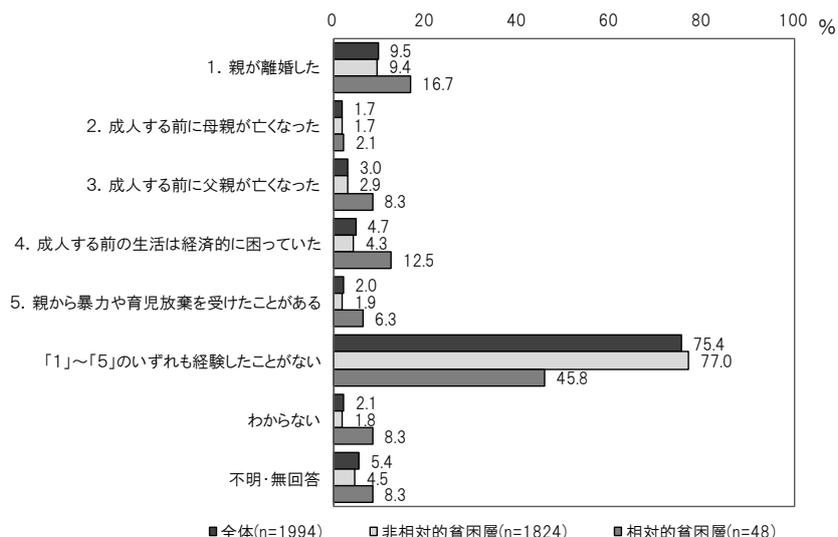


問 36 お子さんの親は、以下のような経験をしたことがありますか。(それぞれあてはまる番号すべてに○)

【父親】

○父親の経験したことについて全体では、「1」～「5」のいずれも経験したことがない」が75.4%と最も多く、次いで「親が離婚した」が9.5%、「成人する前の生活は経済的に困っていた」が4.7%となっています。

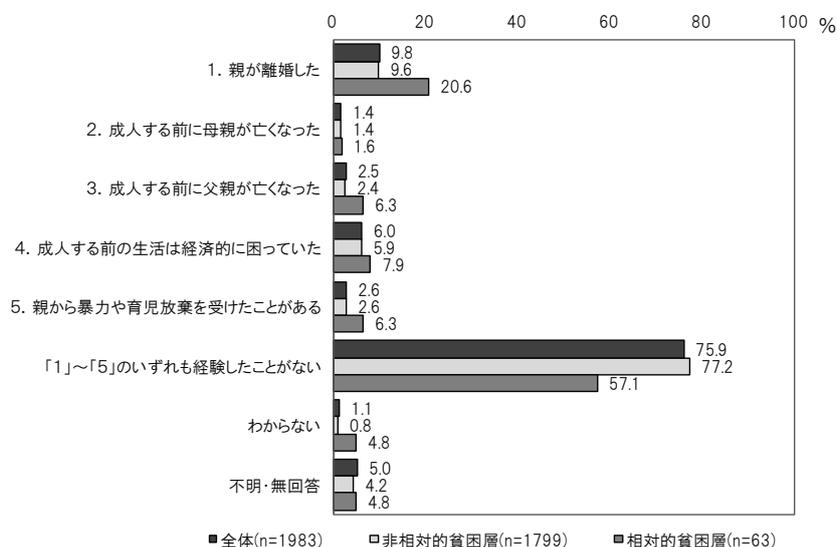
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「親が離婚した」が16.7%、「成人する前の生活は経済的に困っていた」が12.5%とやや多く、「1」～「5」のいずれも経験したことがない」が45.8%と特に少なくなっています。



【母親】

○母親の経験したことについて全体では、「1」～「5」のいずれも経験したことがない」が75.9%と最も多く、次いで「親が離婚した」が9.8%、「成人する前の生活は経済的に困っていた」が6.0%となっています。

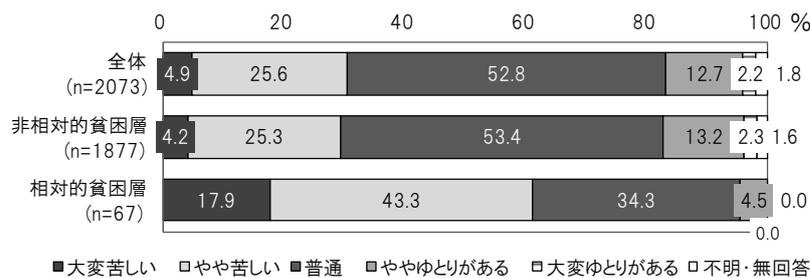
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「親が離婚した」が20.6%と特に多く、「1」～「5」のいずれも経験したことがない」が57.1%と特に少なくなっています。



## (5) 家計の状況について

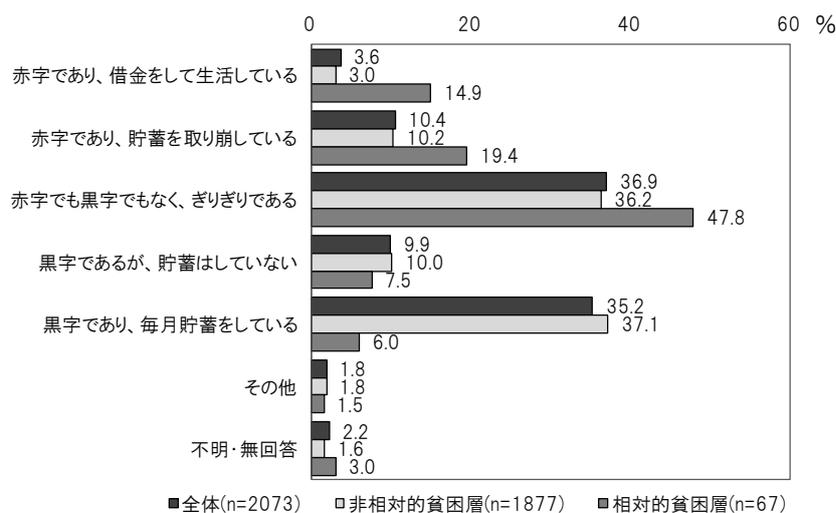
問 37 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

- 現在の暮らしの状況について全体では、「普通」が52.8%と最も多く、次いで「やや苦しい」が25.6%、「ややゆとりがある」が12.7%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「大変苦しい」が17.9%、「やや苦しい」が43.3%と特に多く、「普通」が34.3%と特に少なく、「ややゆとりがある」が4.5%とやや少なくなっています。



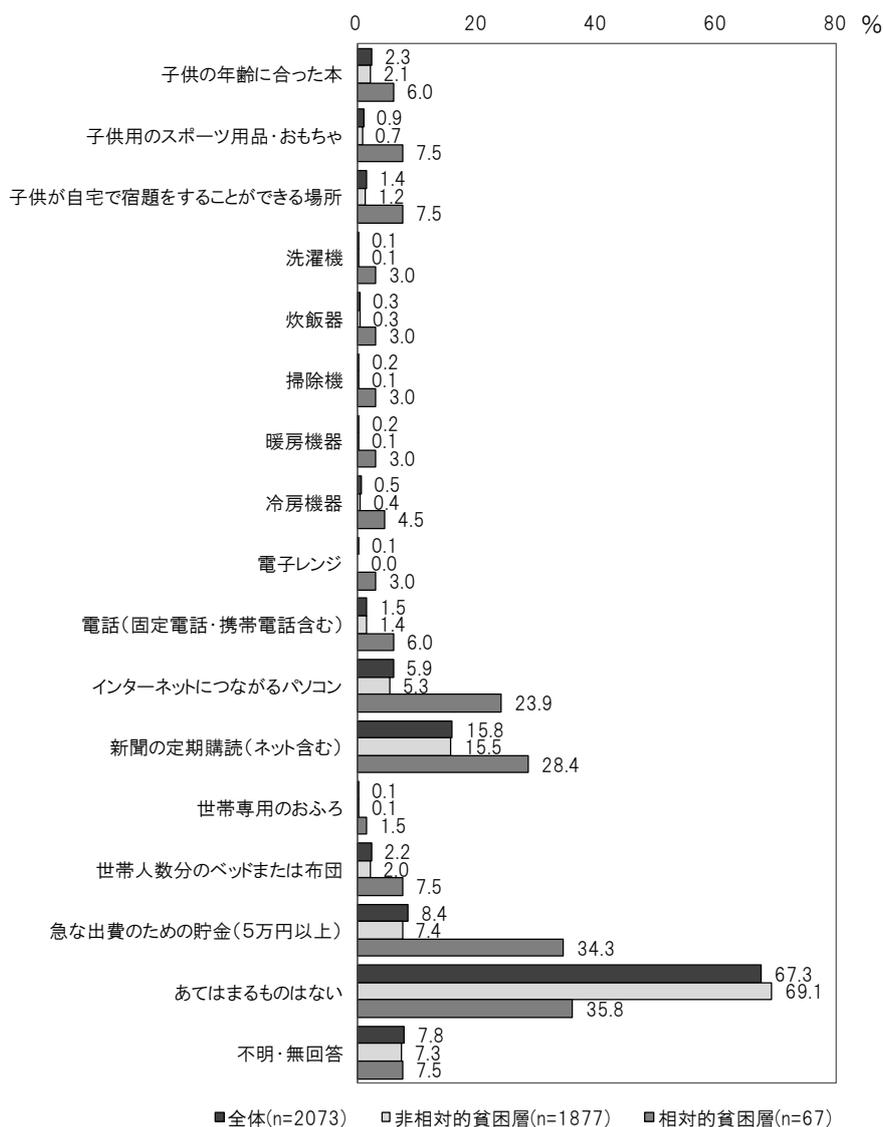
問 38 家計の状況について、最も近いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- 家計の状況について全体では、「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が36.9%と最も多く、次いで「黒字であり、毎月貯蓄をしている」が35.2%、「赤字であり、貯蓄を取り崩している」が10.4%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「赤字であり、借金をして生活している」が14.9%、「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が47.8%と特に多く、「赤字であり、貯蓄を取り崩している」が19.4%とやや多く、「黒字であり、毎月貯蓄をしている」が6.0%と特に少なくなっています。



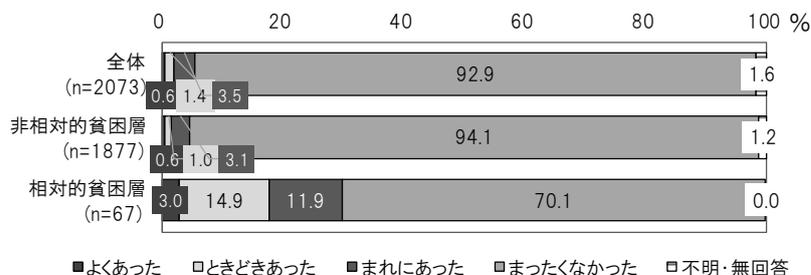
問 39 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものがありますか。  
 (あてはまる番号すべてに○)

- 経済的理由のために世帯にないものについて全体では、「あてはまるものはない」が67.3%と最も多く、次いで「新聞の定期購読(ネット含む)」が15.8%、「急な出費のための貯金(5万円以上)」が8.4%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「インターネットにつながるパソコン」が23.9%、「新聞の定期購読(ネット含む)」が28.4%、「急な出費のための貯金(5万円以上)」が34.3%と特に多く、「あてはまるものはない」が35.8%と特に少なくなっています。



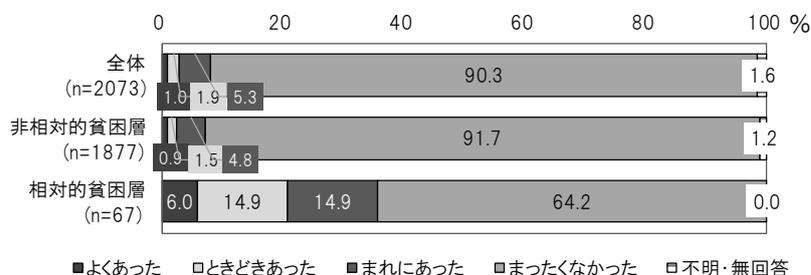
問 40 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがあったかについて全体では、「まったくなかった」が92.9%と最も多く、次いで「まれにあった」が3.5%、「ときどきあった」が1.4%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ときどきあった」が14.9%と特に多くなっています。



問 41 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

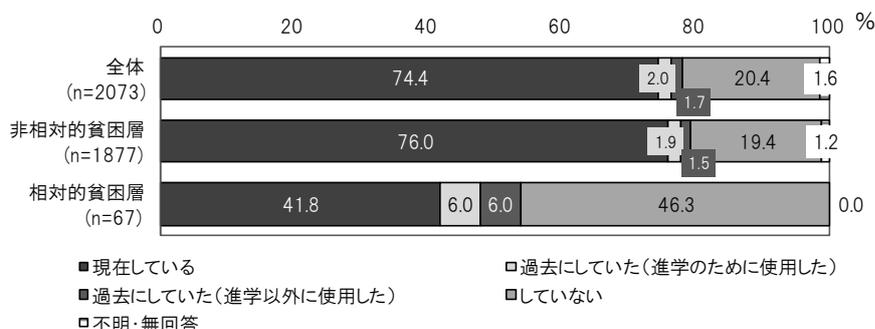
- 過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがあったかについて全体では、「まったくなかった」が90.3%と最も多く、次いで「まれにあった」が5.3%、「ときどきあった」が1.9%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ときどきあった」と「まれにあった」がともに14.9%と特に多くなっています。



問 42 あなたの世帯では、お子さんの進学のために積立（預貯金）や学資保険などに加入していますか。（あてはまる番号1つに○）

○子供の進学のために積立（預貯金）や学資保険などに加入しているかについて全体では、「現在している」が74.4%と最も多く、次いで「していない」が20.4%、「過去にしていた（進学のために使用した）」が2.0%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「現在している」が41.8%と特に少なく、「していない」が46.3%と特に多くなっています。

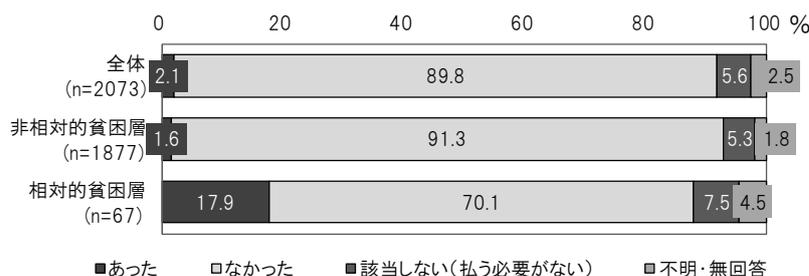


問 43 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

#### A. 電話料金

○経済的な理由で電話料金を支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が89.8%と最も多く、次いで「該当しない(払う必要がない)」が5.6%、「あった」が2.1%となっています。

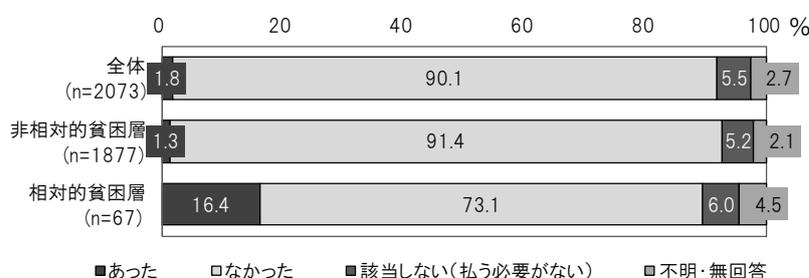
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「あった」が17.9%と特に多く、「なかった」が70.1%と特に少なくなっています。



## B. 電気料金

○経済的な理由で電気料金を支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が90.1%と最も多く、次いで「該当しない（払う必要がない）」が5.5%、「あった」が1.8%となっています。

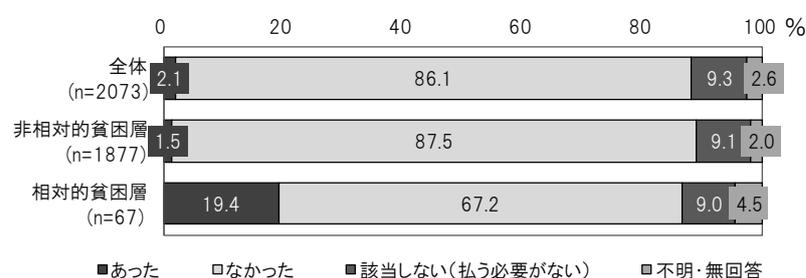
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「あった」が16.4%と特に多く、「なかった」が73.1%と特に少なくなっています。



## C. ガス料金

○経済的な理由でガス料金を支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が86.1%と最も多く、次いで「該当しない（払う必要がない）」が9.3%、「あった」が2.1%となっています。

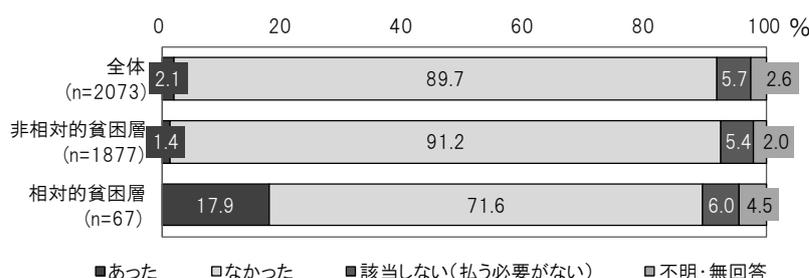
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「あった」が19.4%と特に多く、「なかった」が67.2%と特に少なくなっています。



## D. 水道料金

○経済的な理由で水道料金を支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が89.7%と最も多く、次いで「該当しない（払う必要がない）」が5.7%、「あった」が2.1%となっています。

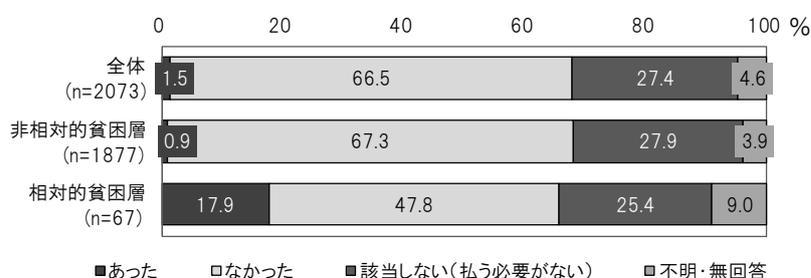
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「あった」が17.9%と特に多く、「なかった」が71.6%と特に少なくなっています。



## E. 家賃

○経済的な理由で家賃を支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が66.5%と最も多く、次いで「該当しない(払う必要がない)」が27.4%、「あった」が1.5%となっています。

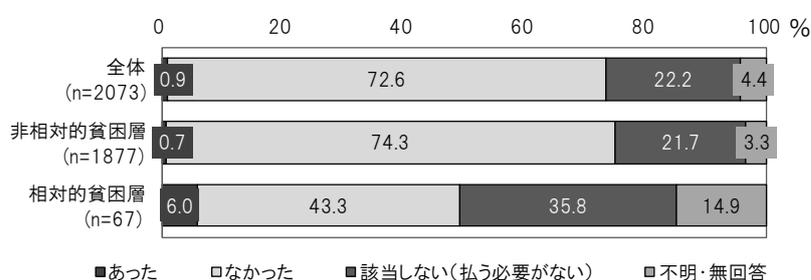
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「あった」が17.9%と特に多く、「なかった」が47.8%と特に少なくなっています。



## F. 住宅ローン

○経済的な理由で住宅ローンを支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が72.6%と最も多く、次いで「該当しない(払う必要がない)」が22.2%、「あった」が0.9%となっています。

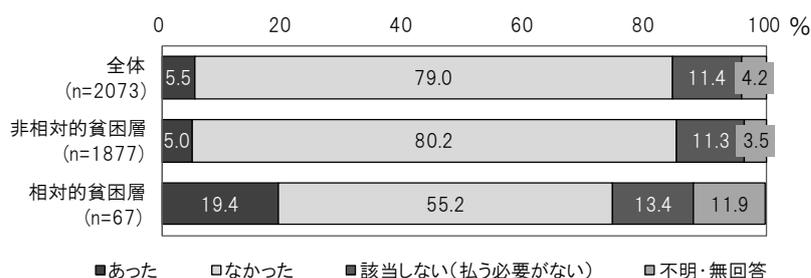
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「あった」が6.0%とやや多く、「なかった」が43.3%と特に少なく、「該当しない(払う必要がない)」が35.8%と特に多くなっています。



## G. その他の支払い

○経済的な理由でその他の支払いを支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が79.0%と最も多く、次いで「該当しない(払う必要がない)」が11.4%、「あった」が5.5%となっています。

○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「あった」が19.4%と特に多く、「なかった」が55.2%と特に少なくなっています。



問 44 あなたの世帯で、子供の義務教育期間にかかる経費で、最も負担に感じる（感じた）ものは、なんですか。（下の枠の中に書いてください）

子供の義務教育期間にかかる経費で、最も負担に感じる（感じた）もの

単位：件	合計	非相対的 貧困層	相対的 貧困層	収入に関する 設問に無回答
塾関係	303	286	4	13
習い事	245	227	5	13
制服・靴・鞆	115	108	2	5
部活	70	67	1	2
保育・幼稚園代	170	156	6	8
学費・その他学校関係	112	98	2	12
学用品・教材費	71	63	5	3
給食費・昼食代	90	79	5	6
進学費用(受験代など)	61	60	0	1
食費・衣類費全般	51	46	3	2
家賃・生活費	56	53	2	1
修学旅行	21	21	0	0
教育費全般	37	31	3	3
医療費・介護費	24	22	0	2
交通費	13	13	0	0
放課後学童・ルーム代	8	8	0	0
校外学習	5	5	0	0
子供の交際費・娯楽費	2	2	0	0
PTA 会費	4	2	1	1
その他	59	53	4	2
特になし	20	19	0	1

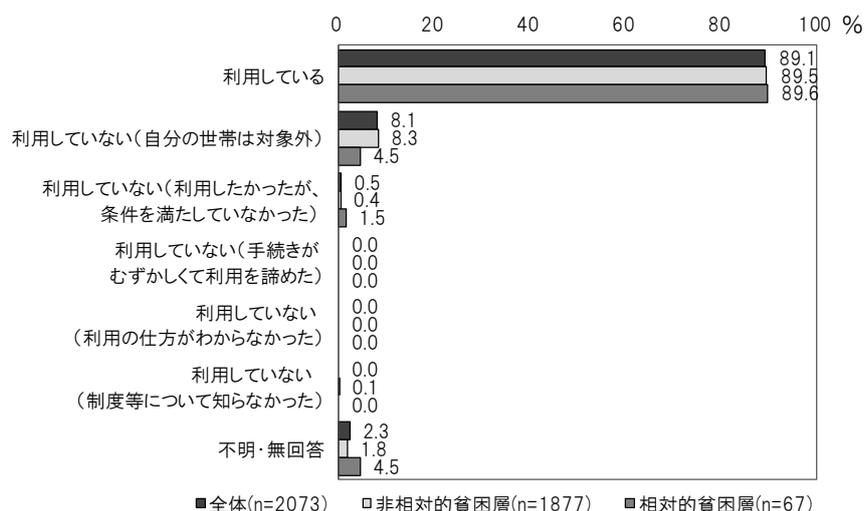
※自由記述の内容を該当する項目に割り振ったものです。（複数回答扱い）

※対象として、現在未就学の子供を持つ保護者も含まれています。

問 45 あなたの世帯では、以下のA～Fの支援制度等を、現在利用していますか。利用していない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

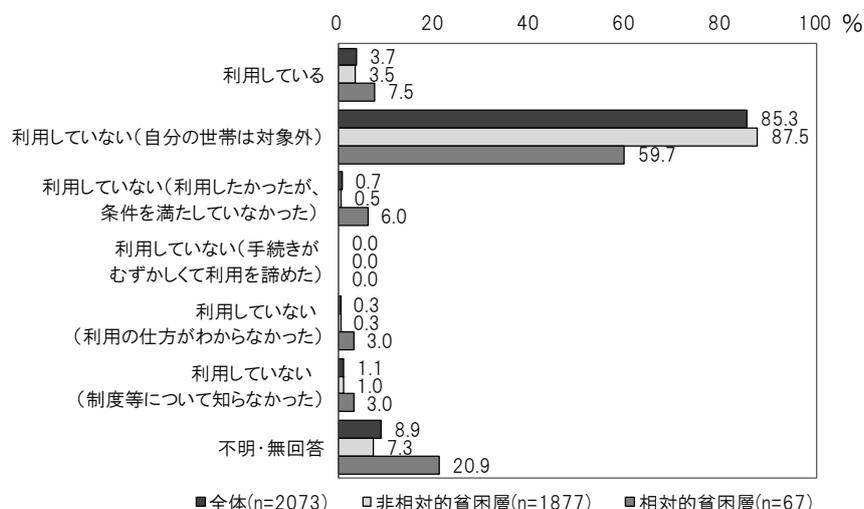
### A. 児童手当

○児童手当の利用状況について全体では、「利用している」が89.1%と最も多く、次いで「利用していない(自分の世帯は対象外)」が8.1%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



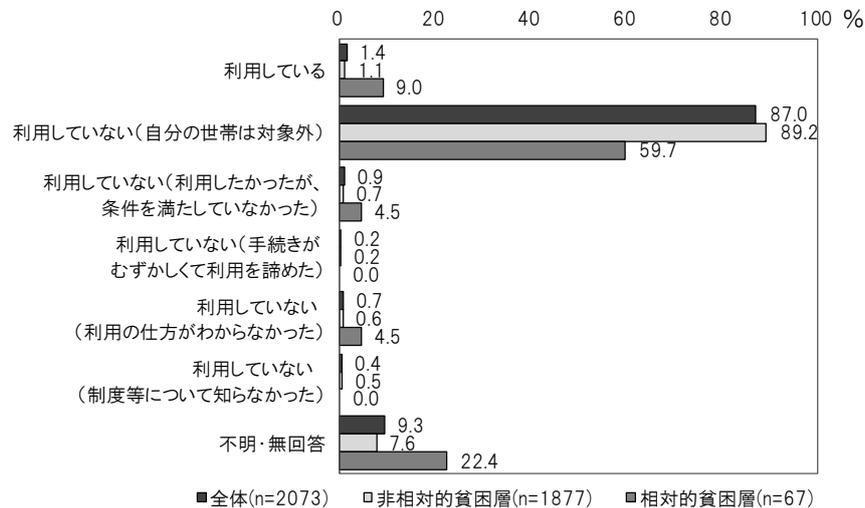
### B. 児童扶養手当

○児童扶養手当の利用状況について全体では、「利用していない(自分の世帯は対象外)」が85.3%と最も多く、次いで「利用している」が3.7%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用していない(自分の世帯は対象外)」が59.7%と特に少なく、「利用していない(利用したかったが、条件を満たしていなかった)」が6.0%とやや多くなっています。



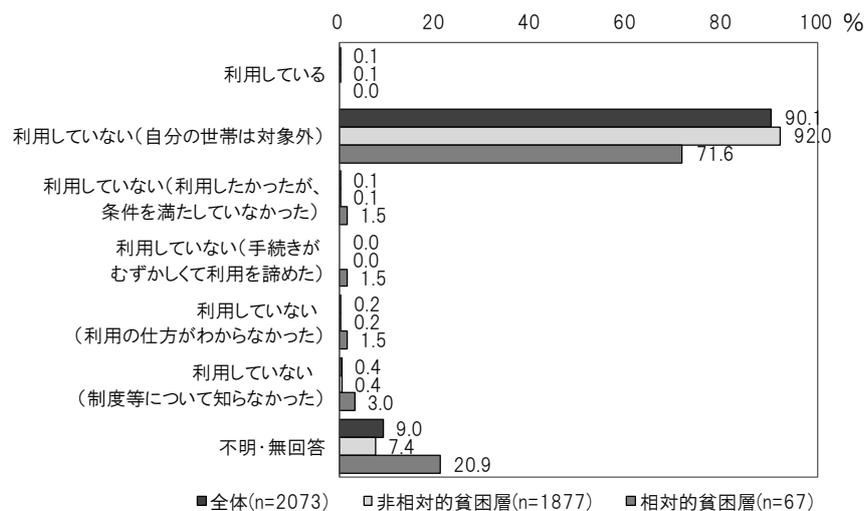
### C. 失業給付（雇用保険給付）

- 失業給付（雇用保険給付）の利用状況について全体では、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が87.0%と最も多く、次いで「利用している」が1.4%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用している」が9.0%とやや多く、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が59.7%と特に少なくなっています。



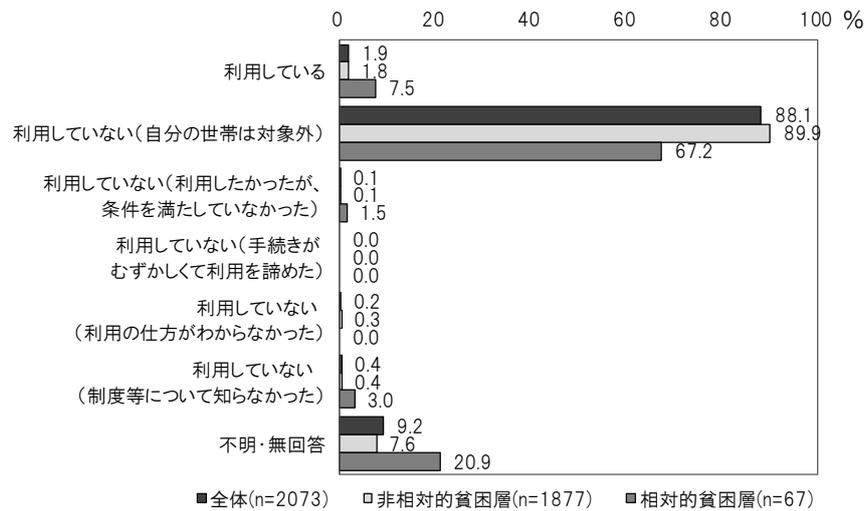
### D. 生活保護

- 生活保護の利用状況について全体では、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が90.1%と最も多く、次いで「利用していない（制度等について知らなかった）」が0.4%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用していない（自分の世帯は対象外）」が71.6%と特に少なくなっています。



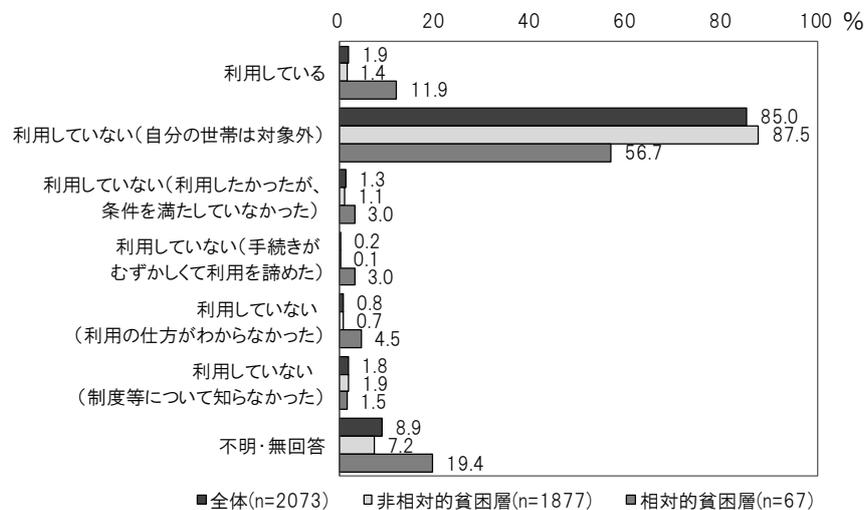
## E. 公的年金（老齢年金、遺族年金、障害年金等）

- 公的年金（老齢年金、遺族年金、障害年金等）の利用状況について全体では、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が88.1%と最も多く、次いで「利用している」が1.9%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用している」が7.5%とやや多く、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が67.2%と特に少なくなっています。



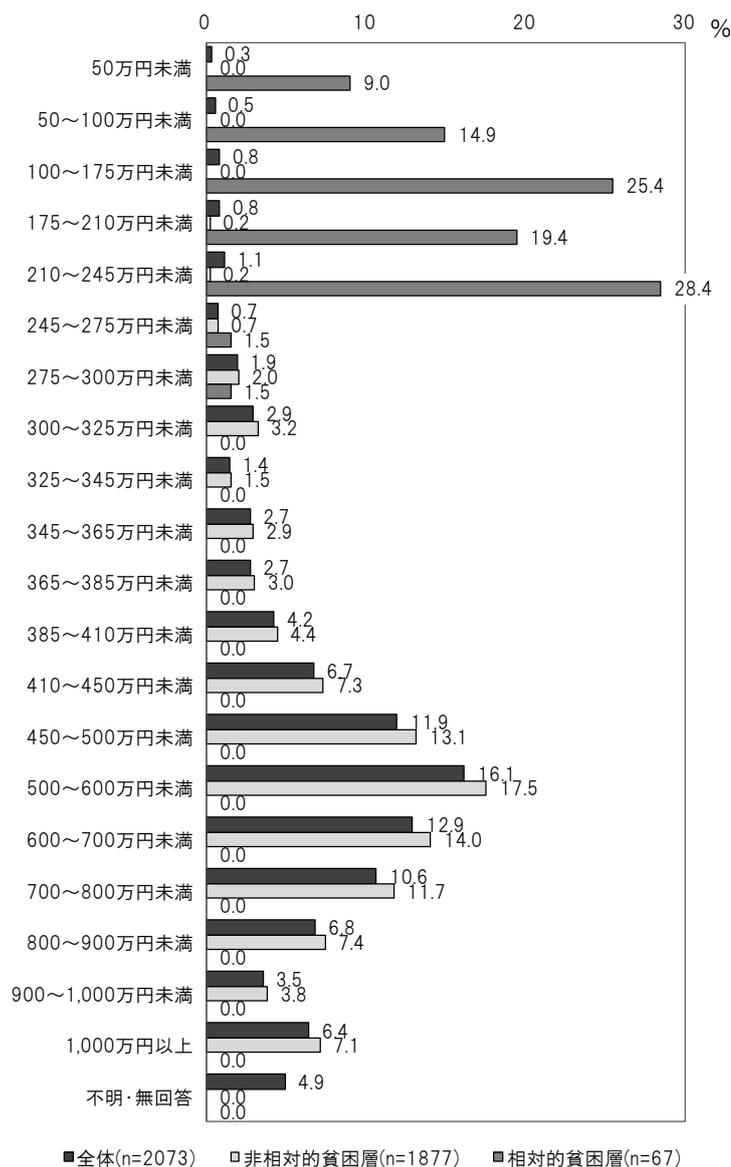
## F. 就学援助

- 就学援助の利用状況について全体では、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が85.0%と最も多く、次いで「利用している」が1.9%、「利用していない（制度等について知らなかった）」が1.8%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用している」が11.9%と特に多く、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が56.7%と特に少なくなっています。



問 46 あなたの世帯の昨年1年間（平成29年1月～12月）の手取り収入（税金や社会保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金）の額を教えてください。（就労で得た収入のほか、問45のA～Fなどの公的な手当や、仕送りによる収入なども含めた1年間の手取り収入になります。）（あてはまる番号1つに○）

- 世帯の昨年1年間の手取り収入の額について全体では、「500～600万円未満」が16.1%と最も多く、次いで「600～700万円未満」が12.9%、「450～500万円未満」が11.9%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層では245万円未満が特に多くなっています。



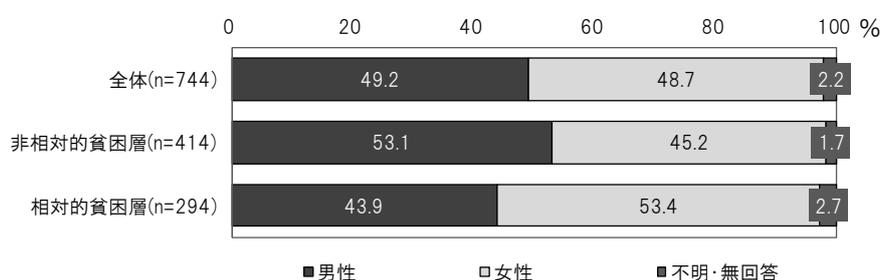
## 第4章 ひとり親世帯調査結果

### 1. 子供票

#### (1) あなたのことについて

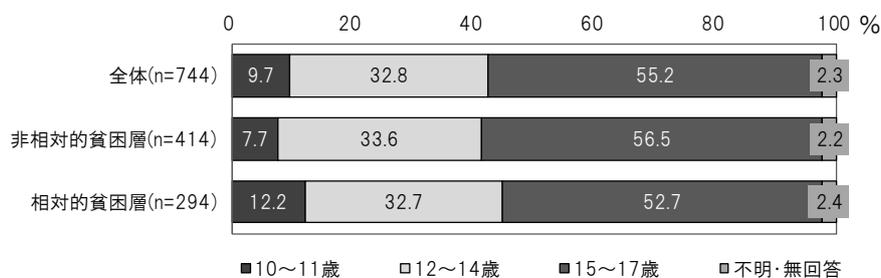
問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

○性別について全体では、「男性」が49.2%、「女性」が48.7%となっています。  
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「男性」が43.9%とやや少なく、「女性」が53.4%とやや多くなっています。



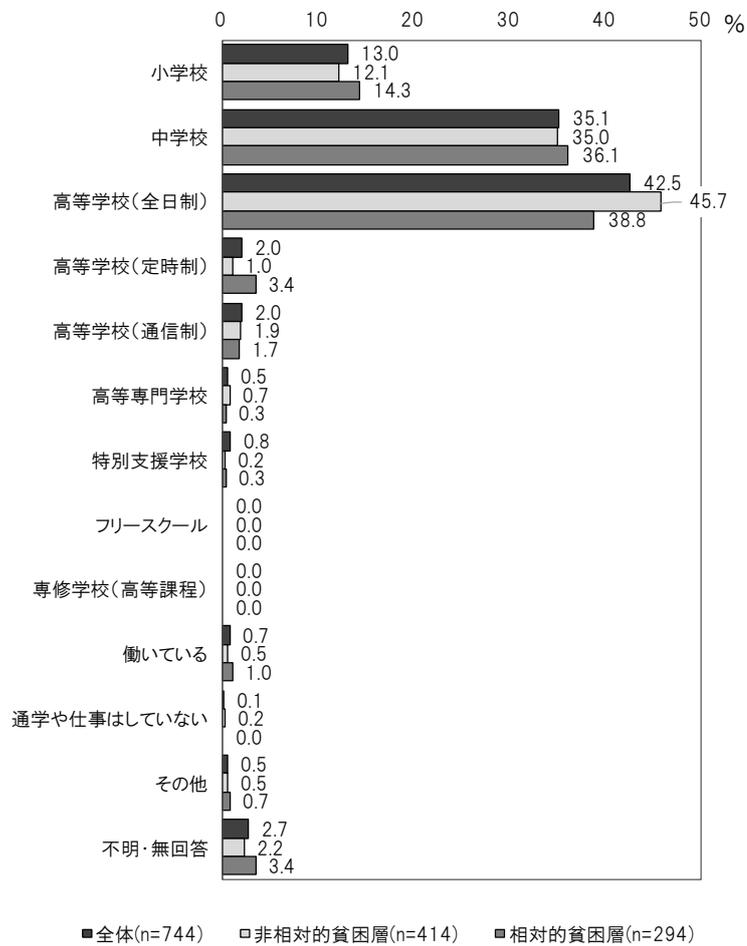
問2 あなたの年齢を教えてください。(数字を記入)

○年齢について全体では、「15～17歳」が55.2%と最も多く、次いで「12～14歳」が32.8%、「10～11歳」が9.7%となっています。  
○経済的状况別では、全体と同様の傾向となっています。



問3 今通っている学校や仕事のことについて教えてください。(あてはまる番号1つに○)

○今通っている学校や仕事のことについて全体では、「高等学校(全日制)」が42.5%と最も多く、次いで「中学校」が35.1%、「小学校」が13.0%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「高等学校(全日制)」が38.8%とやや少なくなっています。

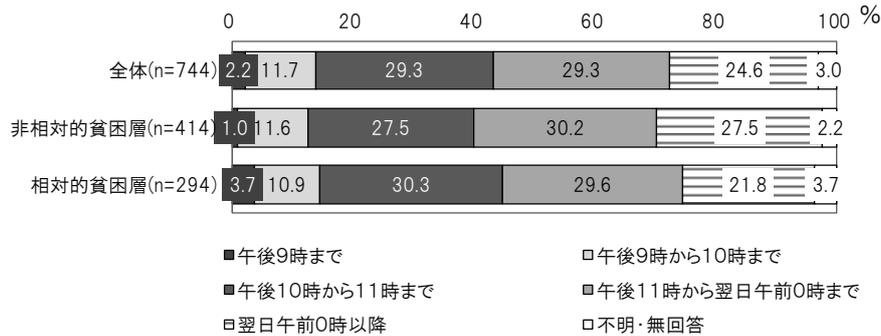


## (2) ふだんの生活について

問4 あなたは、ふだん、何時頃に寝ていますか。(あてはまる番号1つに○)

○ふだん、何時頃に寝ているかについて全体では、「午後10時から11時まで」と「午後11時から翌日午前0時まで」がともに29.3%と最も多く、次いで「翌日午前0時以降」が24.6%となっています。

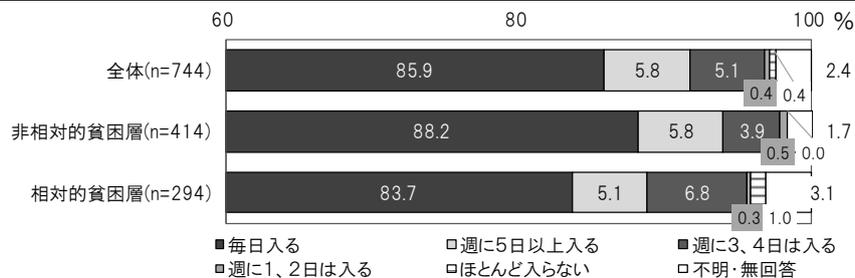
○経済的状況別では、相対的貧困層で「翌日午前0時以降」が21.8%とやや少なくなっています。



問5 あなたは、1週間にお風呂(シャワーのみの場合も含む)にどれくらい入っていますか。(あてはまる番号1つに○)

○1週間にお風呂(シャワーのみの場合も含む)にどれくらい入るかについて全体では、「毎日入る」が85.9%と最も多く、次いで「週に5日以上入る」が5.8%、「週に3、4日は入る」が5.1%となっています。

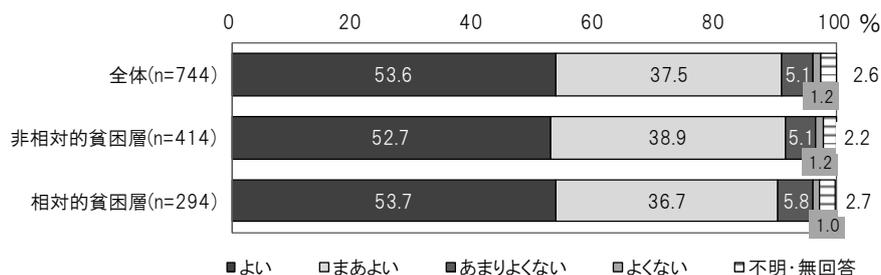
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問6 あなたは、現在の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

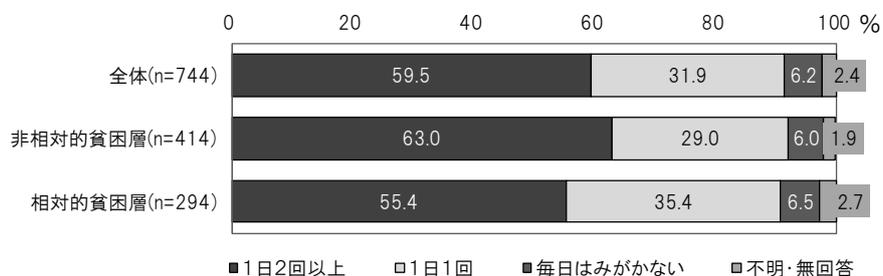
○現在の健康状態についてどう感じているかについて全体では、「よい」が53.6%と最も多く、次いで「まあよい」が37.5%、「あまりよくない」が5.1%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問7 あなたは、歯みがきをどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

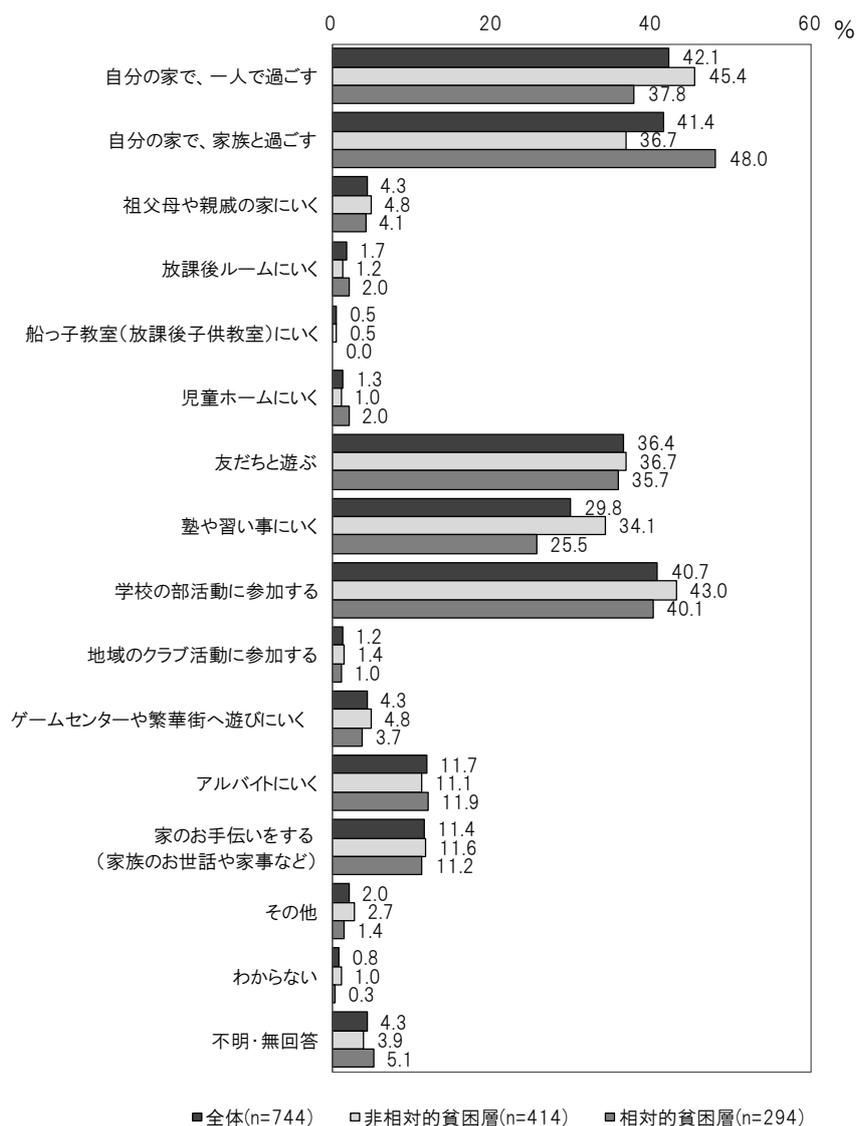
○歯みがきをどれくらいしているかについて全体では、「1日2回以上」が59.5%と最も多く、次いで「1日1回」が31.9%、「毎日はみがかない」が6.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「1日2回以上」が55.4%とやや少なく、「1日1回」が35.4%とやや多くなっています。



問8 学校に通っている方にお聞きします。あなたは、平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いですか。（あてはまる番号すべてに○）

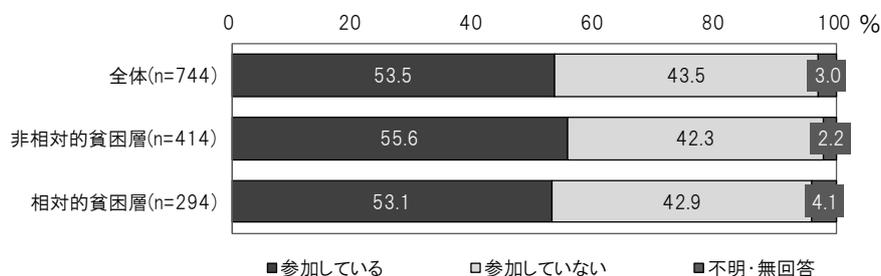
○平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いかについて全体では、「自分の家で、一人で過ごす」が42.1%と最も多く、次いで「自分の家で、家族と過ごす」が41.4%、「学校の部活動に参加する」が40.7%となっています。

○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「自分の家で、一人で過ごす」が37.8%、「塾や習い事に行く」が25.5%とやや少なく、「自分の家で、家族と過ごす」が48.0%と特に多くなっています。



問9 あなたは、現在、学校の部活動や地域のクラブ活動に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

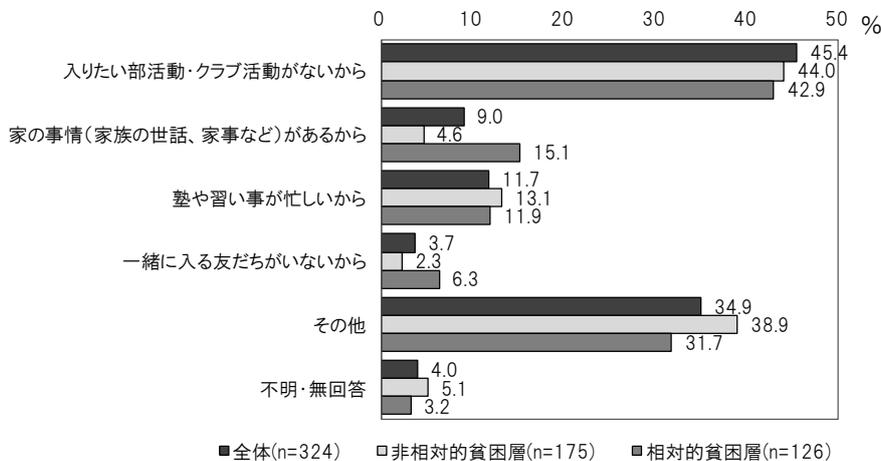
○現在、学校の部活動や地域のクラブ活動に参加しているかについて全体では、「参加している」が53.5%、「参加していない」が43.5%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問9で「2. 参加していない」と答えた人におききします。

問9-1 その理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

○現在、学校の部活動や地域のクラブ活動に参加していない理由について全体では、「入りたい部活動・クラブ活動がないから」が45.4%と最も多く、次いで「その他」が34.9%、「塾や習い事が忙しいから」が11.7%となっています。  
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「家の事情(家族の世話、家事など)があるから」が15.1%と特に多く、「その他」が31.7%とやや少なくなっています。

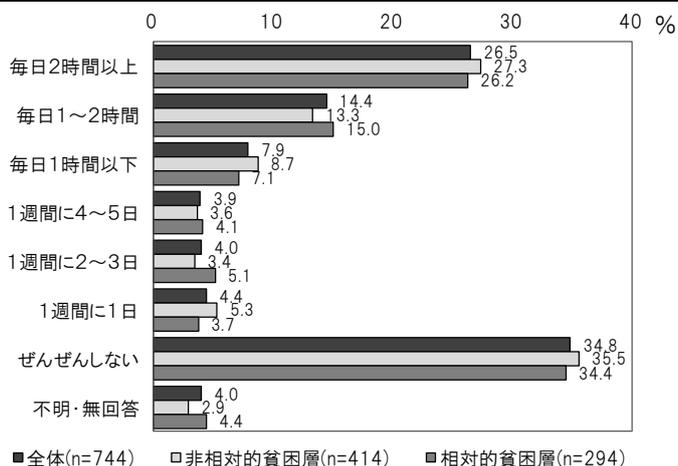


問 10 あなたは、以下の活動をふだんどれくらいしますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

A. ゲーム機で遊ぶ

○ふだんどれくらいゲーム機で遊ぶかについて全体では、「ぜんぜんしない」が34.8%と最も多く、次いで「毎日2時間以上」が26.5%、「毎日1～2時間」が14.4%となっています。

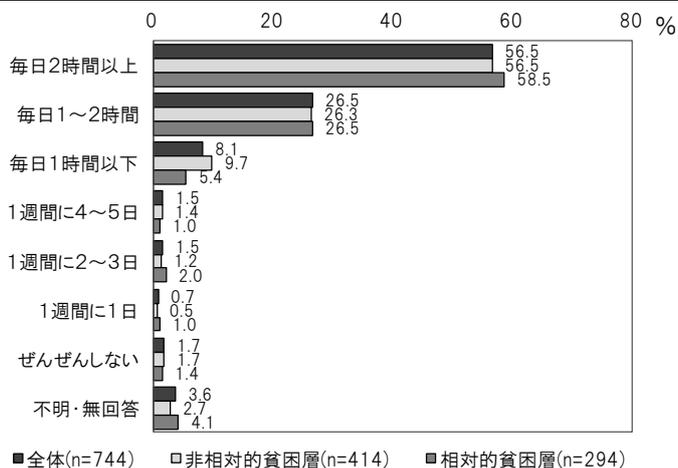
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



B. テレビ・インターネットをみる

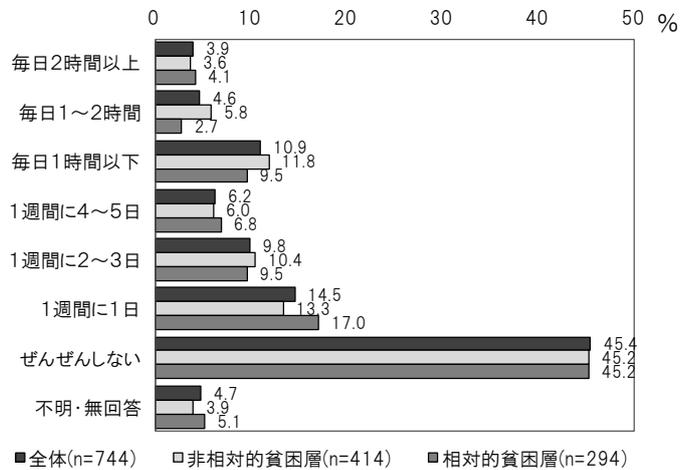
○ふだんどれくらいテレビ・インターネットをみるかについて全体では、「毎日2時間以上」が56.5%と最も多く、次いで「毎日1～2時間」が26.5%、「毎日1時間以下」が8.1%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



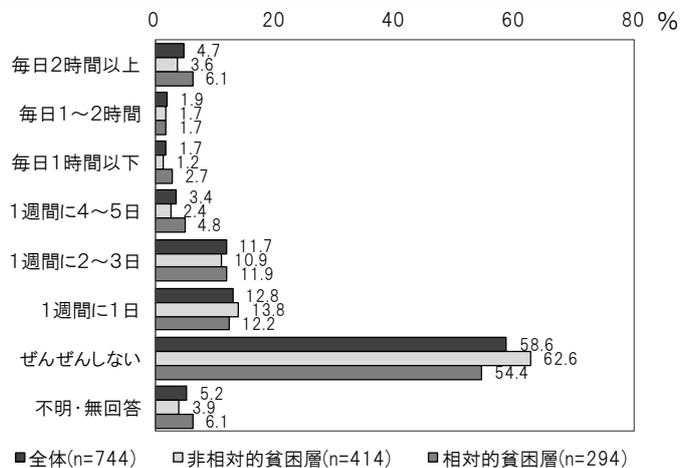
### C. 読書（電子書籍をふくむ。雑誌やマンガはふくまない）

- ふだんどれくらい読書（電子書籍をふくむ。雑誌やマンガはふくまない）をするかについて全体では、「ぜんぜんしない」が45.4%と最も多く、次いで「1週間に1日」が14.5%、「毎日1時間以下」が10.9%となっています。
- 経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### D. 公園など外で遊ぶ

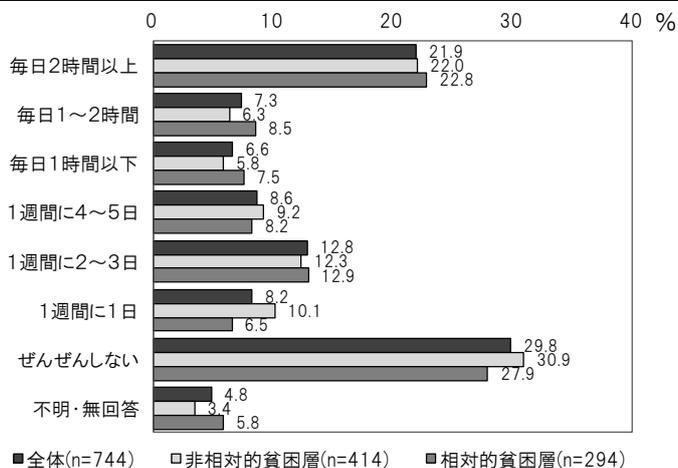
- ふだんどれくらい公園など外で遊ぶかについて全体では、「ぜんぜんしない」が58.6%と最も多く、次いで「1週間に1日」が12.8%、「1週間に2~3日」が11.7%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ぜんぜんしない」が54.4%とやや少なくなっています。



### E. 30分以上からだを動かす運動

○ふだんどれくらい30分以上からだを動かす運動をしているかについて全体では、「ぜんぜんしない」が29.8%と最も多く、次いで「毎日2時間以上」が21.9%、「1週間に2～3日」が12.8%となっています。

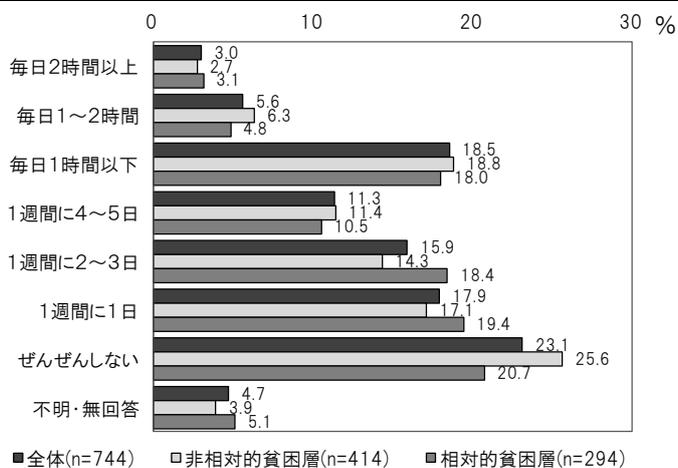
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### F. 家のお手伝い（洗濯、掃除、料理、片付けなど）

○ふだんどれくらい家のお手伝い（洗濯、掃除、料理、片付けなど）をしているかについて全体では、「ぜんぜんしない」が23.1%と最も多く、次いで「毎日1時間以下」が18.5%、「1週間に1日」が17.9%となっています。

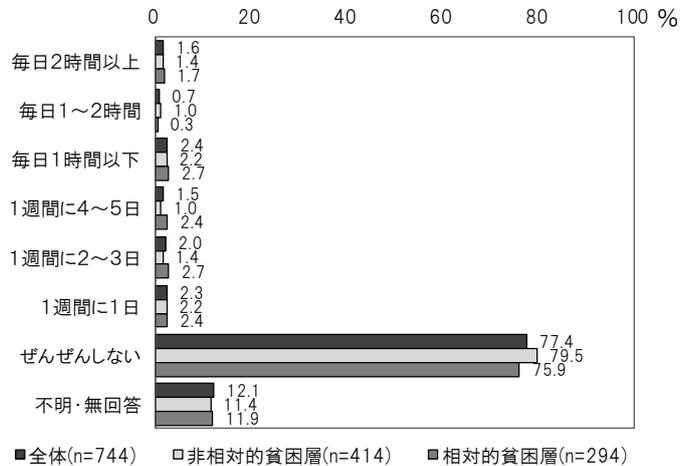
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



## G. 兄弟姉妹の世話

○ふだんどれくらい兄弟姉妹の世話をしているかについて全体では、「ぜんぜんしない」が77.4%と最も多く、次いで「毎日1時間以下」が2.4%、「1週間に1日」が2.3%となっています。

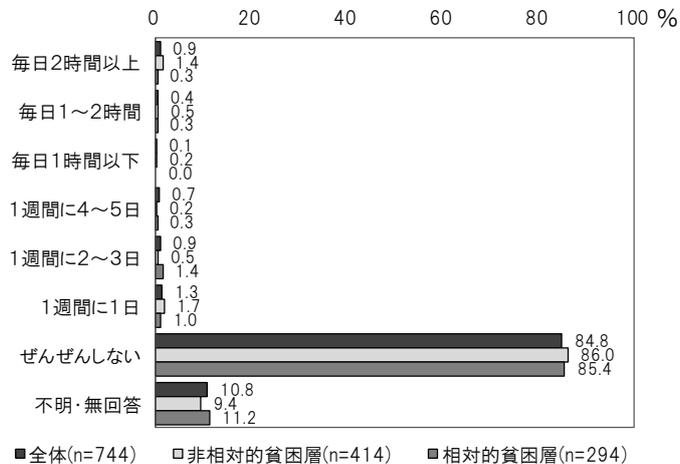
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



## H. 祖父母の介護

○ふだんどれくらい祖父母の介護をしているかについて全体では、「ぜんぜんしない」が84.8%と最も多く、次いで「1週間に1日」が1.3%、「毎日2時間以上」と「1週間に2～3日」がともに0.9%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 11 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

A. 自分だけの本（学校の教科書やマンガはふくまない）

○自分だけの本（学校の教科書やマンガはふくまない）があるかについて全体では、「ある」が73.8%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が20.2%、「ない（ほしい）」が3.9%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が70.7%とやや少なくなっています。



B. 子供部屋（兄弟姉妹と使っている場合もふくむ）

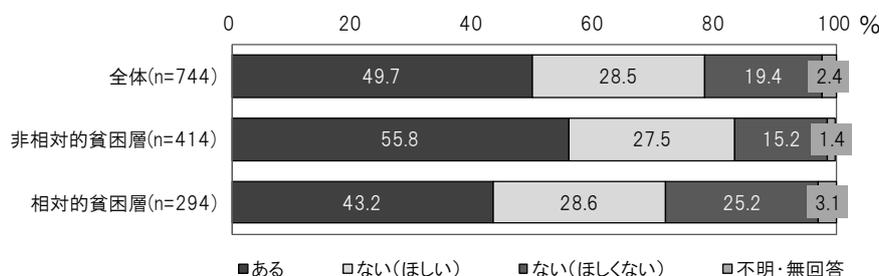
○子供部屋（兄弟姉妹と使っている場合もふくむ）があるかについて全体では、「ある」が70.3%と最も多く、次いで「ない（ほしい）」が16.8%、「ない（ほしくない）」が10.6%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が65.0%と特に少なく、「ない（ほしい）」が22.1%と特に多くなっています。



### C. (自宅で) インターネットにつながるパソコン

○(自宅で) インターネットにつながるパソコンがあるかについて全体では、「ある」が49.7%と最も多く、次いで「ない(ほしい)」が28.5%、「ない(ほしくない)」が19.4%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が43.2%と特に少なく、「ない(ほしくない)」が25.2%と特に多くなっています。



### D. 自宅で宿題をすることができる場所

○自宅で宿題をすることができる場所があるかについて全体では、「ある」が85.9%と最も多く、次いで「ない(ほしい)」が6.5%、「ない(ほしくない)」が5.2%となっています。

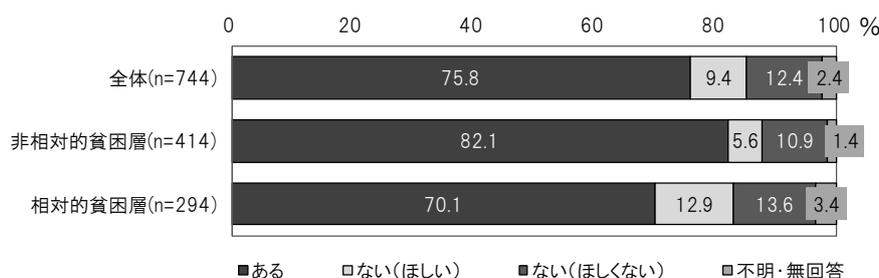
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が82.0%とやや少なく、「ない(ほしい)」が10.2%とやや多くなっています。



### E. 自分専用の勉強机

○自分専用の勉強机があるかについて全体では、「ある」が75.8%と最も多く、次いで「ない(ほしくない)」が12.4%、「ない(ほしい)」が9.4%となっています。

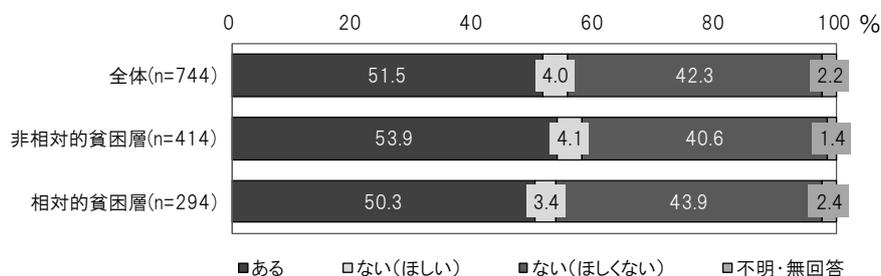
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が70.1%と特に少なく、「ない(ほしい)」が12.9%とやや多くなっています。



## F. スポーツ用品（野球のグローブ、サッカーボールなど）

○スポーツ用品（野球のグローブ、サッカーボールなど）があるかについて全体では、「ある」が51.5%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が42.3%、「ない（ほしい）」が4.0%となっています。

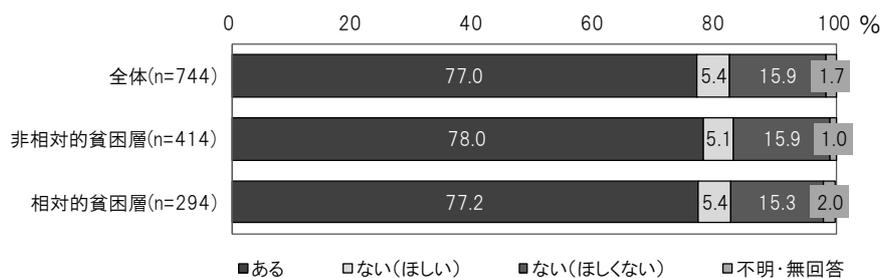
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



## G. ゲーム機

○ゲーム機があるかについて全体では、「ある」が77.0%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が15.9%、「ない（ほしい）」が5.4%となっています。

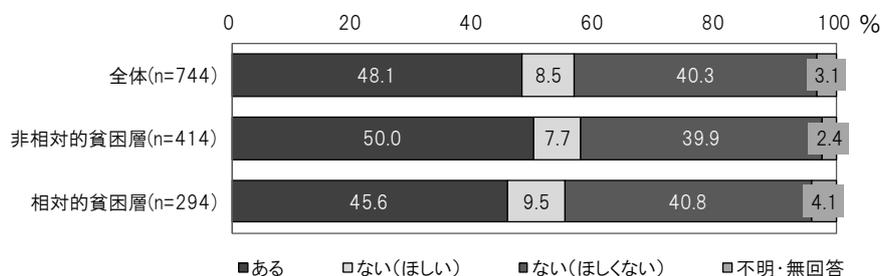
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



## H. たいていの友だちが持っているおもちゃ

○たいていの友だちが持っているおもちゃがあるかについて全体では、「ある」が48.1%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が40.3%、「ない（ほしい）」が8.5%となっています。

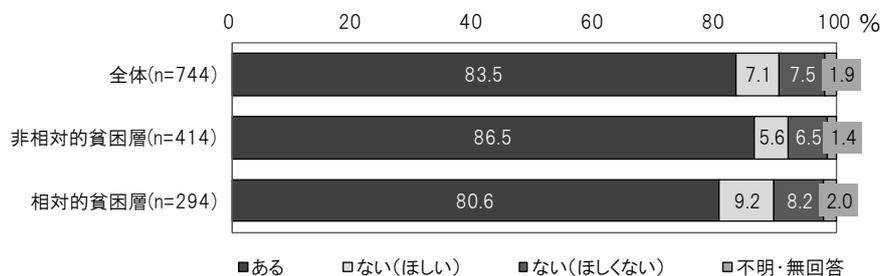
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



## I. 自転車

○自転車があるかについて全体では、「ある」が83.5%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が7.5%、「ない（ほしい）」が7.1%となっています。

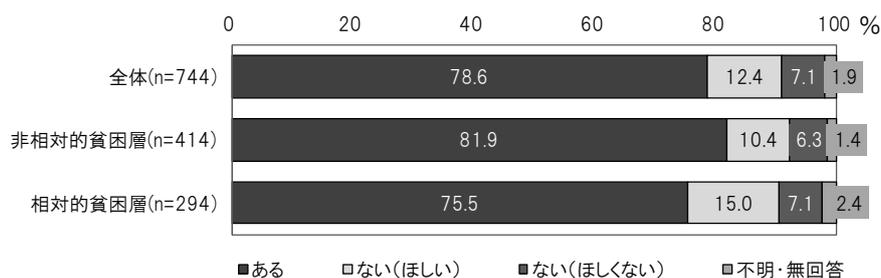
○経済的状况別では、相対的貧困層で「ある」が80.6%とやや少なくなっています。



## J. おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい

○おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかいがあるかについて全体では、「ある」が78.6%と最も多く、次いで「ない（ほしい）」が12.4%、「ない（ほしくない）」が7.1%となっています。

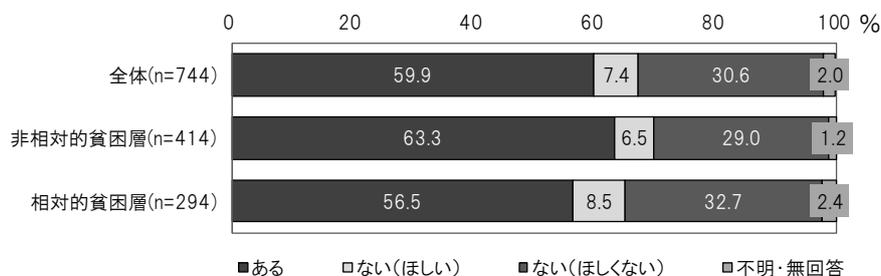
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が75.5%とやや少なくなっています。



## K. 友だちが着ているのと同じような服

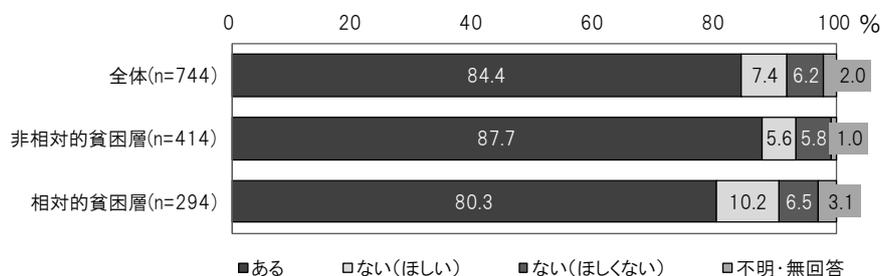
○友だちが着ているのと同じような服があるかについて全体では、「ある」が59.9%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が30.6%、「ない（ほしい）」が7.4%となっています。

○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が56.5%とやや少なくなっています。



## L. 2足以上のサイズの合った靴

○2足以上のサイズの合った靴があるかについて全体では、「ある」が84.4%と最も多く、次いで「ない(ほしい)」が7.4%、「ない(ほしくない)」が6.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が80.3%とやや少なくなっています。



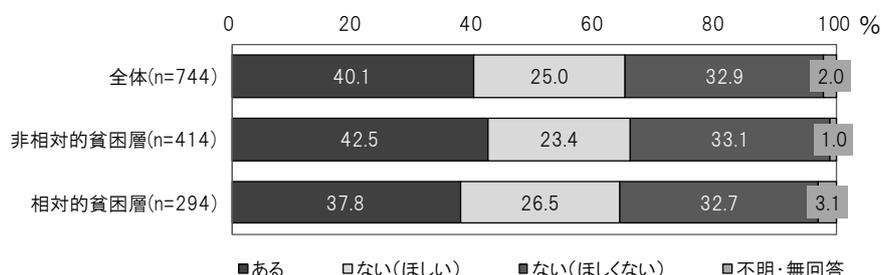
## M. けいたい電話、スマートフォン

○けいたい電話、スマートフォンがあるかについて全体では、「ある」が86.6%と最も多く、次いで「ない(ほしい)」が9.3%、「ない(ほしくない)」が2.7%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



## N. けいたい音楽プレーヤー

○けいたい音楽プレーヤーがあるかについて全体では、「ある」が40.1%と最も多く、次いで「ない(ほしくない)」が32.9%、「ない(ほしい)」が25.0%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。

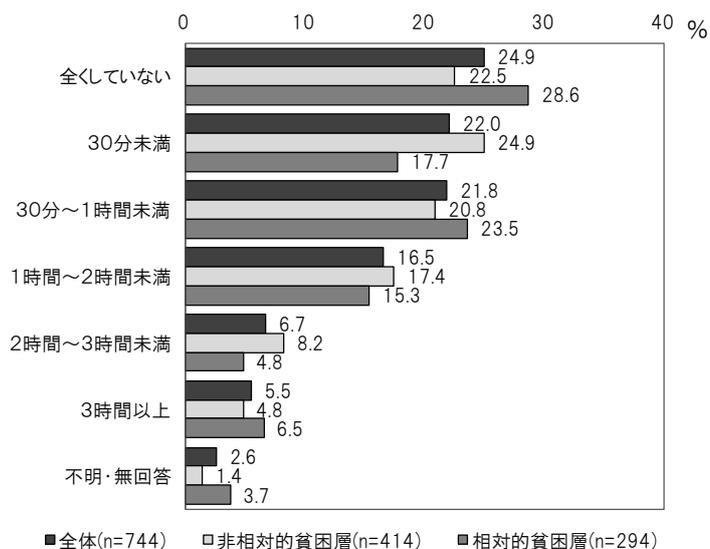


### (3) 学校や勉強について

問 12 現在、あなたは、平日に学校以外の場で1日あたりどれくらい勉強をしていますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

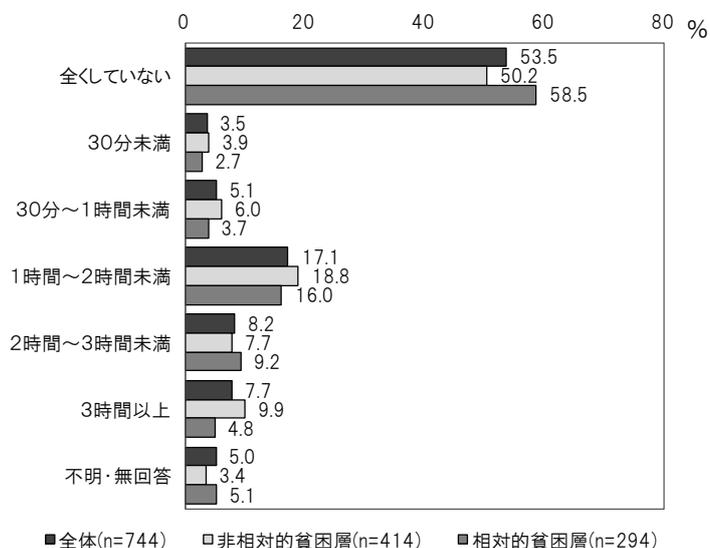
#### A. 自宅での勉強

○平日の自宅での勉強について全体では、「全くしていない」が24.9%と最も多く、次いで「30分未満」が22.0%、「30分～1時間未満」が21.8%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「全くしていない」が28.6%とやや多く、「30分未満」が17.7%とやや少なくなっています。



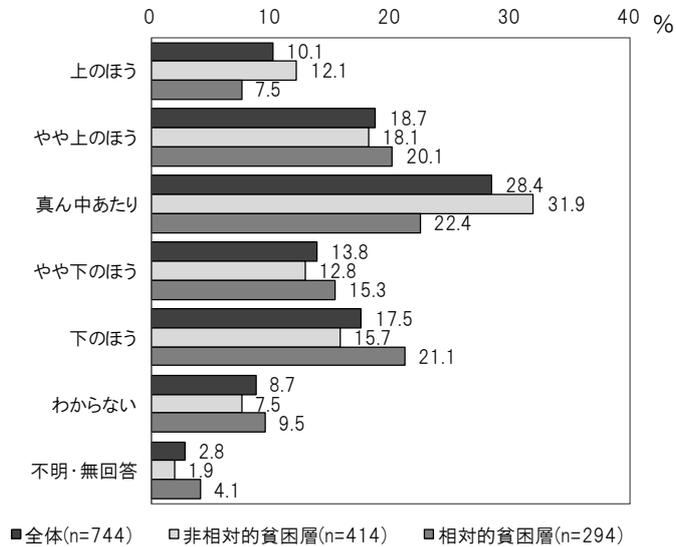
#### B. 塾など自宅以外での勉強

○平日の塾など自宅以外での勉強について全体では、「全くしていない」が53.5%と最も多く、次いで「1時間～2時間未満」が17.1%、「2時間～3時間未満」が8.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「全くしていない」が58.5%とやや多くなっています。



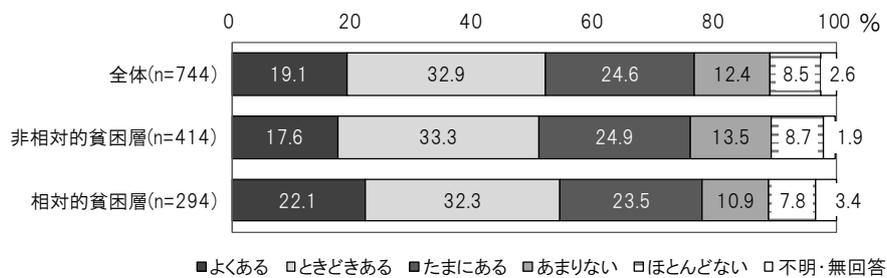
問 13 あなたの、今の学校での成績はどのくらいですか。(あてはまる番号1つに○)

○今の学校での成績について全体では、「真ん中あたり」が28.4%と最も多く、次いで「やや上のほう」が18.7%、「下のほう」が17.5%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「真ん中あたり」が22.4%とやや少なく、「下のほう」が21.1%とやや多くなっています。



問 14 あなたは、学校の授業がわからないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

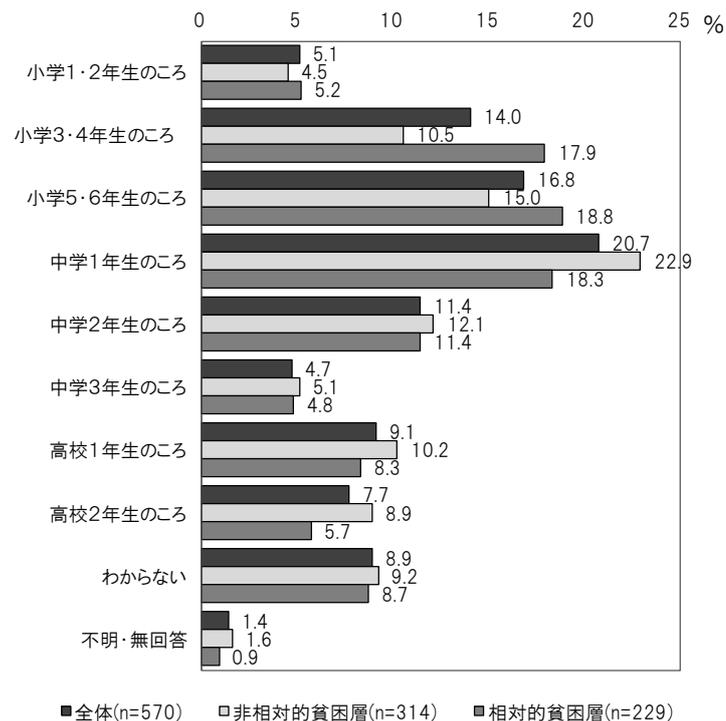
○学校の授業がわからないことがあるかについて全体では、「ときどきある」が32.9%と最も多く、次いで「たまにある」が24.6%、「よくある」が19.1%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 14 で「1. よくある」「2. ときどきある」「3. たまにある」と答えた人におききます。

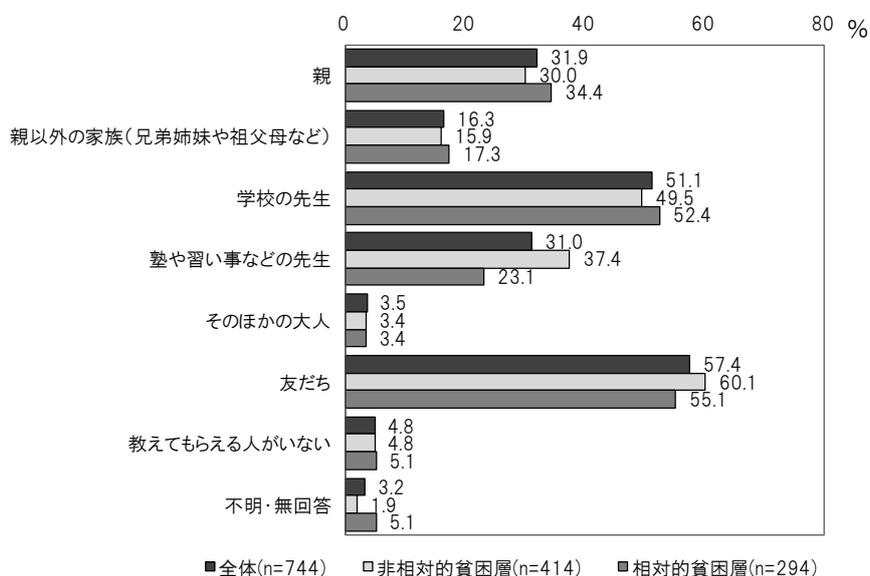
問 14-1 いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。(あてはまる番号1つに○)

○いつごろから、授業がわからないことがあるようになったかについて全体では、「中学1年生のころ」が20.7%と最も多く、次いで「小学5・6年生のころ」が16.8%、「小学3・4年生のころ」が14.0%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「小学3・4年生のころ」が17.9%とやや多くなっています。



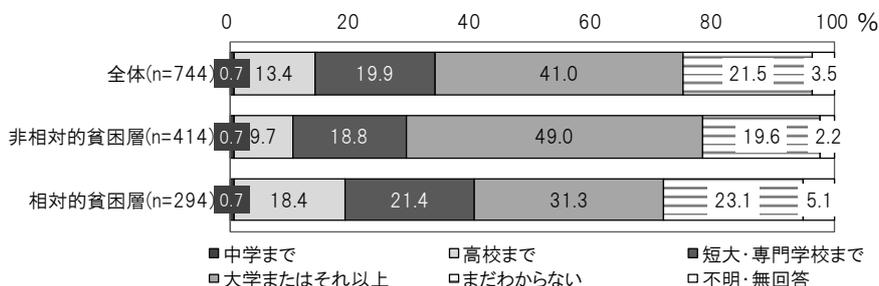
問 15 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。(あてはまる番号すべてに○)

○勉強がわからないときは、だれに教えてもらうかについて全体では、「友だち」が57.4%と最も多く、次いで「学校の先生」が51.1%、「親」が31.9%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「塾や習い事などの先生」が23.1%と特に少なく、「友だち」が55.1%とやや少なくなっています。



問 16 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。あなたの考えにもっとも近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

○将来、どの段階まで進学したいかについて全体では、「大学またはそれ以上」が41.0%と最も多く、次いで「まだわからない」が21.5%、「短大・専門学校まで」が19.9%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「高校まで」が18.4%とやや多く、「大学またはそれ以上」が31.3%と特に少なくなっています。



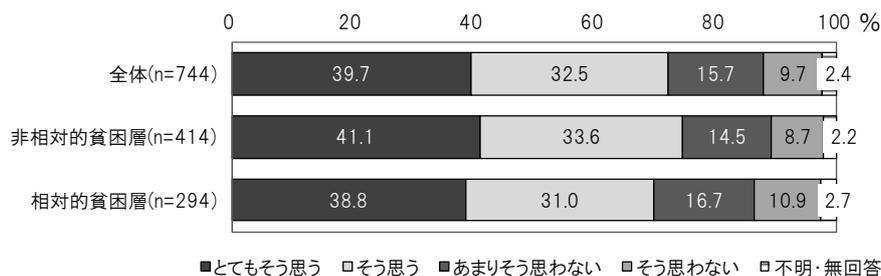
## (4) 友だちや家族のことについて

問 17 あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

### A. 友だちと一緒にたくさん遊んでいると思う

○友だちと一緒にたくさん遊んでいると思うかについて全体では、「とてもそう思う」が39.7%と最も多く、次いで「そう思う」が32.5%、「あまりそう思わない」が15.7%となっています。

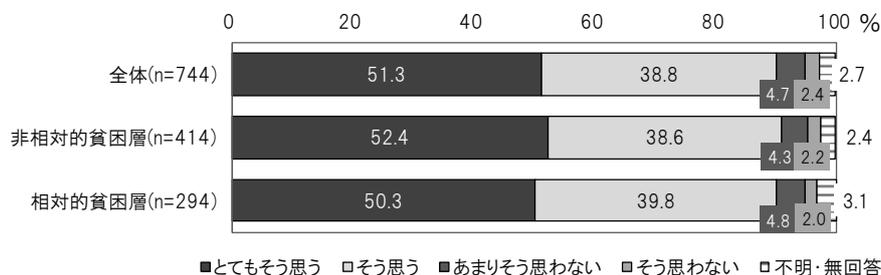
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### B. 友だちと仲良くしていると思う

○友だちと仲良くしていると思うかについて全体では、「とてもそう思う」が51.3%と最も多く、次いで「そう思う」が38.8%、「あまりそう思わない」が4.7%となっています。

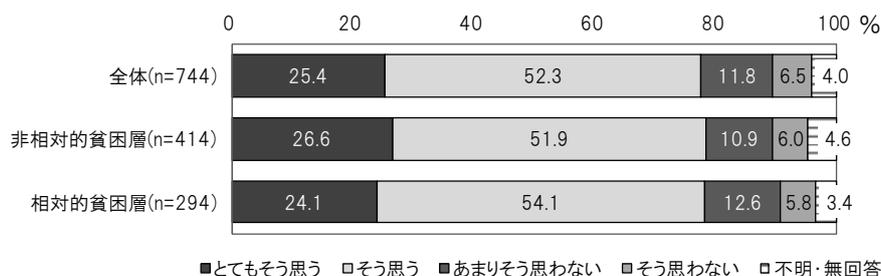
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### C. 友だちに好かれていると思う

○友だちに好かれていると思うかについて全体では、「そう思う」が52.3%と最も多く、次いで「とてもそう思う」が25.4%、「あまりそう思わない」が11.8%となっています。

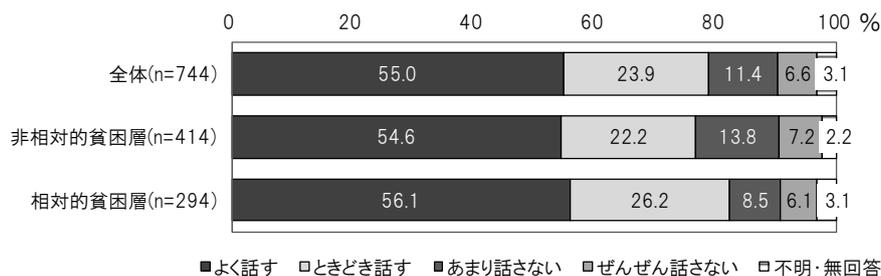
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 18 あなたは、ふだん、楽しいことや悩みごとなど、いろいろなことを他の人にどれくらい話しますか。もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINE等も「話した」と考えて答えてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

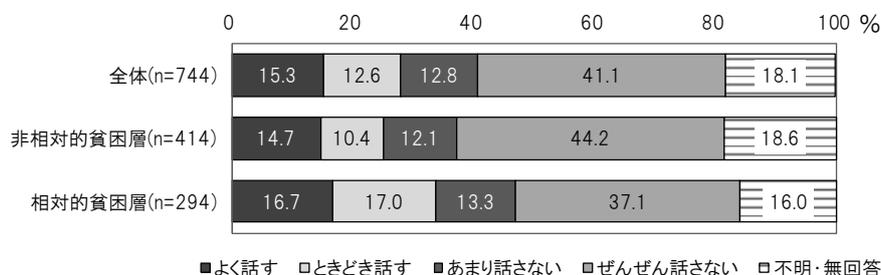
### A. 親

○親とどのくらい話すかについて全体では、「よく話す」が55.0%と最も多く、次いで「ときどき話す」が23.9%、「あまり話さない」が11.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「あまり話さない」が8.5%とやや少なくなっています。



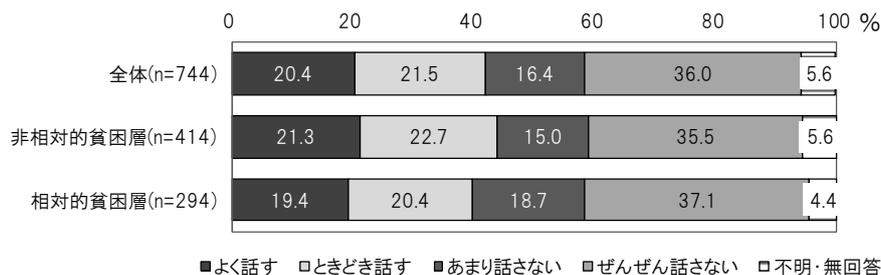
### B. 兄弟姉妹

○兄弟姉妹とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が41.1%と最も多く、次いで「よく話す」が15.3%、「あまり話さない」が12.8%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ときどき話す」が17.0%とやや多く、「ぜんぜん話さない」が37.1%とやや少なくなっています。



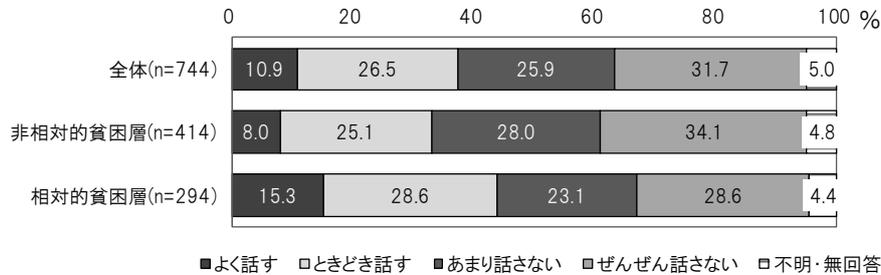
### C. 祖父母

○祖父母とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が36.0%と最も多く、次いで「ときどき話す」が21.5%、「よく話す」が20.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



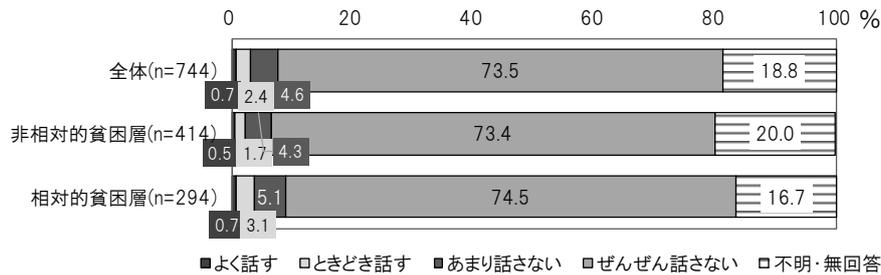
#### D. 学校の先生

○学校の先生とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が31.7%と最も多く、次いで「ときどき話す」が26.5%、「あまり話さない」が25.9%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「よく話す」が15.3%とやや多く、「ぜんぜん話さない」が28.6%とやや少なくなっています。



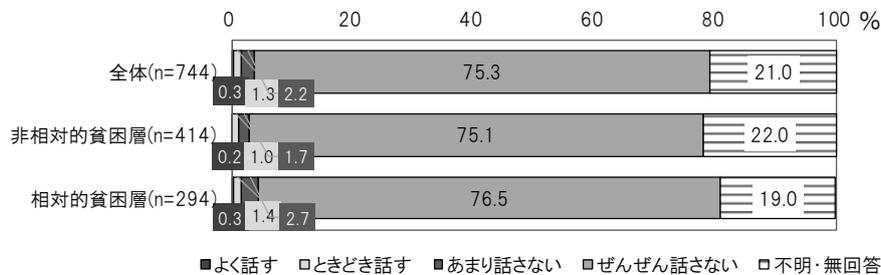
#### E. 放課後ルームの職員

○放課後ルームの職員とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が73.5%と最も多く、次いで「あまり話さない」が4.6%、「ときどき話す」が2.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



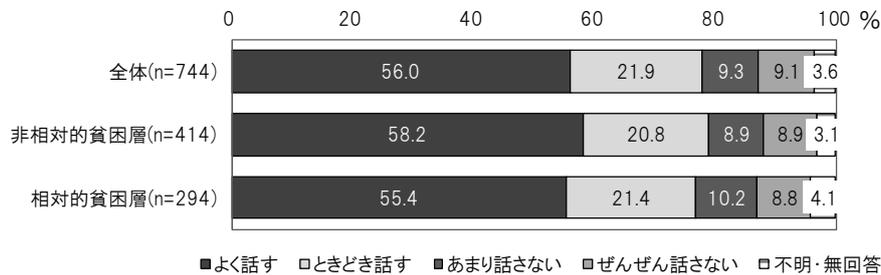
#### F. 船っ子教室（放課後子供教室）の職員

○船っ子教室（放課後子供教室）の職員とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が75.3%と最も多く、次いで「あまり話さない」が2.2%、「ときどき話す」が1.3%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



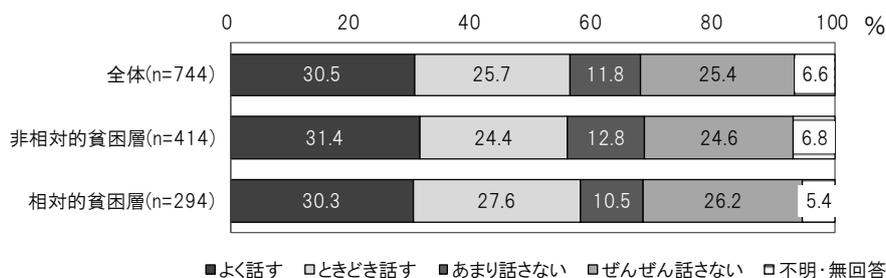
## G. 学校の友だち

○学校の友だちとどのくらい話すかについて全体では、「よく話す」が56.0%と最も多く、次いで「ときどき話す」が21.9%、「あまり話さない」が9.3%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



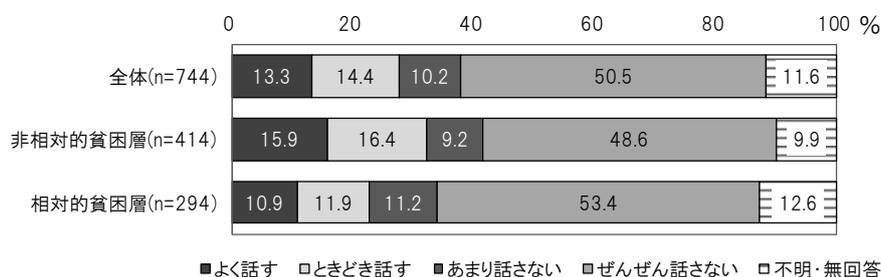
## H. 学校以外の友だち

○学校以外の友だちとどのくらい話すかについて全体では、「よく話す」が30.5%と最も多く、次いで「ときどき話す」が25.7%、「ぜんぜん話さない」が25.4%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



## I. そのほかの大人（地域のクラブ活動のコーチや塾・習い事の先生など）

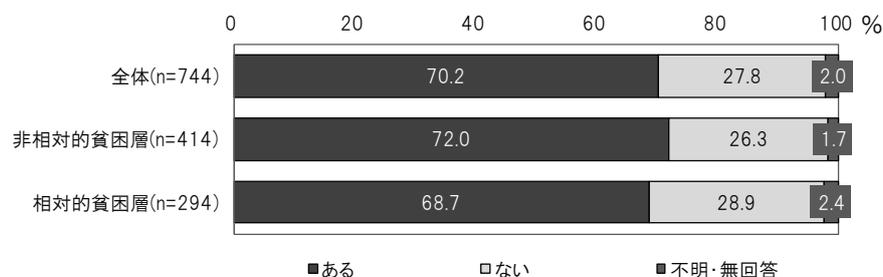
○そのほかの大人（地域のクラブ活動のコーチや塾・習い事の先生など）とどのくらい話すかについて全体では、「ぜんぜん話さない」が50.5%と最も多く、次いで「ときどき話す」が14.4%、「よく話す」が13.3%となっています。  
○経済的状況別では、相対的貧困層で「よく話す」が10.9%とやや少なくなっています。



## (5) あなたの考えについて

問 19 あなたは、将来の夢や、やりたいこと、なりたいものがありますか。(あてはまる番号1つに○)

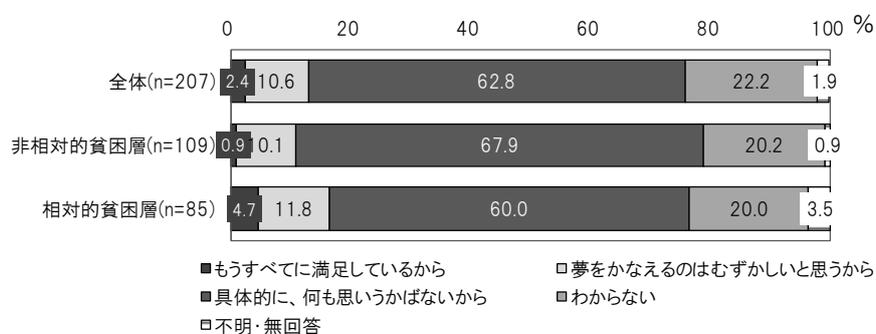
- 将来の夢や、やりたいこと、なりたいものがあるかについて全体では、「ある」が70.2%、「ない」が27.8%となっています。
- 経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 19 で「2. ない」と答えた人におききします。

問 19-1 その理由はなんですか。(あてはまる番号1つに○)

- 将来の夢や、やりたいこと、なりたいものがない理由について全体では、「具体的に、何も思いうかばないから」が62.8%と最も多く、次いで「わからない」が22.2%、「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」が10.6%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「具体的に、何も思いうかばないから」が60.0%とやや少なくなっています。

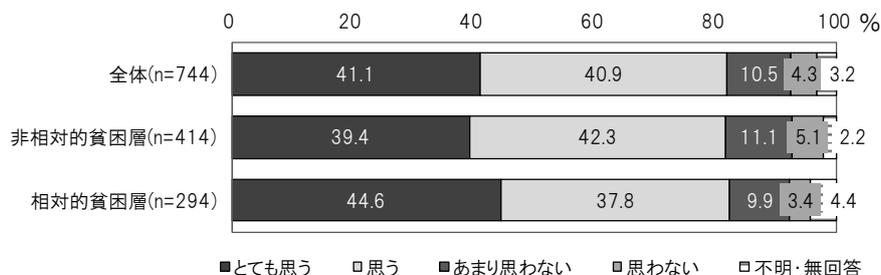


問 20 あなたの思いや気持ちについて、「1. とても思う」から「4. 思わない」のもっとも近いものに○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

A. がんばれば、良い結果がでると思う

○がんばれば、良い結果がでると思うかについて全体では、「とても思う」が41.1%と最も多く、次いで「思う」が40.9%、「あまり思わない」が10.5%となっています。

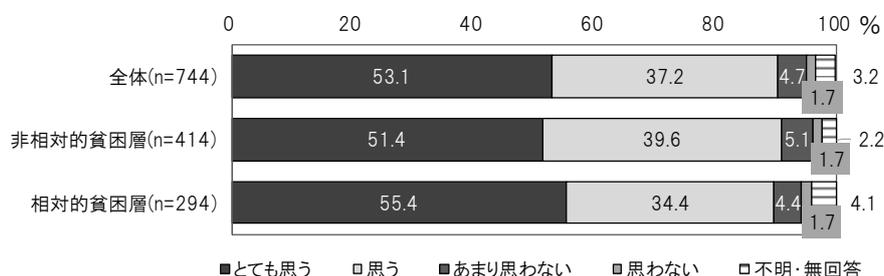
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「とても思う」が44.6%とやや多くなっています。



B. 自分は家族に大事にされていると思う

○自分は家族に大事にされていると思うかについて全体では、「とても思う」が53.1%と最も多く、次いで「思う」が37.2%、「あまり思わない」が4.7%となっています。

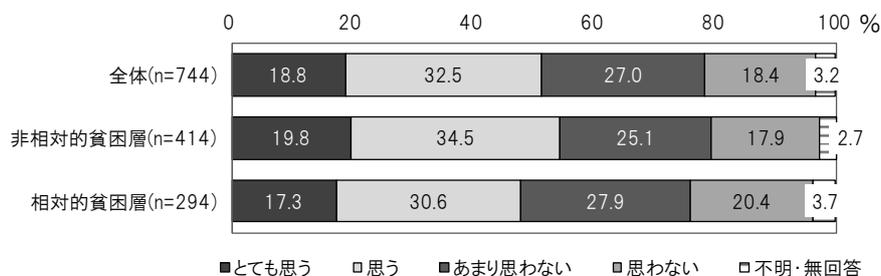
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「思う」が34.4%とやや少なくなっています。



C. 不安に感じることがある

○不安に感じることがあるかについて全体では、「思う」が32.5%と最も多く、次いで「あまり思わない」が27.0%、「とても思う」が18.8%となっています。

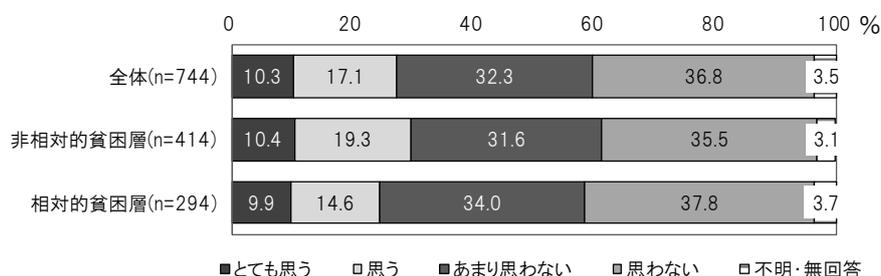
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



#### D. 孤独を感じることもある

○孤独を感じることもあるかについて全体では、「思わない」が36.8%と最も多く、次いで「あまり思わない」が32.3%、「思う」が17.1%となっています。

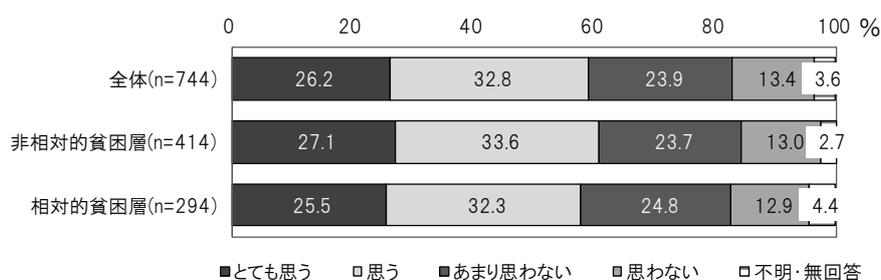
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



#### E. 自分の将来が楽しみだ

○自分の将来が楽しみかについて全体では、「思う」が32.8%と最も多く、次いで「とても思う」が26.2%、「あまり思わない」が23.9%となっています。

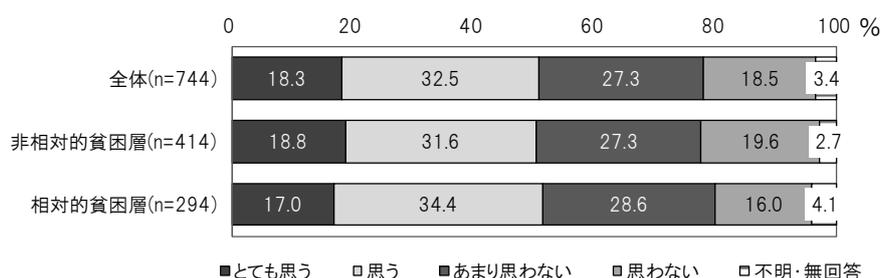
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



#### F. 自分のことが好きだ

○自分のことが好きかについて全体では、「思う」が32.5%と最も多く、次いで「あまり思わない」が27.3%、「思わない」が18.5%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。

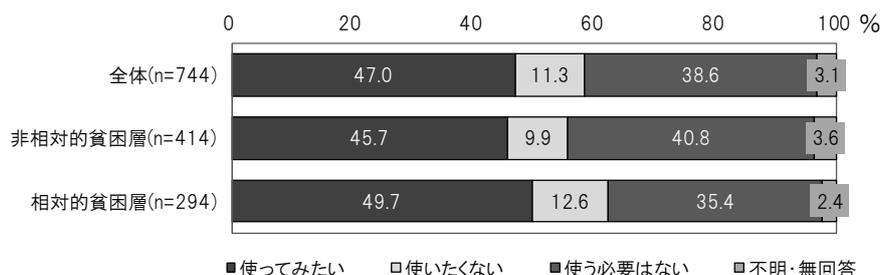


問 21 あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

A. 放課後や休日に一人で静かに勉強できる場所

○放課後や休日に一人で静かに勉強できる場所を使ってみたいかについて全体では、「使ってみたい」が47.0%と最も多く、次いで「使う必要はない」が38.6%、「使いたくない」が11.3%となっています。

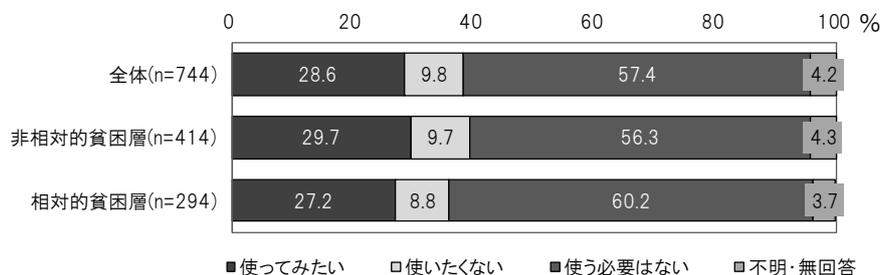
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「使う必要はない」が35.4%とやや少なくなっています。



B. 家族がいない時、夕ごはんを食べられる場所

○家族がいない時、夕ごはんを食べられる場所を使ってみたいかについて全体では、「使う必要はない」が57.4%と最も多く、次いで「使ってみたい」が28.6%、「使いたくない」が9.8%となっています。

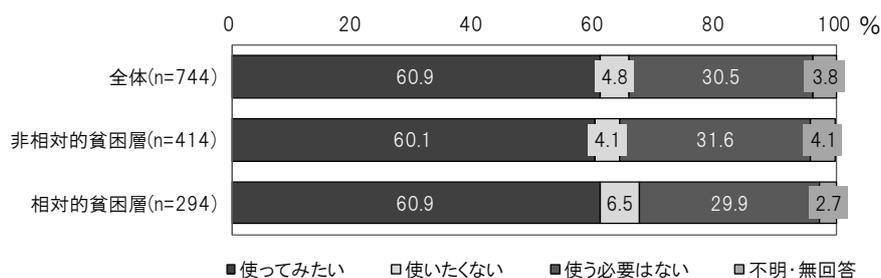
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



C. 休日や夏休み中に遊びや勉強など、友だちと自由に過ごせる場所や施設

○休日や夏休み中に遊びや勉強など、友だちと自由に過ごせる場所や施設を使ってみたいかについて全体では、「使ってみたい」が60.9%と最も多く、次いで「使う必要はない」が30.5%、「使いたくない」が4.8%となっています。

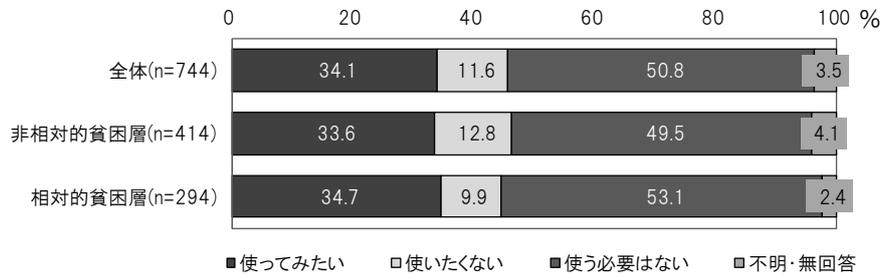
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



#### D. 勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所

○勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所を使ってみたいかについて全体では、「使う必要はない」が50.8%と最も多く、次いで「使ってみたい」が34.1%、「使いたくない」が11.6%となっています。

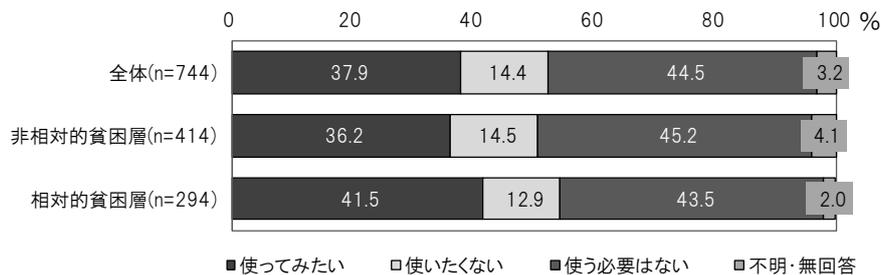
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



#### E. ボランティア等による、無料の学習指導（学習の手助けなど）を受けられる場所

○ボランティア等による、無料の学習指導（学習の手助けなど）を受けられる場所を使ってみたいかについて全体では、「使う必要はない」が44.5%と最も多く、次いで「使ってみたい」が37.9%、「使いたくない」が14.4%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「使ってみたい」が41.5%とやや多くなっています。

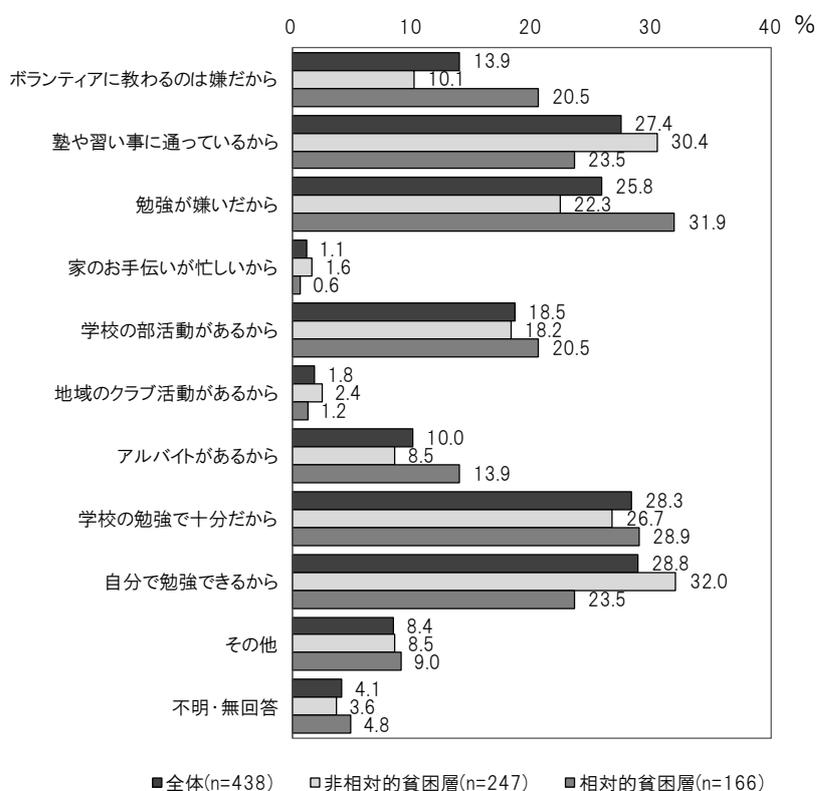


問 21 の E で、「2. 使いたくない」「3. 使う必要はない」と答えた人におききま  
す。

問 21-1 その理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

○ボランティア等による、無料の学習指導（学習の手助けなど）を受けられる場所を使いたくない理由について全体では、「自分で勉強できるから」が 28.8%と最も多く、次いで「学校の勉強で十分だから」が 28.3%、「塾や習い事に通っているから」が 27.4%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ボランティアに教わるのは嫌だから」が 20.5%と特に多く、「勉強が嫌いだから」が 31.9%、「アルバイトがあるから」が 13.9%とやや多く、「自分で勉強できるから」が 23.5%とやや少なくなっています。



## 2. 保護者票

### (1) あなたの世帯と住居の状況について

問1 お子さんからみた、あなたの続柄をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

○子供からみた続柄について全体では、「母親」が91.9%と最も多く、次いで「父親」が3.9%、「祖母」が0.6%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。

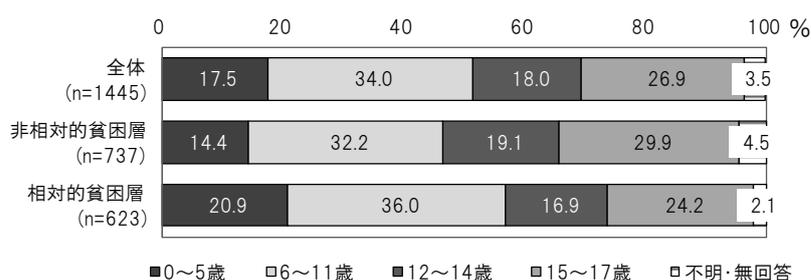


問2 あなたが生計を同一にしているすべての子供（平成30年4月1日現在で20歳未満の方に限る）について、下の表にお答えください。

【送付票に記載のお子さん】

①今年4月1日現在の年齢

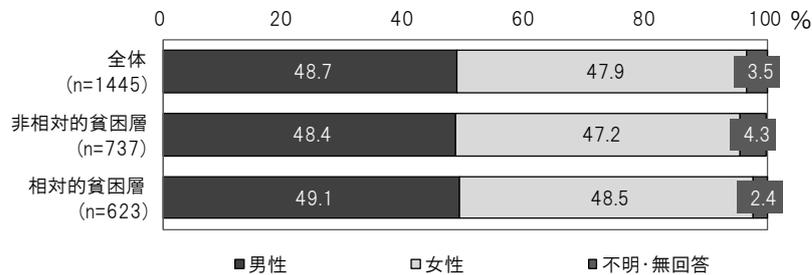
○送付票記載の子供の年齢について全体では、「6～11歳」が34.0%と最も多く、次いで「15～17歳」が26.9%、「12～14歳」が18.0%となっています。  
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「0～5歳」が20.9%とやや多く、「15～17歳」が24.2%とやや少なくなっています。



※報告書においては、送付票に記載のお子さんのみの結果を掲載し、その他のお子さんの結果については省略しています。

## ②性別

- 送付票記載の子供の性別について全体では、「男性」が48.7%、「女性」が47.9%となっています。
- 経済的地位別では、全体と同様の傾向となっています。

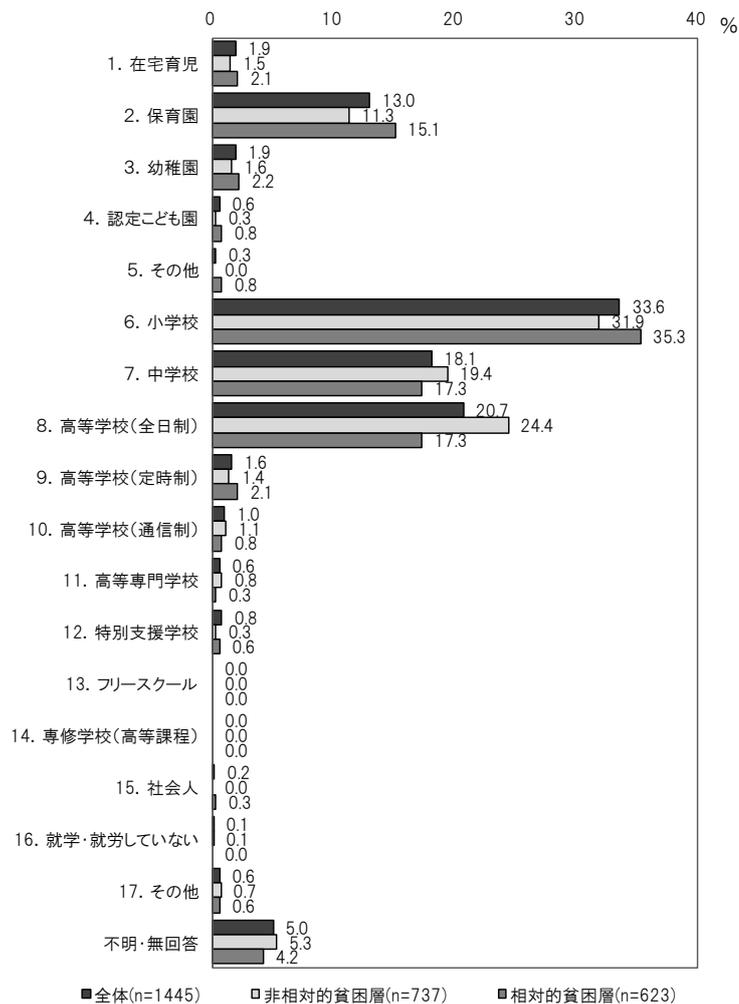


## ③現在の就学・就労等の状況（あてはまる番号1つに○）

【お子さんが現在、就学前の場合1～5に○】

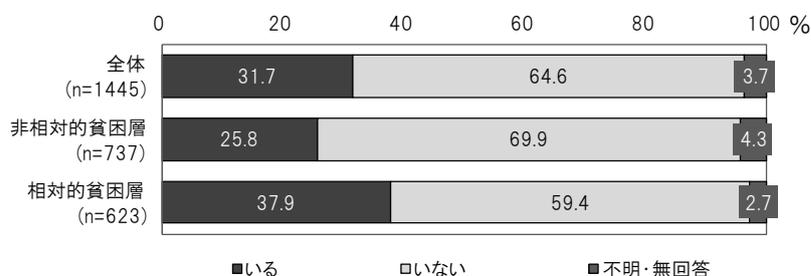
【お子さんが現在、就学後である場合6～17に○】

- 送付票記載の子供の現在の就学・就労等の状況について全体では、「小学校」が33.6%と最も多く、次いで「高等学校（全日制）」が20.7%、「中学校」が18.1%となっています。
- 経済的地位別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「高等学校（全日制）」が17.3%とやや少なくなっています。



問2-1 あなたと問2でお答えいただいた子供以外に世帯員はいますか。(あてはまる番号1つに○)

- 自身と問2で答えた子供以外の世帯員について全体では、「いない」が64.6%、「いる」が31.7%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「いる」が37.9%と特に多くなっています。

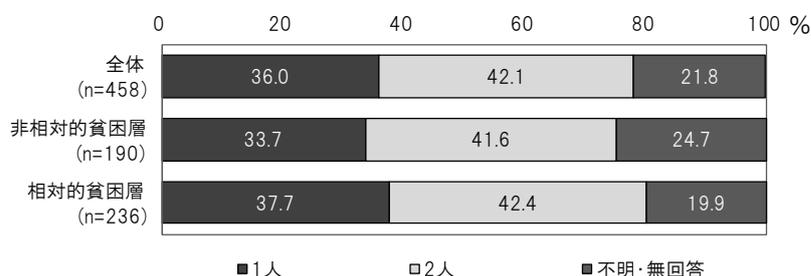


問2-1で「1. いる」を選んだ方にうかがいます。

問2-2 その世帯員の人数を該当の区分欄の□に記入してください。

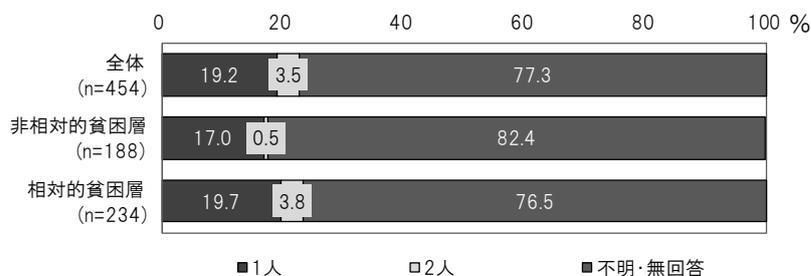
【父母】

- 世帯員の中で自身の父母にあたる方の人数について全体では、「2人」が42.1%、「1人」が36.0%となっています。
- 経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています



【兄弟姉妹】

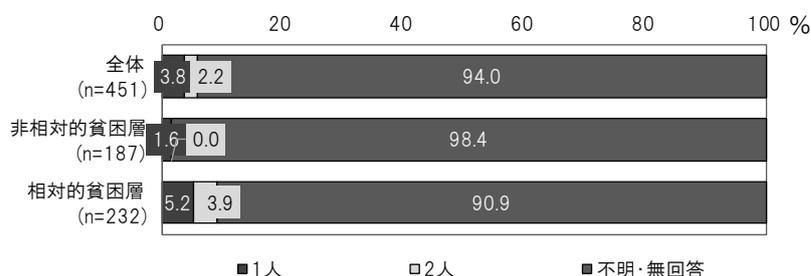
- 世帯員の中で自身の兄弟姉妹にあたる方の人数について全体では、「1人」が19.2%、「2人」が3.5%となっています。
- 経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています



### 【祖父母】

○世帯員の中で自身の祖父母にあたる方の人数について全体では、「1人」が3.8%、「2人」が2.2%となっています。

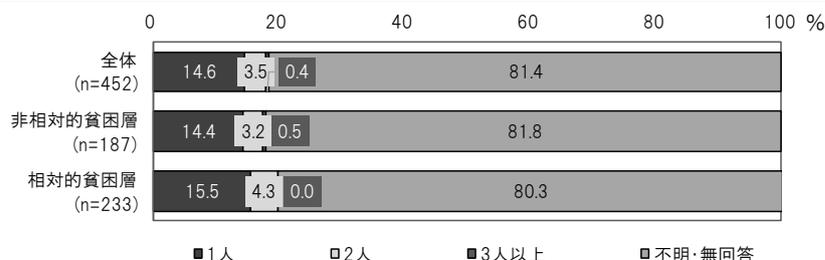
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています



### 【その他】

○世帯員の中で自身のその他の関係にあたる方の人数について全体では、「1人」が14.6%と最も多く、次いで「2人」が3.5%、「3人以上」が0.4%となっています。

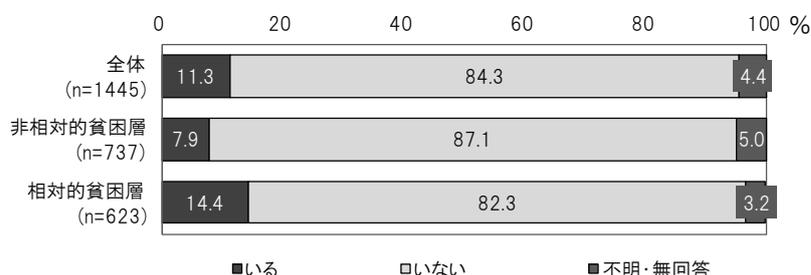
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています



問3 あなたの世帯には、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。(あてはまる番号1つに○)

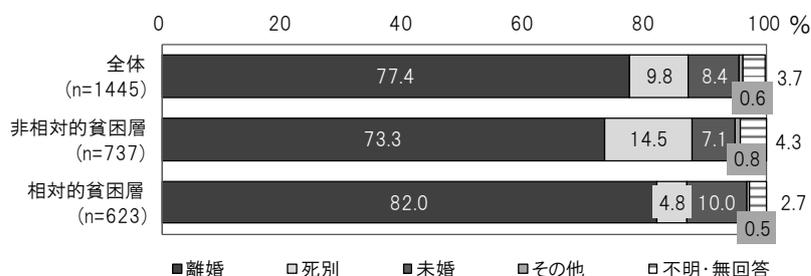
○世帯に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方がいるかについて全体では、「いない」が84.3%、「いる」が11.3%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「いる」が14.4%とやや多くなっています。



問4 ひとり親もしくは養育者になったご事情はなんですか。(あてはまる番号1つに○)

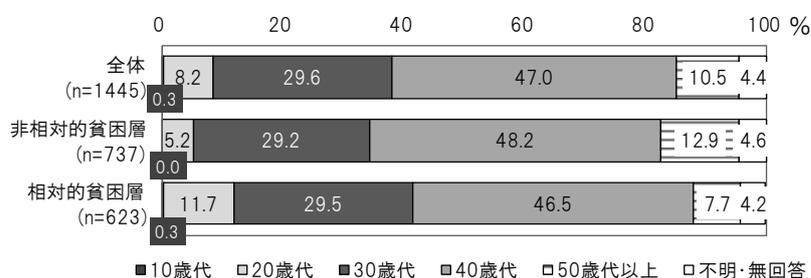
○ひとり親もしくは養育者になった事情について全体では、「離婚」が77.4%と最も多く、次いで「死別」が9.8%、「未婚」が8.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「離婚」が82.0%とやや多く、「死別」が4.8%とやや少なくなっています。



問5 あなたの現在の年齢と、ひとり親もしくは養育者になったときの年齢を、それぞれ□の中にご記入ください。

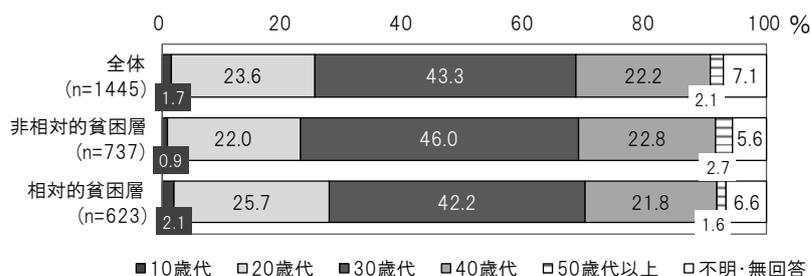
【現在の年齢】

○現在の年齢について全体では、「40歳代」が47.0%と最も多く、次いで「30歳代」が29.6%、「50歳代以上」が10.5%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「20歳代」が11.7%とやや多く、「50歳代以上」が7.7%とやや少なくなっています。



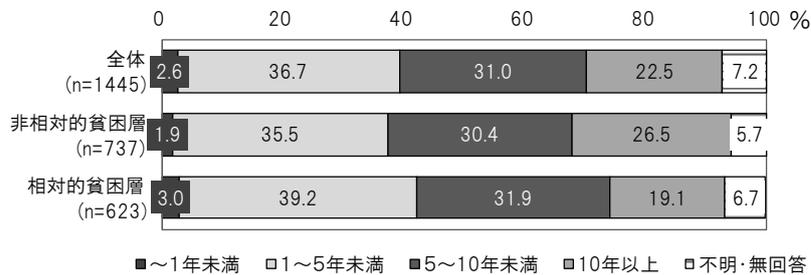
【ひとり親もしくは養育者になったときの年齢】

○ひとり親もしくは養育者になったときの年齢について全体では、「30歳代」が43.3%と最も多く、次いで「20歳代」が23.6%、「40歳代」が22.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています



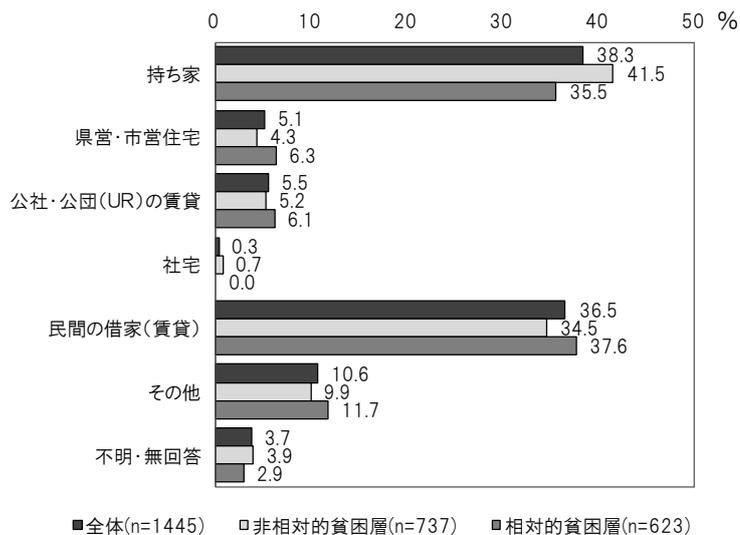
【ひとり親の期間】

○ひとり親の期間について全体では、「1～5年未満」が36.7%と最も多く、次いで「5～10年未満」が31.0%、「10年以上」が22.5%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています



問6 現在のお住まいの状況について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

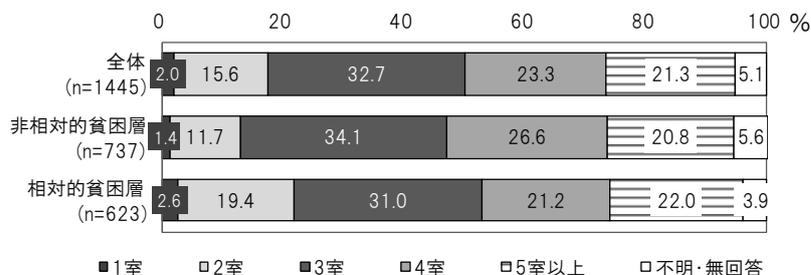
○現在の住まいの状況について全体では、「持ち家」が38.3%と最も多く、次いで「民間の借家(賃貸)」が36.5%、「その他」が10.6%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「持ち家」が35.5%とやや少なくなっています。



問6-1 お住まいの住居の室数について、居住用の部屋数(玄関やふろ等は含めない)を教えてください。また、それらの部屋の広さの合計を教えてください。

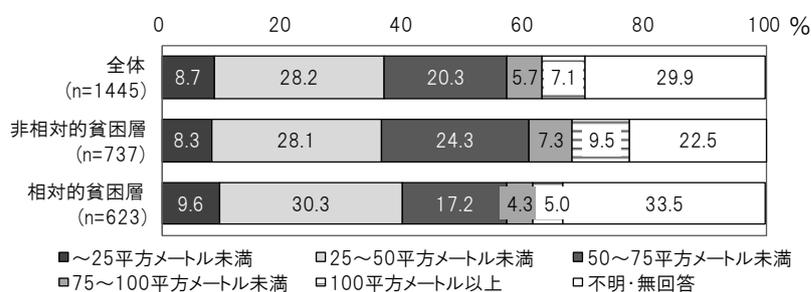
【部屋数】

- 現在の住まいの部屋数について全体では、「3室」が32.7%と最も多く、次いで「4室」が23.3%、「5室以上」が21.3%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「2室」が19.4%とやや多く、「4室」が21.2%とやや少なくなっています。



【部屋の広さの合計】

- 現在の住まいの部屋の広さの合計について全体では、「25～50 平方メートル未満」が28.2%と最も多く、次いで「50～75 平方メートル未満」が20.3%、「～25 平方メートル未満」が8.7%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「50～75 平方メートル未満」が17.2%とやや少なくなっています。



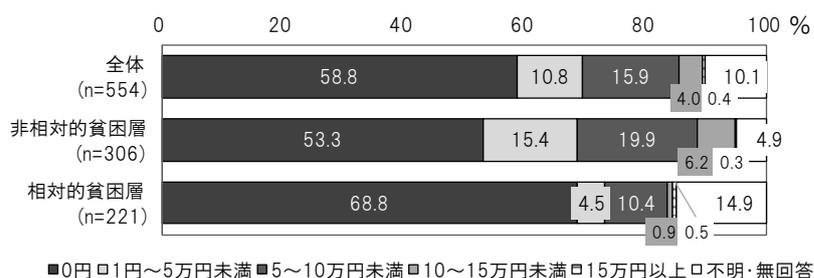
問6-2 1か月あたりの住居費負担はいくらですか。持ち家、賃貸住宅それぞれの該当する項目に金額を記入してください。

**問6で「1」を選んだ方**

**A. 持ち家【1か月あたりの住宅ローン返済額】**

○持ち家の1か月あたりの住宅ローン返済額について全体では、「0円」が58.8%と最も多く、次いで「5～10万円未満」が15.9%、「1円～5万円未満」が10.8%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「0円」が68.8%と特に多く、「1円～5万円未満」が4.5%と特に少なく、「5～10万円未満」が10.4%とやや少なくなっています。



**A. 持ち家【共益費・管理費・修繕積立費など】**

○持ち家の共益費・管理費・修繕積立費などについて全体では、「0円」が37.2%と最も多く、次いで「2～5万円未満」が20.9%、「1円～2万円未満」が10.8%となっています。

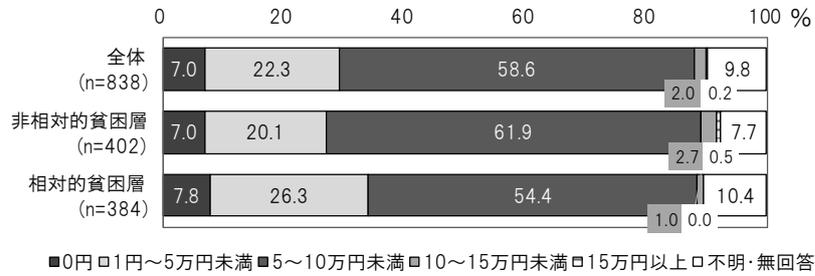
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「2～5万円未満」が17.2%とやや少なくなっています。



問6で「2」～「6」を選んだ方

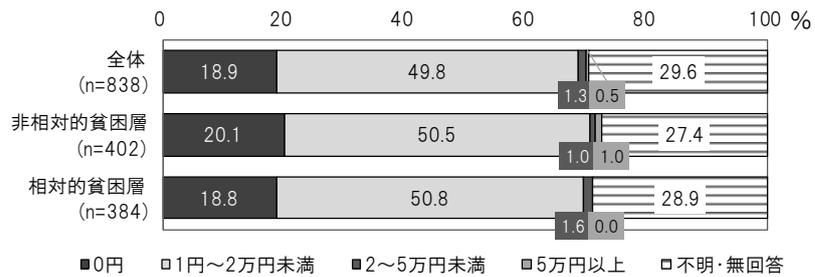
B. 賃貸住宅【家賃・間代】

○賃貸住宅の家賃・間代について全体では、「5～10万円未満」が58.6%と最も多く、次いで「1円～5万円未満」が22.3%、「0円」が7.0%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「1円～5万円未満」が26.3%とやや多く、「5～10万円未満」が54.4%とやや少なくなっています。



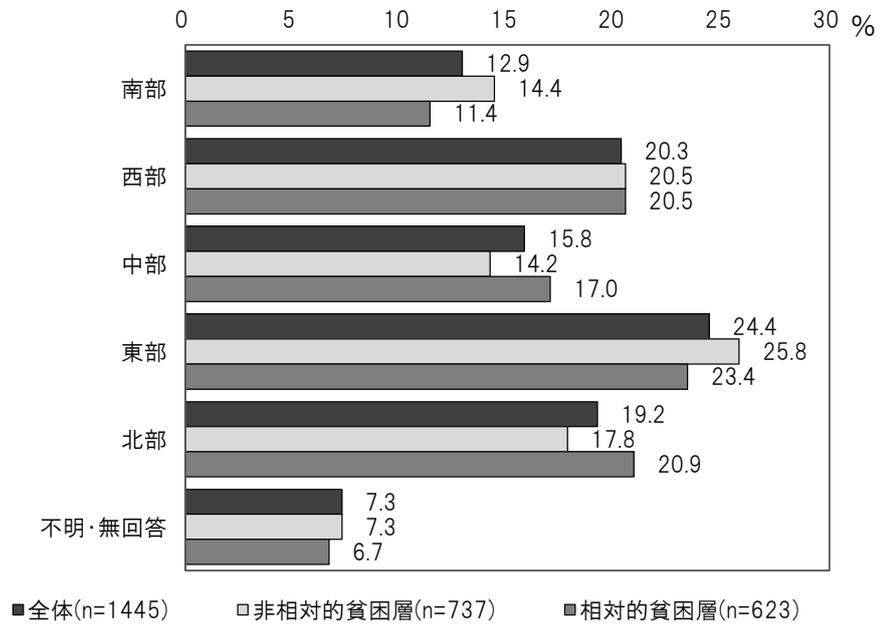
B. 賃貸住宅【共益費・管理費】

○賃貸住宅の共益費・管理費について全体では、「1円～2万円未満」が49.8%と最も多く、次いで「0円」が18.9%、「2～5万円未満」が1.3%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問7 現在のお住まいの地区名を教えてください。(あてはまる地区名1つに○)

○現在の住まいの地区名について全体では、「東部」が24.4%と最も多く、次いで「西部」が20.3%、「北部」が19.2%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



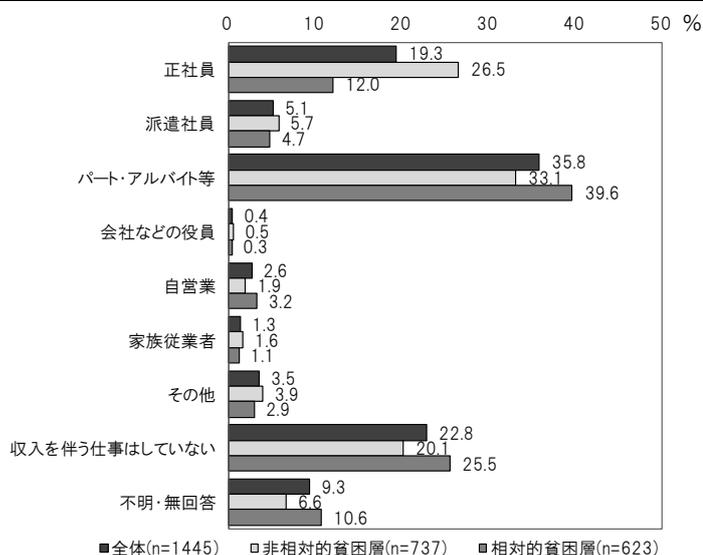
## (2) 仕事について

問8 あなたの雇用形態、職種に関して、「ひとり親もしくは養育者になる以前」と「現在」の状況を教えてください。(回答は表の太枠内に、下の選択肢からもっともあてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでご記入ください)

### 【ひとり親もしくは養育者になる以前のおもな仕事の雇用形態】

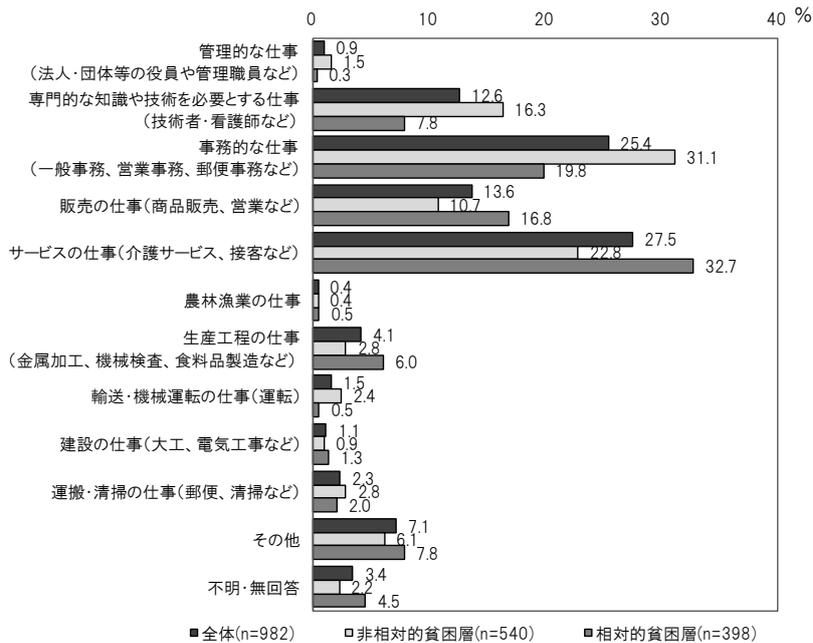
○ひとり親もしくは養育者になる以前のおもな仕事の雇用形態について全体では、「パート・アルバイト等」が35.8%と最も多く、次いで「収入を伴う仕事はしていない」が22.8%、「正社員」が19.3%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「正社員」が12.0%と特に少なく、「パート・アルバイト等」が39.6%、「収入を伴う仕事はしていない」が25.5%とやや多くなっています。



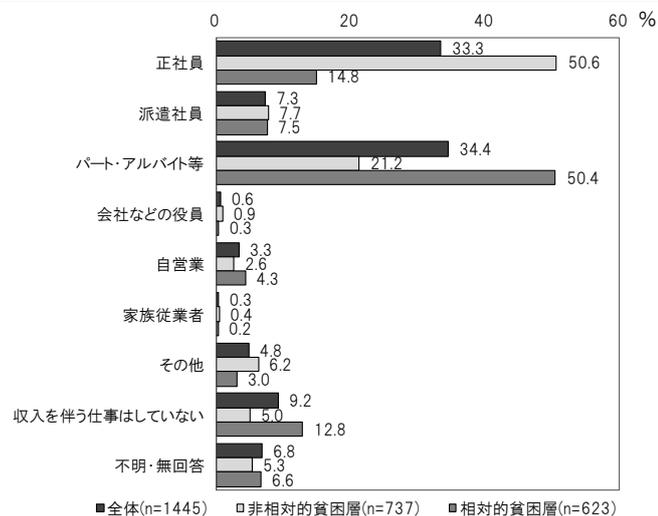
### 【ひとり親もしくは養育者になる以前のおもな仕事の職種】

- ひとり親もしくは養育者になる以前のおもな仕事の職種について全体では、「サービスの仕事（介護サービス、接客など）」が27.5%と最も多く、次いで「事務的な仕事（一般事務、営業事務、郵便事務など）」が25.4%、「販売の仕事（商品販売、営業など）」が13.6%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「専門的な知識や技術を必要とする仕事（技術者・看護師など）」が7.8%とやや少なく、「事務的な仕事（一般事務、営業事務、郵便事務など）」が19.8%と特に少なく、「サービスの仕事（介護サービス、接客など）」が32.7%とやや多くなっています。



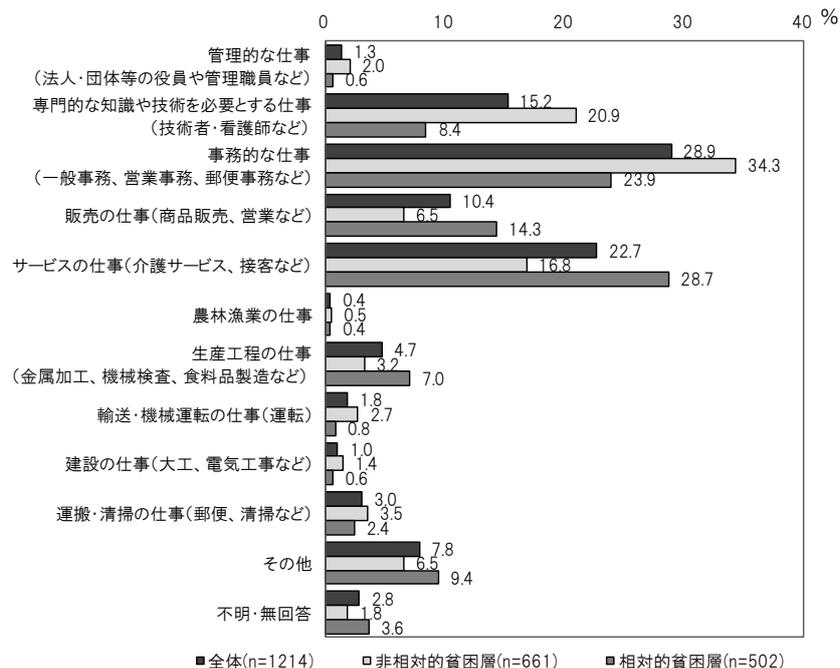
### 【現在のおもな仕事の雇用形態】

- 現在のおもな仕事の雇用形態について全体では、「パート・アルバイト等」が34.4%と最も多く、次いで「正社員」が33.3%、「収入を伴う仕事はしていない」が9.2%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「正社員」が14.8%と特に少なく、「パート・アルバイト等」が50.4%と特に多く、「収入を伴う仕事はしていない」が12.8%とやや多くなっています。



### 【現在のおもな仕事の職種】

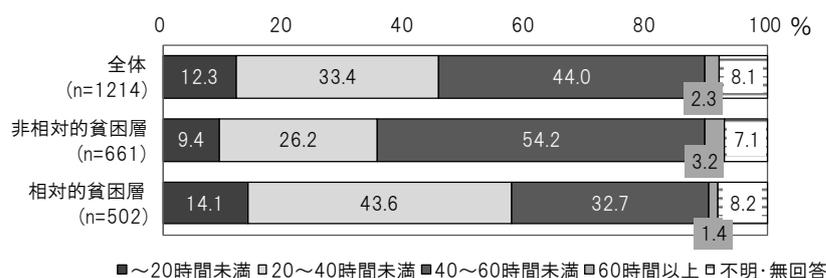
- 現在のおもな仕事の職種について全体では、「事務的な仕事（一般事務、営業事務、郵便事務など）」が28.9%と最も多く、次いで「サービスの仕事（介護サービス、接客など）」が22.7%、「専門的な知識や技術を必要とする仕事（技術者・看護師など）」が15.2%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「専門的な知識や技術を必要とする仕事（技術者・看護師など）」が8.4%、「事務的な仕事（一般事務、営業事務、郵便事務など）」が23.9%と特に少なく、「サービスの仕事（介護サービス、接客など）」が28.7%と特に多くなっています。



### 問8で現在の雇用形態において①～⑦を選んだ方にうかがいます。

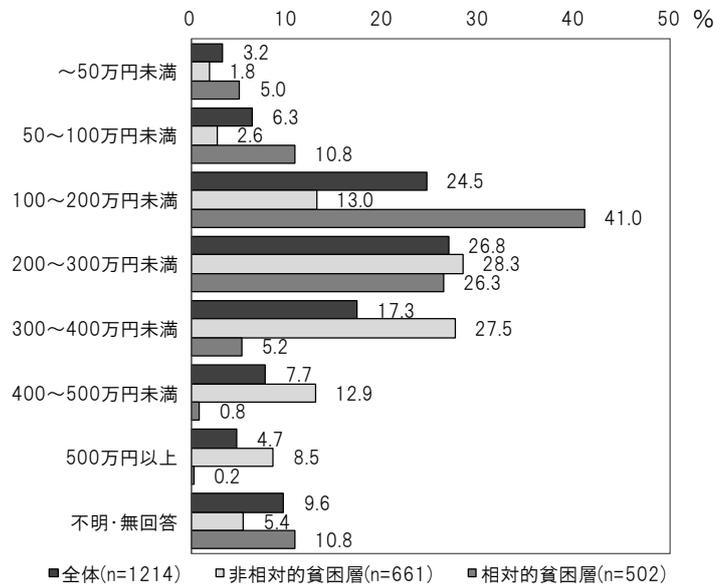
問8-1 おもな仕事について、あなたのおおむねの1週間あたりの勤務時間をご記入ください。

- おおむねの1週間あたりの勤務時間について全体では、「40～60 時間未満」が44.0%と最も多く、次いで「20～40 時間未満」が33.4%、「～20 時間未満」が12.3%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「20～40 時間未満」が43.6%と特に多く、「40～60 時間未満」が32.7%と特に少なくなっています。



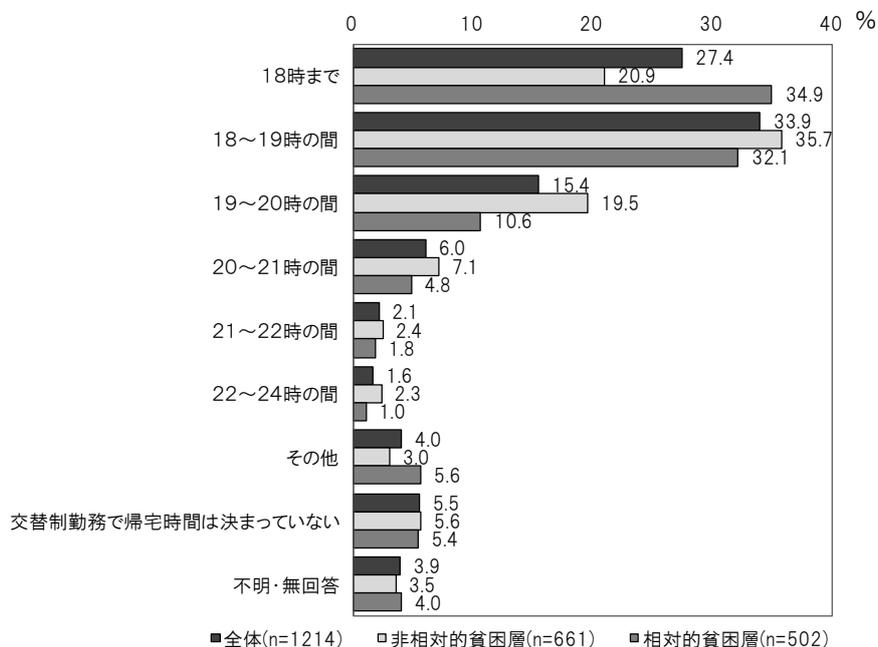
問8-2 あなたご自身の年間就労収入(税金や社会保険料を含む)をご記入ください。

- 自身の年間就労収入(税金や社会保険料を含む)について全体では、「200～300万円未満」が26.8%と最も多く、次いで「100～200万円未満」が24.5%、「300～400万円未満」が17.3%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「100～200万円未満」が41.0%と特に多くなっています。



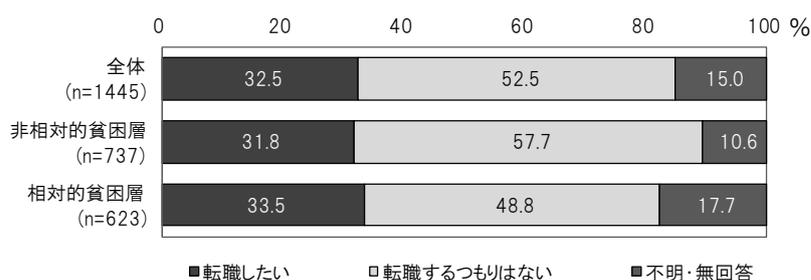
問8-3 おおむねの帰宅時間についてお聞きします。(あてはまる番号1つに○)

○おおむねの帰宅時間について全体では、「18～19時の間」が33.9%と最も多く、次いで「18時まで」が27.4%、「19～20時の間」が15.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「18時まで」が34.9%と特に多く、「19～20時の間」が10.6%とやや少なくなっています。



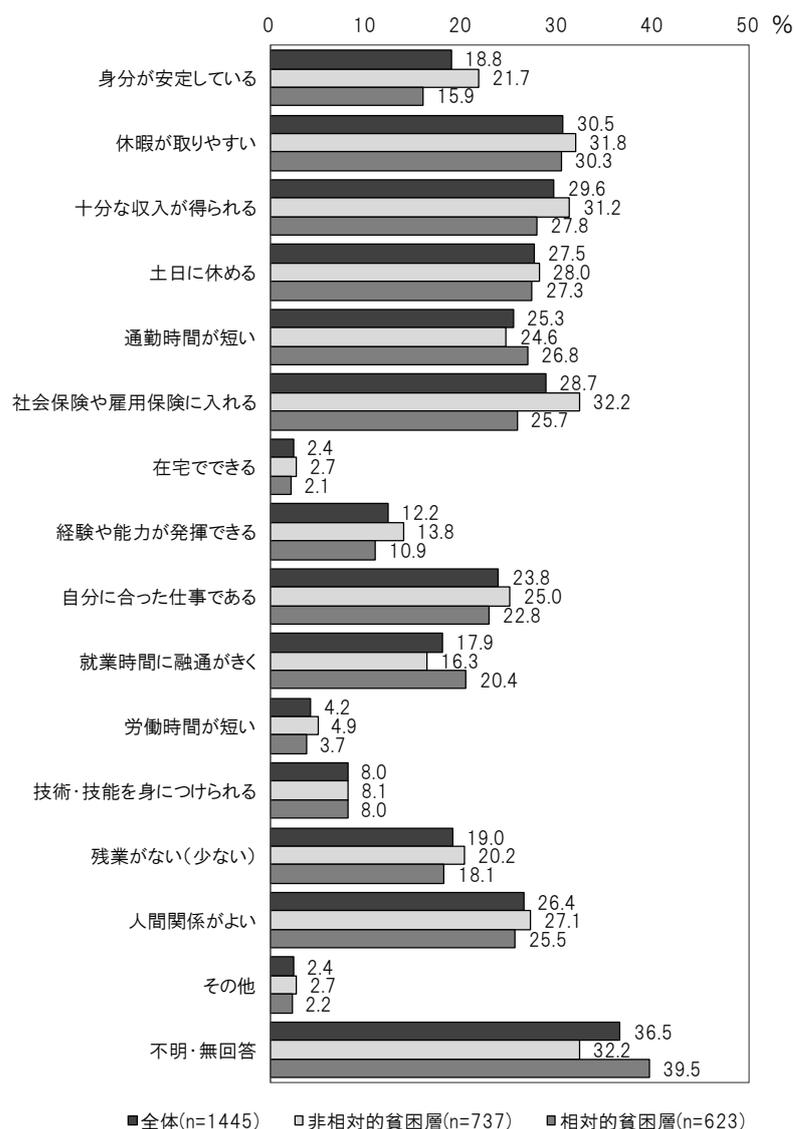
問9 あなたは現在、おもな仕事について転職する希望がありますか。(あてはまる番号1つに○)

○現在、おもな仕事を転職する希望があるかについて全体では、「転職するつもりはない」が52.5%、「転職したい」が32.5%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「転職するつもりはない」が48.8%とやや少なくなっています。



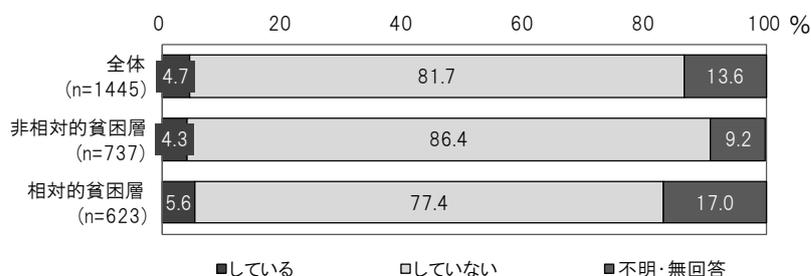
問9-1 「転職したい」とお考えの方は、どのような点を重視して新しい仕事・職場を選びますか。また、「転職するつもりはない」とお考えの方は、現在の仕事・職場のどの点に満足していますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 「転職したい」と考える場合、どのような点を重視して新しい仕事・職場を選ぶか、また、「転職するつもりはない」と考える場合、現在の仕事・職場のどの点に満足しているかについて全体では、「休暇が取りやすい」が30.5%と最も多く、次いで「十分な収入が得られる」が29.6%、「社会保険や雇用保険に入れる」が28.7%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「身分が安定している」が15.9%、「社会保険や雇用保険に入れる」が25.7%とやや少なくなっています。



問 10 あなたは現在、おもな仕事以外に別の仕事（副業）をしていますか。（あてはまる番号1つに○）

- 現在、おもな仕事以外に別の仕事（副業）をしているかについて全体では、「していない」が81.7%、「している」が4.7%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「していない」が77.4%とやや少なくなっています。

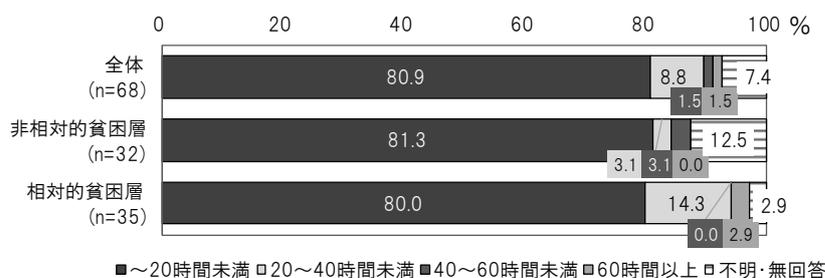


問 10 で「1. している」を選んだ方にうかがいます。

問 10-1 別の仕事（副業）は1週間あたり、平均して何時間くらい働いていますか。□の中にご記入ください。また、勤務時間帯について、次の選択肢の番号を□の中にご記入ください。

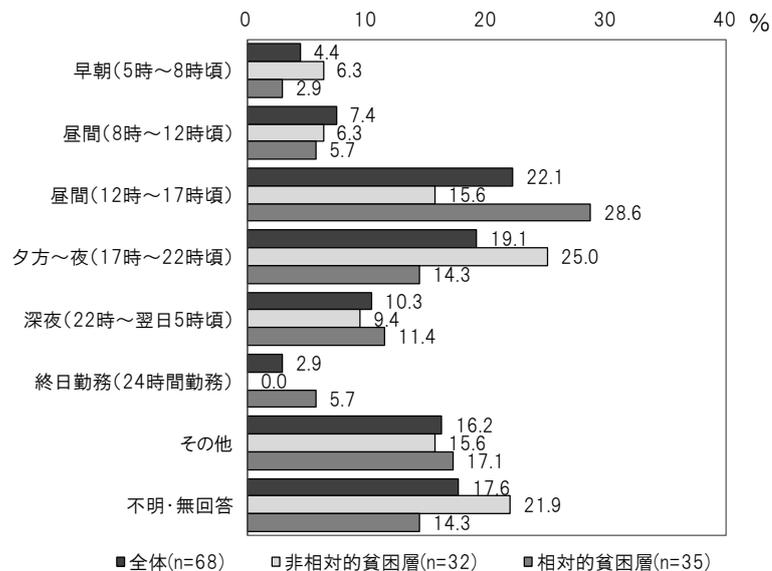
【副業1か所目 1週間あたりの平均時間】

- 副業1か所目の1週間あたりの時間について全体では、「～20時間未満」が80.9%と最も多く、次いで「20～40時間未満」が8.8%、「40～60時間未満」と「60時間以上」がともに1.5%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「20～40時間未満」が14.3%と特に多くなっています。



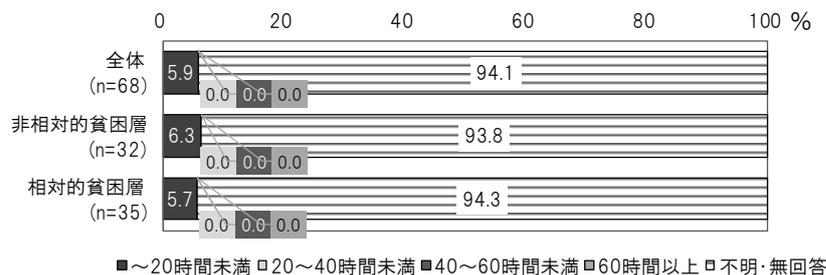
### 【副業1か所目 勤務時間帯】

- 副業1か所目の勤務時間帯について全体では、「昼間（12時～17時頃）」が22.1%と最も多く、次いで「夕方～夜（17時～22時頃）」が19.1%、「その他」が16.2%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「昼間（12時～17時頃）」が28.6%と特に多く、「終日勤務（24時間勤務）」が5.7%とやや多く、「夕方～夜（17時～22時頃）」が14.3%と特に少なくなっています。



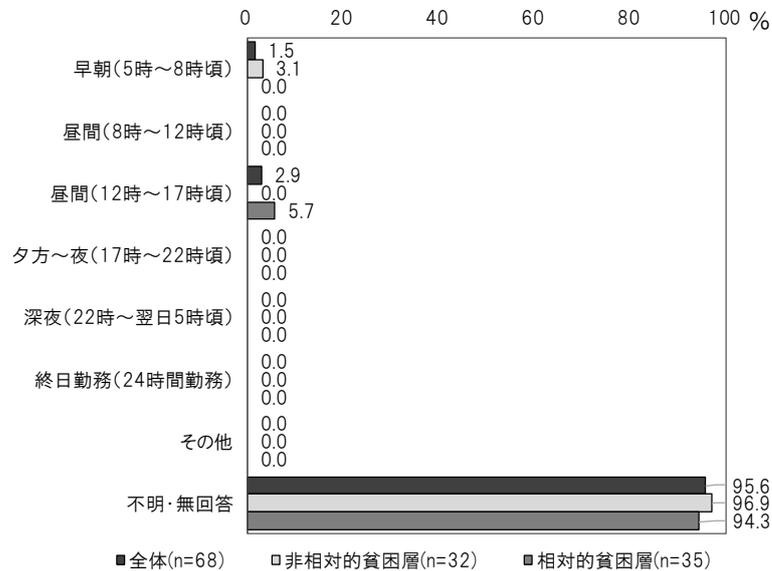
### 【副業2か所目 1週間あたりの平均時間】

- 副業2か所目の1週間あたりの時間について全体では、「～20時間未満」が5.9%となっています。
- 経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### 【副業2か所目 勤務時間帯】

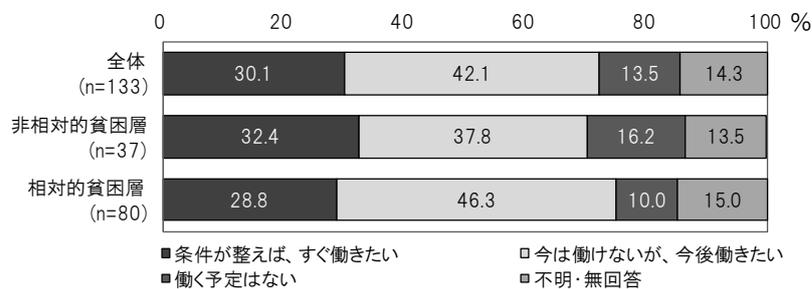
- 副業2か所目の勤務時間帯について全体では、「昼間（12時～17時頃）」が2.9%と最も多く、次いで「早朝（5時～8時頃）」が1.5%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「昼間（12時～17時頃）」が5.7%とやや多くなっています。



### 現在仕事をしていない方にうかがいます。

問 11 あなたは現在働きたいと思っていますか。（あてはまる番号1つに○）

- 現在働きたいと思っているかについて全体では、「今は働けないが、今後働きたい」が42.1%と最も多く、次いで「条件が整えば、すぐ働きたい」が30.1%、「働く予定はない」が13.5%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「今は働けないが、今後働きたい」が46.3%とやや多く、「働く予定はない」が10.0%とやや少なくなっています。

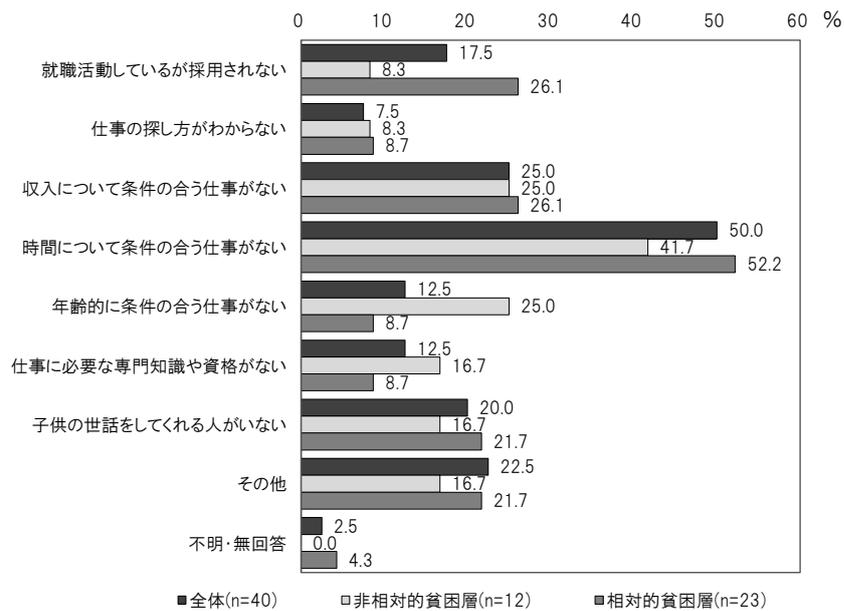


問 11 で、「1. 条件が整えば、すぐ働きたい」を選んだ方にうかがいます。

問 11-1 働いていない理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

○働いていない理由について全体では、「時間について条件の合う仕事がない」が 50.0%と最も多く、次いで「収入について条件の合う仕事がない」が 25.0%、「その他」が 22.5%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「就職活動しているが採用されない」が 26.1%、「時間について条件の合う仕事がない」が 52.2%と特に多く、「年齢的に条件の合う仕事がない」が 8.7%と特に少なく、「仕事に必要な専門知識や資格がない」が 8.7%とやや少なくなっています。

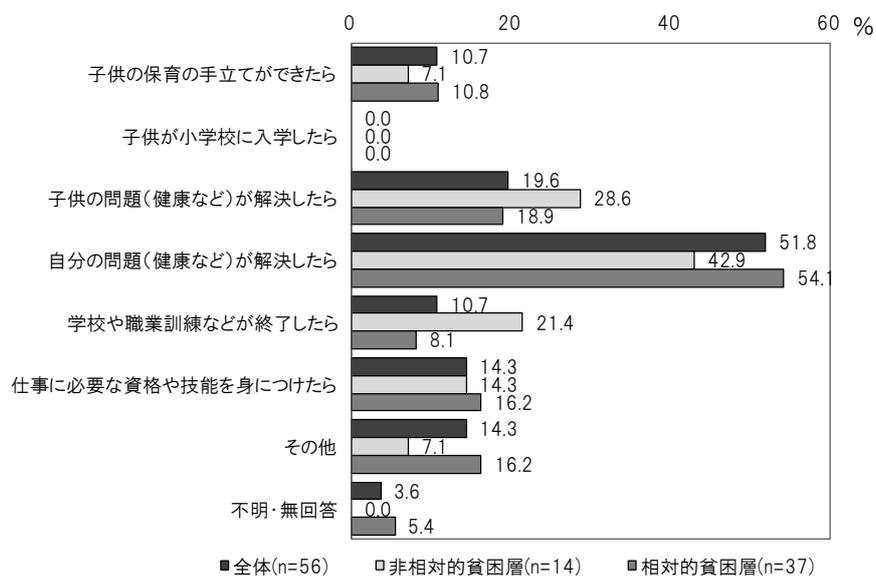


問 11 で、「2. 今は働けないが、今後働きたい」を選んだ方にうかがいます。

問 11-2 どのような状況になれば働きたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

○どのような状況になれば働きたいと思うかについて全体では、「自分の問題（健康など）が解決したら」が 51.8%と最も多く、次いで「子供の問題（健康など）が解決したら」が 19.6%、「仕事に必要な資格や技能を身につけたら」と「その他」がともに 14.3%となっています。

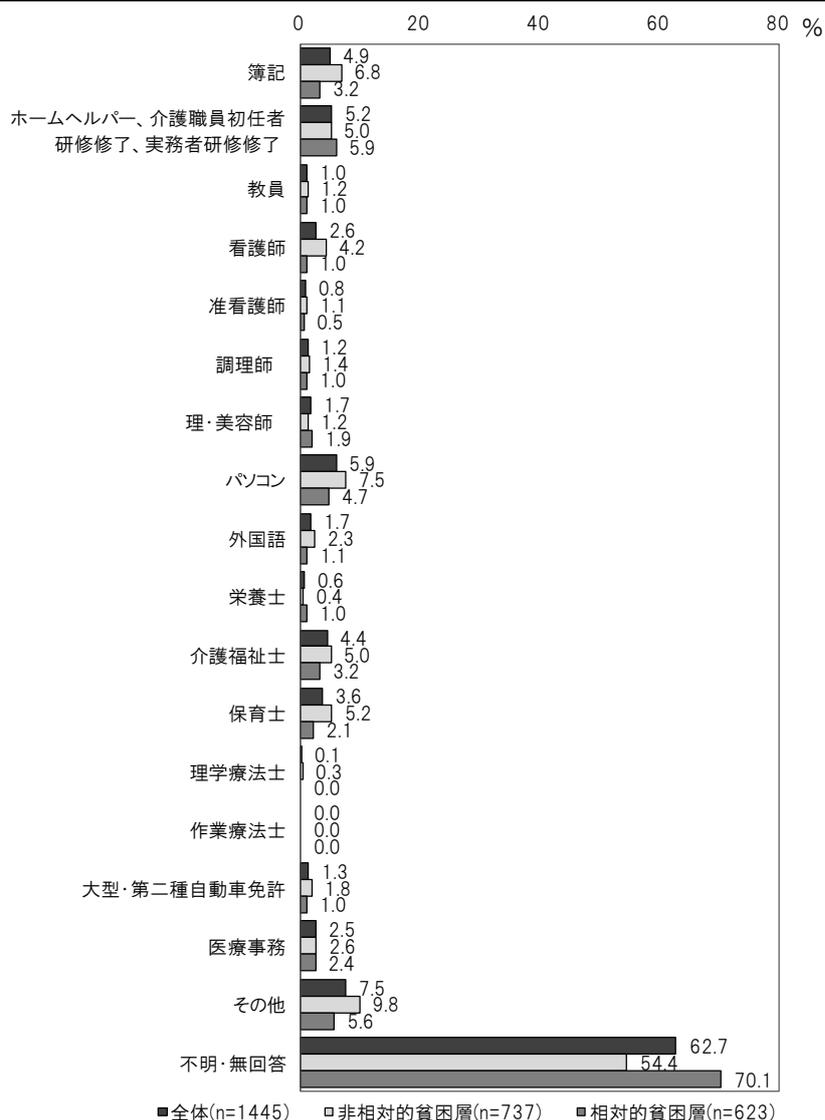
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「子供の問題（健康など）が解決したら」が 18.9%とやや少なく、「学校や職業訓練などが終了したら」が 8.1%と特に少なく、「自分の問題（健康など）が解決したら」が 54.1%と特に多く、「その他」が 16.2%とやや多くなっています。



問 12 実際の仕事で役立っている資格はありますか。（「役立っている」とは、その資格を使って働いている、その資格により待遇などがよくなっている、働きやすくなっている等の状況としてください。）また、今後取得したい資格や免許はありますか。下の選択肢からそれぞれ選んでください。

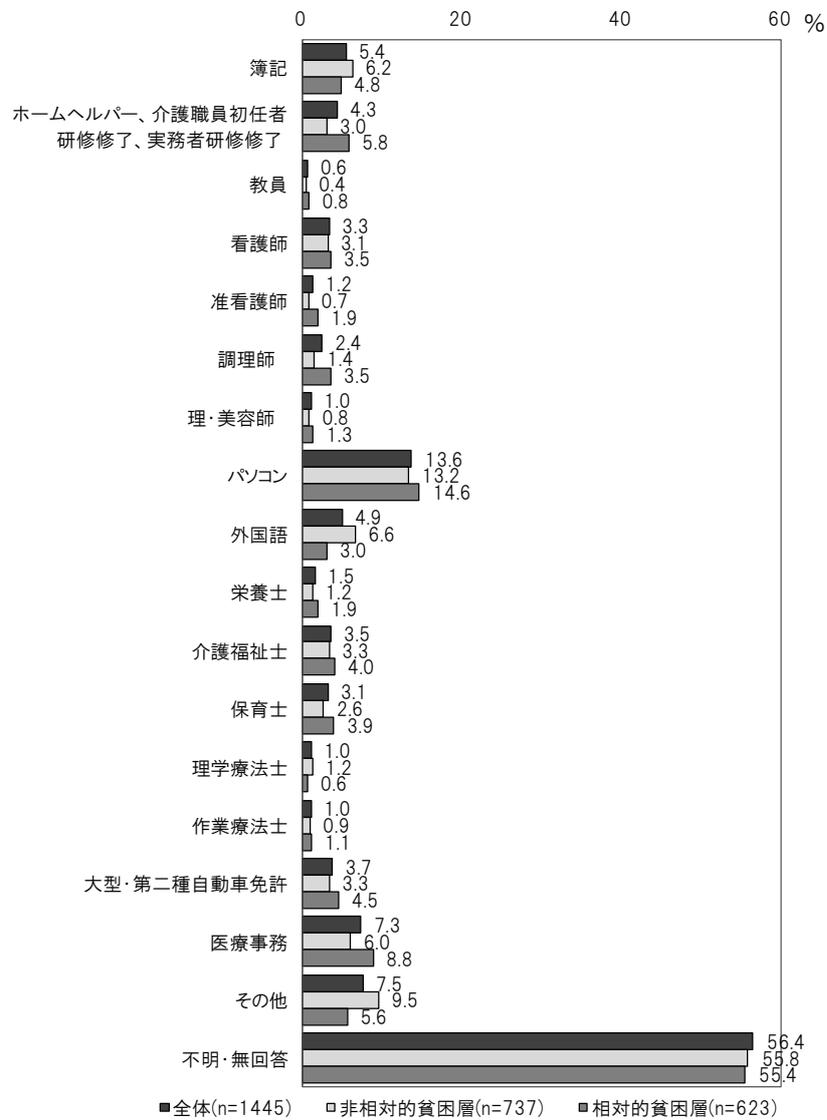
【仕事に役立っている（役立った）資格・免許】

- 仕事に役立っている（役立った）資格・免許について全体では、「その他」が 7.5%と最も多く、次いで「パソコン」が 5.9%、「ホームヘルパー、介護職員初任者研修修了、実務者研修修了」が 5.2%となっています。
- 経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### 【今後取得したい資格・免許】

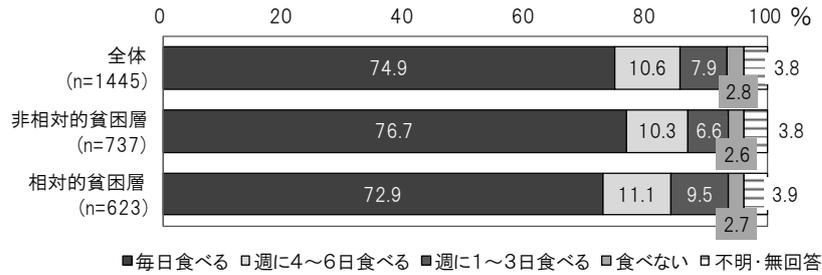
- 今後取得したい資格・免許について全体では、「パソコン」が13.6%と最も多く、次いで「その他」が7.5%、「医療事務」が7.3%となっています。
- 経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### (3) 送付票に記載されているお子さんの生活について

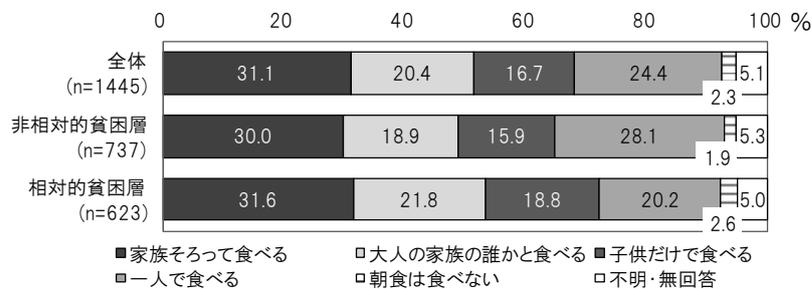
問 13 お子さんは、1週間に朝食をどれくらい食べていますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供が1週間に朝食をどれくらい食べているかについて全体では、「毎日食べる」が74.9%と最も多く、次いで「週に4～6日食べる」が10.6%、「週に1～3日食べる」が7.9%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 14 お子さんは、朝食を誰と食べることが多いですか。(あてはまる番号1つに○)

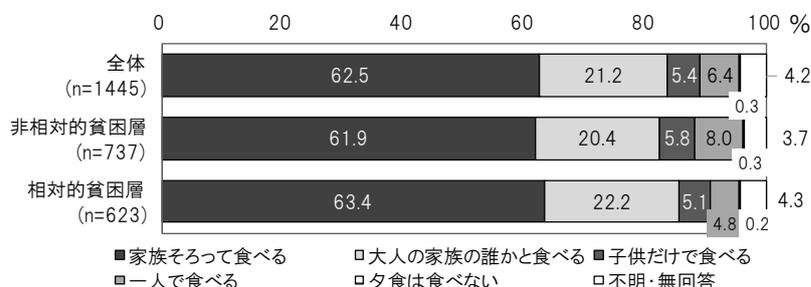
○子供が朝食を誰と食べるが多いかについて全体では、「家族そろって食べる」が31.1%と最も多く、次いで「一人で食べる」が24.4%、「大人の家族の誰かと食べる」が20.4%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「一人で食べる」が20.2%とやや少なくなっています。



問 15 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。(あてはまる番号 1 つに○)

○子供が夕食を誰と食べるが多いかについて全体では、「家族そろって食べる」が 62.5%と最も多く、次いで「大人の家族の誰かと食べる」が 21.2%、「一人で食べる」が 6.4%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。

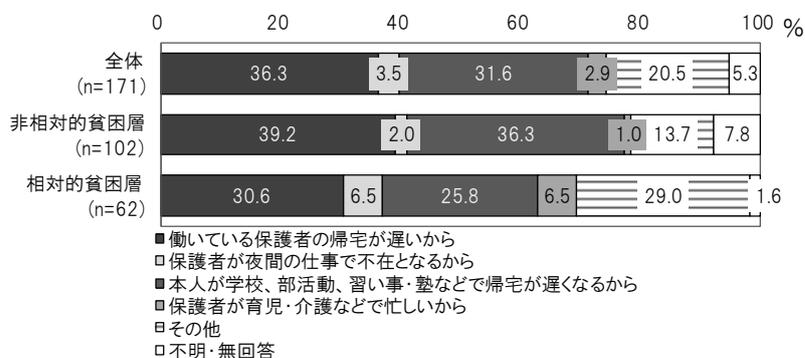


問 15 で「3. 子供だけで食べる」もしくは「4. 一人で食べる」を選んだ方にうかがいます。

問 15-1 お子さんが夕食を子供だけで食べる最も大きな理由は何ですか。(あてはまる番号 1 つに○)

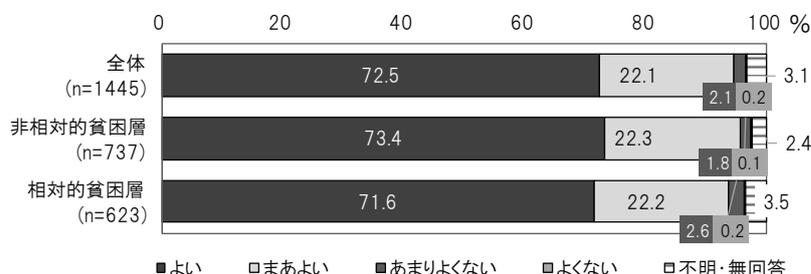
○子供が夕食を子供だけで食べる最も大きな理由について全体では、「働いている保護者の帰宅が遅いから」が 36.3%と最も多く、次いで「本人が学校、部活動、習い事・塾などで帰宅が遅くなるから」が 31.6%、「その他」が 20.5%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「働いている保護者の帰宅が遅いから」が 30.6%とやや少なく、「本人が学校、部活動、習い事・塾などで帰宅が遅くなるから」が 25.8%と特に少なく、「その他」が 29.0%と特に多くなっています。



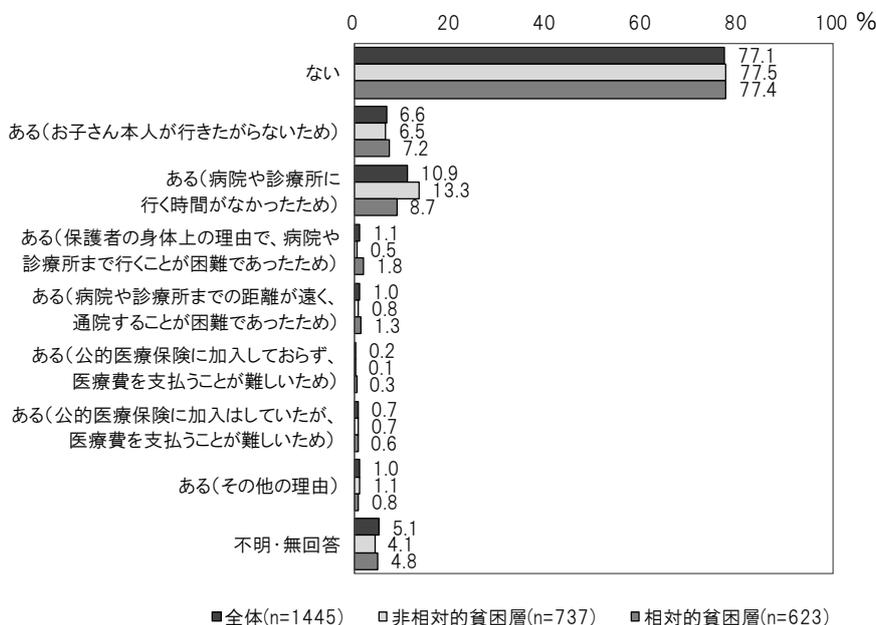
問 16 お子さんの健康状態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供の健康状態について全体では、「よい」が72.5%と最も多く、次いで「まあよい」が22.1%、「あまりよくない」が2.1%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



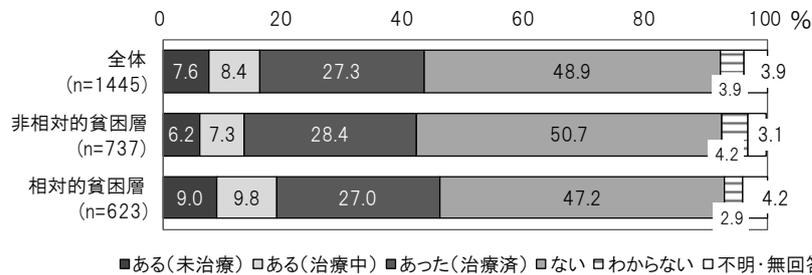
問 17 あなたのご家庭では、過去1年の間にお子さんについて病気や怪我の治療のために病院や診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。(「ある」場合には、その理由について、あてはまる番号すべてに○)

○過去1年の間に子供の病気や怪我の治療のために病院や診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがあるかについて全体では、「ない」が77.1%と最も多く、次いで「ある(病院や診療所に行く時間がなかったため)」が10.9%、「ある(お子さん本人が行きたがらないため)」が6.6%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 18 お子さんには虫歯がありますか。(あてはまる番号1つに○)

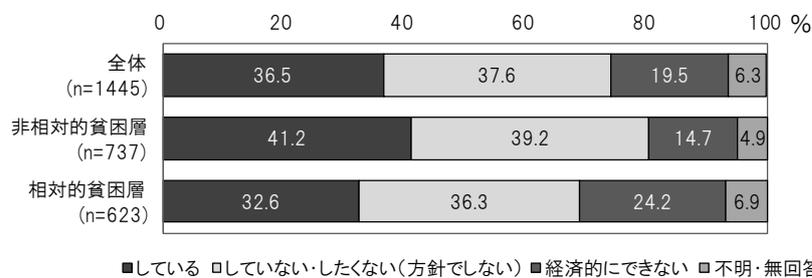
○子供に虫歯があるかについて全体では、「ない」が48.9%と最も多く、次いで「あった(治療済)」が27.3%、「ある(治療中)」が8.4%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 19 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Hについて、「1 している」「2 していない、したくない(方針でしない)」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

A. 毎月お小遣いを渡す

○毎月お小遣いを渡すかについて全体では、「していない・したくない(方針でしない)」が37.6%と最も多く、次いで「している」が36.5%、「経済的にできない」が19.5%となっています。  
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が32.6%とやや少なく、「経済的にできない」が24.2%とやや多くなっています。



## B. 毎年新しい洋服・靴を買う

○毎年新しい洋服・靴を買うかについて全体では、「している」が85.7%と最も多く、次いで「経済的にできない」が8.2%、「していない・したくない（方針でしない）」が2.3%となっています。

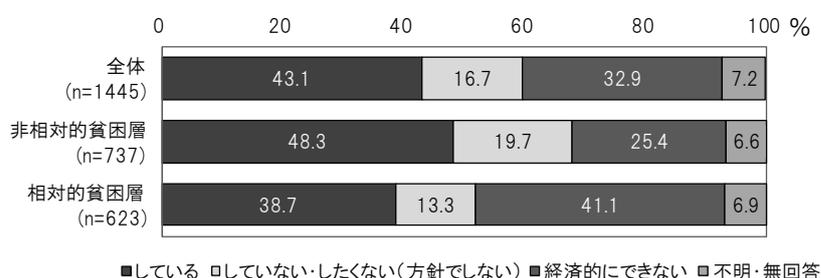
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が83.6%とやや少なくなっています。



## C. 習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる

○習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせるかについて全体では、「している」が43.1%と最も多く、次いで「経済的にできない」が32.9%、「していない・したくない（方針でしない）」が16.7%となっています。

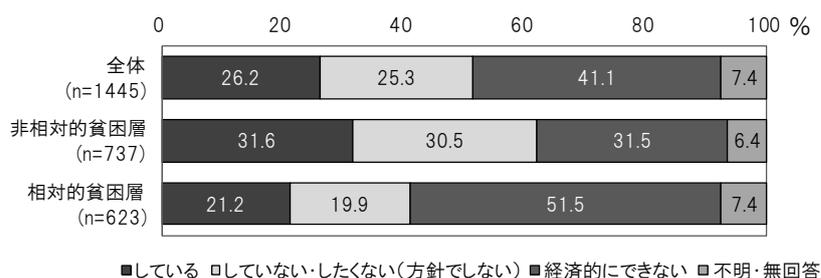
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が38.7%とやや少なく、「経済的にできない」が41.1%と特に多くなっています。



## D. 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）

○学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）かについて全体では、「経済的にできない」が41.1%と最も多く、次いで「している」が26.2%、「していない・したくない（方針でしない）」が25.3%となっています。

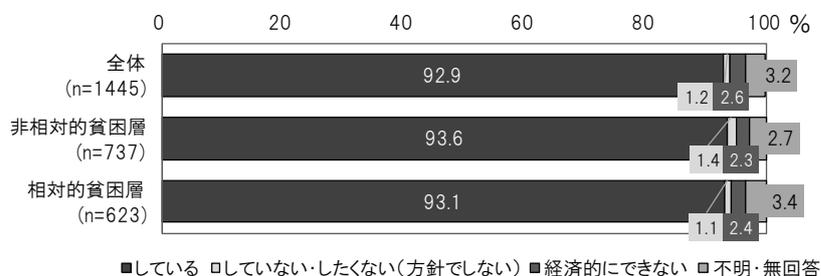
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が21.2%、「していない・したくない（方針でしない）」が19.9%と特に少なく、「経済的にできない」が51.5%と特に多くなっています。



### E. お誕生日のお祝いをする

○お誕生日のお祝いをするかについて全体では、「している」が92.9%と最も多く、次いで「経済的にできない」が2.6%、「していない・したくない（方針でしない）」が1.2%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### F. 1年に1回くらい家族旅行に行く

○1年に1回くらい家族旅行に行くかについて全体では、「している」が47.1%と最も多く、次いで「経済的にできない」が41.5%、「していない・したくない（方針でしない）」が5.7%となっています。

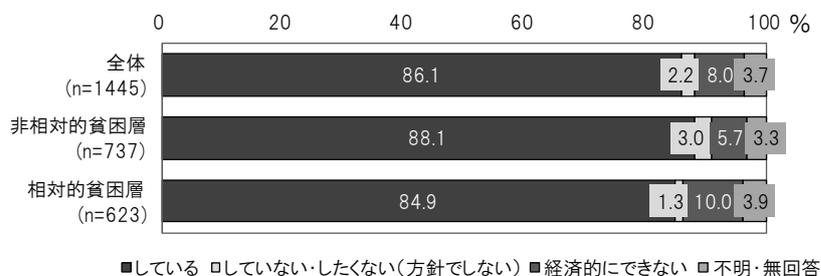
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「している」が40.0%と特に少なく、「経済的にできない」が50.7%と特に多くなっています。



### G. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

○クリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげるかについて全体では、「している」が86.1%と最も多く、次いで「経済的にできない」が8.0%、「していない・したくない（方針でしない）」が2.2%となっています。

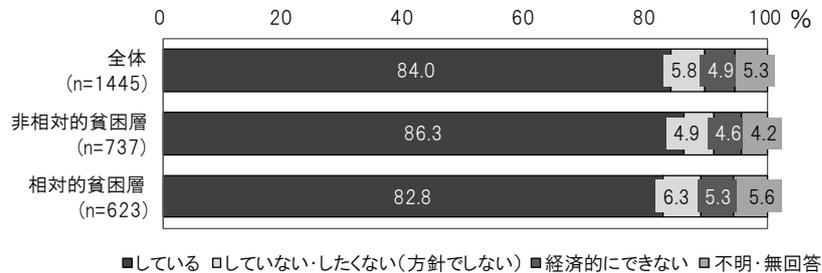
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



## H. 子供の学校行事などへ親が参加する

○子供の学校行事などへ親が参加するかについて全体では、「している」が84.0%と最も多く、次いで「していない・したくない（方針でしない）」が5.8%、「経済的にできない」が4.9%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。

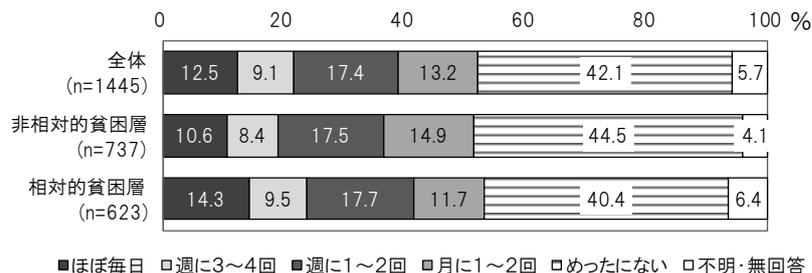


問20 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることができますか。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

### A. お子さんの勉強をみる

○子供の勉強をみることがあるかについて全体では、「めったにない」が42.1%と最も多く、次いで「週に1~2回」が17.4%、「月に1~2回」が13.2%となっています。

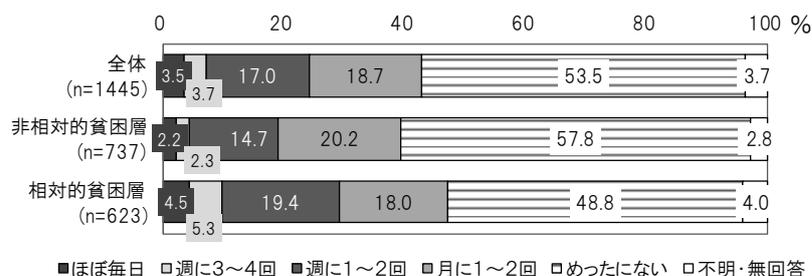
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### B. お子さんとからだを動かして遊ぶ (キャッチボールなど)

○子供とからだを動かして遊ぶことがあるかについて全体では、「めったにない」が53.5%と最も多く、次いで「月に1~2回」が18.7%、「週に1~2回」が17.0%となっています。

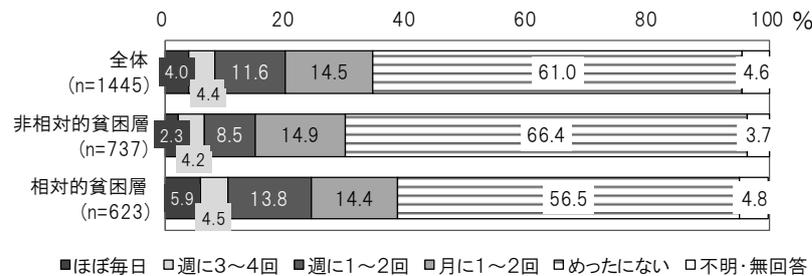
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「めったにない」が48.8%とやや少なくなっています。



### C. お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ（テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど）

○子供とコンピュータゲームで遊ぶことがあるかについて全体では、「めったにない」が61.0%と最も多く、次いで「月に1～2回」が14.5%、「週に1～2回」が11.6%となっています。

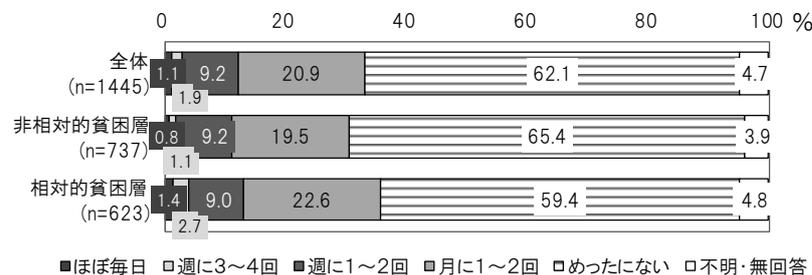
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「めったにない」が56.5%とやや少なくなっています。



### D. お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）

○子供とカードゲームなどで遊ぶことがあるかについて全体では、「めったにない」が62.1%と最も多く、次いで「月に1～2回」が20.9%、「週に1～2回」が9.2%となっています。

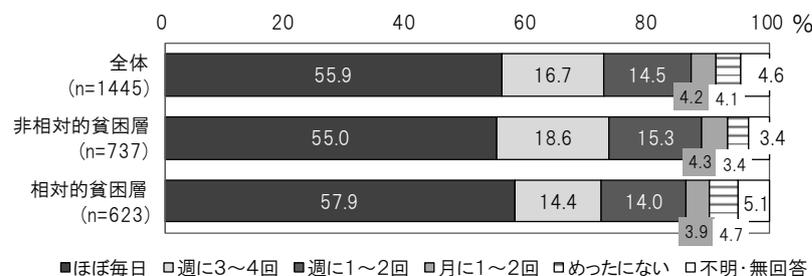
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



### E. お子さんと学校生活の話をする

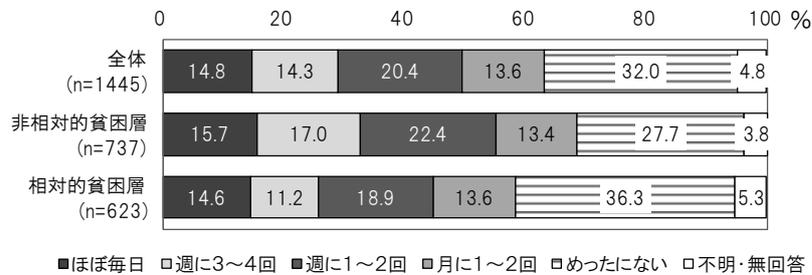
○子供と学校生活の話をするかについて全体では、「ほぼ毎日」が55.9%と最も多く、次いで「週に3～4回」が16.7%、「週に1～2回」が14.5%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



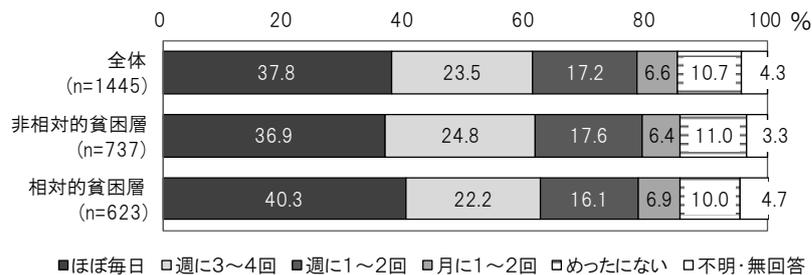
## F. お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

- 子供と政治経済・社会問題などのニュースの話をすることがあるかについて全体では、「めったにない」が32.0%と最も多く、次いで「週に1～2回」が20.4%、「ほぼ毎日」が14.8%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「週に3～4回」が11.2%とやや少なく、「めったにない」が36.3%とやや多くなっています。



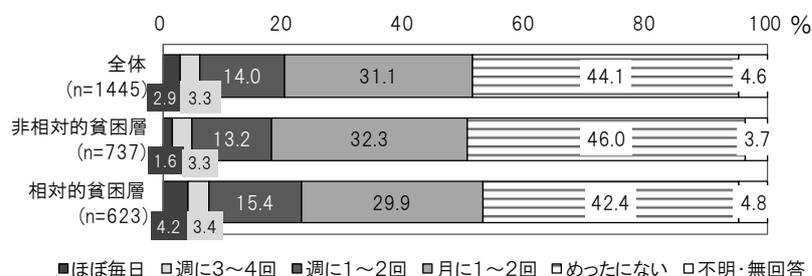
## G. お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする

- 子供とテレビ番組（ニュースを除く）の話をすることがあるかについて全体では、「ほぼ毎日」が37.8%と最も多く、次いで「週に3～4回」が23.5%、「週に1～2回」が17.2%となっています。
- 経済的状况別では、全体と同様の傾向となっています。



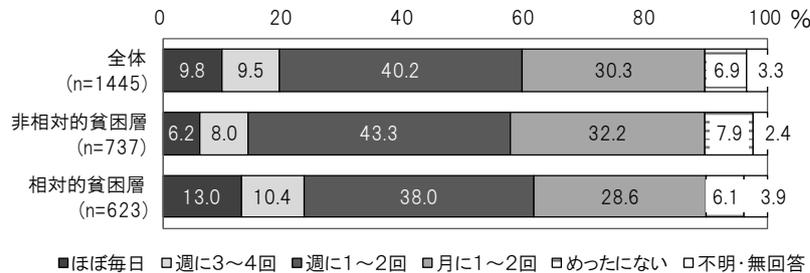
## H. お子さんと一緒に料理をする

- 子供と一緒に料理をすることがあるかについて全体では、「めったにない」が44.1%と最も多く、次いで「月に1～2回」が31.1%、「週に1～2回」が14.0%となっています。
- 経済的状况別では、全体と同様の傾向となっています。



## I. お子さんと一緒に外出する

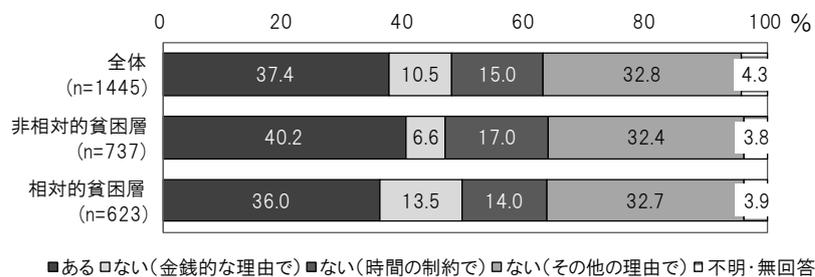
- 子供と一緒に外出することがあるかについて全体では、「週に1～2回」が40.2%と最も多く、次いで「月に1～2回」が30.3%、「ほぼ毎日」が9.8%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ほぼ毎日」が13.0%とやや多く、「週に1～2回」が38.0%とやや少なくなっています。



問 21 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

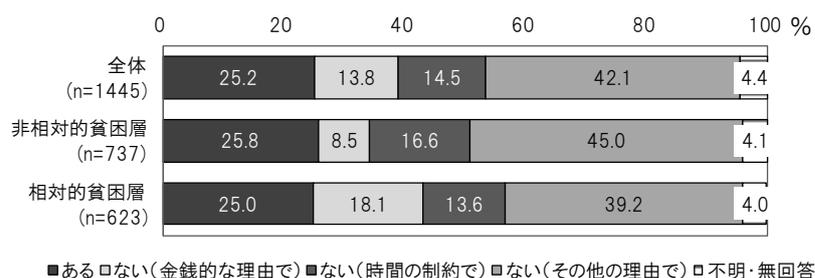
### A. 博物館・科学館・美術館などに行く

- 博物館・科学館・美術館などに行くことがあるかについて全体では、「ある」が37.4%と最も多く、次いで「ない(その他の理由で)」が32.8%、「ない(時間の制約で)」が15.0%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ない(金銭的な理由で)」が13.5%とやや多くなっています。



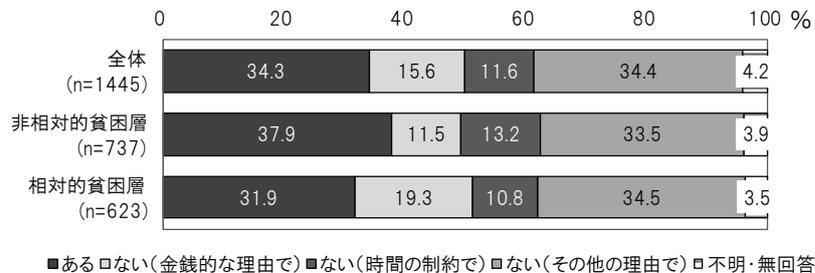
### B. キャンプやバーベキューに行く

- キャンプやバーベキューに行くことがあるかについて全体では、「ない(その他の理由で)」が42.1%と最も多く、次いで「ある」が25.2%、「ない(時間の制約で)」が14.5%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ない(金銭的な理由で)」が18.1%とやや多くなっています。



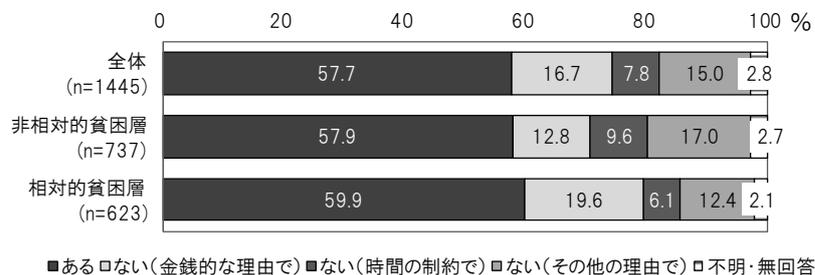
### C. スポーツ観戦や劇場に行く

- スポーツ観戦や劇場に行くことがあるかについて全体では、「ない（その他の理由で）」が34.4%と最も多く、次いで「ある」が34.3%、「ない（金銭的な理由で）」が15.6%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ある」が31.9%とやや少なく、「ない（金銭的な理由で）」が19.3%とやや多くなっています。



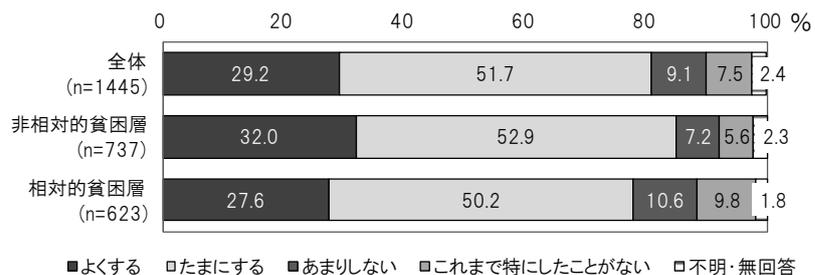
### D. 遊園地やテーマパークに行く

- 遊園地やテーマパークに行くことがあるかについて全体では、「ある」が57.7%と最も多く、次いで「ない（金銭的な理由で）」が16.7%、「ない（その他の理由で）」が15.0%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ない（金銭的な理由で）」が19.6%とやや多くなっています。



問 22 あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

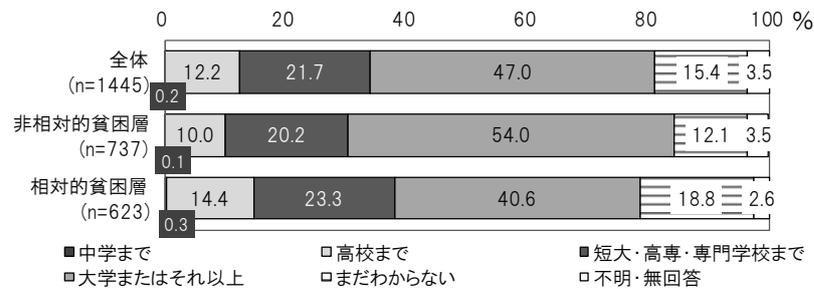
- 子供の将来（夢・進路・職業等）について、子供と一緒に考えたり、話すことがありますかについて全体では、「たまにする」が51.7%と最も多く、次いで「よくする」が29.2%、「あまりしない」が9.1%となっています。
- 経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 23 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

○子供に、どの段階までの教育を受けさせたいと考えているかについて全体では、「大学またはそれ以上」が 47.0%と最も多く、次いで「短大・高専・専門学校まで」が 21.7%、「まだわからない」が 15.4%となっています。

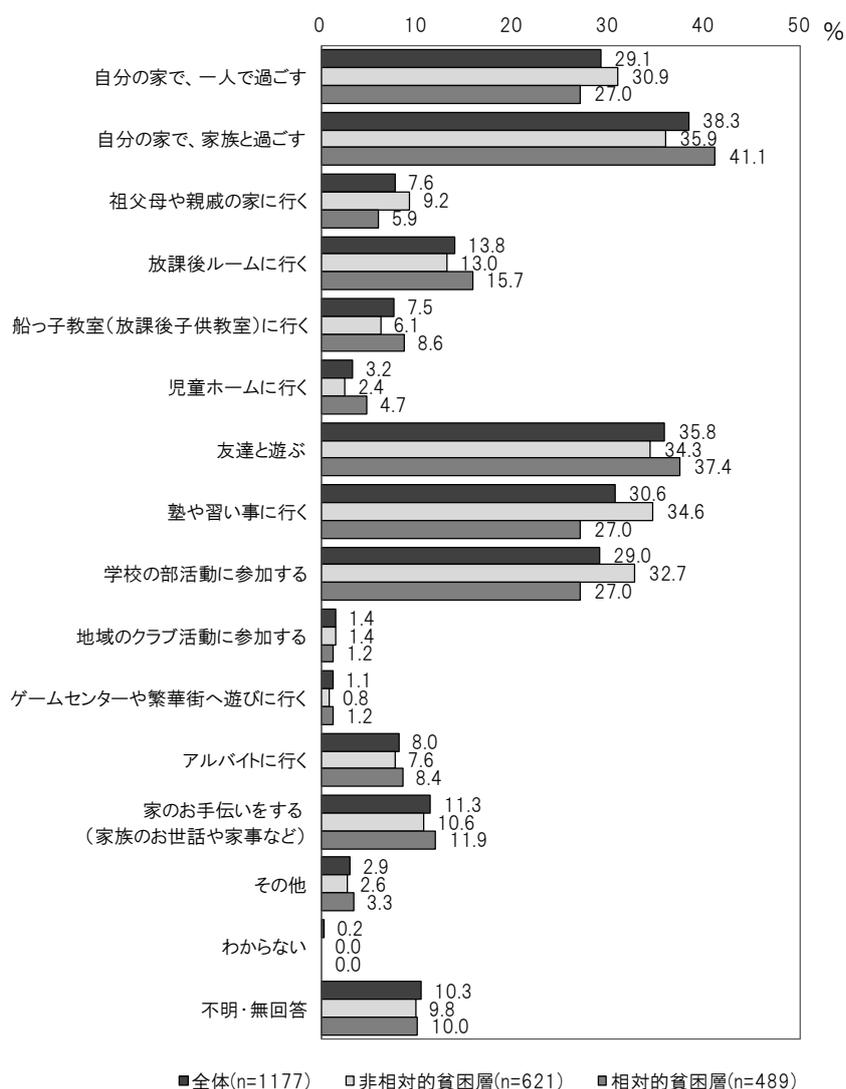
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「大学またはそれ以上」が 40.6%と特に少なくなっています。



以下の問 24～問 27 は、送付票に記載されているお子さんが小学生以上の方のみお答えください。

問 24 お子さんは、平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いですか。  
 (あてはまる番号すべてに○)

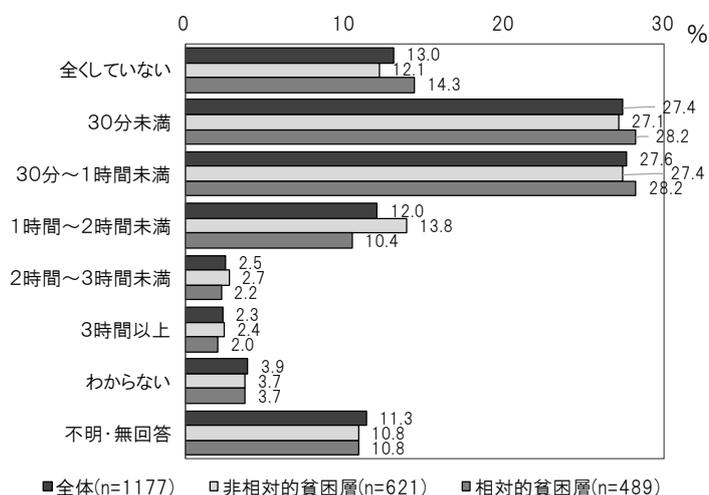
○子供の平日の学校が終わった後の過ごし方について全体では、「自分の家で、家族と過ごす」が 38.3%と最も多く、次いで「友達と遊ぶ」が 35.8%、「塾や習い事に行く」が 30.6%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「自分の家で、家族と過ごす」が 41.1%とやや多く、「塾や習い事に行く」と、「学校の部活動に参加する」がともに 27.0%とやや少なくなっています。



問 25 お子さんは、平日に学校以外の場でどれくらい勉強をしていますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

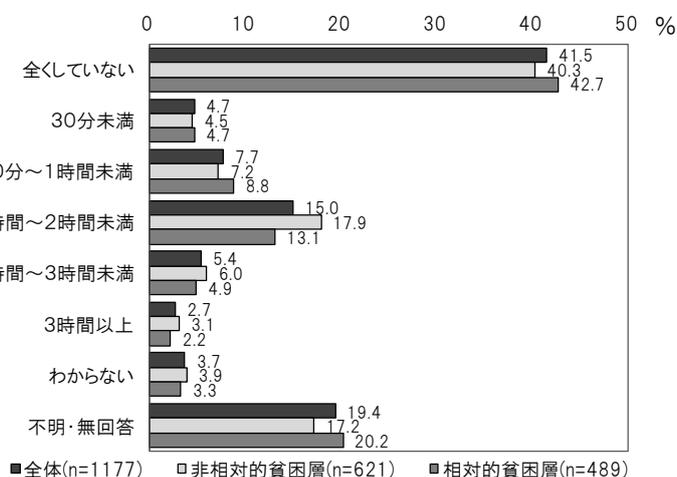
A. 自宅での勉強

○自宅での勉強について全体では、「30分～1時間未満」が27.6%と最も多く、次いで「30分未満」が27.4%、「全くしていない」が13.0%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



B. 塾など自宅以外での勉強

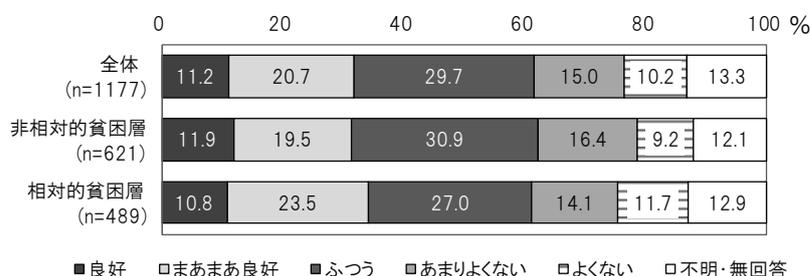
○塾など自宅以外での勉強について全体では、「全くしていない」が41.5%と最も多く、次いで「1時間～2時間未満」が15.0%、「30分～1時間未満」が7.7%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 26 お子さんの、学校での成績はいかがですか。(あてはまる番号1つに○)

○子供の学校での成績について全体では、「ふつう」が29.7%と最も多く、次いで「まあまあ良好」が20.7%、「あまりよくない」が15.0%となっています。

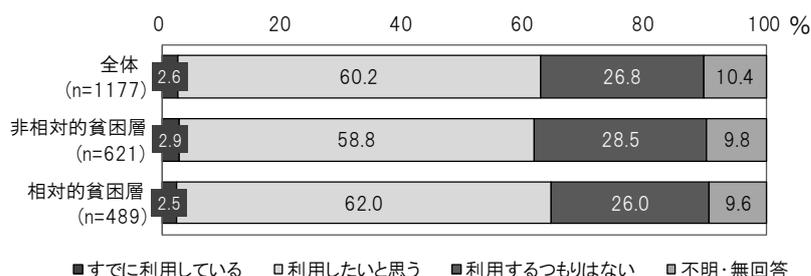
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 27 お子さんについて、ボランティア等による無料の学習指導（学習の手助けなど）の場があったら、利用したいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供のボランティア等による無料の学習指導（学習の手助けなど）の場があったら、利用したいかについて全体では、「利用したいと思う」が60.2%と最も多く、次いで「利用するつもりはない」が26.8%、「すでに利用している」が2.6%となっています。

○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



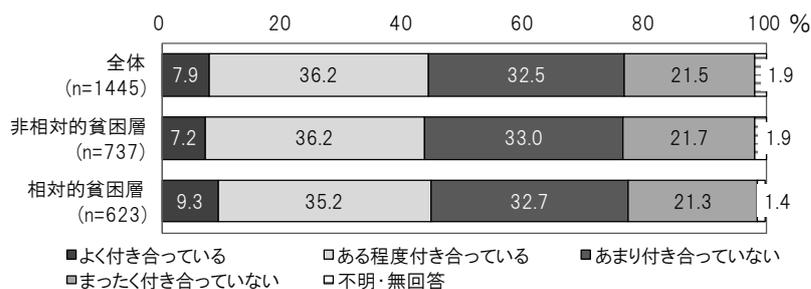
問 27-1 利用するつもりはない理由は何ですか。(下の枠の中に書いてください)

項目	件数
本人の意思	92
塾等に通っている、通わせる予定	51
困っていない、必要ない	44
自宅で、自らやれているため	26
部活があるため	25
学校の内容で十分	20
ボランティアだと内容に不安	19
アルバイトがあるため	4
時間がない	3
その他	54

#### (4) 家庭での生活について

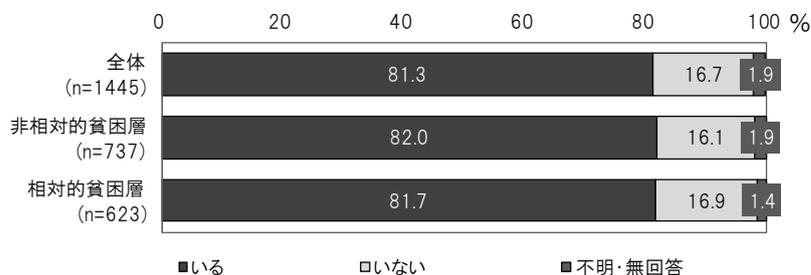
問 28 あなたのご家庭では、地域での付き合いをどの程度していますか。(あてはまる番号1つに○)

○家庭では、地域での付き合いをどの程度しているかについて全体では、「ある程度付き合っている」が36.2%と最も多く、次いで「あまり付き合っていない」が32.5%、「まったく付き合っていない」が21.5%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 29 子供が病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。(あてはまる番号1つに○)

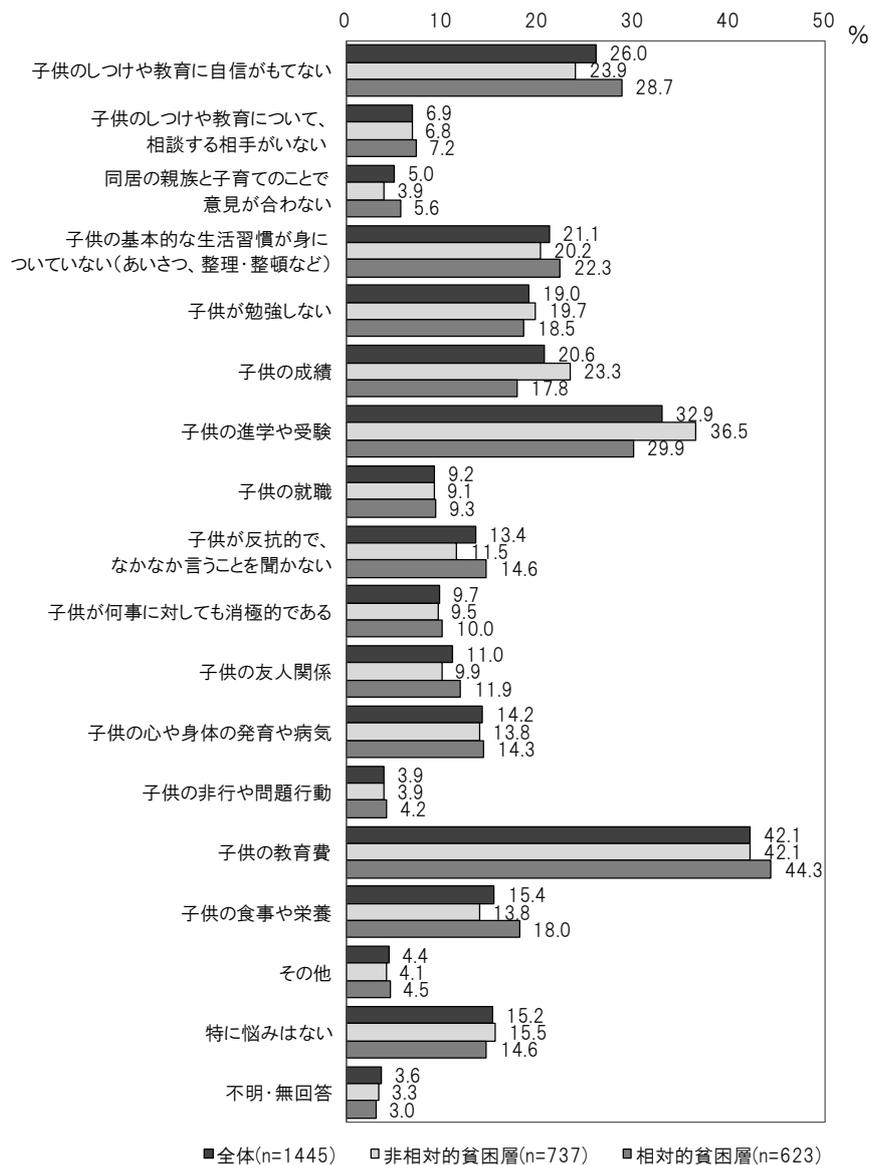
○子供が病気の時や、自身の用事の時などに頼れる親族や友人がいるかについて全体では、「いる」が81.3%、「いない」が16.7%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 30 子育てについて、現在悩んでいることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

○子育てについて、現在悩んでいることについて全体では、「子供の教育費」が42.1%と最も多く、次いで「子供の進学や受験」が32.9%、「子供のしつけや教育に自信がもてない」が26.0%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「子供の成績」が17.8%と、「子供の進学や受験」が29.9%とやや少なくなっています。



問 31 あなたには、それらの悩みを心おきなく相談できる相手がありますか。(あてはまる番号1つに○)

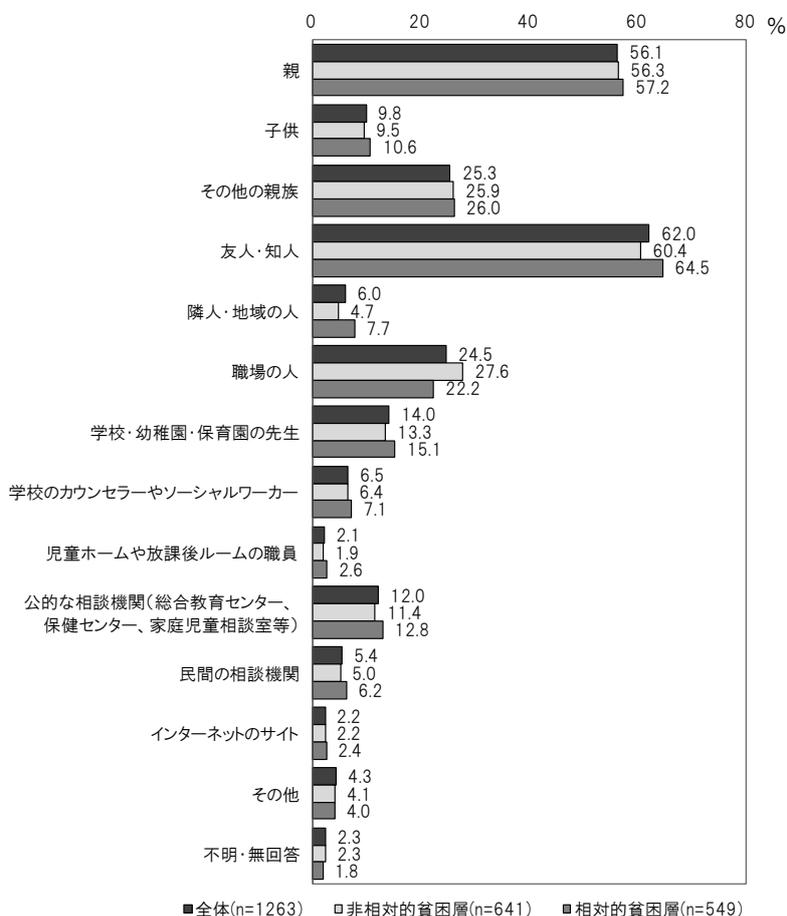
○悩みを心おきなく相談できる相手がいるかについて全体では、「いる」が70.3%と最も多く、次いで「いないが、ほしい」が17.1%、「いないが、必要ない」が8.7%となっています。  
 ○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 31 で「1. いる」、「2. いないが、ほしい」を選んだ方にうかがいます。

問 31-1 その相談相手は誰ですか、また相談相手がほしい方はどのような相手に相談したいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

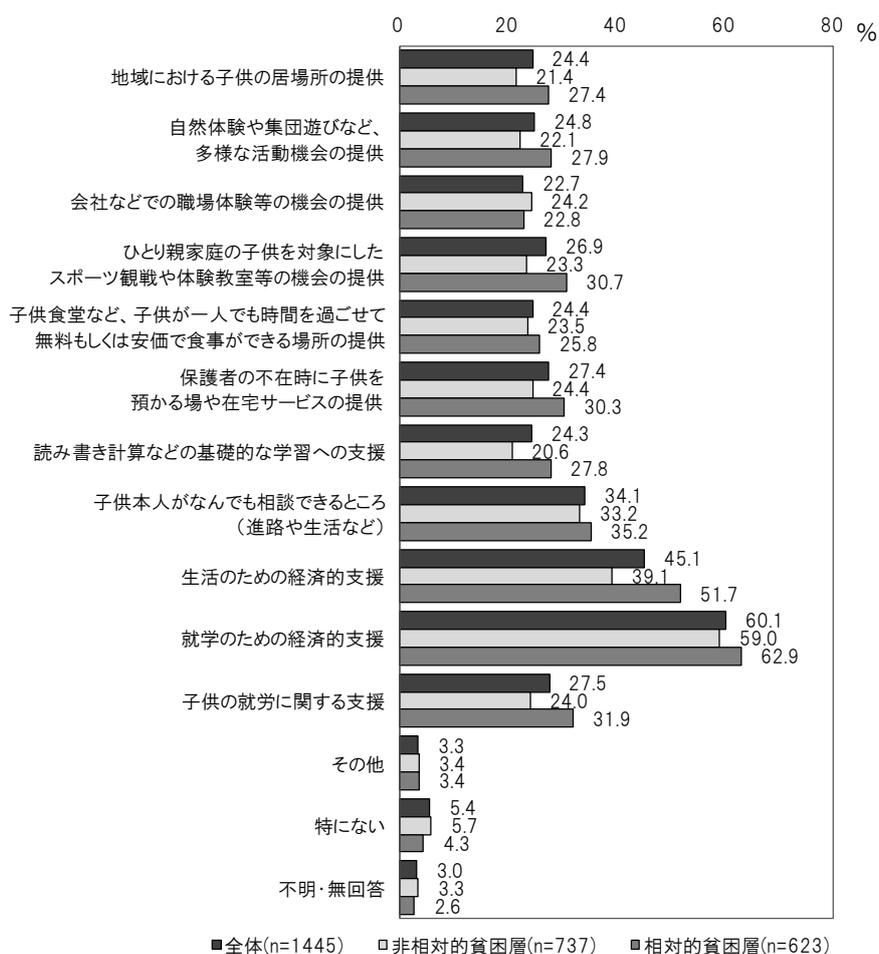
○相談相手について全体では、「友人・知人」が62.0%と最も多く、次いで「親」が56.1%、「その他の親族」が25.3%となっています。  
 ○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「職場の人」が22.2%とやや少なくなっています。



問 32 子供にとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

○子供にとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいかについて全体では、「就学のための経済的支援」が60.1%と最も多く、次いで「生活のための経済的支援」が45.1%、「子供本人がなんでも相談できるところ（進路や生活など）」が34.1%となっています。

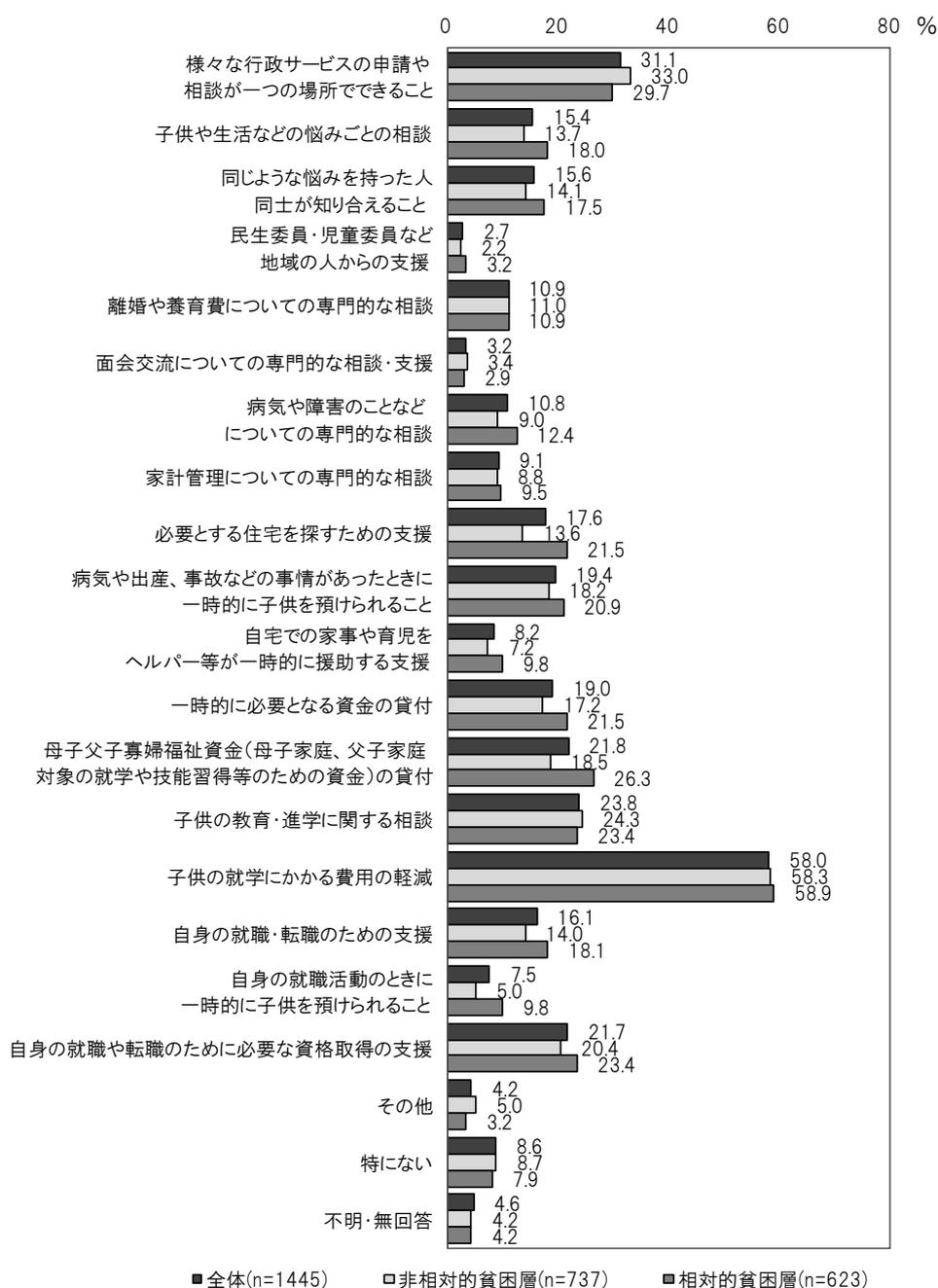
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「生活のための経済的支援」が51.7%と特に多く、「ひとり親家庭の子供を対象にしたスポーツ観戦や体験教室等の機会の提供」が30.7%、「読み書き計算などの基礎的な学習への支援」が27.8%、「子供の就労に関する支援」が31.9%とやや多くなっています。



問 33 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどうのようなものですか。(あてはまる番号すべてに○)

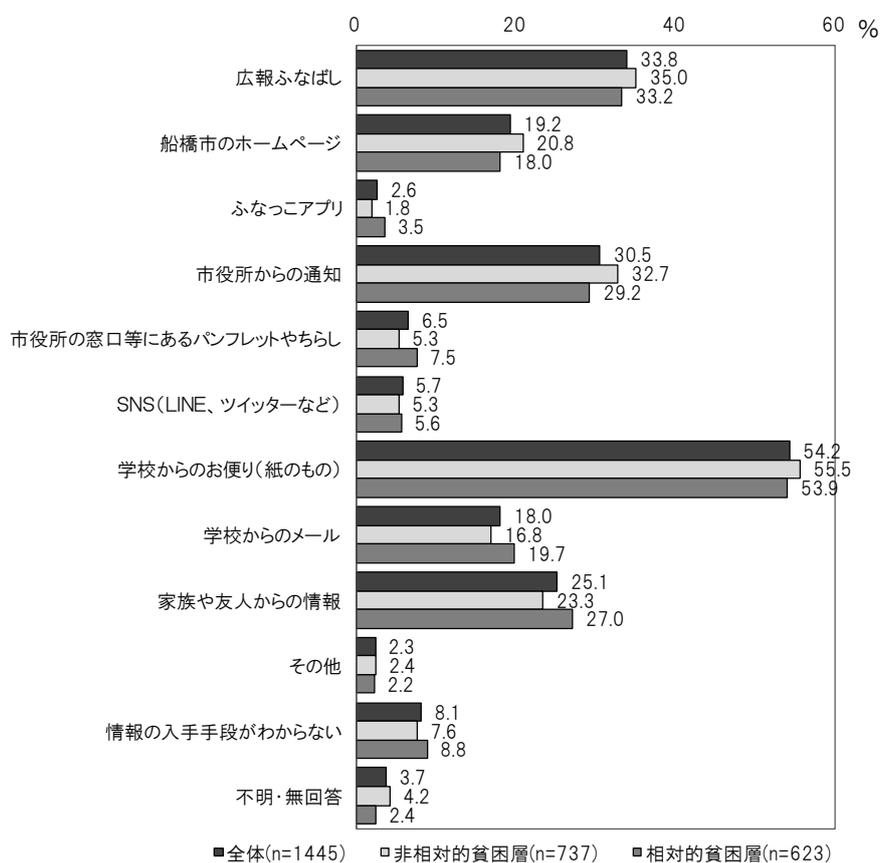
○現在必要としていること、重要だと思う支援等について全体では、「子供の就学にかかる費用の軽減」が58.0%と最も多く、次いで「様々な行政サービスの申請や相談が一つの場所でできること」が31.1%、「子供の教育・進学に関する相談」が23.8%となっています。

○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「必要とする住宅を探すための支援」が21.5%、「母子父子寡婦福祉資金（母子家庭、父子家庭対象の就学や技能習得等のための資金）の貸付」が26.3%とやや多くなっています。



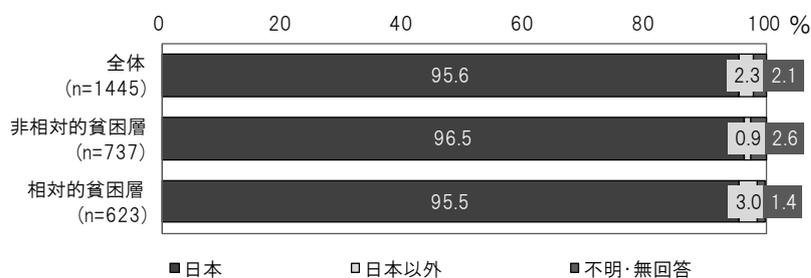
問 34 あなたは、子供に関する施策などの情報をどう方法で受け取っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

○子供に関する施策などの情報をどう方法で受け取っているかについて全体では、「学校からのお便り(紙のもの)」が54.2%と最も多く、次いで「広報ふなばし」が33.8%、「市役所からの通知」が30.5%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



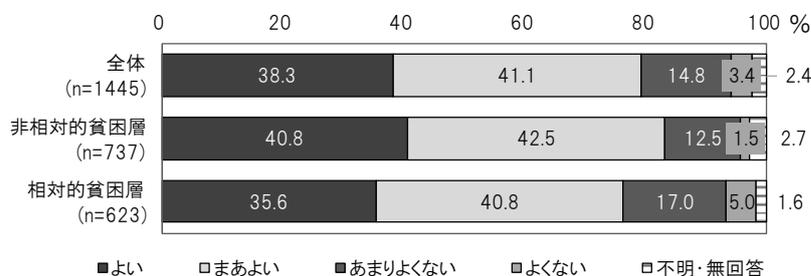
問 35 あなたの国籍を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

○国籍について全体では、「日本」が95.6%、「日本以外」が2.3%となっています。  
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



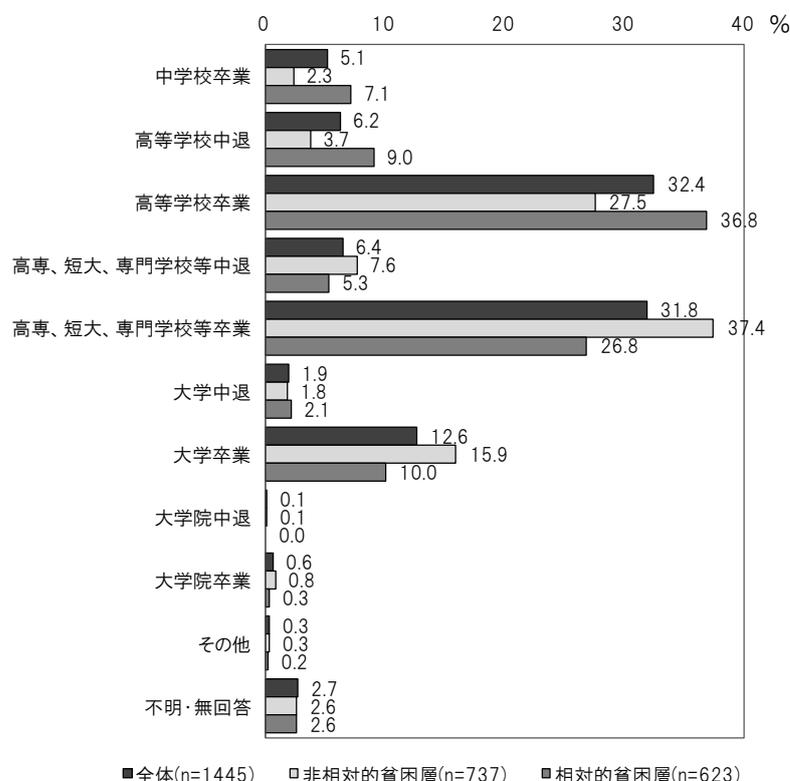
問 36 あなたの現在の健康状態について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- 健康状態について全体では、「まあよい」が41.1%と最も多く、次いで「よい」が38.3%、「あまりよくない」が14.8%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「よい」が35.6%とやや少なくなっています。



問 37 あなたが最後に通った学校について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

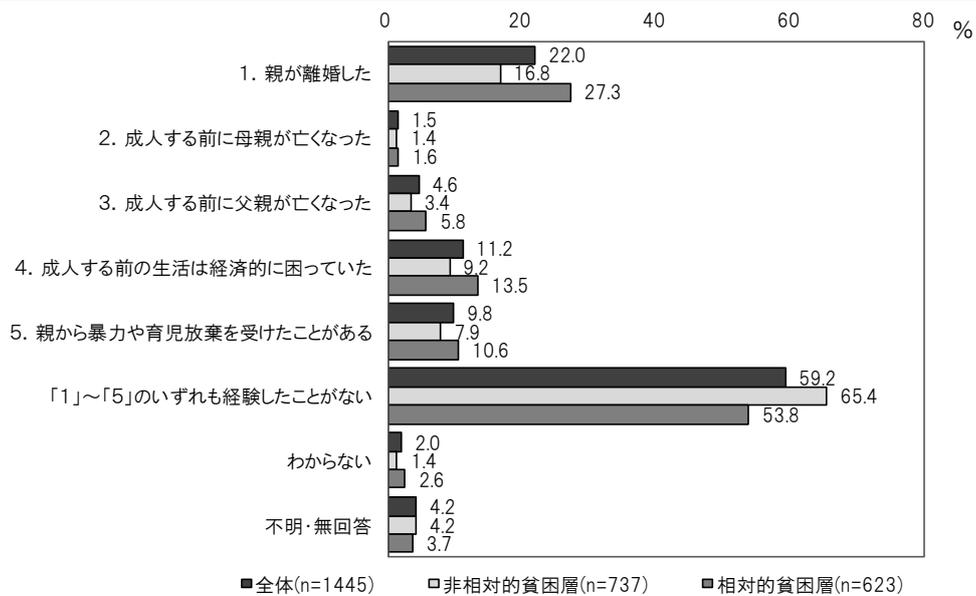
- 最後に通った学校について全体では、「高等学校卒業」が32.4%と最も多く、次いで「高専、短大、専門学校等卒業」が31.8%、「大学卒業」が12.6%となっています。
- 経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「高等学校卒業」が36.8%とやや多く、「高専、短大、専門学校等卒業」が26.8%と特に少なく、「大学卒業」が10.0%とやや少なくなっています。



問 38 あなたは、以下のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

○経験したことについて全体では、「1」～「5」のいずれも経験したことがない」が 59.2%と最も多く、次いで「親が離婚した」が 22.0%、「成人する前の生活は経済的に困っていた」が 11.2%となっています。

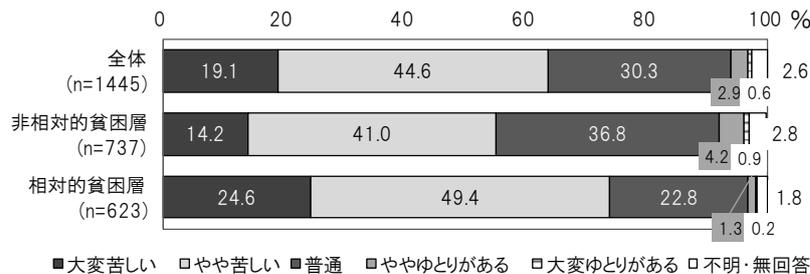
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「親が離婚した」が 27.3%と特に多く、「1」～「5」のいずれも経験したことがない」が 53.8%と特に少なくなっています。



## (5) 家計の状況について

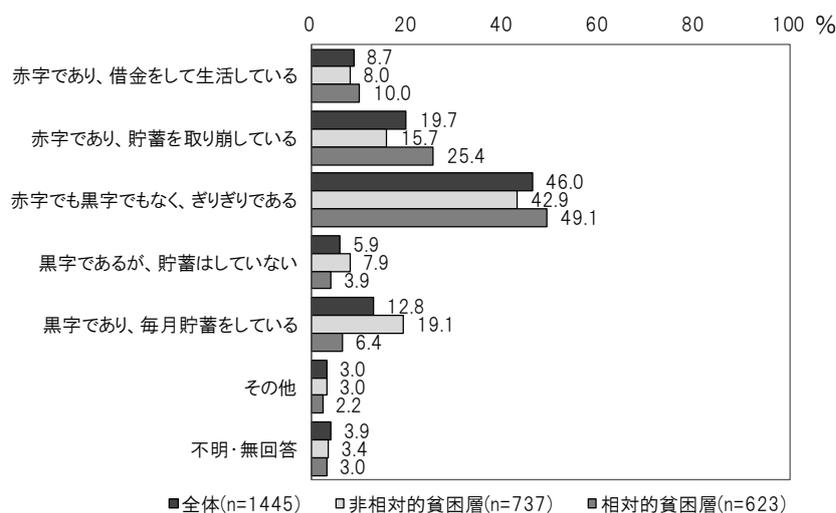
問 39 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

- 現在の暮らしの状況について全体では、「やや苦しい」が44.6%と最も多く、次いで「普通」が30.3%、「大変苦しい」が19.1%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「大変苦しい」が24.6%と特に多く、「やや苦しい」が49.4%とやや多くなっています。



問 40 家計の状況について、最も近いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

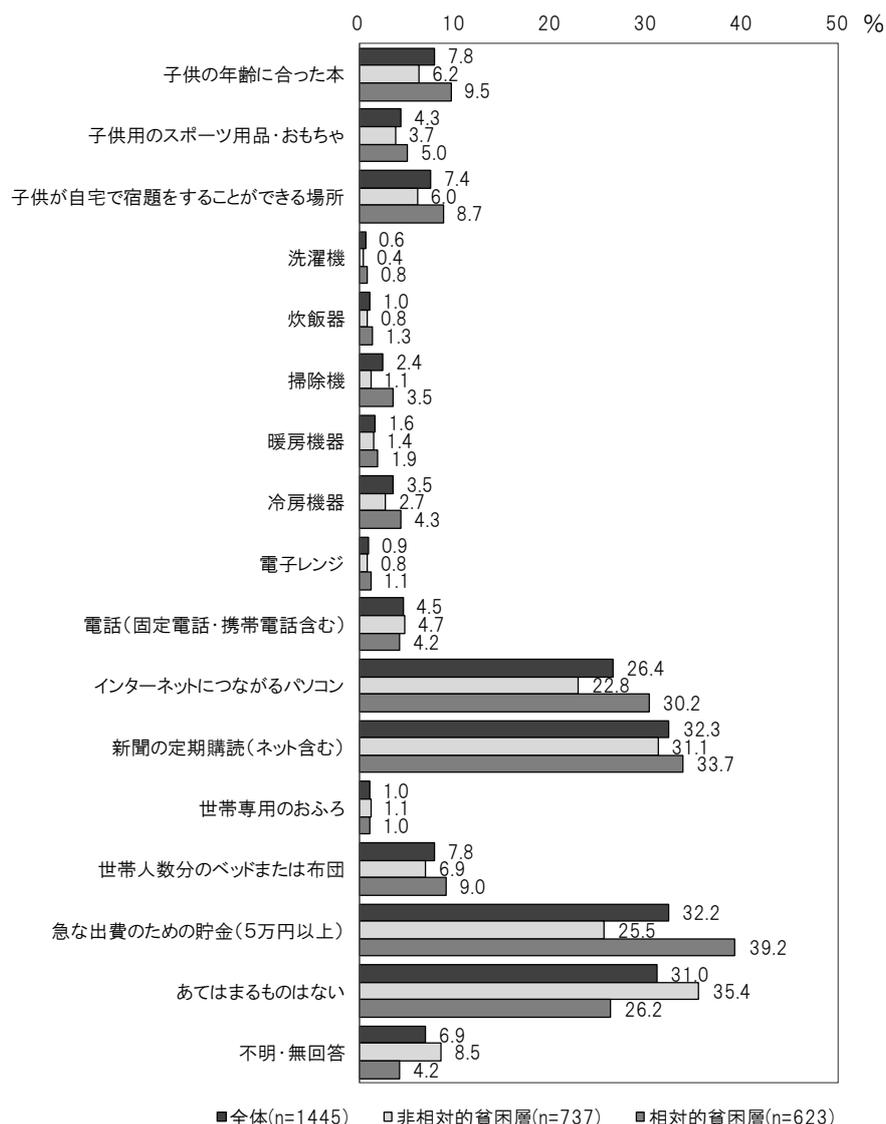
- 家計の状況について全体では、「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が46.0%と最も多く、次いで「赤字であり、貯蓄を取り崩している」が19.7%、「黒字であり、毎月貯蓄をしている」が12.8%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「赤字であり、貯蓄を取り崩している」が25.4%とやや多く、「黒字であり、毎月貯蓄をしている」が6.4%と特に少なくなっています。



問 41 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものがありますか。  
 (あてはまる番号すべてに○)

○経済的理由のために世帯にないものについて全体では、「新聞の定期購読(ネット含む)」が32.3%と最も多く、次いで「急な出費のための貯金(5万円以上)」が32.2%、「あてはまるものはない」が31.0%となっています。

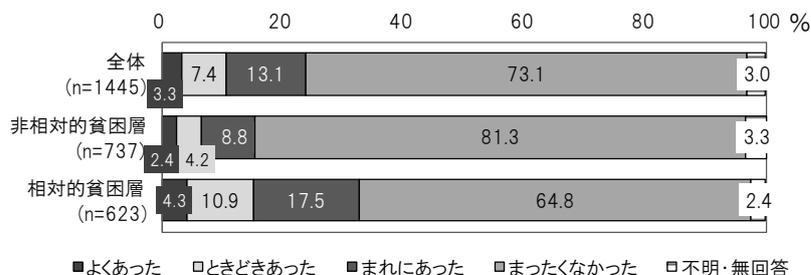
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「インターネットにつながるパソコン」が30.2%とやや多く、「急な出費のための貯金(5万円以上)」が39.2%と特に多く、「あてはまるものはない」が26.2%とやや少なくなっています。



問 42 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

○過去1年の間にお金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがあったかについて全体では、「まったくなかった」が73.1%と最も多く、次いで「まれにあった」が13.1%、「ときどきあった」が7.4%となっています。

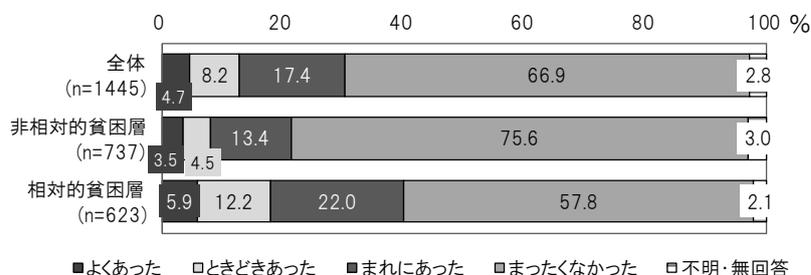
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ときどきあった」が10.9%、「まれにあった」が17.5%とやや多くなっています。



問 43 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

○過去1年の間にお金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがあったかについて全体では、「まったくなかった」が66.9%と最も多く、次いで「まれにあった」が17.4%、「ときどきあった」が8.2%となっています。

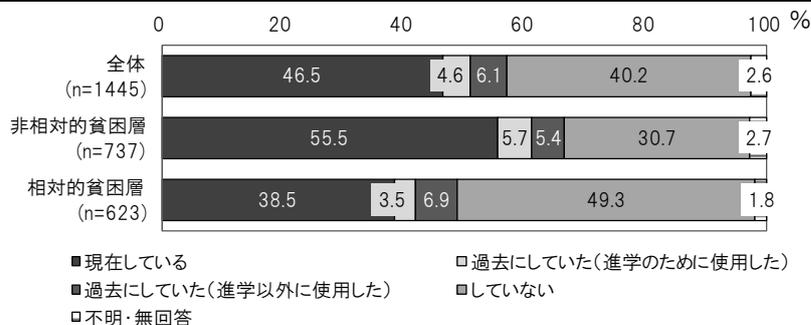
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「ときどきあった」が12.2%、「まれにあった」が22.0%とやや多くなっています。



問 44 あなたのご家庭では、お子さんの進学のために積立（預貯金）や学資保険などに加入していますか。（あてはまる番号1つに○）

○子供の進学のために積立（預貯金）や学資保険などに加入しているかについて全体では、「現在している」が46.5%と最も多く、次いで「していない」が40.2%、「過去にしていた（進学以外に使用した）」が6.1%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「現在している」が38.5%と特に少なく、「していない」が49.3%と特に多くなっています。

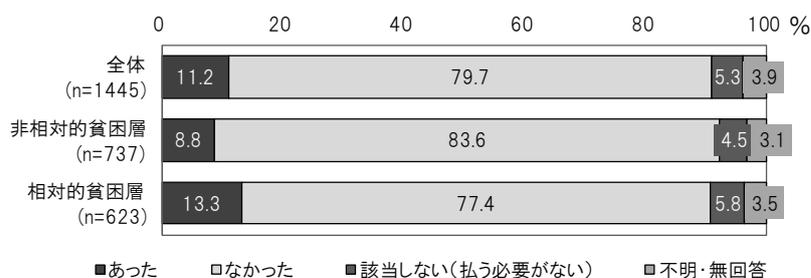


問 45 あなたのご家庭では、過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

A. 電話料金

○経済的な理由で電話料金を支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が79.7%と最も多く、次いで「あった」が11.2%、「該当しない（払う必要がない）」が5.3%となっています。

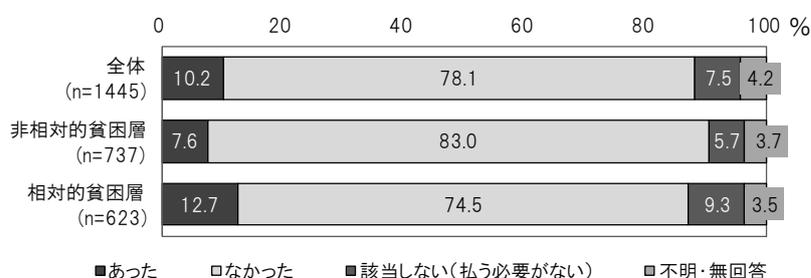
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「なかった」が77.4%とやや少なくなっています。



## B. 電気料金

○経済的な理由で電気料金を支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が78.1%と最も多く、次いで「あった」が10.2%、「該当しない(払う必要がない)」が7.5%となっています。

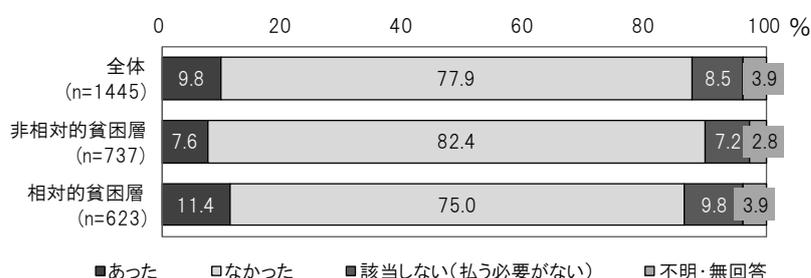
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「あった」が12.7%とやや多く、「なかった」が74.5%とやや少なくなっています。



## C. ガス料金

○経済的な理由でガス料金を支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が77.9%と最も多く、次いで「あった」が9.8%、「該当しない(払う必要がない)」が8.5%となっています。

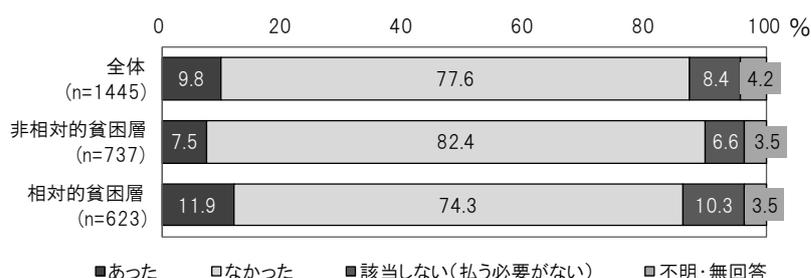
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「なかった」が75.0%とやや少なくなっています。



## D. 水道料金

○経済的な理由で水道料金を支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が77.6%と最も多く、次いで「あった」が9.8%、「該当しない(払う必要がない)」が8.4%となっています。

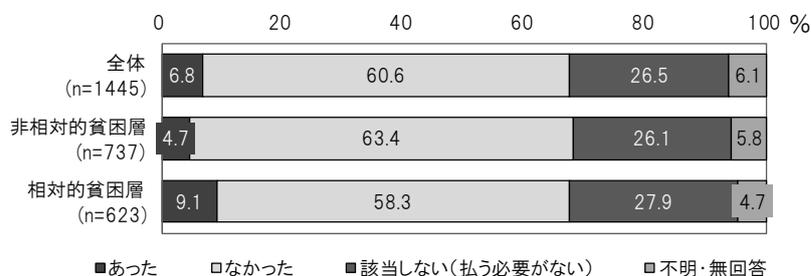
○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「なかった」が74.3%とやや少なくなっています。



## E. 家賃

○経済的な理由で家賃を支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が60.6%と最も多く、次いで「該当しない(払う必要がない)」が26.5%、「あった」が6.8%となっています。

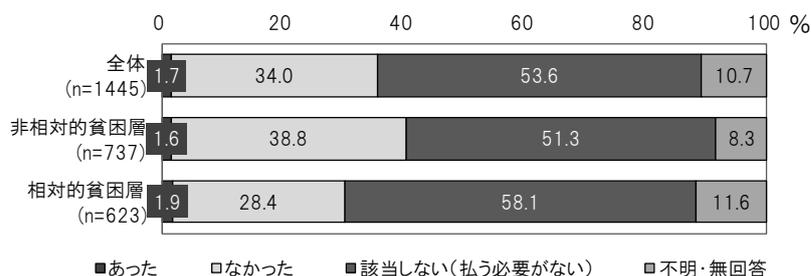
○経済的状況別では、相対的貧困層で「なかった」が58.3%とやや少なくなっています。



## F. 住宅ローン

○経済的な理由で住宅ローンを支払えなかったことの有無について全体では、「該当しない(払う必要がない)」が53.6%と最も多く、次いで「なかった」が34.0%、「あった」が1.7%となっています。

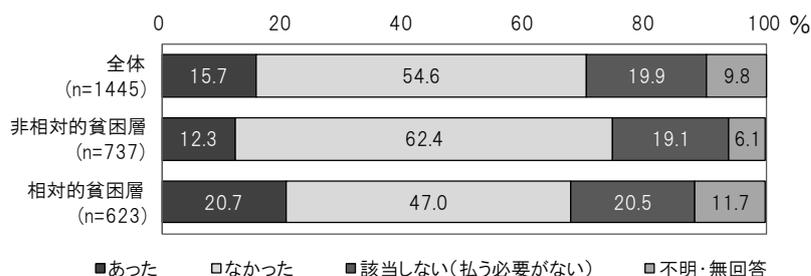
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「該当しない(払う必要がない)」が58.1%とやや多く、「なかった」が28.4%と特に少なくなっています。



## G. その他の支払い

○経済的な理由でその他の支払いを支払えなかったことの有無について全体では、「なかった」が54.6%と最も多く、次いで「該当しない(払う必要がない)」が19.9%、「あった」が15.7%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「あった」が20.7%とやや多く、「なかった」が47.0%と特に少なくなっています。



問 46 あなたのご家庭で、子供の義務教育期間にかかる経費で、最も負担に感じる（感じた）ものは、なんですか。（下の枠の中に書いてください）

子供の義務教育期間にかかる経費で、最も負担に感じる（感じた）もの

単位：件	合計	非相対的 貧困層	相対的 貧困層	収入に関する 設問に無回答
塾関係	171	108	58	5
習い事	65	46	16	3
制服・靴・鞆	168	89	75	4
部活	162	89	71	2
保育・幼稚園代	27	13	11	3
学費・その他学校関係	79	31	46	2
学用品・教材費	93	45	46	2
給食費・昼食代	59	30	26	3
進学費用(受験代など)	76	37	35	4
食費・衣類費全般	73	36	32	5
家賃・生活費	30	15	12	3
修学旅行	58	27	29	2
教育費全般	25	15	8	2
医療費・介護費	12	8	3	1
交通費	22	6	14	2
放課後学童・ルーム代	20	12	8	0
校外学習	11	5	4	2
子供の交際費・娯楽費	12	2	10	0
PTA 会費	9	3	5	1
その他	21	13	8	0
特になし	30	12	17	1

※自由記述の内容を該当する項目に割り振ったものです。（複数回答扱い）

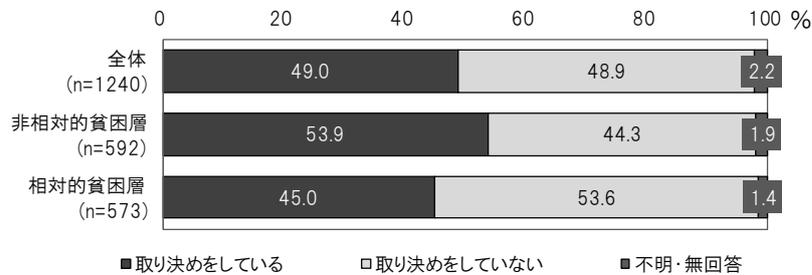
※対象として、現在未就学の子供を持つ保護者も含まれています。

(離婚等によりひとり親になった方や、未婚の方にうかがいます。)

問 47 子供の養育費について取り決めをしていますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供の養育費について全体では、「取り決めをしている」が49.0%、「取り決めをしていない」が48.9%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「取り決めをしている」が45.0%とやや少なく、「取り決めをしていない」が53.6%とやや多くなっています。

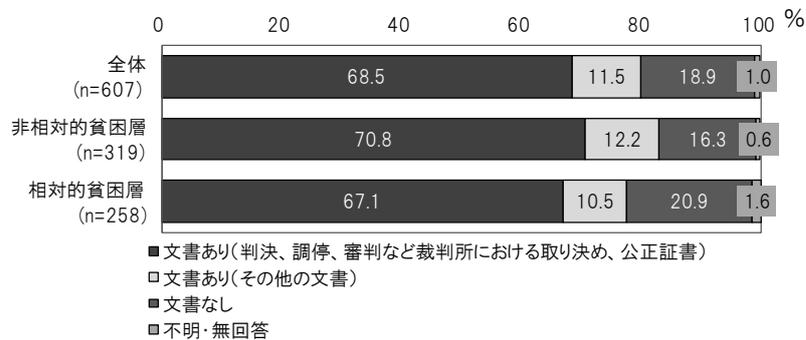


問 47 で「1. 取り決めをしている」を選んだ方にうかがいます。

問 47-1 養育費の取り決め方法を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

○養育費の取り決め方法について全体では、「文書あり(判決、調停、審判など裁判所における取り決め、公正証書)」が68.5%と最も多く、次いで「文書なし」が18.9%、「文書あり(その他の文書)」が11.5%となっています。

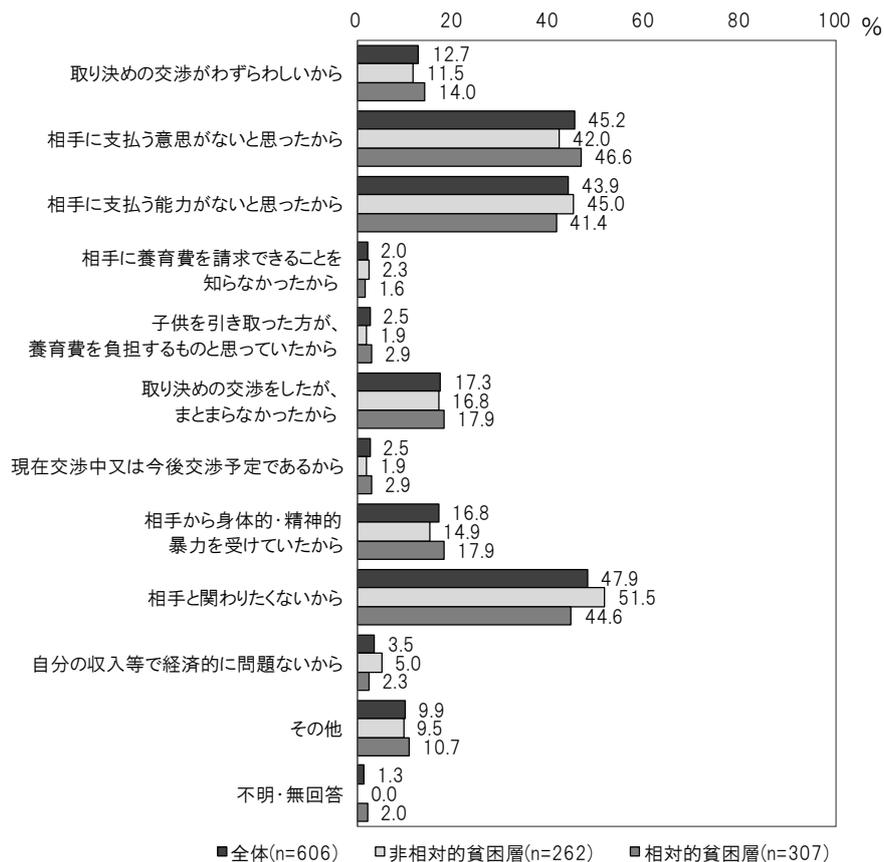
○経済的状況別では、全体と同様の傾向となっています。



問 47 で「2. 取り決めをしていない」を選んだ方にうかがいます。

問 47-2 養育費の取り決めをしていない理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

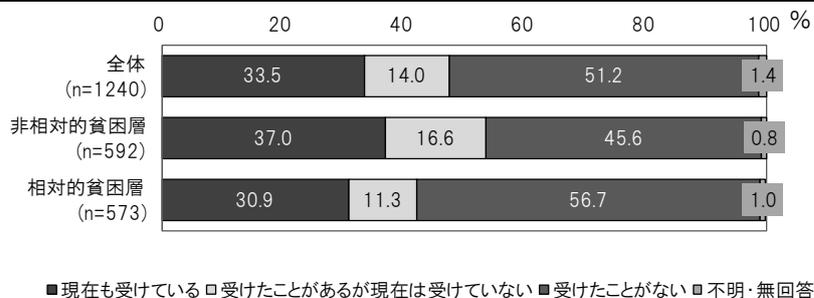
- 養育費の取り決めをしていない理由について全体では、「相手と関わりたくないから」が 47.9%と最も多く、次いで「相手に支払う意思がないと思ったから」が 45.2%、「相手に支払う能力がないと思ったから」が 43.9%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「相手と関わりたくないから」が 44.6%とやや少なくなっています。



問 48 子供のもう一方の親からの養育費の受給状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

○子供のもう一方の親からの養育費の受給状況について全体では、「受けたことがない」が51.2%と最も多く、次いで「現在も受けている」が33.5%、「受けたことがあるが現在は受けていない」が14.0%となっています。

○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「受けたことがない」が56.7%と特に多くなっています。



問 48 で「1. 現在も受けている」「2. 受けたことがあるが現在は受けていない」を選んだ方にうかがいます。

問 48-1 養育費の総額は大体いくらぐらいですか。養育費の額を口の中にご記入ください。決まっていない場合は、「2. 決まっていない」に○をつけてください。

【養育費の総額が決まっているか】

○おおよその養育費の総額が決まっているかについて全体では、「決まっている」が87.8%、「決まっていない」が8.2%となっています。

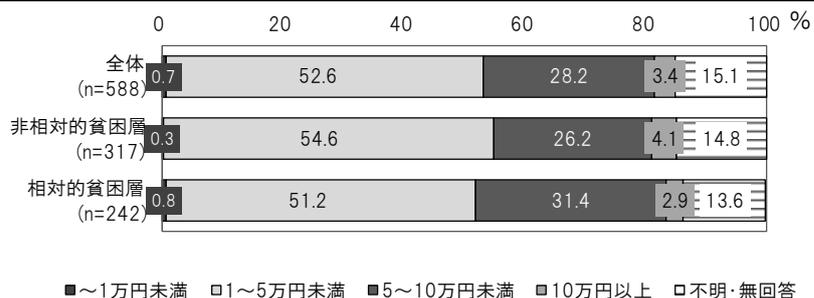
○経済的状况別では、全体と同様の傾向となっています。



【養育費の月額】

○養育費の月額について全体では、「1～5万円未満」が52.6%と最も多く、次いで「5～10万円未満」が28.2%、「10万円以上」が3.4%となっています。

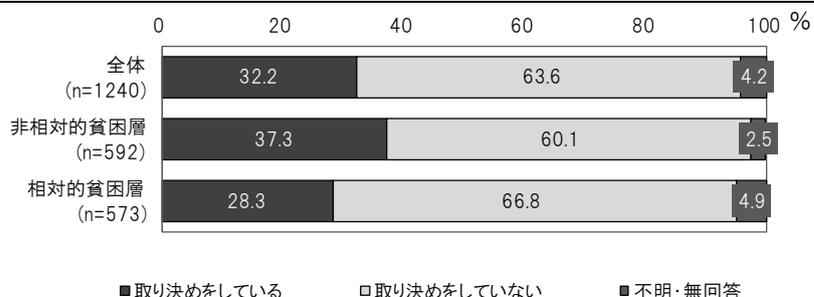
○経済的状况別では、全体と同様の傾向となっています。



問 49 面会交流（子供がもう一方の親と会うこと）について、取り決めをしていますか。（あてはまる番号1つに○）

○面会交流（子供がもう一方の親と会うこと）について全体では、「取り決めをしていない」が63.6%、「取り決めをしている」が32.2%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「取り決めをしている」が28.3%とやや少なく、「取り決めをしていない」が66.8%とやや多くなっています。

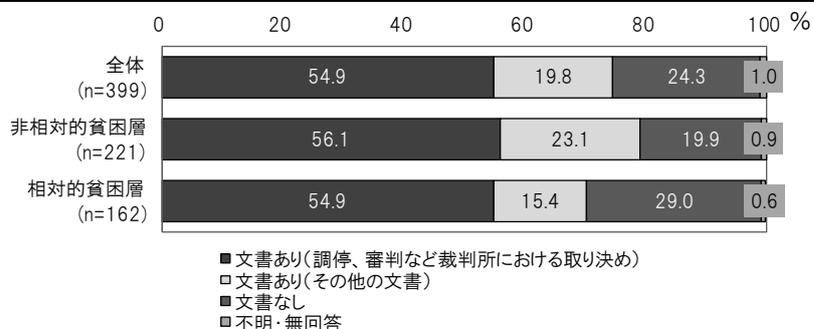


問 49 で「1. 取り決めをしている」を選んだ方にうかがいます。

問 49-1 面会交流の取り決め方法について教えてください。（あてはまる番号1つに○）

○面会交流の取り決め方法について全体では、「文書あり（調停、審判など裁判所における取り決め）」が54.9%と最も多く、次いで「文書なし」が24.3%、「文書あり（その他の文書）」が19.8%となっています。

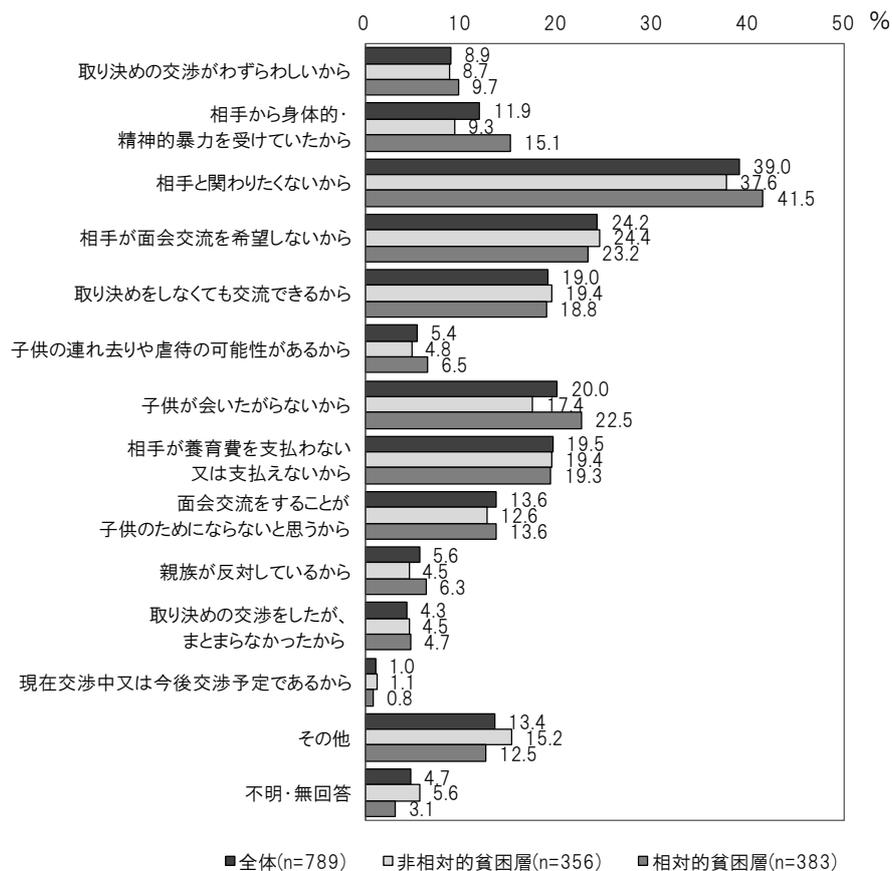
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「文書あり（その他の文書）」が15.4%とやや少なく、「文書なし」が29.0%とやや多くなっています。



問 49 で「2. 取り決めをしていない」を選んだ方にうかがいます。

問 49-2 面会交流の取り決めをしていない理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

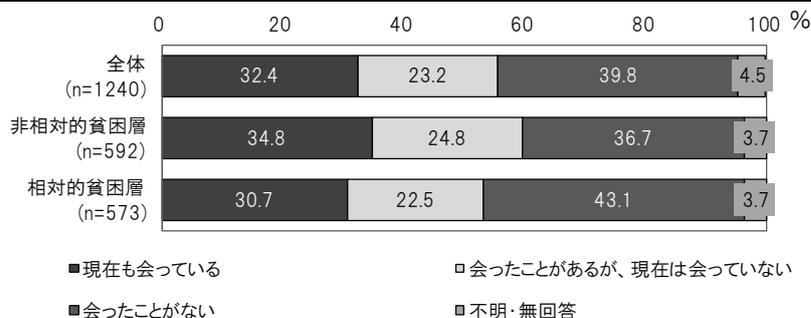
- 面会交流の取り決めをしていない理由について全体では、「相手と関わりたくないから」が 39.0%と最も多く、次いで「相手が面会交流を希望しないから」が 24.2%、「子供が会いたがらないから」が 20.0%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「相手から身体的・精神的暴力を受けていたから」が 15.1%、「子供が会いたがらないから」が 22.5%とやや多くなっています。



問 50 子供のもう一方の親との面会交流の実施状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

○子供のもう一方の親との面会交流の実施状況について全体では、「会ったことがない」が39.8%と最も多く、次いで「現在も会っている」が32.4%、「会ったことがあるが、現在は会っていない」が23.2%となっています。

○経済的状况別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「会ったことがない」が43.1%とやや多くなっています。

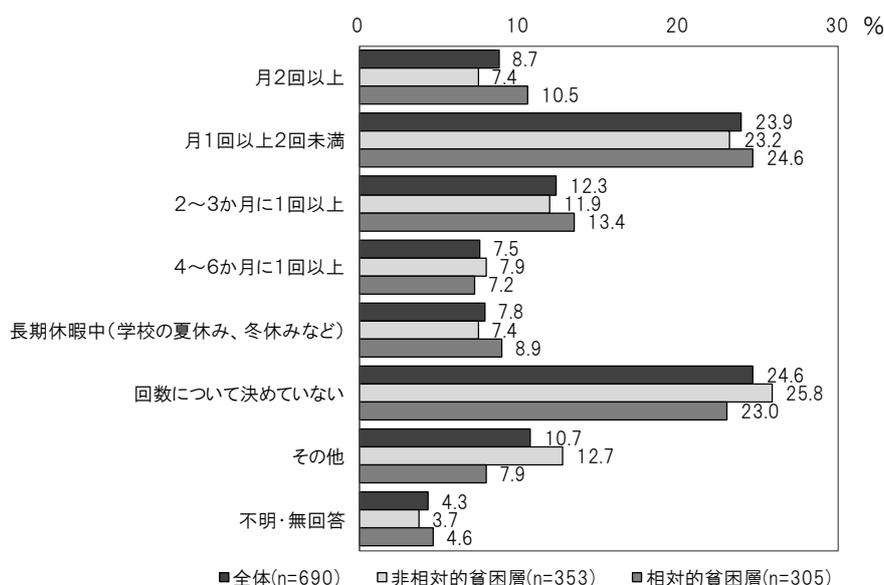


問 50 で「1. 現在も会っている」「2. 会ったことがあるが現在は会っていない」を選んだ方にうかがいます。

問 50-1 子供がもう一方の親と会う頻度はどのくらいですか（でしたか）。（あてはまる番号1つに○）

○子供がもう一方の親と会う頻度について全体では、「回数について決めていない」が24.6%と最も多く、次いで「月1回以上2回未満」が23.9%、「2～3か月に1回以上」が12.3%となっています。

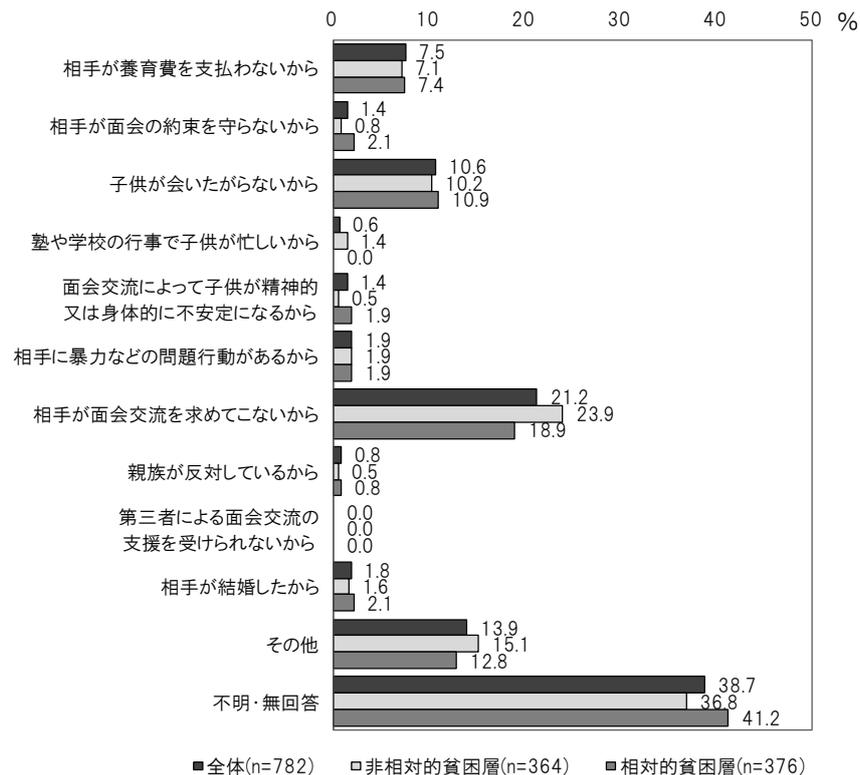
○経済的状况別では、全体と同様の傾向となっています。



問 50 で「2. 会ったことがあるが現在は会っていない」「3. 会ったことがない」を選んだ方にうかがいます。

問 50-2 現在、面会交流を実施していないもっとも大きな理由はなんですか。(あてはまる番号1つに○)

- 現在、面会交流を実施していないもっとも大きな理由について全体では、「相手が面会交流を求めてこないから」が 21.2%と最も多く、次いで「その他」が 13.9%、「子供が会いたがらないから」が 10.6%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「相手が面会交流を求めてこないから」が 18.9%とやや少なくなっています。

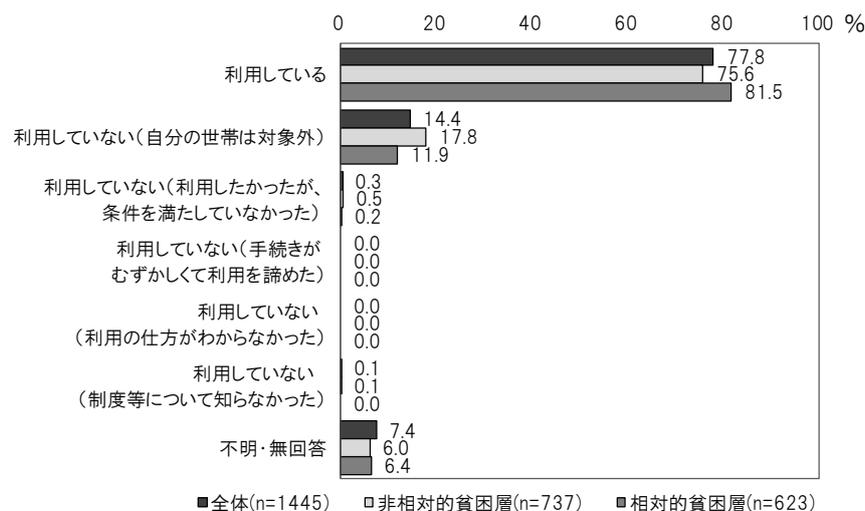


問 51 あなたの世帯では、以下のA～Fの支援制度等を、現在利用していますか。利用していない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

### A. 児童手当

○児童手当の利用状況について全体では、「利用している」が77.8%と最も多く、次いで「利用していない（自分の世帯は対象外）」が14.4%となっています。

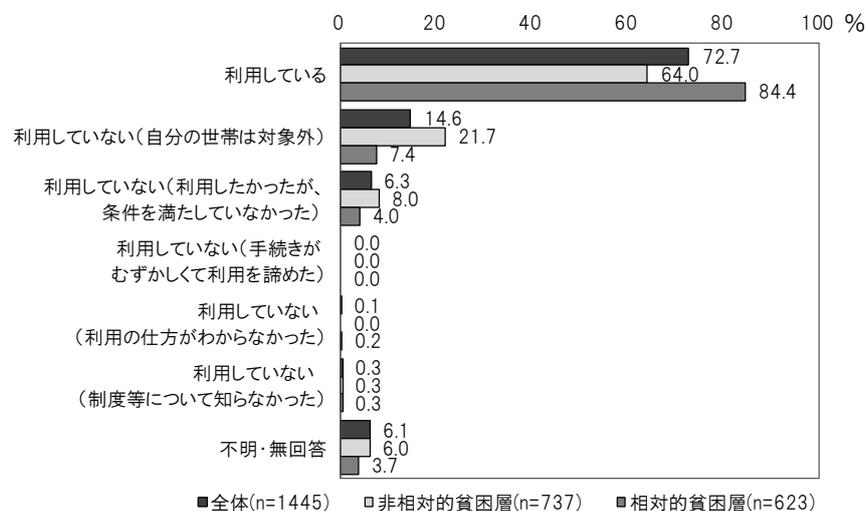
○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用している」が81.5%とやや多く、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が11.9%とやや少なくなっています。



### B. 児童扶養手当

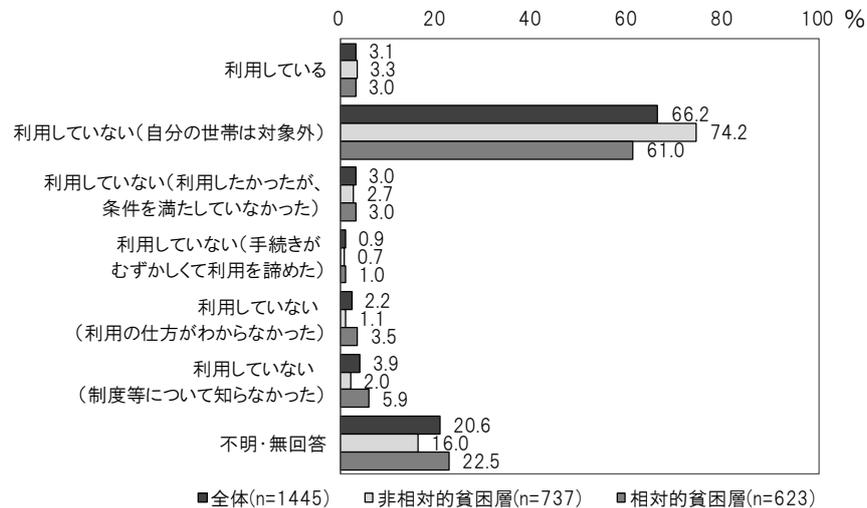
○児童扶養手当の利用状況について全体では、「利用している」が72.7%と最も多く、次いで「利用していない（自分の世帯は対象外）」が14.6%、「利用していない（利用したかったが、条件を満たしていなかった）」が6.3%となっています。

○経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用している」が84.4%と特に多く、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が7.4%と特に少なくなっています。



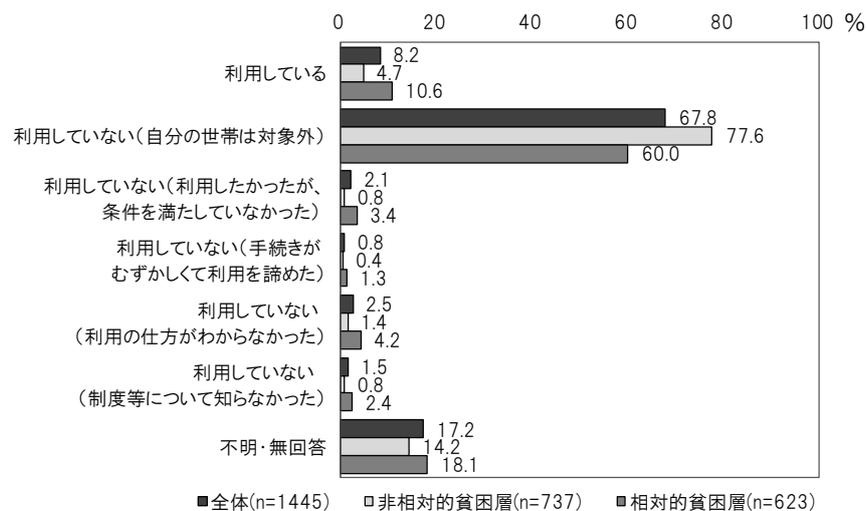
### C. 失業給付（雇用保険給付）

- 失業給付（雇用保険給付）の利用状況について全体では、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が66.2%と最も多く、次いで「利用していない（制度等について知らなかった）」が3.9%、「利用している」が3.1%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用していない（自分の世帯は対象外）」が61.0%と特に少なくなっています。



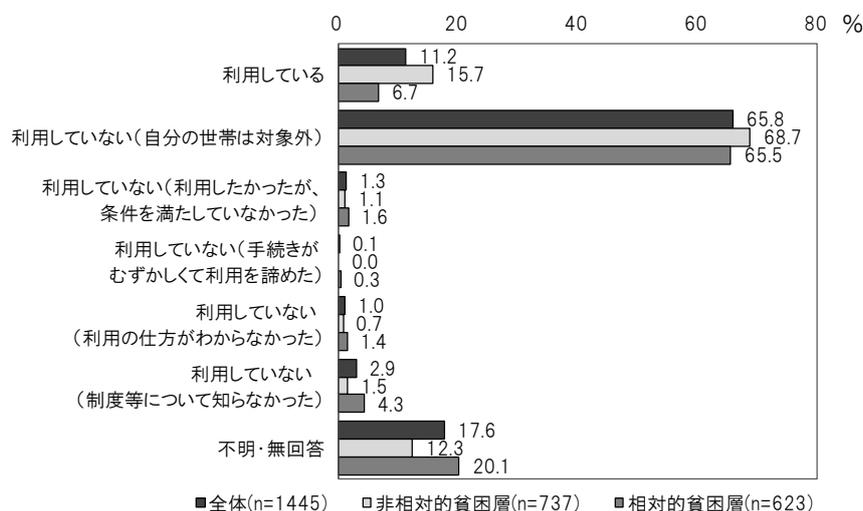
### D. 生活保護

- 生活保護の利用状況について全体では、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が67.8%と最も多く、次いで「利用している」が8.2%、「利用していない（利用の仕方がわからなかった）」が2.5%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用している」が10.6%とやや多く、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が60.0%と特に少なくなっています。



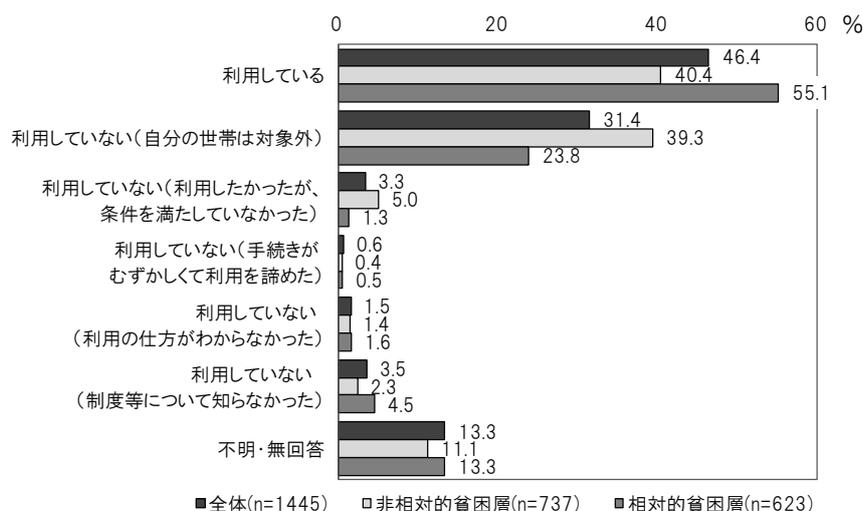
## E. 公的年金（老齢年金、遺族年金、障害年金等）

- 公的年金（老齢年金、遺族年金、障害年金等）の利用状況について全体では、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が65.8%と最も多く、次いで「利用している」が11.2%、「利用していない（制度等について知らなかった）」が2.9%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用している」が6.7%とやや少なくなっています。



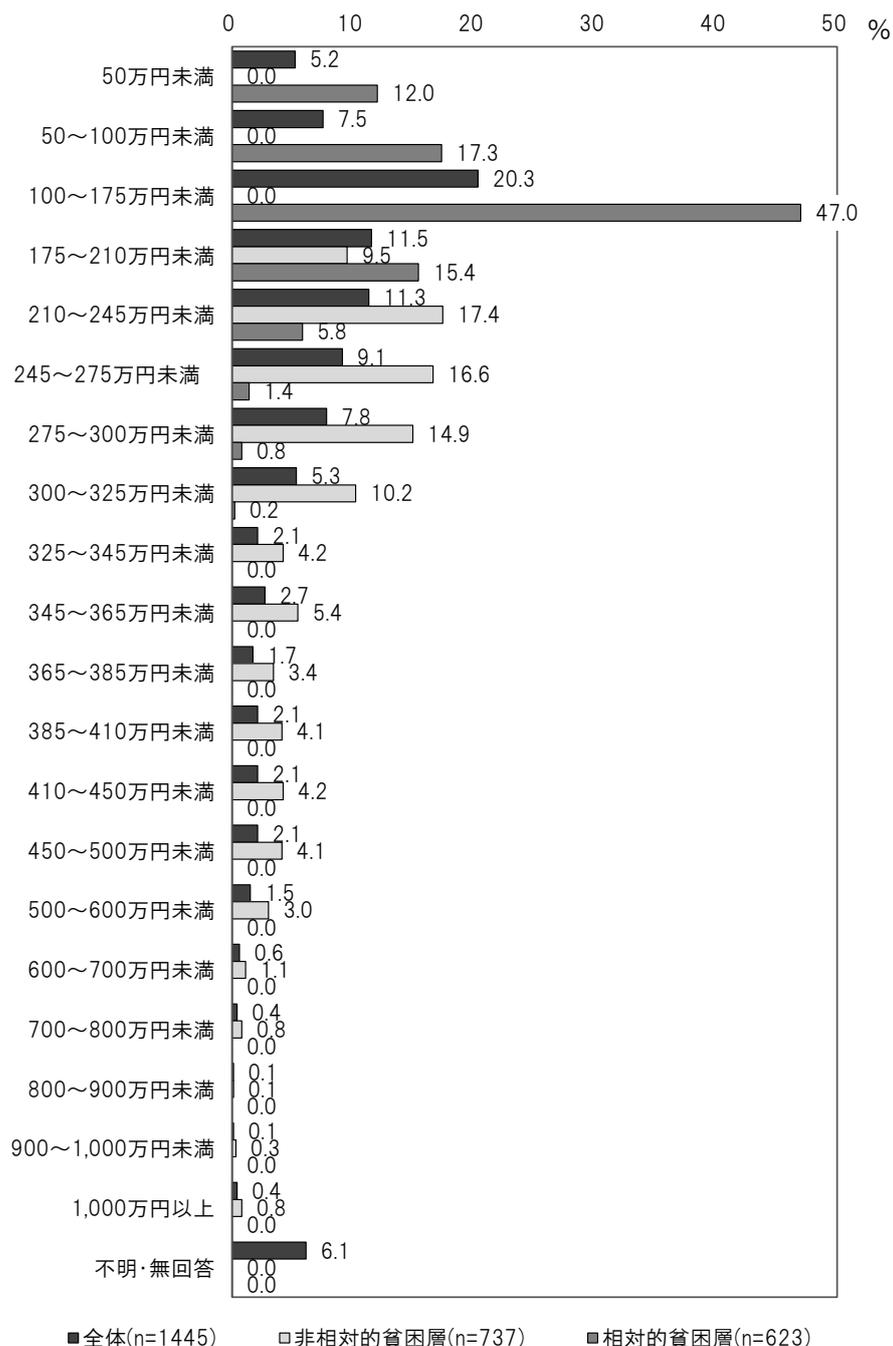
## F. 就学援助

- 就学援助の利用状況について全体では、「利用している」が46.4%と最も多く、次いで「利用していない（自分の世帯は対象外）」が31.4%、「利用していない（制度等について知らなかった）」が3.5%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で「利用している」が55.1%と特に多く、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が23.8%と特に少なくなっています。



問 52 あなたの世帯の昨年1年間（平成29年1月～12月）の手取り収入（税金や社会保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金）の額を教えてください。（就労で得た収入のほか、問45のA～Fなどの公的な手当や、仕送りによる収入なども含めた1年間の手取り収入になります。）（あてはまる番号1つに○）

- 世帯の昨年1年間の手取り収入の額について全体では、「100～175万円未満」が20.3%と最も多く、次いで「175～210万円未満」が11.5%、「210～245万円未満」が11.3%となっています。
- 経済的状況別では、非相対的貧困層に比べて、相対的貧困層で175万円未満までが特に多くなっています。



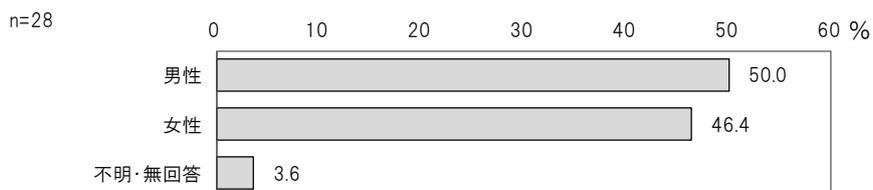
# 第5章 生活保護世帯調査結果

## 1. 子供票

### (1) あなたのことについて

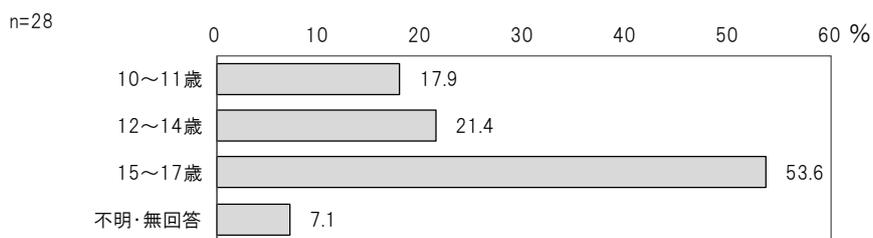
問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

○性別について、「男性」が50.0%、「女性」が46.4%となっています。



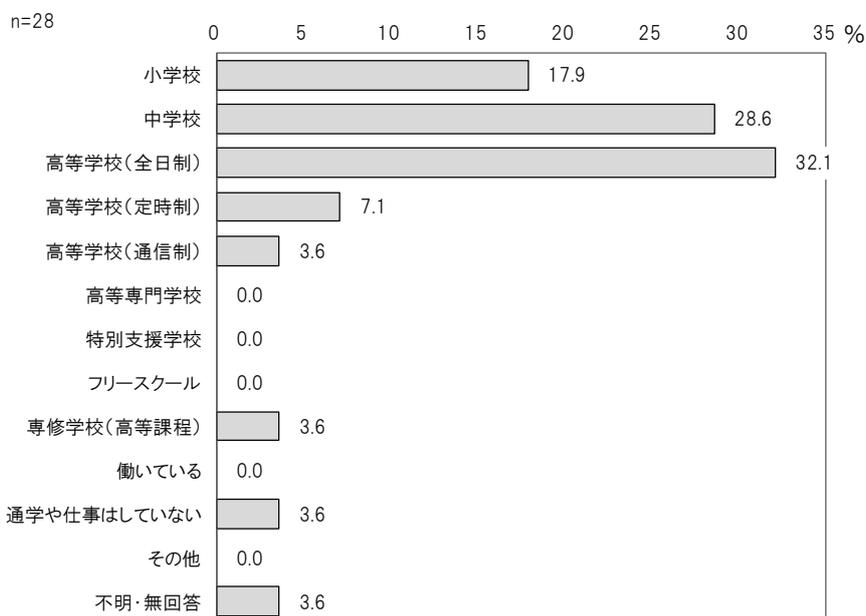
問2 あなたの年齢を教えてください。(数字を記入)

○年齢について、「15～17歳」が53.6%と最も多く、次いで「12～14歳」が21.4%、「10～11歳」が17.9%となっています。



問3 今通っている学校や仕事のことについて教えてください。(あてはまる番号1つに○)

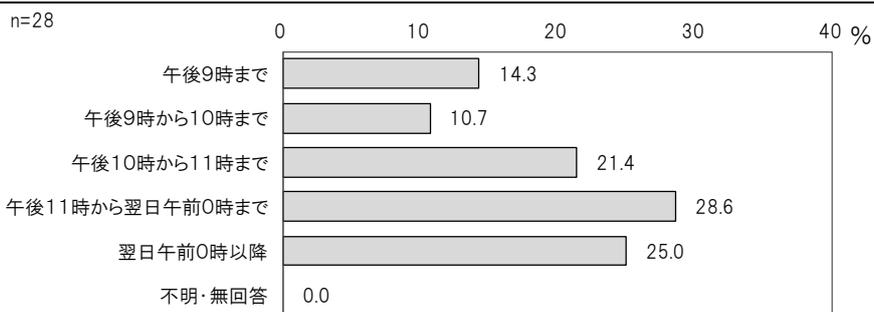
○今通っている学校や仕事のことについて、「高等学校(全日制)」が32.1%と最も多く、次いで「中学校」が28.6%、「小学校」が17.9%となっています。



## (2) ふだんの生活について

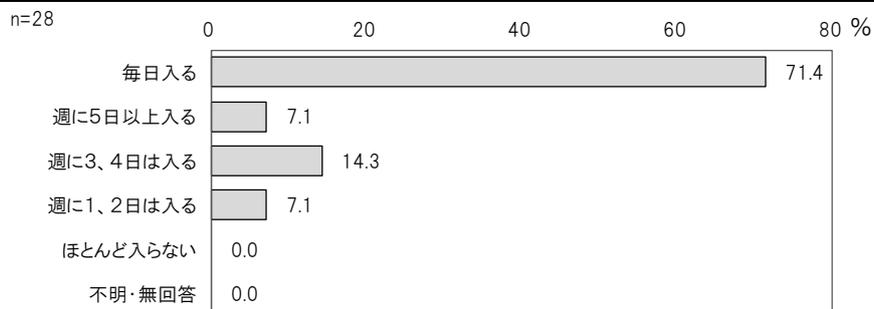
問4 あなたは、ふだん、何時頃に寝ていますか。(あてはまる番号1つに○)

○ふだん、何時頃に寝ているかについて、「午後11時から翌日午前0時まで」が28.6%と最も多く、次いで「翌日午前0時以降」が25.0%、「午後10時から11時まで」が21.4%となっています。



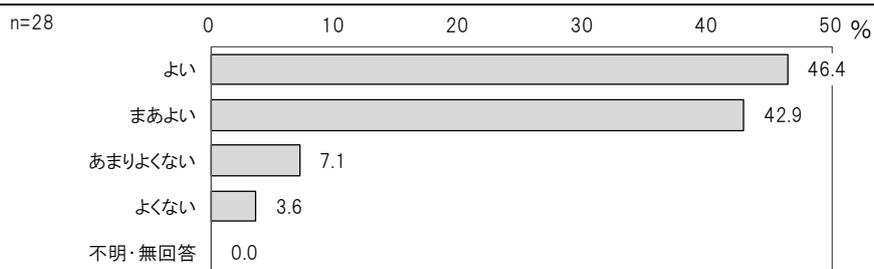
問5 あなたは、1週間にお風呂（シャワーのみの場合も含む）にどれくらい入っていますか。（あてはまる番号1つに○）

○1週間にお風呂（シャワーのみの場合も含む）にどれくらい入っているかについて、「毎日入る」が71.4%と最も多く、次いで「週に3、4日は入る」が14.3%、「週に5日以上入る」と「週に1、2日は入る」がともに7.1%となっています。



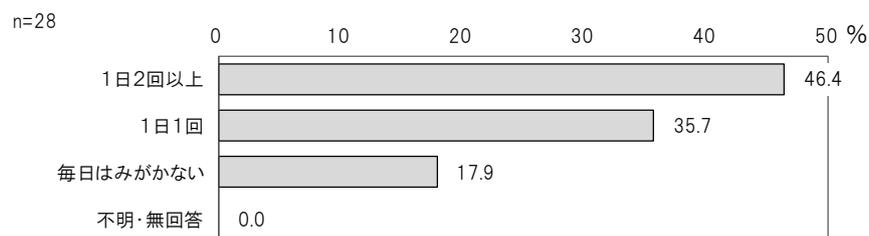
問6 あなたは、現在の健康状態についてどう感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

○現在の健康状態についてどう感じているかについて、「よい」が46.4%と最も多く、次いで「まあよい」が42.9%、「あまりよくない」が7.1%となっています。



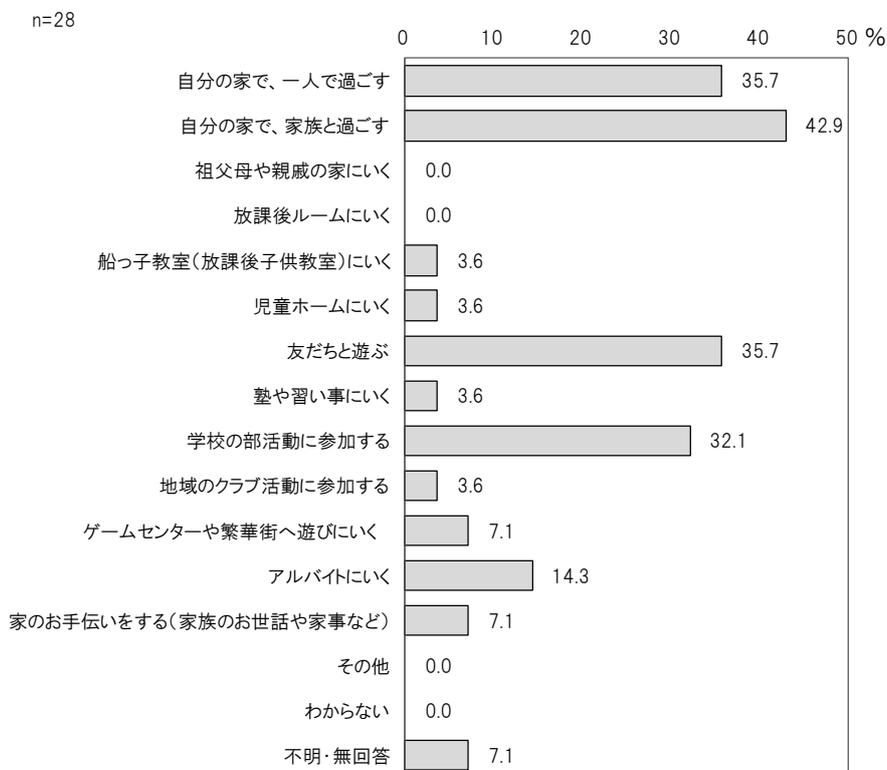
問7 あなたは、歯みがきをどれくらいしていますか。（あてはまる番号1つに○）

○歯みがきをどれくらいしているかについて、「1日2回以上」が46.4%と最も多く、次いで「1日1回」が35.7%、「毎日みがかかない」が17.9%となっています。



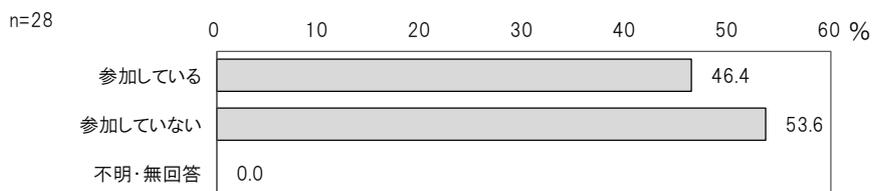
問8 学校に通っている方にお聞きします。あなたは、平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いですか。（あてはまる番号すべてに○）

○平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いかについて、「自分の家で、家族と過ごす」が42.9%と最も多く、次いで「自分の家で、一人で過ごす」と「友だちと遊ぶ」がともに35.7%となっています。



問9 あなたは、現在、学校の部活動や地域のクラブ活動に参加していますか。（あてはまる番号1つに○）

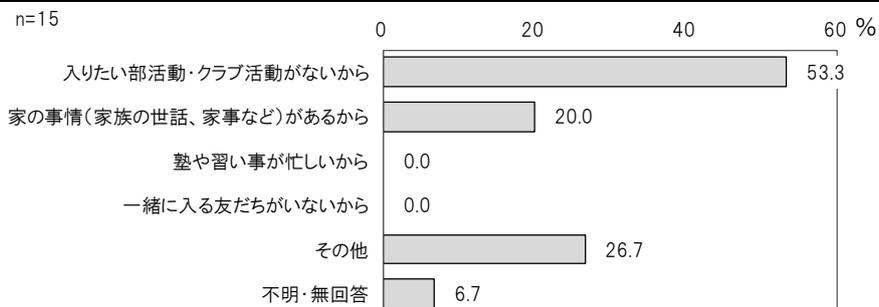
○現在、学校の部活動や地域のクラブ活動に参加しているかについて、「参加していない」が53.6%、「参加している」が46.4%となっています。



問9で「2. 参加していない」と答えた人におききします。

問9-1 その理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

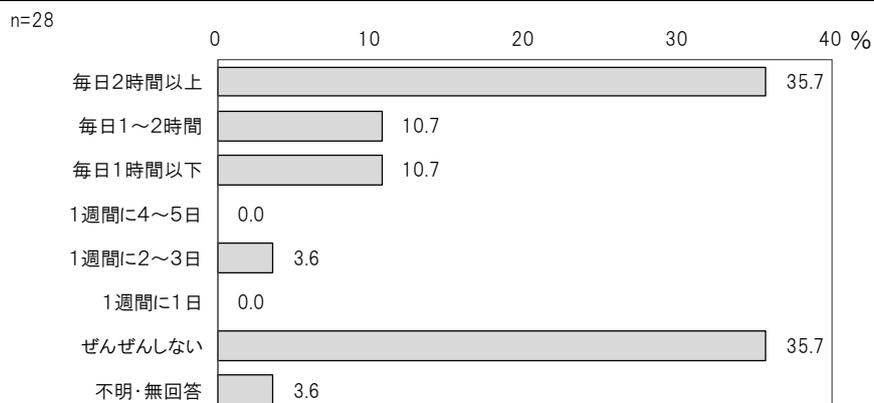
○現在、学校の部活動や地域のクラブ活動に参加していない理由について、「入りたい部活動・クラブ活動がないから」が53.3%と最も多く、次いで「その他」が26.7%、「家の事情(家族の世話、家事など)があるから」が20.0%となっています。



問10 あなたは、以下の活動をふだんどれくらいしますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

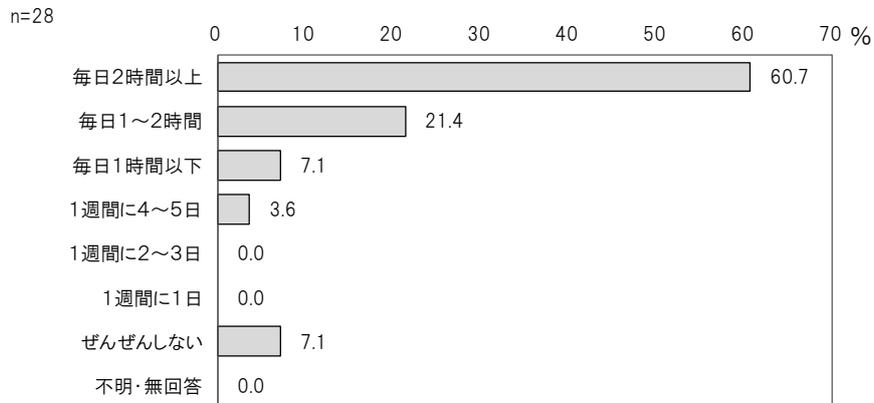
A. ゲーム機で遊ぶ

○ふだんどれくらいゲーム機で遊ぶかについて、「毎日2時間以上」と「ぜんぜんしない」がともに35.7%で最も多く、次いで「毎日1～2時間」と「毎日1時間以下」がともに10.7%となっています。



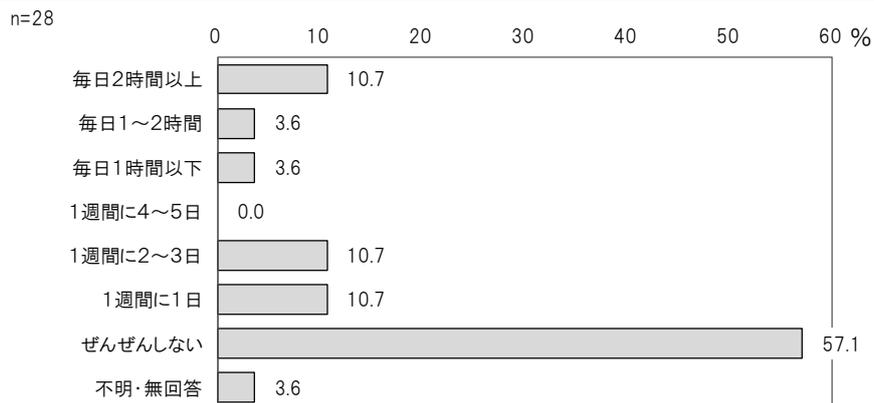
## B. テレビ・インターネットをみる

○ふだんどれくらいテレビ・インターネットをみるかについて、「毎日2時間以上」が60.7%と最も多く、次いで「毎日1～2時間」が21.4%、「毎日1時間以下」と「ぜんぜんしない」がともに7.1%となっています。



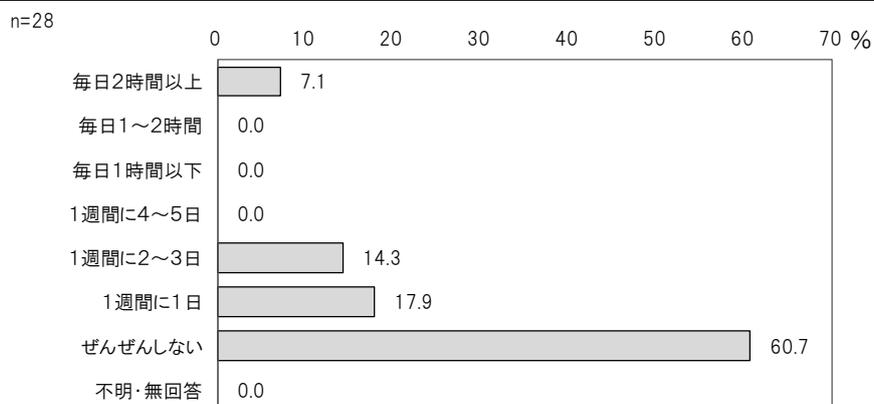
## C. 読書（電子書籍をふくむ。雑誌やマンガはふくまない）

○ふだんどれくらい読書（電子書籍をふくむ。雑誌やマンガはふくまない）をするかについて、「ぜんぜんしない」が57.1%と最も多く、次いで「毎日2時間以上」と「1週間に2～3日」と「1週間に1日」がともに10.7%となっています。



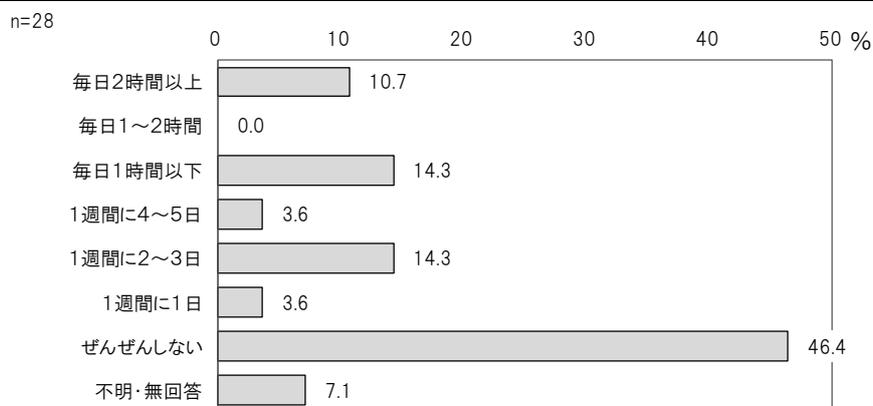
## D. 公園など外で遊ぶ

○ふだんどれくらい公園など外で遊ぶかについて、「ぜんぜんしない」が60.7%と最も多く、次いで「1週間に1日」が17.9%、「1週間に2～3日」が14.3%となっています。



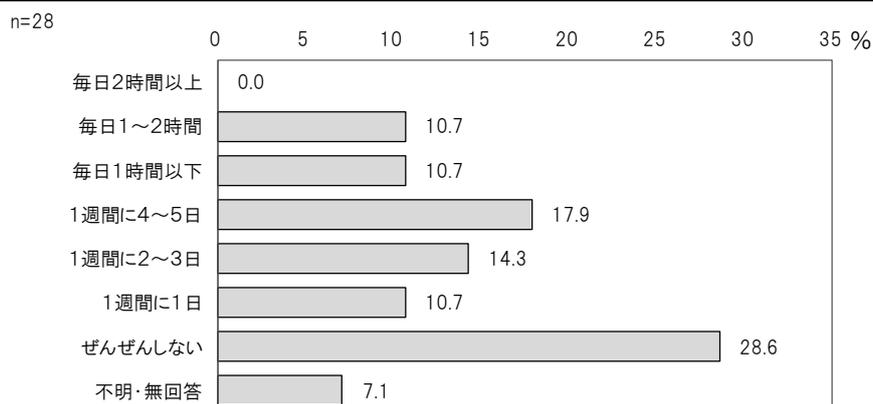
### E. 30分以上からだを動かす運動

○ふだんどれくらい30分以上からだを動かす運動をしているかについて、「ぜんぜんしない」が46.4%と最も多く、次いで「毎日1時間以下」と「1週間に2～3日」がともに14.3%となっています。



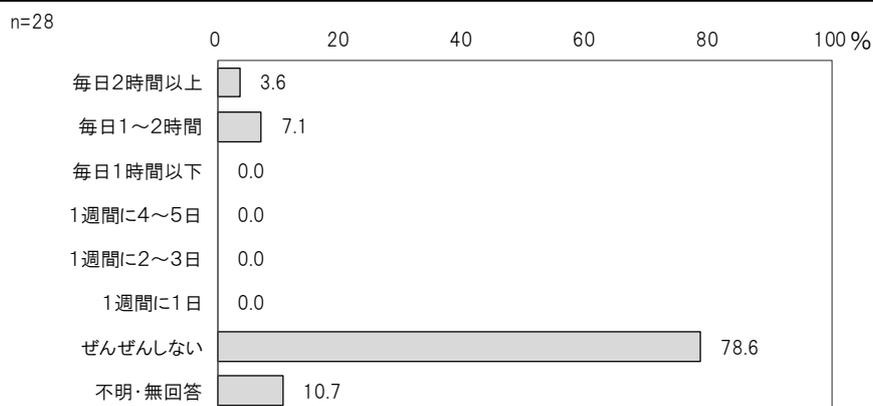
### F. 家のお手伝い（洗濯、掃除、料理、片付けなど）

○ふだんどれくらい家のお手伝い（洗濯、掃除、料理、片付けなど）をしているかについて、「ぜんぜんしない」が28.6%と最も多く、次いで「1週間に4～5日」が17.9%、「1週間に2～3日」が14.3%となっています。



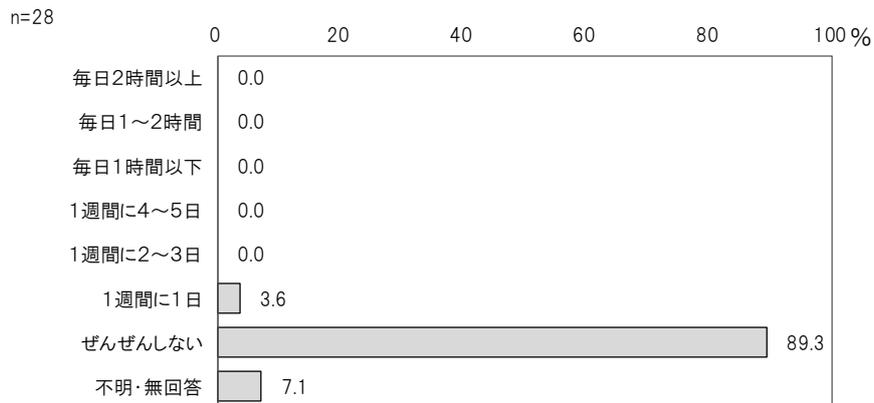
### G. 兄弟姉妹の世話

○ふだんどれくらい兄弟姉妹の世話をしているかについて、「ぜんぜんしない」が78.6%と最も多く、次いで「毎日1～2時間」が7.1%、「毎日2時間以上」が3.6%となっています。



## H. 祖父母の介護

○ふだんどれくらい祖父母の介護をしているかについて、「ぜんぜんしない」が 89.3%と最も多く、次いで「1週間に1日」が 3.6%となっています。



問 11 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

○A. 自分だけの本（学校の教科書やマンガはふくまない）があるかについて、「ある」が 67.9%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が 17.9%、「ない（ほしい）」が 10.7%となっています。

○B. 子供部屋（兄弟姉妹と使っている場合もふくむ）があるかについて、「ある」が 71.4%と最も多く、次いで「ない（ほしい）」が 21.4%、「ない（ほしくない）」が 7.1%となっています。

○C. （自宅で）インターネットにつながるパソコンがあるかについて、「ない（ほしい）」が 42.9%と最も多く、次いで「ある」が 39.3%、「ない（ほしくない）」が 17.9%となっています。

○D. 自宅で宿題をすることができる場所があるかについて、「ある」が 71.4%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が 17.9%、「ない（ほしい）」が 10.7%となっています。

○E. 自分専用の勉強機があるかについて、「ある」が 75.0%と最も多く、次いで「ない（ほしい）」が 17.9%、「ない（ほしくがない）」が 3.6%となっています。

○F. スポーツ用品（野球のグローブ、サッカーボールなど）があるかについて、「ない（ほしくない）」が 53.6%と最も多く、次いで「ある」が 39.3%、「ない（ほしい）」が 3.6%となっています。

○G. ゲーム機があるかについて、「ある」が 64.3%と最も多く、次いで「ない（ほしい）」と「ない（ほしくない）」がともに 17.9%となっています。

○H. たいていの友だちが持っているおもちゃがあるかについて、「ない（ほしくない）」が 35.7%と最も多く、次いで「ある」が 32.1%、「ない（ほしい）」が 25.0%となっています。

○I. 自転車があるかについて、「ある」が 57.1%と最も多く、次いで「ない（ほしくない）」が 25.0%、「ない（ほしい）」が 17.9%となっています。

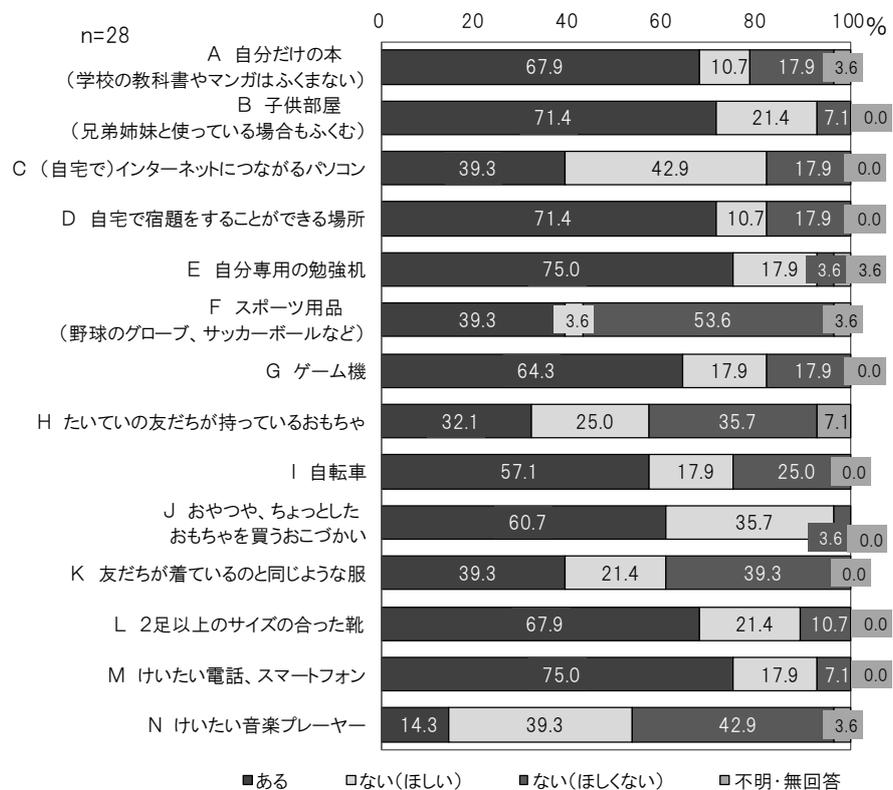
○J. おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかいがあるかについて、「ある」が60.7%と最も多く、次いで「ない(ほしい)」が35.7%、「ない(ほしくない)」が3.6%となっています。

○K. 友だちが着ているのと同じような服があるかについて、「ある」と「ない(ほしくない)」がともに39.3%と最も多く、「ない(ほしい)」が21.4%となっています。

○L. 2足以上のサイズの合った靴があるかについて、「ある」が67.9%と最も多く、次いで「ない(ほしい)」が21.4%、「ない(ほしくない)」が10.7%となっています。

○M. けいたい電話、スマートフォンがあるかについて、「ある」が75.0%と最も多く、次いで「ない(ほしい)」が17.9%、「ない(ほしくない)」が7.1%となっています。

○N. けいたい音楽プレーヤーがあるかについて、「ない(ほしくない)」が42.9%と最も多く、次いで「ない(ほしい)」が39.3%、「ある」が14.3%となっています。

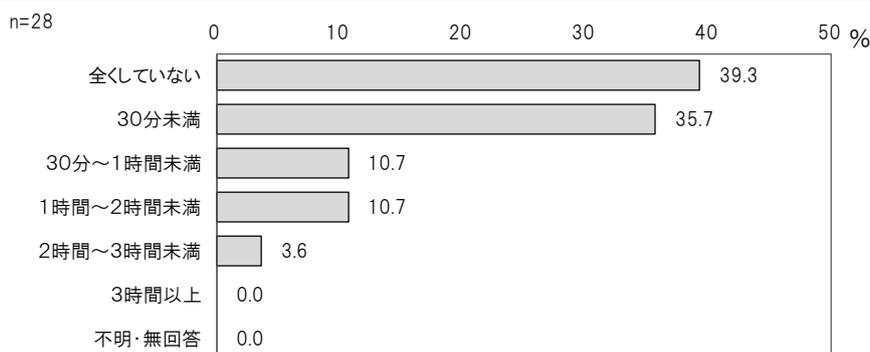


### (3) 学校や勉強について

問 12 現在、あなたは、平日に学校以外の場で1日あたりどれくらい勉強をしていますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

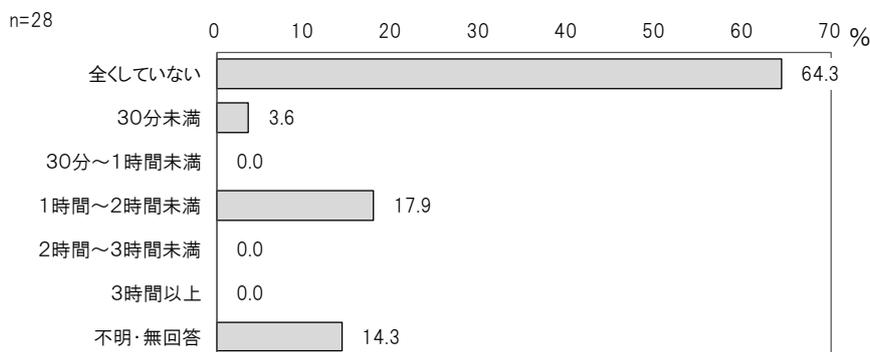
#### A. 自宅での勉強

○平日の自宅での勉強について、「全くしていない」が39.3%と最も多く、次いで「30分未満」が35.7%、「30分～1時間未満」と「1時間～2時間未満」がともに10.7%となっています。



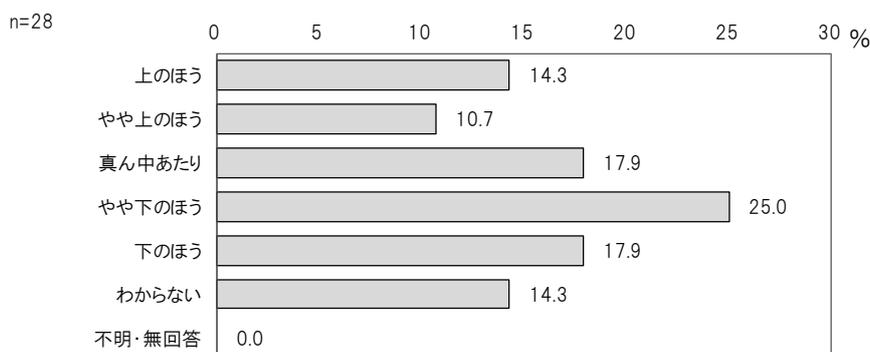
#### B. 塾など自宅以外での勉強

○平日の塾など自宅以外での勉強について、「全くしていない」が64.3%と最も多く、次いで「1時間～2時間未満」が17.9%、「30分未満」が3.6%となっています。



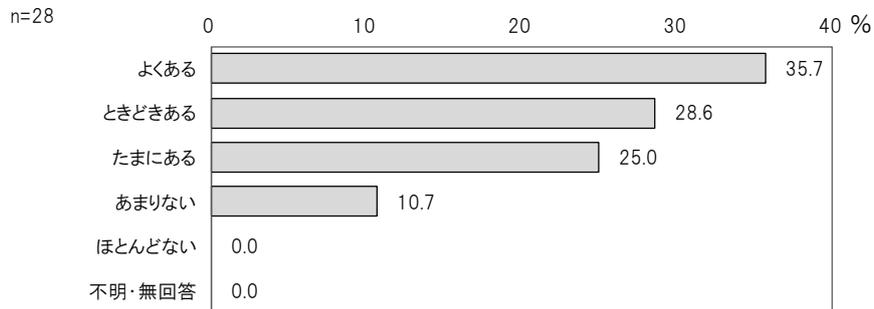
問 13 あなたの、今の学校での成績はどのくらいですか。(あてはまる番号1つに○)

○今の学校での成績について、「やや下のほう」が25.0%と最も多く、次いで「真ん中あたり」と「下のほう」がともに17.9%となっています。



問 14 あなたは、学校の授業がわからないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

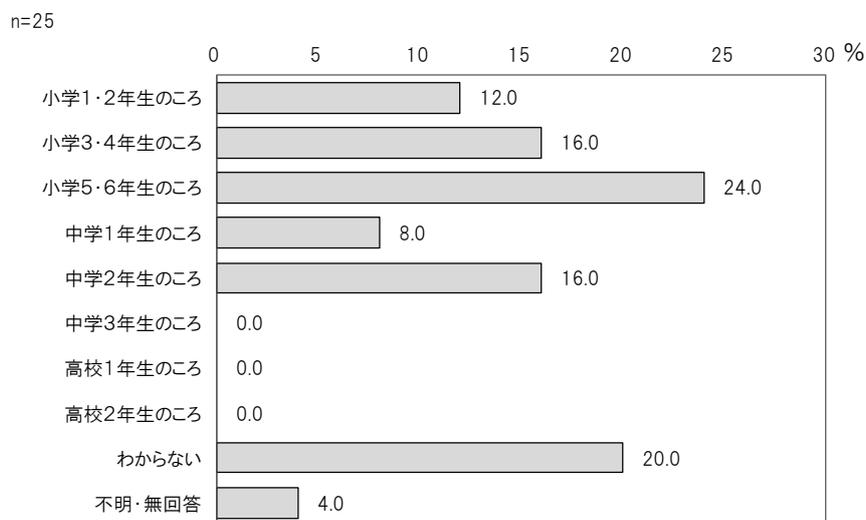
○学校の授業がわからないことがあるかについて、「よくある」が35.7%と最も多く、次いで「ときどきある」が28.6%、「たまにある」が25.0%となっています。



問 14 で「1. よくある」「2. ときどきある」「3. たまにある」と答えた人におききます。

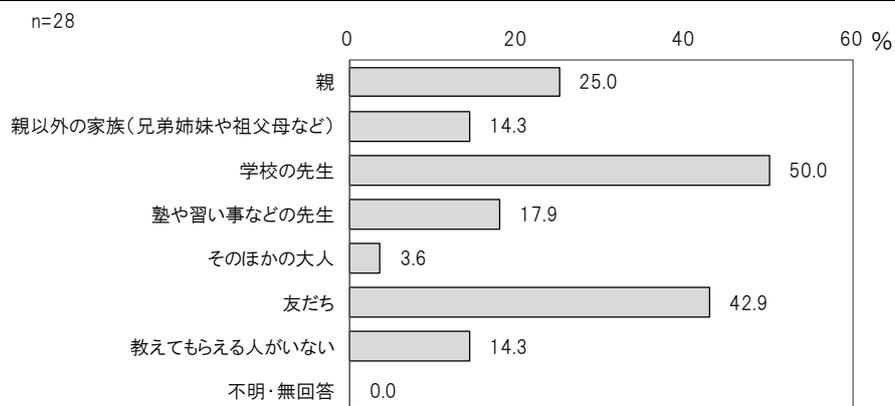
問 14-1 いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。(あてはまる番号1つに○)

○いつごろから、授業がわからないことがあるようになったかについて、「小学5・6年生のころ」が24.0%と最も多く、次いで「わからない」が20.0%、「小学3・4年生のころ」と「中学2年生のころ」がともに16.0%となっています。



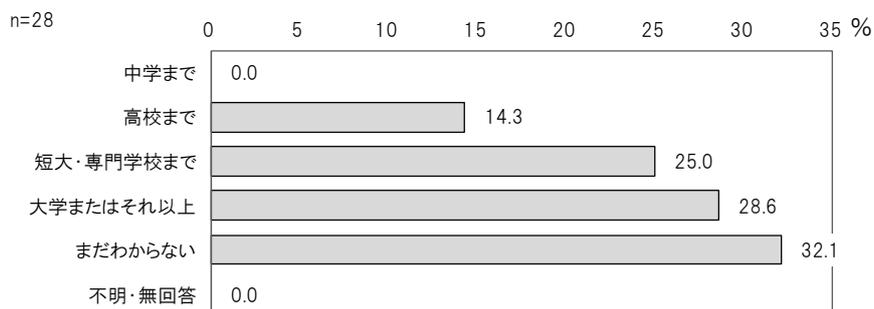
問 15 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。(あてはまる番号すべてに○)

○勉強がわからないときは、だれに教えてもらうかについて、「学校の先生」が50.0%と最も多く、次いで「友だち」が42.9%、「親」が25.0%となっています。



問 16 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。あなたの考えにもっとも近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

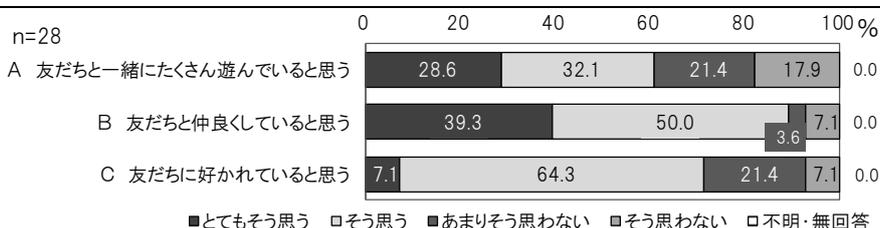
○将来、どの段階まで進学したいかについて、「まだわからない」が32.1%と最も多く、次いで「大学またはそれ以上」が28.6%、「短大・専門学校まで」が25.0%となっています。



#### (4) 友だちや家族のことについて

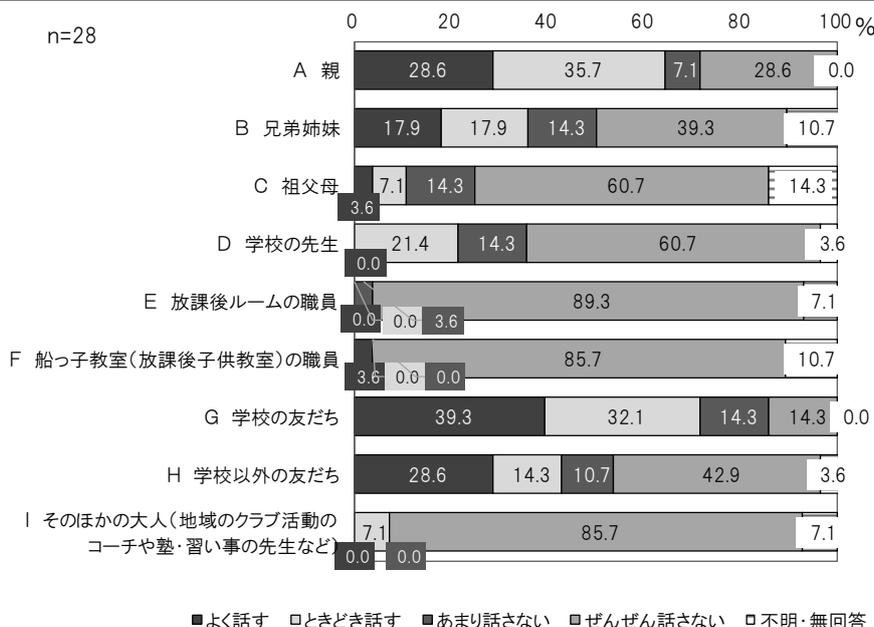
問 17 あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

- A. 友だちと一緒にたくさん遊んでいると思うかについて、「そう思う」が32.1%と最も多く、次いで「とてもそう思う」が28.6%、「あまりそう思わない」が21.4%となっています。
- B. 友だちと仲良くしていると思うかについて、「そう思う」が50.0%と最も多く、次いで「とてもそう思う」が39.3%、「そう思わない」が7.1%となっています。
- C. 友だちに好かれていると思うかについて、「そう思う」が64.3%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が21.4%、「とてもそう思う」と「そう思わない」がともに7.1%となっています。



問 18 あなたは、ふだん、楽しいことや悩みごとなど、いろいろなことを他の人にどれくらい話しますか。もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINE等も「話した」と考えて答えてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

- A. 親とどのくらい話すかについて、「ときどき話す」が35.7%と最も多く、次いで「よく話す」と「ぜんぜん話さない」がともに28.6%となっています。
- B. 兄弟姉妹とどのくらい話すかについて、「ぜんぜん話さない」が39.3%と最も多く、次いで「よく話す」と「ときどき話す」がともに17.9%となっています。
- C. 祖父母とどのくらい話すかについて、「ぜんぜん話さない」が60.7%と最も多く、次いで「あまり話さない」が14.3%、「ときどき話す」が7.1%となっています。
- D. 学校の先生とどのくらい話すかについて、「ぜんぜん話さない」が60.7%と最も多く、次いで「ときどき話す」が21.4%、「あまり話さない」が14.3%となっています。
- E. 放課後ルームの職員とどのくらい話すかについて、「ぜんぜん話さない」が89.3%と最も多く、次いで「あまり話さない」が3.6%となっています。
- F. 船っ子教室（放課後子供教室）の職員とどのくらい話すかについて、「ぜんぜん話さない」が85.7%と最も多く、次いで「よく話す」が3.6%となっています。
- G. 学校の友だちとどのくらい話すかについて、「よく話す」が39.3%と最も多く、次いで「ときどき話す」が32.1%、「あまり話さない」と「ぜんぜん話さない」がともに14.3%となっています。
- H. 学校以外の友だちとどのくらい話すかについて、「ぜんぜん話さない」が42.9%と最も多く、次いで「よく話す」が28.6%、「ときどき話す」が14.3%となっています。
- I. そのほかの大人（地域のクラブ活動のコーチや塾・習い事の先生など）とどのくらい話すかについて、「ぜんぜん話さない」が85.7%と最も多く、次いで「ときどき話す」が7.1%となっています。



## (5) あなたの考えについて

問 19 あなたは、将来の夢や、やりたいこと、なりたいものがありますか。(あてはまる番号1つに○)

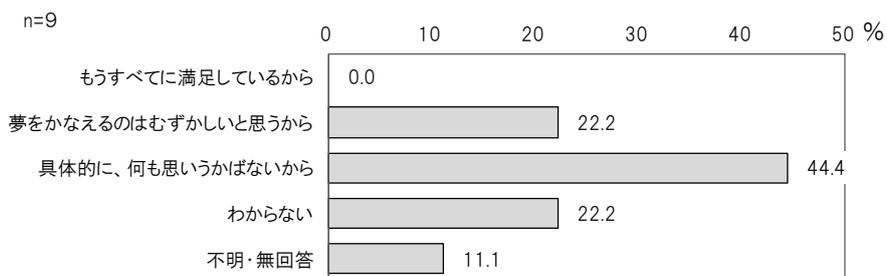
○将来の夢や、やりたいこと、なりたいものがあるかについて、「ある」が67.9%、「ない」が32.1%となっています。



問 19 で「2. ない」と答えた人におききします。

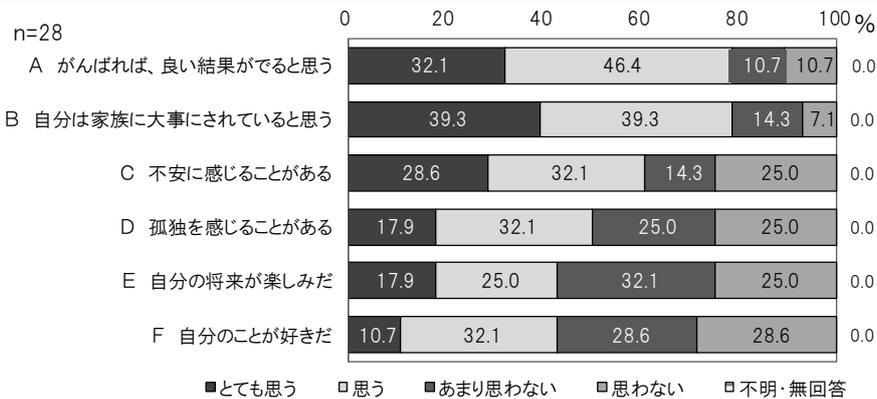
問 19-1 その理由はなんですか。(あてはまる番号1つに○)

○将来の夢や、やりたいこと、なりたいものがない理由について、「具体的に、何も思いうかばないから」が44.4%と最も多く、次いで「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」と「わからない」がともに22.2%となっています。



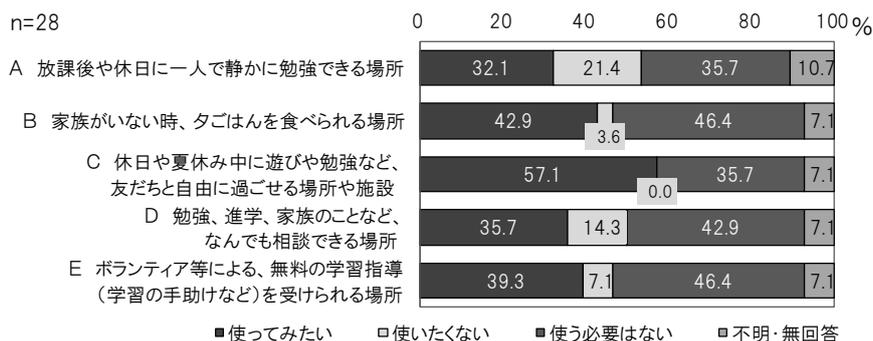
問 20 あなたの思いや気持ちについて、「1. とても思う」から「4. 思わない」のもっとも近いものに○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

- A. がんばれば、良い結果がでると思うかについて、「思う」が46.4%と最も多く、次いで「とても思う」が32.1%、「あまり思わない」と「思わない」がともに10.7%となっています。
- B. 自分は家族に大切にされていると思うかについて、「とても思う」と「思う」がともに39.3%と最も多く、次いで「あまり思わない」が14.3%となっています。
- C. 不安に感じることもあるかについて、「思う」が32.1%と最も多く、次いで「とても思う」が28.6%、「思わない」が25.0%となっています。
- D. 孤独を感じることもあるかについて、「思う」が32.1%と最も多く、次いで「あまり思わない」と「思わない」がともに25.0%となっています。
- E. 自分の将来が楽しみかについて、「あまり思わない」が32.1%と最も多く、次いで「思う」と「思わない」がともに25.0%となっています。
- F. 自分のことが好きかについて、「思う」が32.1%と最も多く、次いで「あまり思わない」と「思わない」がともに28.6%となっています。



問 21 あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

- A. 放課後や休日に一人で静かに勉強できる場所を使ってみたいかについて、「使う必要はない」が 35.7%と最も多く、次いで「使ってみたい」が 32.1%、「使いたくない」が 21.4%となっています。
- B. 家族がいない時、夕ごはんを食べられる場所を使ってみたいかについて、「使う必要はない」が 46.4%と最も多く、次いで「使ってみたい」が 42.9%、「使いたくない」が 3.6%となっています。
- C. 休日や夏休み中に遊びや勉強など、友だちと自由に過ごせる場所や施設を使ってみたいかについて、「使ってみたい」が 57.1%と最も多く、次いで「使う必要はない」が 35.7%となっています。
- D. 勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所を使ってみたいかについて、「使う必要はない」が 42.9%と最も多く、次いで「使ってみたい」が 35.7%、「使いたくない」が 14.3%となっています。
- E. ボランティア等による、無料の学習指導（学習の手助けなど）を受けられる場所を使ってみたいかについて、「使う必要はない」が 46.4%と最も多く、次いで「使ってみたい」が 39.3%、「使いたくない」が 7.1%となっています。

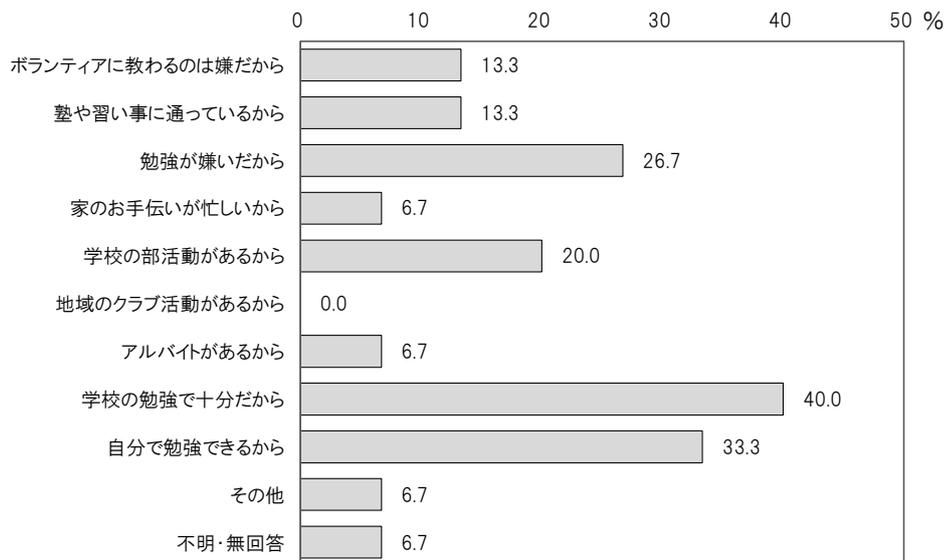


問 21 のEで、「2. 使いたくない」「3. 使う必要はない」と答えた人におききします。

問 21-1 その理由はなんですか。（あてはまる番号すべてに○）

○ボランティア等による、無料の学習指導（学習の手助けなど）を受けられる場所を使いたくない理由について、「学校の勉強で十分だから」が40.0%と最も多く、次いで「自分で勉強できるから」が33.3%、「勉強が嫌いだから」が26.7%となっています。

n=15



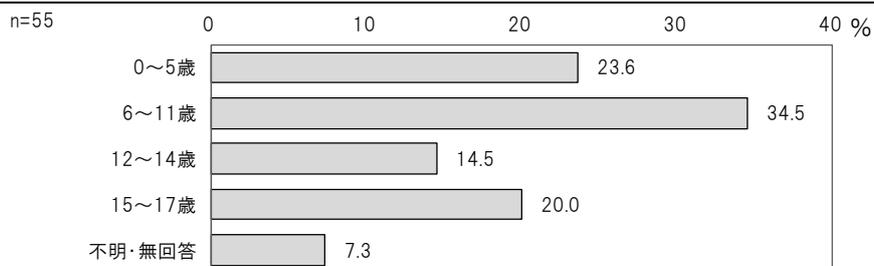
## 2. 保護者票

### (1) 送付票に記載されているお子さんの生活について

問1 お子さんのことについて教えてください。

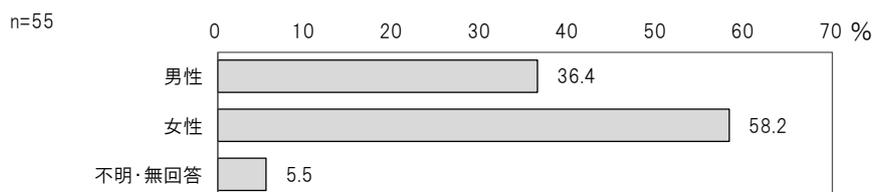
#### ①今年4月1日現在の年齢

○年齢について、「6～11歳」が34.5%と最も多く、次いで「0～5歳」が23.6%、「15～17歳」が20.0%となっています。



#### ②性別

○性別について、「女性」が58.2%、「男性」が36.4%となっています。

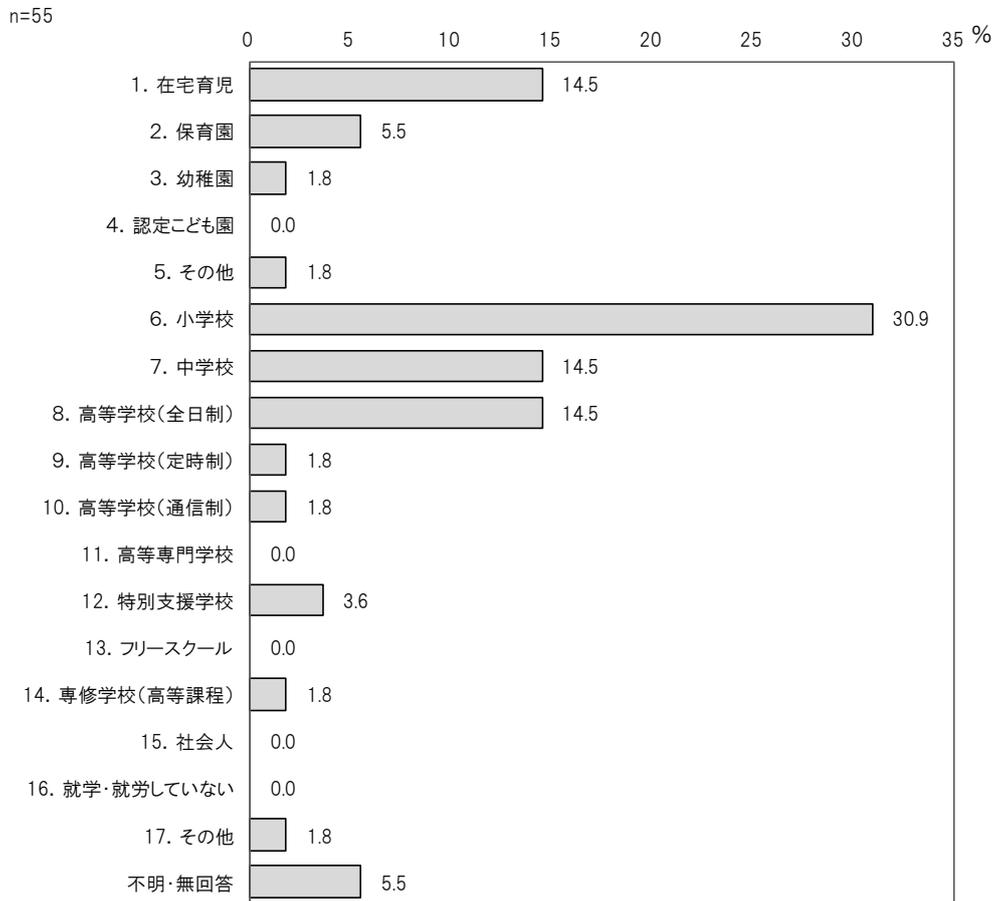


③現在の就学・就労等の状況（あてはまる番号1つに○）

【お子さんが現在、就学前の場合1～5に○】

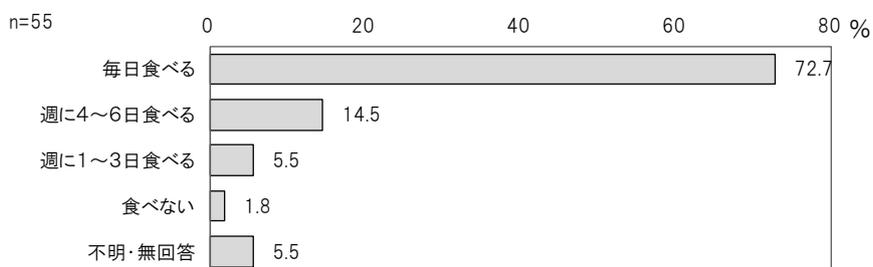
【お子さんが現在、就学後である場合6～17に○】

○現在の就学・就労等の状況について、「小学校」が30.9%と最も多く、次いで「在宅育児」と「中学校」と「高等学校（全日制）」がともに14.5%となっています。



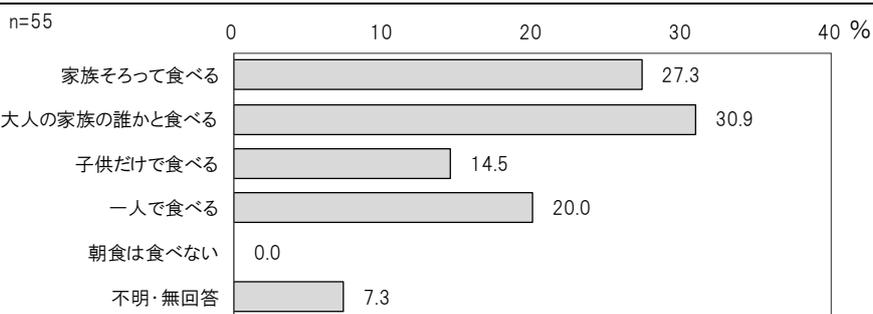
問2 お子さんは、1週間に朝食をどれくらい食べていますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供が1週間に朝食をどれくらい食べているかについて、「毎日食べる」が72.7%と最も多く、次いで「週に4～6日食べる」が14.5%、「週に1～3日食べる」が5.5%となっています。



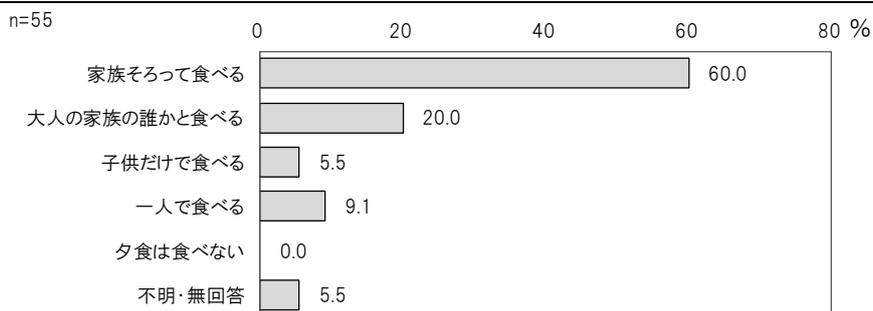
問3 お子さんは、朝食を誰と食べることが多いですか。(あてはまる番号1つに○)

○子供が朝食を誰と食べるが多いかについて、「大人の家族の誰かと食べる」が30.9%と最も多く、次いで「家族そろって食べる」が27.3%、「一人で食べる」が20.0%となっています。



問4 お子さんは、夕食を誰と食べるが多いですか。(あてはまる番号1つに○)

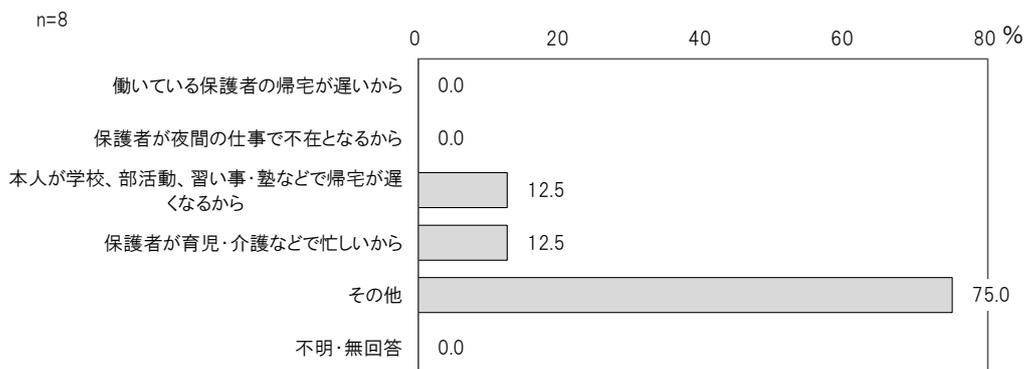
○子供が夕食を誰と食べるが多いかについて、「家族そろって食べる」が60.0%と最も多く、次いで「大人の家族の誰かと食べる」が20.0%、「一人で食べる」が9.1%となっています。



問4で「3. 子供だけで食べる」もしくは「4. 一人で食べる」を選んだ方にうかがいます。

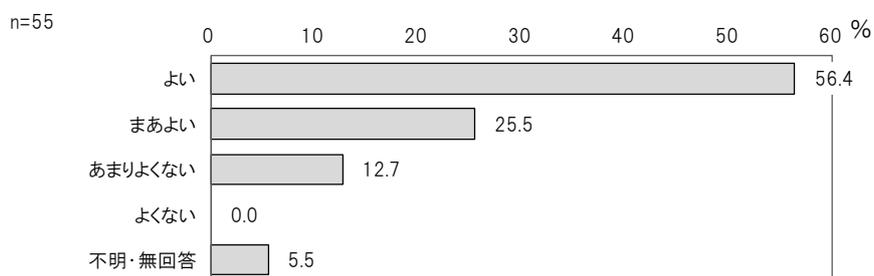
問4-1 お子さんが夕食を子供だけで食べる最も大きな理由はなんですか。(あてはまる番号1つに○)

○子供が夕食を子供だけで食べる最も大きな理由について、「その他」が75.0%と最も多く、次いで「本人が学校、部活動、習い事・塾などで帰宅が遅くなるから」と「保護者が育児・介護などで忙しいから」がともに12.5%となっています。



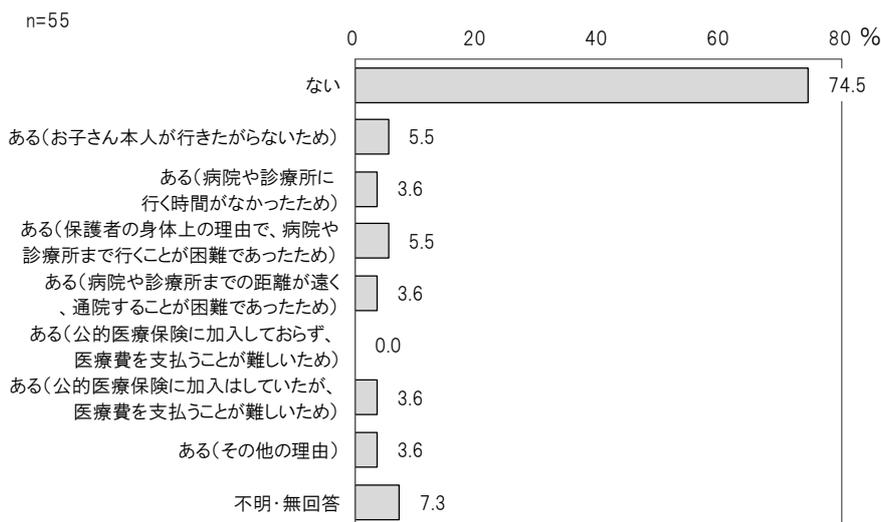
問5 お子さんの健康状態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供の健康状態について、「よい」が56.4%と最も多く、次いで「まあよい」が25.5%、「あまりよくない」が12.7%となっています。



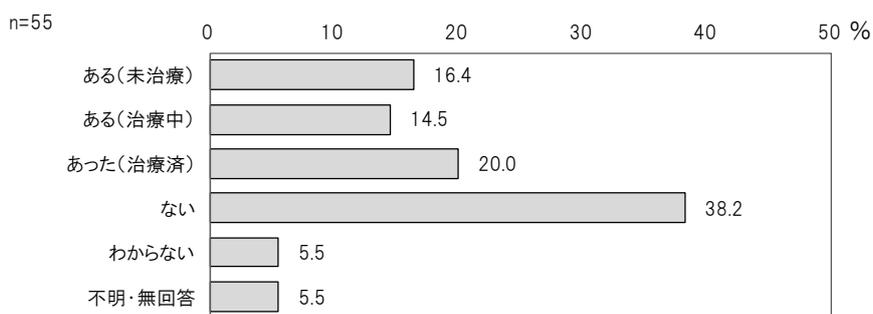
問6 あなたのご家庭では、過去1年の間にお子さんについて病気や怪我の治療のために病院や診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。（「ある」場合には、その理由について、あてはまる番号すべてに○）

○過去1年の間に子供の病気や怪我の治療のために病院や診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがあるかについて、「ない」が74.5%と最も多く、次いで「ある（お子さん本人が行きたがらないため）」と「ある（保護者の身体上の理由で、病院や診療所まで行くことが困難であったため）」がともに5.5%となっています。



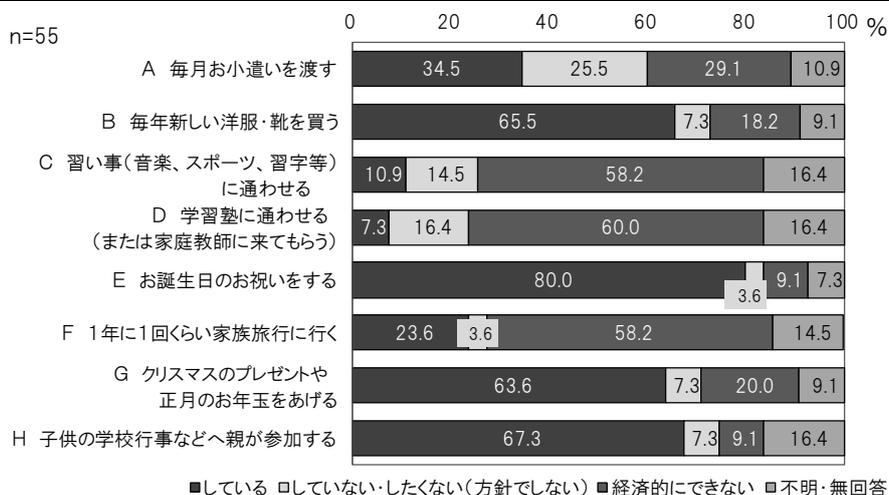
問7 お子さんには虫歯がありますか。（あてはまる番号1つに○）

○子供に虫歯があるかについて、「ない」が38.2%と最も多く、次いで「あった（治療済）」が20.0%、「ある（未治療）」が16.4%となっています。



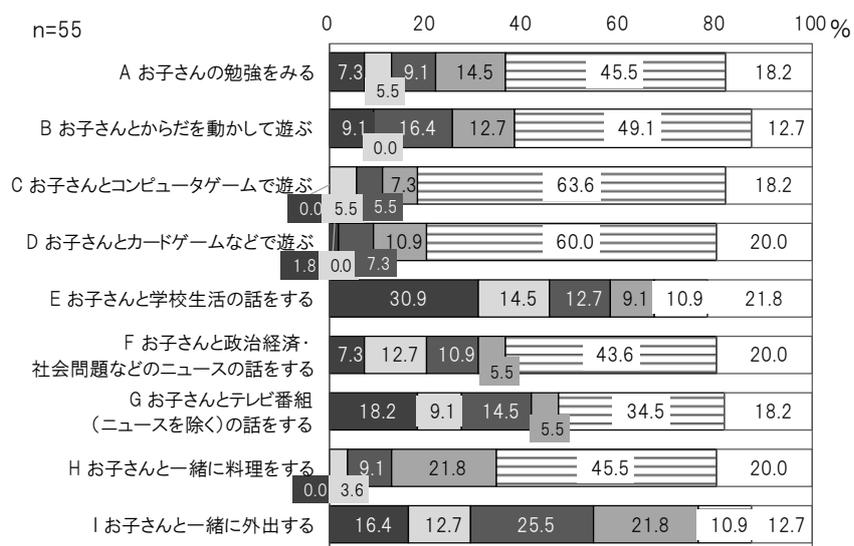
問8 あなたの家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Hについて、「1 している」「2 していない、したくない(方針でしない)」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

- A. 毎月お小遣いを渡すかについて、「している」が34.5%と最も多く、次いで「経済的にできない」が29.1%、「していない・したくない(方針でしない)」が25.5%となっています。
- B. 毎年新しい洋服・靴を買うかについて、「している」が65.5%と最も多く、次いで「経済的にできない」が18.2%、「していない・したくない(方針でしない)」が7.3%となっています。
- C. 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせるかについて、「経済的にできない」が58.2%と最も多く、次いで「していない・したくない(方針でしない)」が14.5%、「している」が10.9%となっています。
- D. 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)かについて、「経済的にできない」が60.0%と最も多く、次いで「していない・したくない(方針でしない)」が16.4%、「している」が7.3%となっています。
- E. お誕生日のお祝いをするかについて、「している」が80.0%と最も多く、次いで「経済的にできない」が9.1%、「していない・したくない(方針でしない)」が3.6%となっています。
- F. 1年に1回くらい家族旅行に行くかについて、「経済的にできない」が58.2%と最も多く、次いで「している」が23.6%、「していない・したくない(方針でしない)」が3.6%となっています。
- G. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげるかについて、「している」が63.6%と最も多く、次いで「経済的にできない」が20.0%、「していない・したくない(方針でしない)」が7.3%となっています。
- H. 子供の学校行事などへ親が参加するかについて、「している」が67.3%と最も多く、次いで「経済的にできない」が9.1%、「していない・したくない(方針でしない)」が7.3%となっています。



問9 あなたの家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

- A. 子供の勉強をみることがあるかについて、「めったにない」が45.5%と最も多く、次いで「月に1～2回」が14.5%、「週に1～2回」が9.1%となっています。
- B. 子供とからだを動かして遊ぶことがあるかについて、「めったにない」が49.1%と最も多く、次いで「週に1～2回」が16.4%、「月に1～2回」が12.7%となっています。
- C. 子供とコンピュータゲームで遊ぶことがあるかについて、「めったにない」が63.6%と最も多く、次いで「月に1～2回」が7.3%、「週に3～4回」と「週に1～2回」がともに5.5%となっています。
- D. 子供とカードゲームなどで遊ぶことがあるかについて、「めったにない」が60.0%と最も多く、次いで「月に1～2回」が10.9%、「週に1～2回」が7.3%となっています。
- E. 子供と学校生活の話をすることがあるかについて、「ほぼ毎日」が30.9%と最も多く、次いで「週に3～4回」が14.5%、「週に1～2回」が12.7%となっています。
- F. 子供と政治経済・社会問題などのニュースの話をすることがあるかについて、「めったにない」が43.6%と最も多く、次いで「週に3～4回」が12.7%、「週に1～2回」が10.9%となっています。
- G. 子供とテレビ番組（ニュースを除く）の話をすることがあるかについて、「めったにない」が34.5%と最も多く、次いで「ほぼ毎日」が18.2%、「週に1～2回」が14.5%となっています。
- H. 子供と一緒に料理をすることがあるかについて、「めったにない」が45.5%と最も多く、次いで「月に1～2回」が21.8%、「週に1～2回」が9.1%となっています。
- I. 子供と一緒に外出することがあるかについて、「週に1～2回」が25.5%と最も多く、次いで「月に1～2回」が21.8%、「ほぼ毎日」が16.4%となっています。



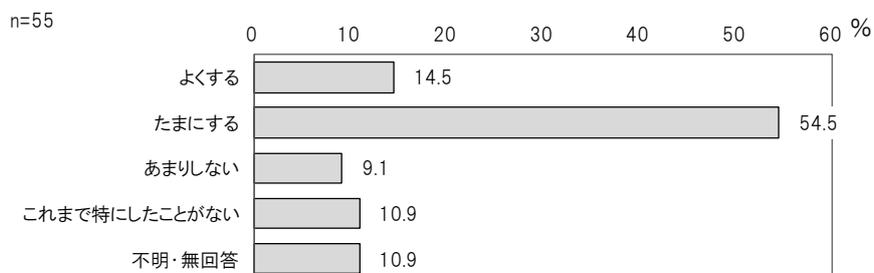
■ほぼ毎日 □週に3～4回 ■週に1～2回 □月に1～2回 □めったにない □不明・無回答



## (2) 送付票に記載されているお子さんの学校生活や教育について

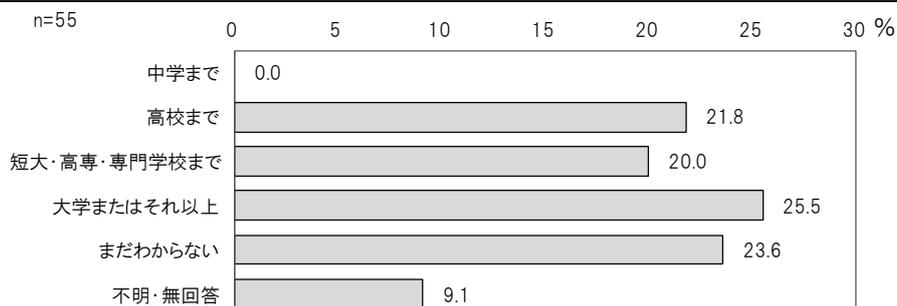
問 11 あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

○子供の将来（夢・進路・職業等）について、子供と一緒に考えたり、話すことがありますかについて、「たまにする」が54.5%と最も多く、次いで「よくする」が14.5%、「これまで特にしたことがない」が10.9%となっています。



問 12 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。（あてはまる番号1つに○）

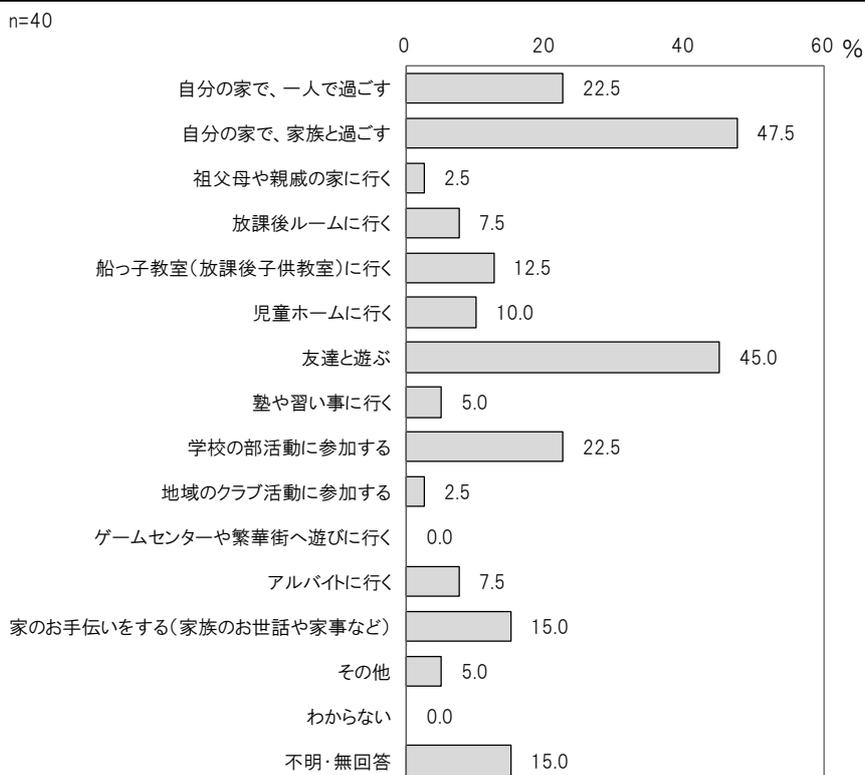
○子供に、どの段階までの教育を受けさせたいと考えているかについて、「大学またはそれ以上」が25.5%と最も多く、次いで「まだわからない」が23.6%、「高校まで」が21.8%となっています。



以下の問 13～問 16 は、送付票に記載されているお子さんが小学生以上の方のみお答えください。

問 13 お子さんは、平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いですか。  
（あてはまる番号すべてに○）

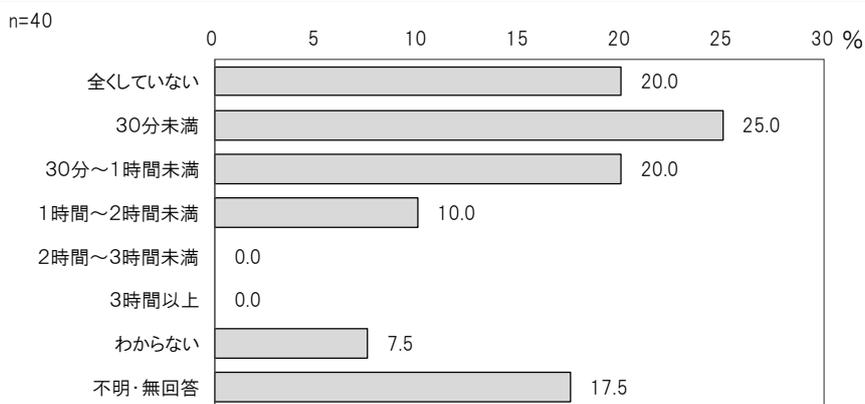
○子供の平日の学校が終わった後の過ごし方について、「自分の家で、家族と過ごす」が 47.5%と最も多く、次いで「友達と遊ぶ」が 45.0%、「自分の家で、一人で過ごす」と「学校の部活動に参加する」がともに 22.5%となっています。



問 14 お子さんは、平日に学校以外の場でどれくらい勉強をしていますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

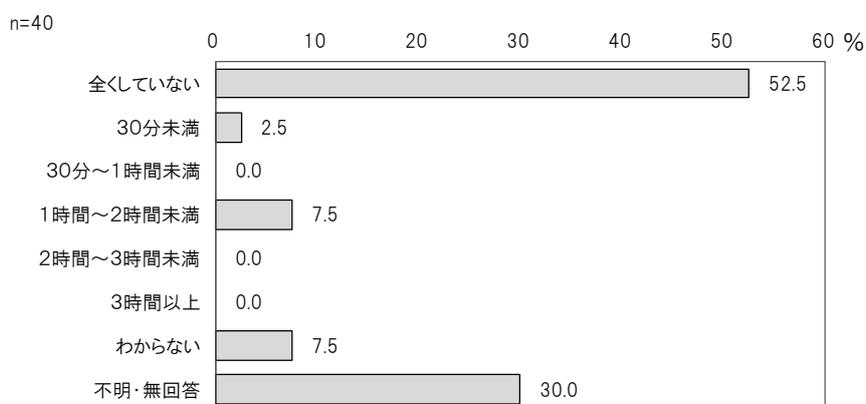
#### A. 自宅での勉強

○自宅での勉強について、「30分未満」が 25.0%と最も多く、次いで「全くしていない」と「30分～1時間未満」がともに 20.0%となっています。



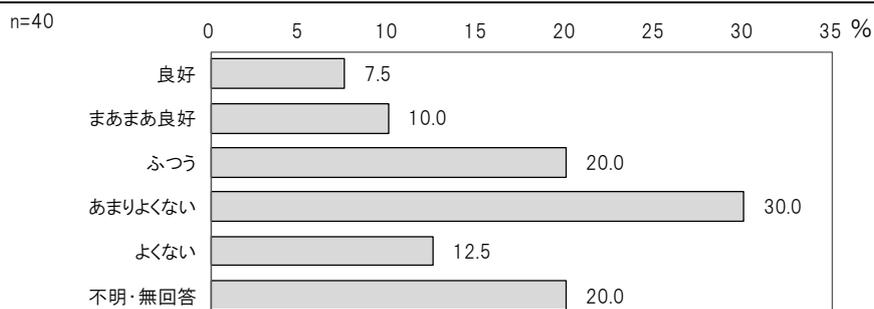
## B. 塾など自宅以外での勉強

○塾など自宅以外での勉強について、「全くしていない」が52.5%と最も多く、次いで「1時間～2時間未満」と「わからない」がともに7.5%となっています。



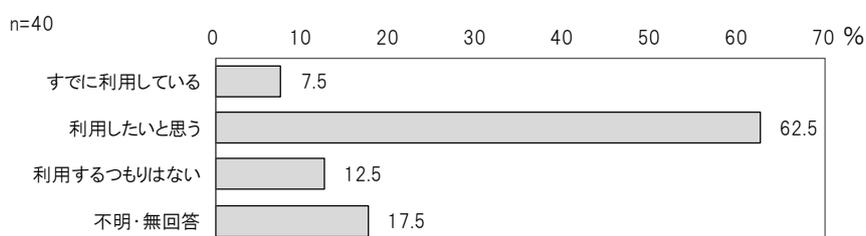
問 15 お子さんの、学校での成績はいかがですか。(あてはまる番号1つに○)

○子供の学校での成績について、「あまりよくない」が30.0%と最も多く、次いで「ふつう」が20.0%、「よくない」が12.5%となっています。



問 16 お子さんについて、ボランティア等による無料の学習指導（学習の手助けなど）の場があったら、利用したいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供のボランティア等による無料の学習指導（学習の手助けなど）の場があったら、利用したいかについて、「利用したいと思う」が62.5%と最も多く、次いで「利用するつもりはない」が12.5%、「すでに利用している」が7.5%となっています。



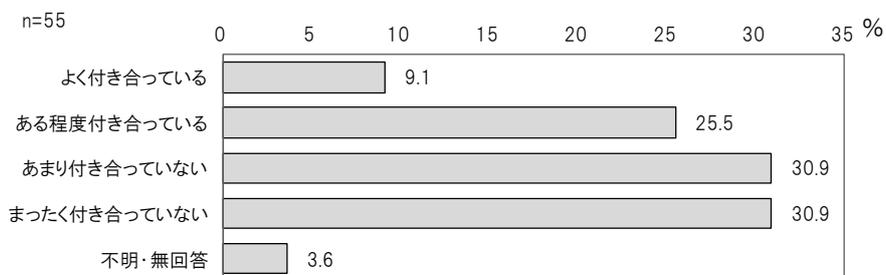
問 16-1 利用するつもりはない理由は何ですか。(下の枠の中に書いてください)

項目	件数
本人の意思	3
その他	1

### (3) 家庭での生活について

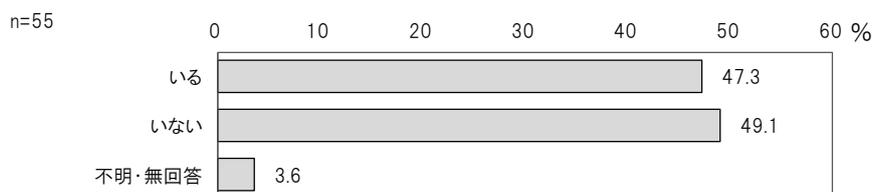
問 17 あなたのご家庭では、地域での付き合いをどの程度していますか。(あてはまる番号1つに○)

○家庭では、地域での付き合いをどの程度しているかについて、「あまり付き合いがない」と「まったく付き合いがない」がともに 30.9%と最も多く、「ある程度付き合い合っている」が 25.5%となっています。



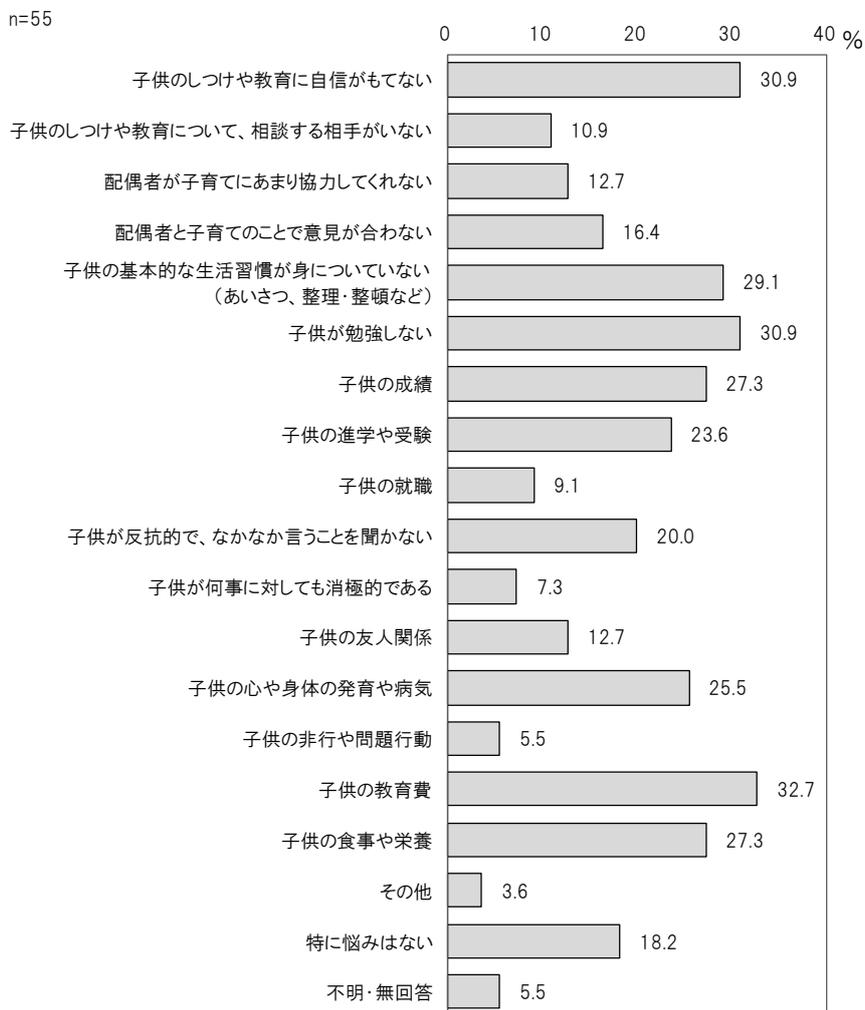
問 18 子供が病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供が病気の時や、自身の用事の時などに頼れる親族や友人がいるかについて、「いない」が 49.1%、「いる」が 47.3%となっています。



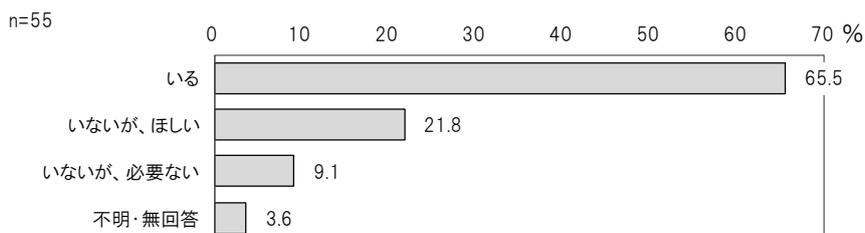
問 19 子育てについて、現在悩んでいることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

○子育てについて、現在悩んでいることについて、「子供の教育費」が32.7%と最も多く、次いで「子供のしつけや教育に自信がもてない」と「子供が勉強しない」がともに30.9%となっています。



問 20 あなたには、それらの悩みを心おきなく相談できる相手がありますか。(あてはまる番号1つに○)

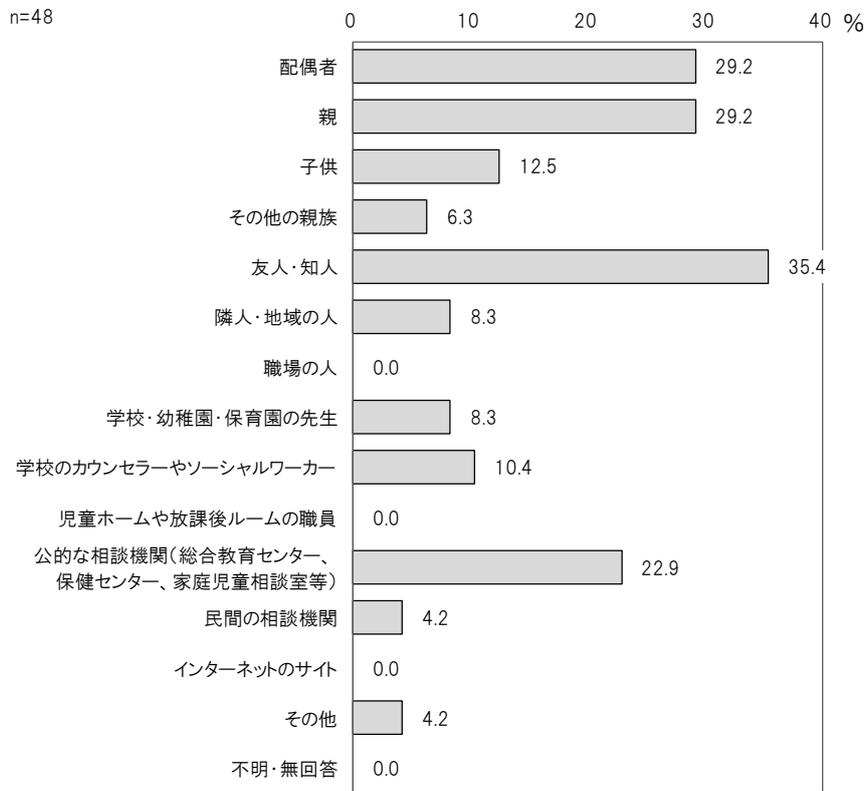
○悩みを心おきなく相談できる相手がいるかについて、「いる」が65.5%と最も多く、次いで「いないが、ほしい」が21.8%、「いないが、必要ない」が9.1%となっています。



問 20 で「1. いる」、「2. いないが、ほしい」を選んだ方にかがいます。

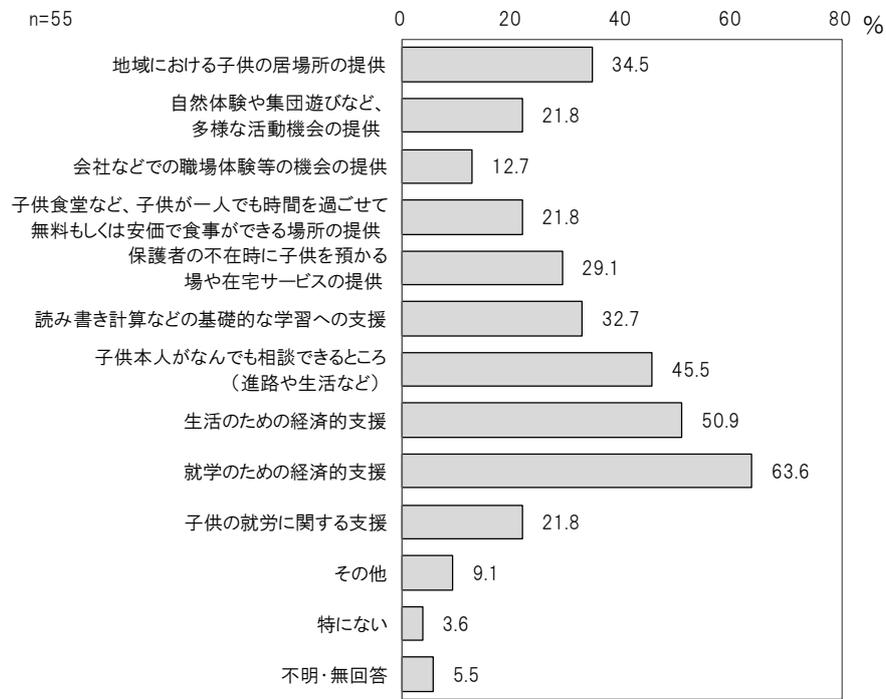
問 20-1 その相談相手は誰ですか、また相談相手がほしい方はどのような相手に相談したいと思いませんか。(あてはまる番号すべてに○)

○相談相手について、「友人・知人」が 35.4%と最も多く、次いで「配偶者」と「親」がともに 29.2%となっています。



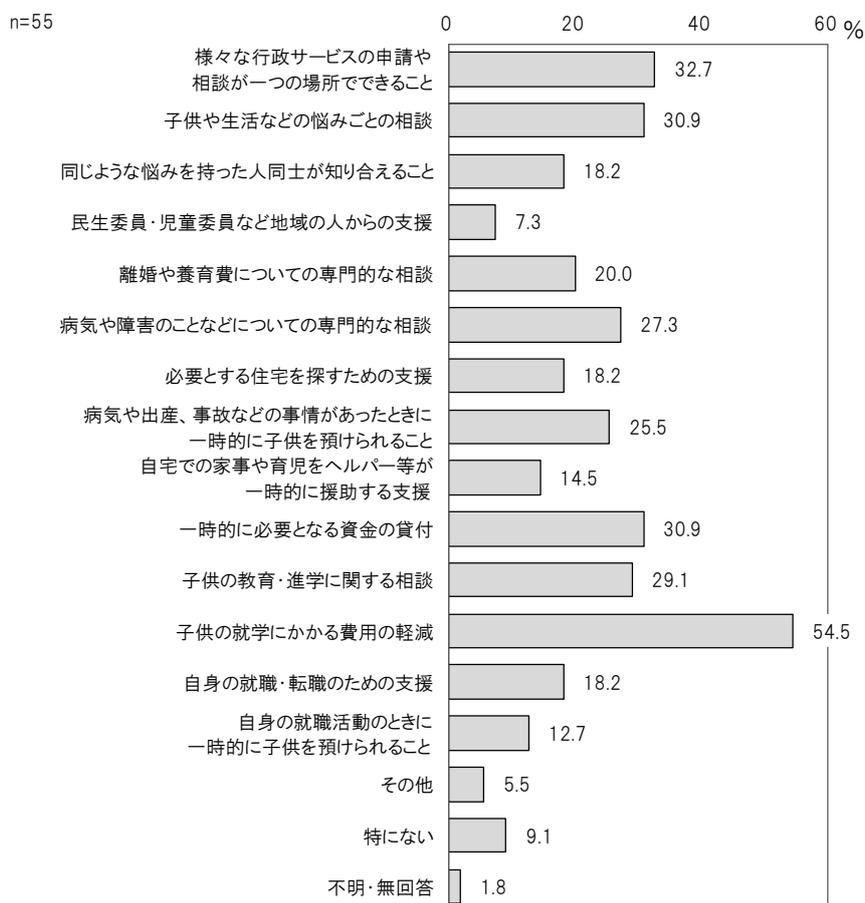
問 21 子供にとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

○子供にとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいかについて、「就学のための経済的支援」が63.6%と最も多く、次いで「生活のための経済的支援」が50.9%、「子供本人がなんでも相談できるところ（進路や生活など）」が45.5%となっています。



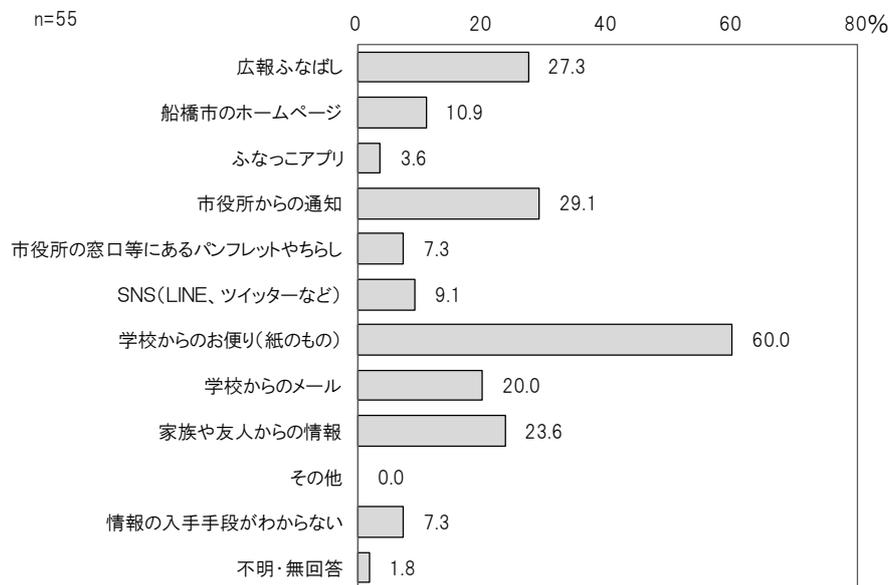
問 22 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどうのようなものですか。(あてはまる番号すべてに○)

○現在必要としていること、重要だと思う支援等について、「子供の就学にかかる費用の軽減」が54.5%と最も多く、次いで「様々な行政サービスの申請や相談が一つの場所で行えること」が32.7%、「子供や生活などの悩みごとの相談」と「一時的に必要な資金の貸付」がともに30.9%となっています。



問 23 あなたは、子供に関する施策などの情報をどのような方法で受け取っていますか。（あてはまる番号すべてに○）

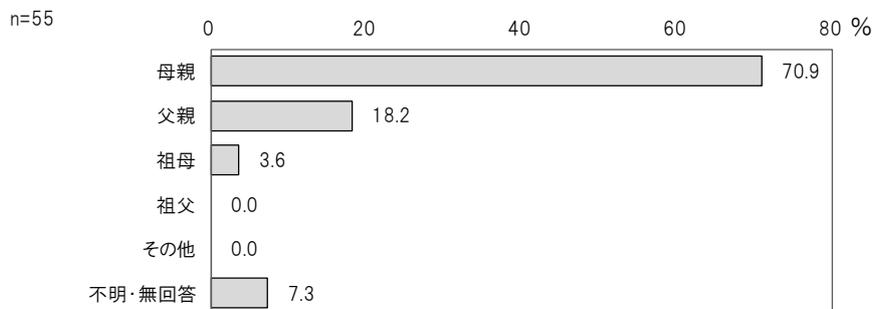
○子供に関する施策などの情報をどのような方法で受け取っているかについて、「学校からのお便り（紙のもの）」が60.0%と最も多く、次いで「市役所からの通知」が29.1%、「広報ふなばし」が27.3%となっています。



#### (4) 世帯の状況について

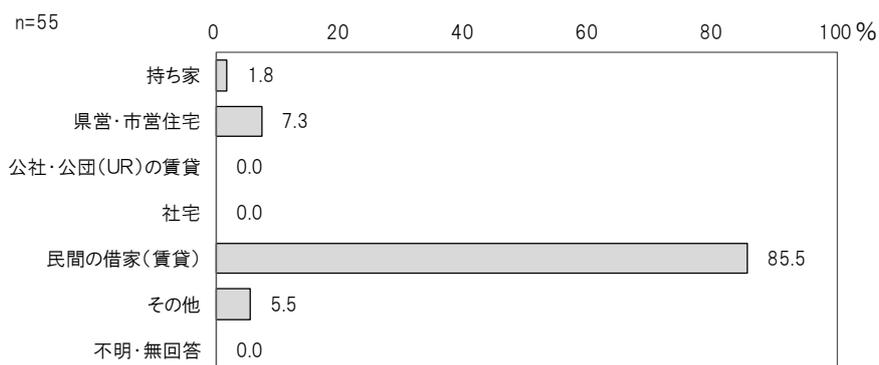
問 24 お子さんからみた、あなたの続柄をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

○子供からみた、あなたの続柄について、「母親」が70.9%と最も多く、次いで「父親」が18.2%、「祖母」が3.6%となっています。



問 25 現在のお住まいの状況について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

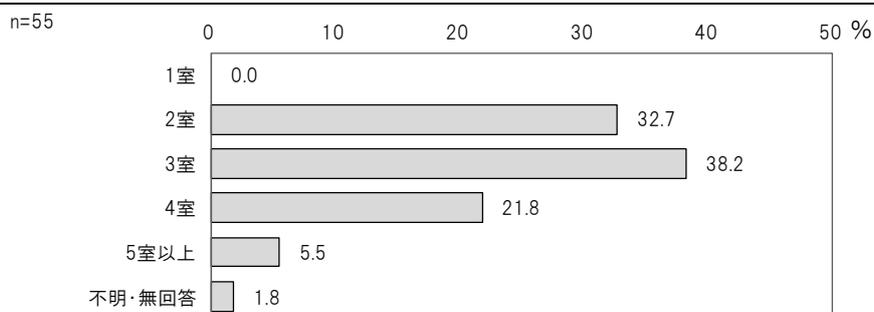
○現在の住まいの状況について、「民間の借家(賃貸)」が85.5%と最も多く、次いで「県営・市営住宅」が7.3%、「その他」が5.5%となっています。



問 25-1 お住まいの住居の室数について、居住用の部屋数(玄関やふろ等は含めない)を教えてください。また、それらの部屋の広さの合計を教えてください。

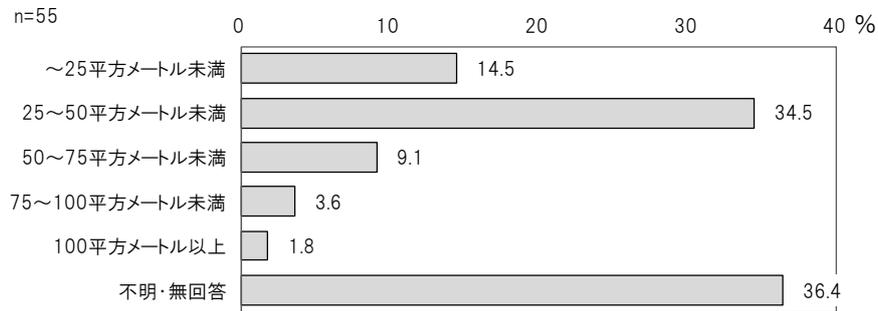
##### 【部屋数】

○現在の住まいの部屋数について、「3室」が38.2%と最も多く、次いで「2室」が32.7%、「4室」が21.8%となっています。



### 【部屋の広さの合計】

○現在の住まいの部屋の広さの合計について、「25～50 平方メートル未満」が 34.5%と最も多く、次いで「～25 平方メートル未満」が 14.5%、「50～75 平方メートル未満」が 9.1%となっています。



問 25-2 1か月あたりの住居費負担はいくらですか。持ち家、賃貸住宅それぞれの該当する項目に金額を記入してください。

#### 問 25 で「1」を選んだ方

##### A. 持ち家【1か月あたりの住宅ローン返済額】

○持ち家の1か月あたりの住宅ローン返済額について、回答者1名で無回答となっています。

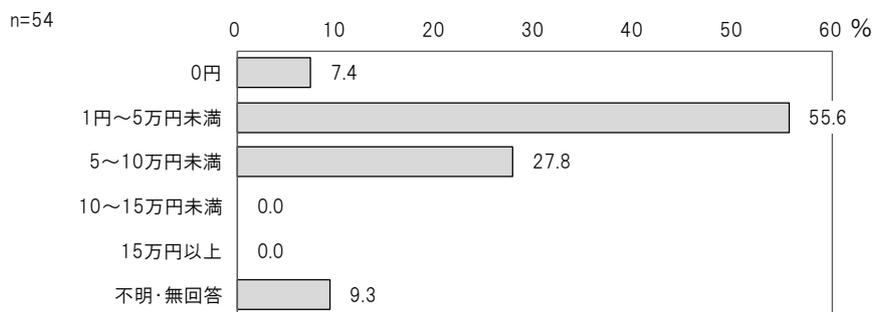
##### A. 持ち家【共益費・管理費・修繕積立費など】

○持ち家の共益費・管理費・修繕積立費などについて、回答者1名で無回答となっています。

#### 問 25 で「2」～「6」を選んだ方

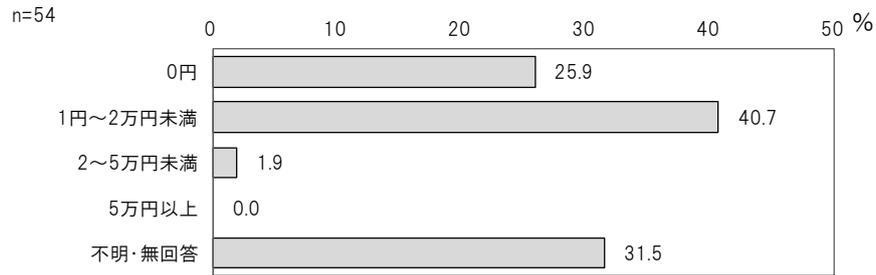
##### B. 賃貸住宅【家賃・間代】

○賃貸住宅の家賃・間代について、「1円～5万円未満」が 55.6%と最も多く、次いで「5～10万円未満」が 27.8%、「0円」が 7.4%となっています。



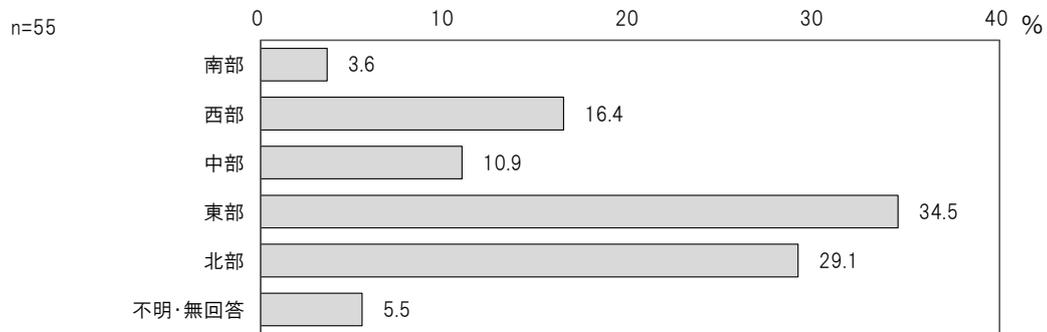
## B. 賃貸住宅【共益費・管理費】

○賃貸住宅の共益費・管理費について、「1円～2万円未満」が40.7%と最も多く、次いで「0円」が25.9%、「2～5万円未満」が1.9%となっています。



問 26 現在のお住まいの地区名を教えてください。(あてはまる地区名1つに○)

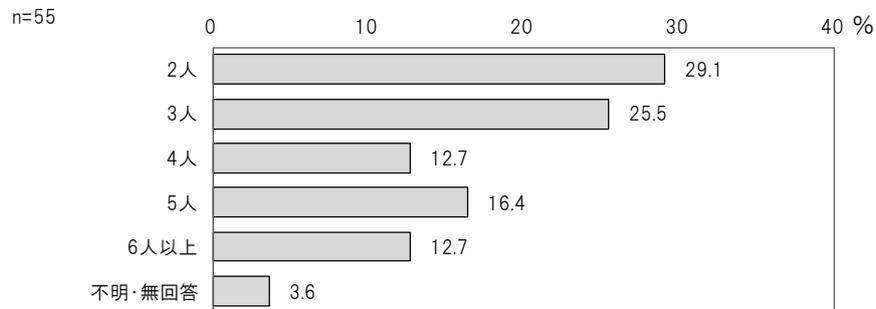
○現在の住まいの地区名について、「東部」が34.5%と最も多く、次いで「北部」が29.1%、「西部」が16.4%となっています。



問 27 ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。（人数をカッコの中に記入）

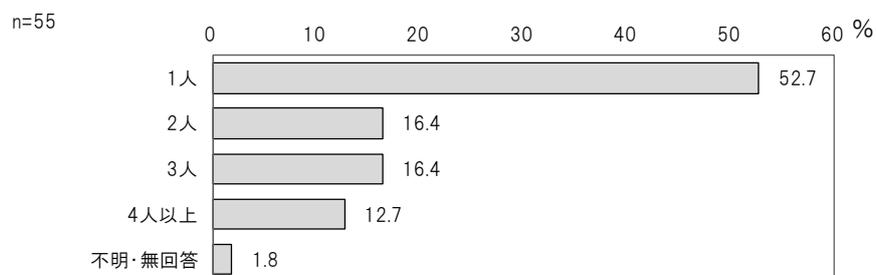
【世帯員人数（あなたを含めて）】

○世帯員人数について、「2人」が29.1%と最も多く、次いで「3人」が25.5%、「5人」が16.4%となっています。



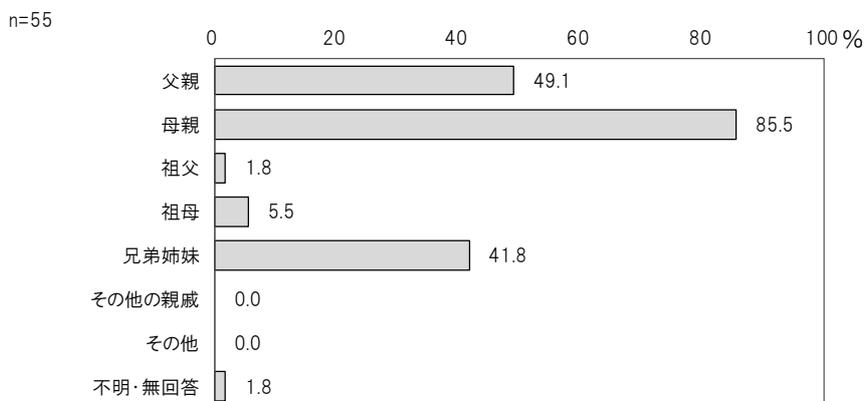
【18歳未満のお子さんの人数】

○18歳未満の子供の人数について、「1人」が52.7%と最も多く、次いで「2人」と「3人」がともに16.4%となっています。



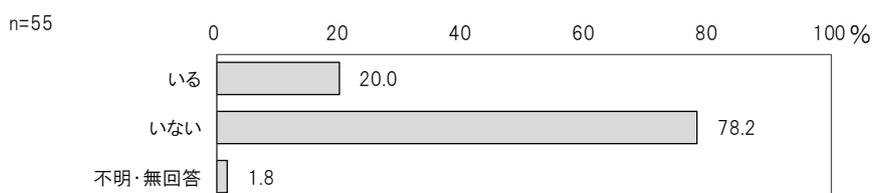
問 28 あなたの世帯に含まれる方全員について、お子さんからみた続柄を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

○世帯に含まれる方全員の子供からみた続柄について、「母親」が85.5%と最も多く、次いで「父親」が49.1%、「兄弟姉妹」が41.8%となっています。



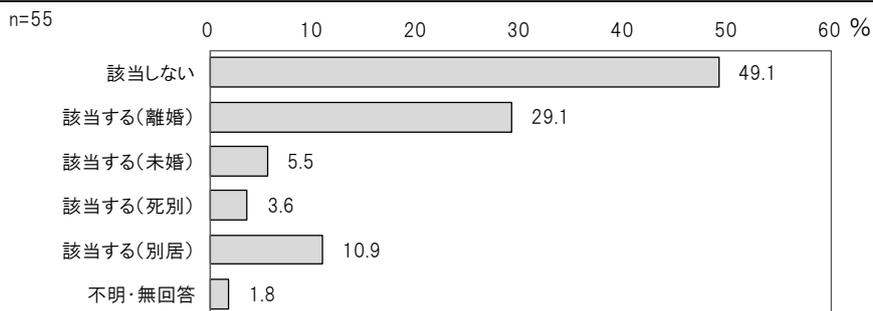
問 29 あなたの世帯には、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。（あてはまる番号1つに○）

○世帯に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいるかについて、「いない」が78.2%、「いる」が20.0%となっています。



問 30 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。（あてはまる番号1つに○）

○「ひとり親世帯」に該当するかについて、「該当しない」が49.1%と最も多く、次いで「該当する（離婚）」が29.1%、「該当する（別居）」が10.9%となっています。



以下の問 31～問 36 においては、お子さんの両親について、わかる範囲でお答えください。  
 問 30 でひとり親世帯に「該当する」とお答えの方は、ご自身の該当する欄のみお答えください。

問 31 お子さんの親の年齢を教えてください。（それぞれについて、かっこの中に数字を記入）

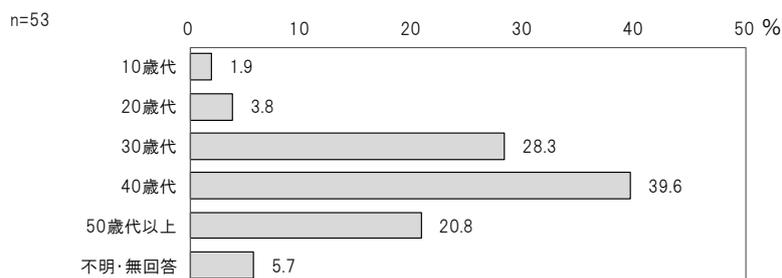
【父親】

○父親の年齢について、「50 歳代以上」が 44.1%と最も多く、次いで「40 歳代」が 26.5%、「30 歳代」が 11.8%となっています。



【母親】

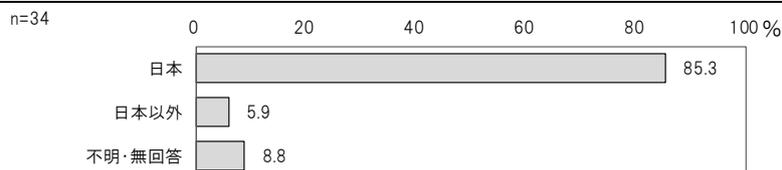
○母親の年齢について、「40 歳代」が 39.6%と最も多く、次いで「30 歳代」が 28.3%、「50 歳代以上」が 20.8%となっています。



問 32 お子さんの親の国籍を教えてください。（それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

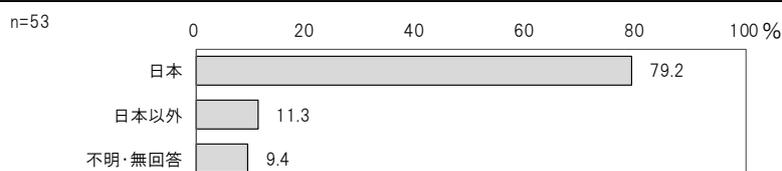
【父親】

○父親の国籍について、「日本」が 85.3%、「日本以外」が 5.9%となっています。



【母親】

○母親の国籍について、「日本」が 79.2%、「日本以外」が 11.3%となっています。



問 33 お子さんの親の現在の健康状態について教えてください。(それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

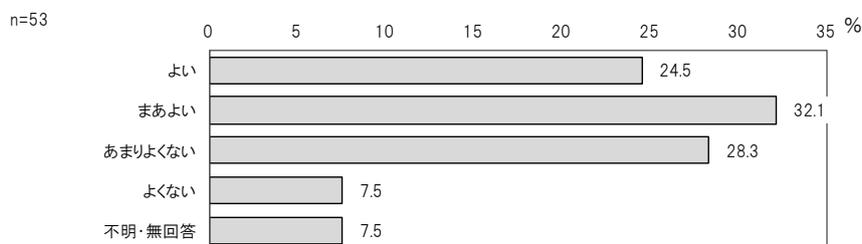
【父親】

○父親の健康状態について、「まあよい」と「あまりよくない」がともに26.5%と最も多く、次いで「よい」が20.6%となっています。



【母親】

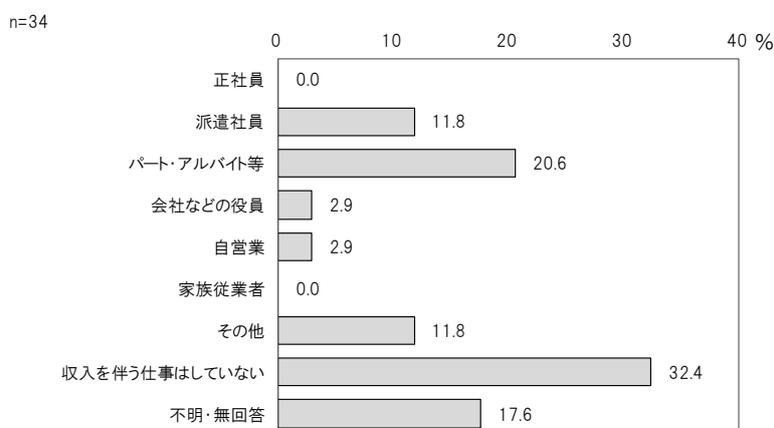
○母親の健康状態について、「まあよい」が32.1%と最も多く、次いで「あまりよくない」が28.3%、「よい」が24.5%となっています。



問 34 お子さんの親の現在の収入を伴う就業状況について教えてください。(①と③は、それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

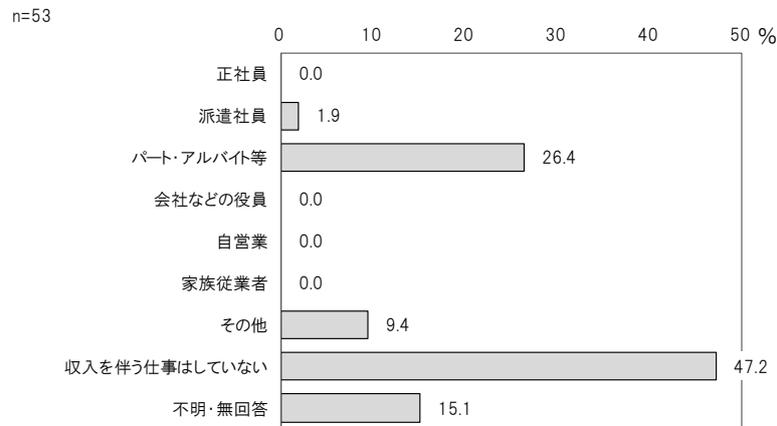
①就業状況【父親】

○父親の就業状況について、「収入を伴う仕事はしていない」が32.4%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等」が20.6%、「派遣社員」と「その他」がともに11.8%となっています。



### ①就業状況【母親】

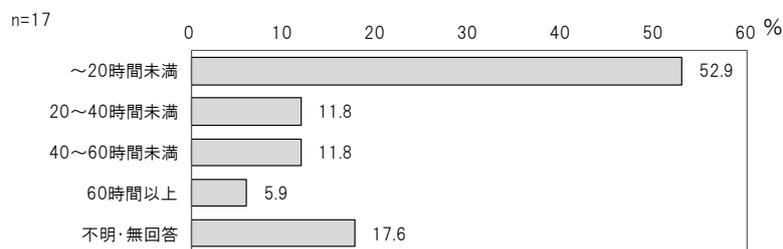
○母親の就業状況について、「収入を伴う仕事はしていない」が47.2%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等」が26.4%、「その他」が9.4%となっています。



### 問 34①就業状況で「1」～「7」の方のみお答えください

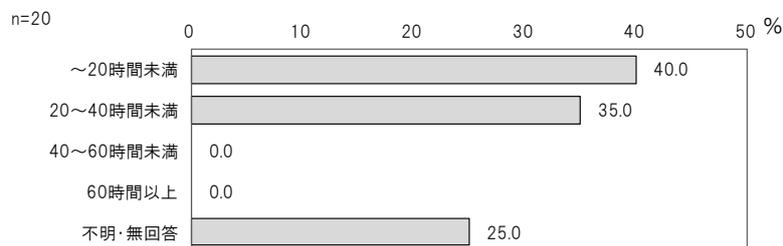
### ②おおむねの1週間あたりの勤務時間【父親】

○父親のおおむねの1週間あたりの勤務時間について、「～20時間未満」が52.9%と最も多く、次いで「20～40時間未満」と「40～60時間未満」がともに11.8%となっています。



### ②おおむねの1週間あたりの勤務時間【母親】

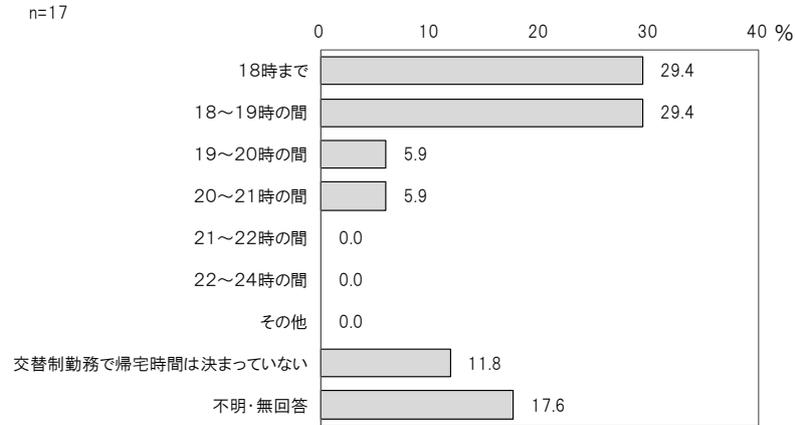
○母親のおおむねの1週間あたりの勤務時間について、「～20時間未満」が40.0%と最も多く、次いで「20～40時間未満」が35.0%となっています。



問 34①就業状況で「1」～「7」の方のみお答えください

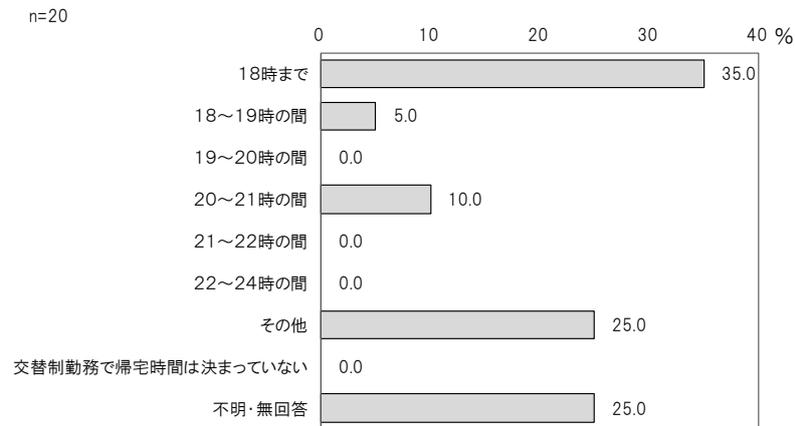
③おおむねの帰宅時間【父親】

○父親のおおむねの帰宅時間について、「18時まで」と「18～19時の間」がともに29.4%と最も多く、次いで「交替制勤務で帰宅時間は決まっていない」が11.8%となっています。



③おおむねの帰宅時間【母親】

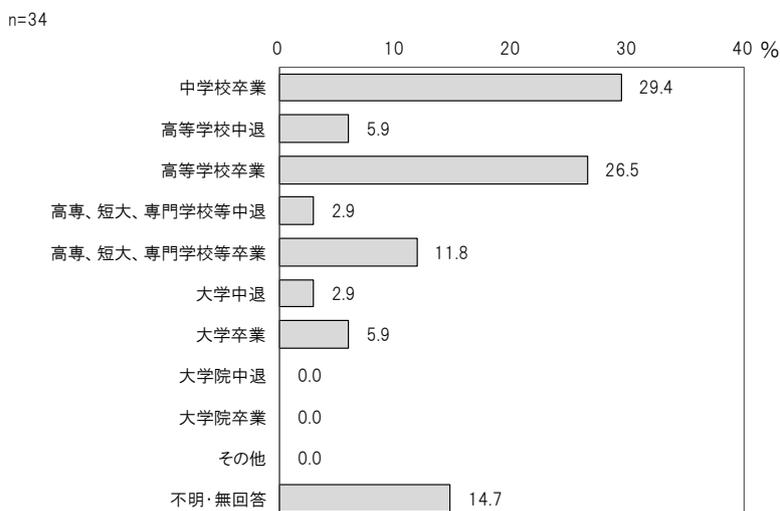
○母親のおおむねの帰宅時間について、「18時まで」が35.0%と最も多く、次いで「その他」が25.0%、「20～21時の間」が10.0%となっています。



問 35 お子さんの親が最後に通った学校について教えてください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

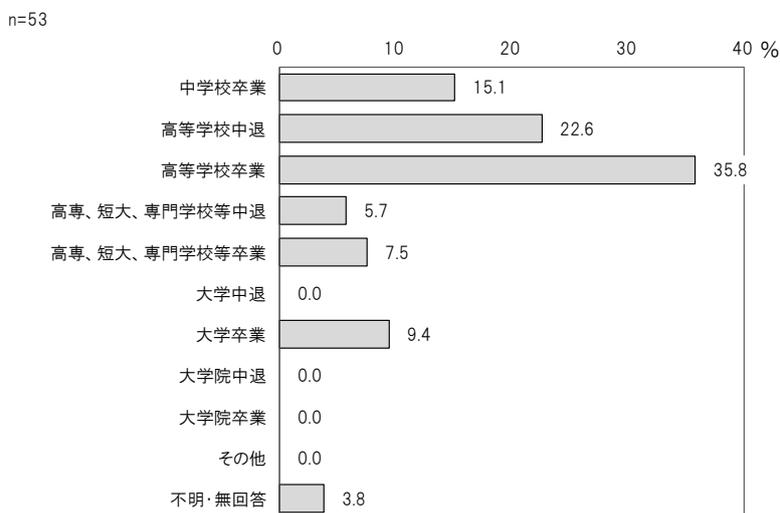
【父親】

○父親の最後に通った学校について、「中学校卒業」が29.4%と最も多く、次いで「高等学校卒業」が26.5%、「高専、短大、専門学校等卒業」が11.8%となっています。



【母親】

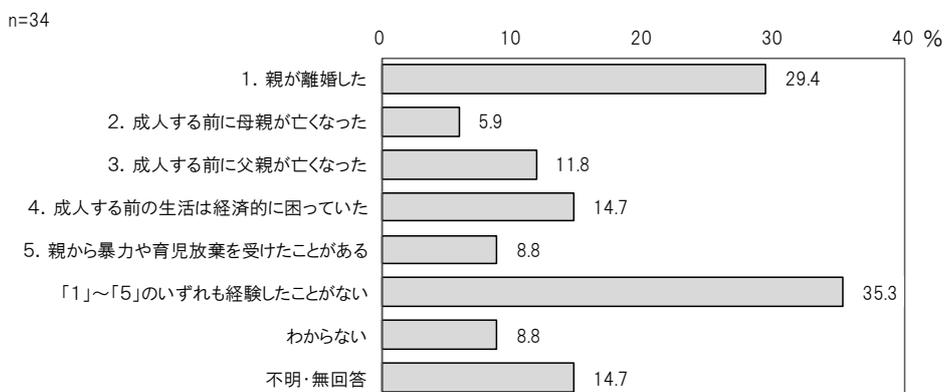
○母親の最後に通った学校について、「高等学校卒業」が35.8%と最も多く、次いで「高等学校中退」が22.6%、「中学校卒業」が15.1%となっています。



問 36 お子さんの親は、以下のような経験をしたことがありますか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

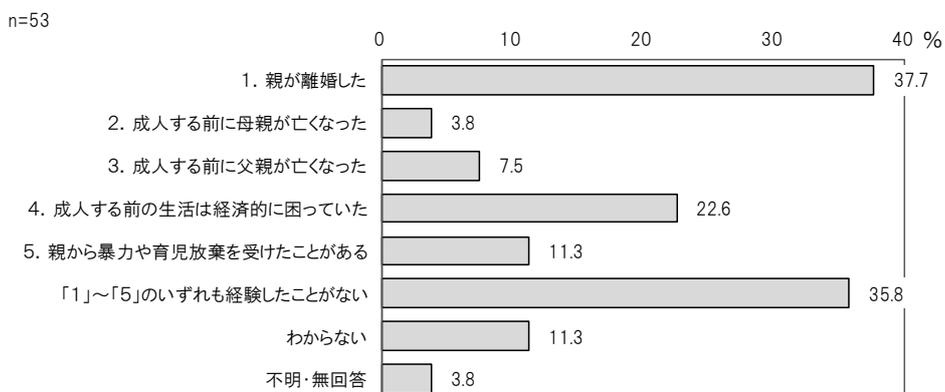
【父親】

○父親の経験したことについて、「1」～「5」のいずれも経験したことがない」が 35.3%と最も多く、次いで「親が離婚した」が 29.4%、「成人する前の生活は経済的に困っていた」が 14.7%となっています。



【母親】

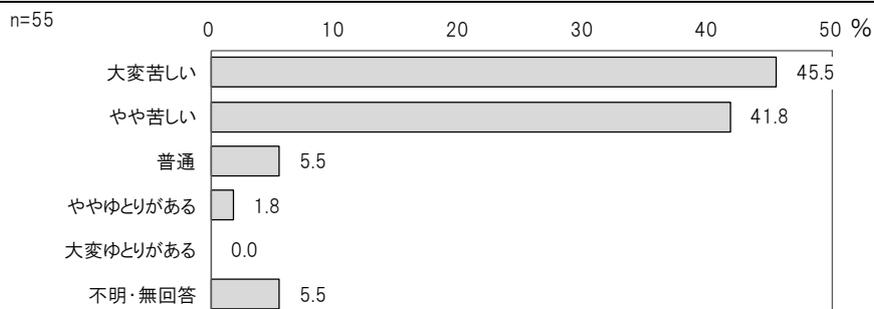
○母親の経験したことについて、「親が離婚した」が 37.7%と最も多く、次いで「1」～「5」のいずれも経験したことがない」が 35.8%、「成人する前の生活は経済的に困っていた」が 22.6%となっています。



## (5) 家計の状況について

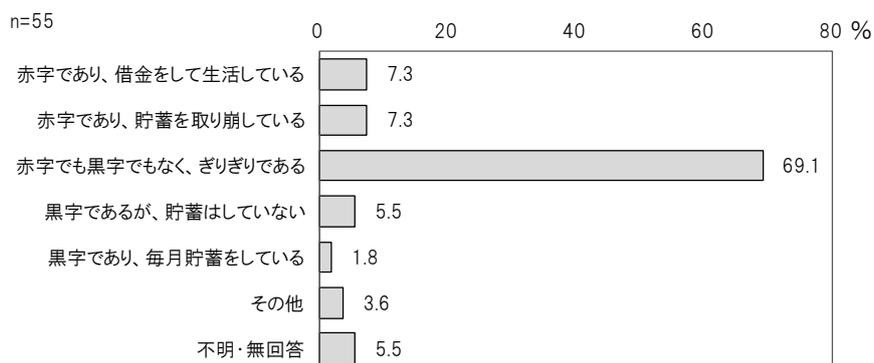
問 37 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

○現在の暮らしの状況について、「大変苦しい」が45.5%と最も多く、次いで「やや苦しい」が41.8%、「普通」が5.5%となっています。



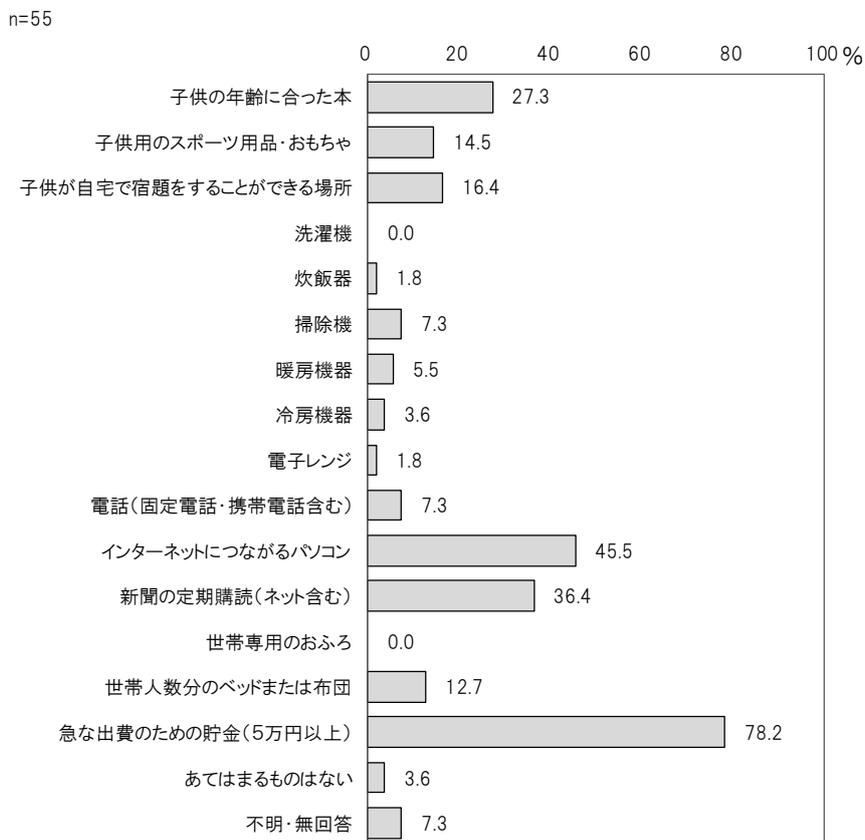
問 38 家計の状況について、最も近いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

○家計の状況について、「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が69.1%と最も多く、次いで「赤字であり、借金をして生活している」と「赤字であり、貯蓄を取り崩している」がともに7.3%となっています。



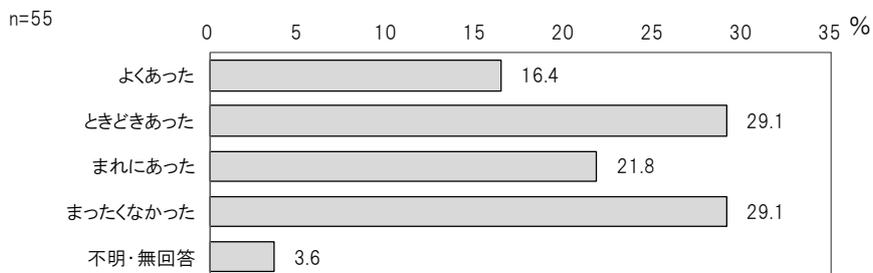
問 39 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものがありますか。  
 (あてはまる番号すべてに○)

○経済的理由のために世帯にないものについて、「急な出費のための貯金(5万円以上)」が78.2%と最も多く、次いで「インターネットにつながるパソコン」が45.5%、「新聞の定期購読(ネット含む)」が36.4%となっています。



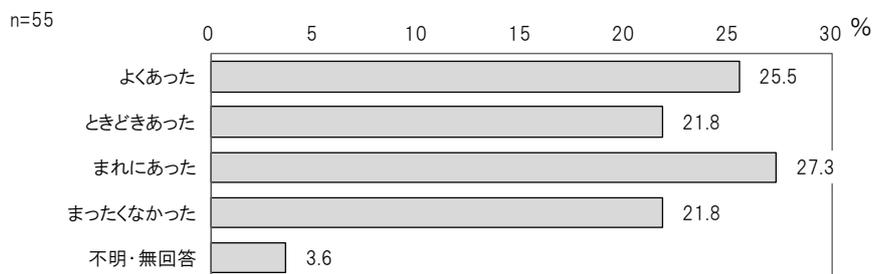
問 40 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

○過去1年の間にお金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがあったかについて、「ときどきあった」と「まったくなかった」がともに29.1%と最も多く、次いで「まれにあった」が21.8%となっています。



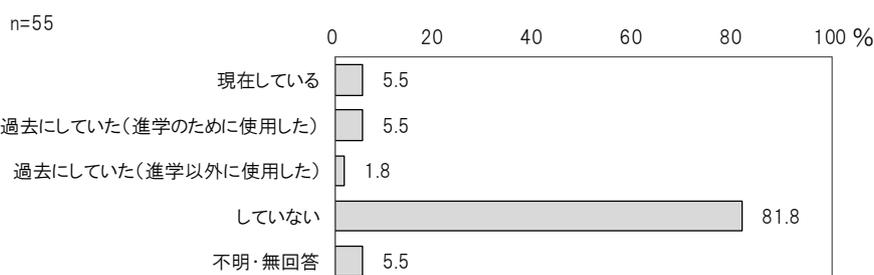
問 41 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

○過去1年の間にお金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがあったかについて、「まれにあった」が27.3%と最も多く、次いで「よくあった」が25.5%、「ときどきあった」と「まったくなかった」がともに21.8%となっています。



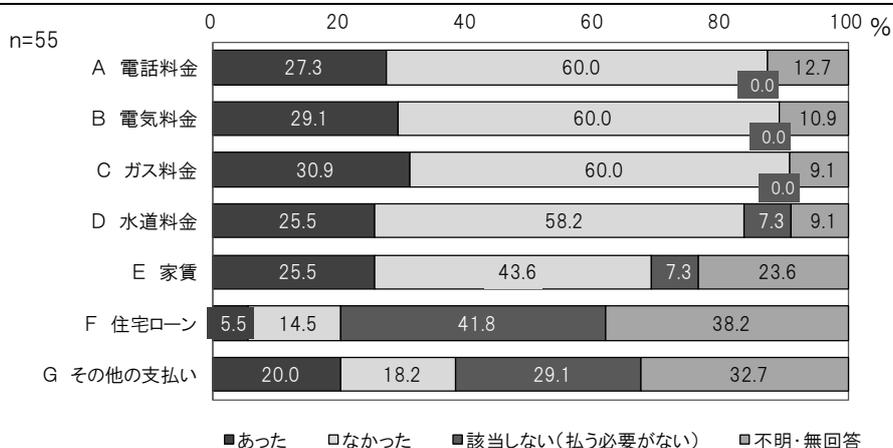
問 42 あなたの世帯では、お子さんの進学のために積立（預貯金）や学資保険などに加入していますか。(あてはまる番号1つに○)

○子供の進学のために積立（預貯金）や学資保険などに加入しているかについて、「していない」が81.8%と最も多く、次いで「現在している」と「過去にしていた（進学のために使用した）」がともに5.5%となっています。



問 43 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、以下の A~G のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

- A. 経済的な理由で電話料金を支払えなかったことの有無について、「なかった」が60.0%と最も多く、次いで「あった」が27.3%となっています。
- B. 経済的な理由で電気料金を支払えなかったことの有無について、「なかった」が60.0%と最も多く、次いで「あった」が29.1%となっています。
- C. 経済的な理由でガス料金を支払えなかったことの有無について、「なかった」が60.0%と最も多く、次いで「あった」が30.9%となっています。
- D. 経済的な理由で水道料金を支払えなかったことの有無について、「なかった」が58.2%と最も多く、次いで「あった」が25.5%、「該当しない(払う必要がない)」が7.3%となっています。
- E. 経済的な理由で家賃を支払えなかったことの有無について、「なかった」が43.6%と最も多く、次いで「あった」が25.5%、「該当しない(払う必要がない)」が7.3%となっています。
- F. 経済的な理由で住宅ローンを支払えなかったことの有無について、「該当しない(払う必要がない)」が41.8%と最も多く、次いで「なかった」が14.5%、「あった」が5.5%となっています。
- G. 経済的な理由でその他の支払いを支払えなかったことの有無について、「該当しない(払う必要がない)」が29.1%と最も多く、次いで「あった」が20.0%、「なかった」が18.2%となっています。



問 44 あなたの世帯で、子供の義務教育期間にかかる経費で、最も負担に感じる（感じた）ものは、なんですか。（下の枠の中に書いてください）

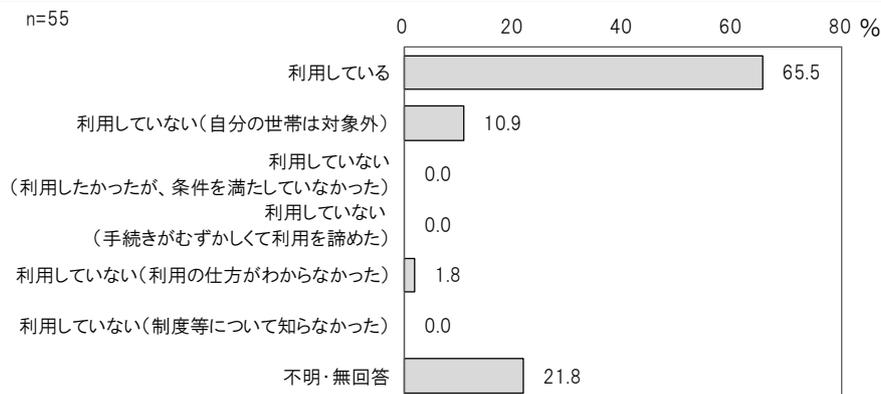
単位:件	合計
塾関係	2
習い事	1
制服・靴・鞆	5
部活	3
保育・幼稚園代	0
学費・その他学校関係	2
学用品・教材費	7
給食費・昼食代	3
進学費用(受験代など)	4
食費・衣類費全般	5
家賃・生活費	1
修学旅行	4
教育費全般	1
医療費・介護費	0
交通費	0
放課後学童・ルーム代	0
校外学習	3
子供の交際費・娯楽費	2
PTA 会費	2
その他	1
特になし	0

※自由記述の内容を該当する項目に割り振ったものです。（複数回答扱い）  
 ※対象として、現在未就学の子供を持つ保護者も含まれています。

問 45 あなたの世帯では、以下のA～Fの支援制度等を、現在利用していますか。利用していない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

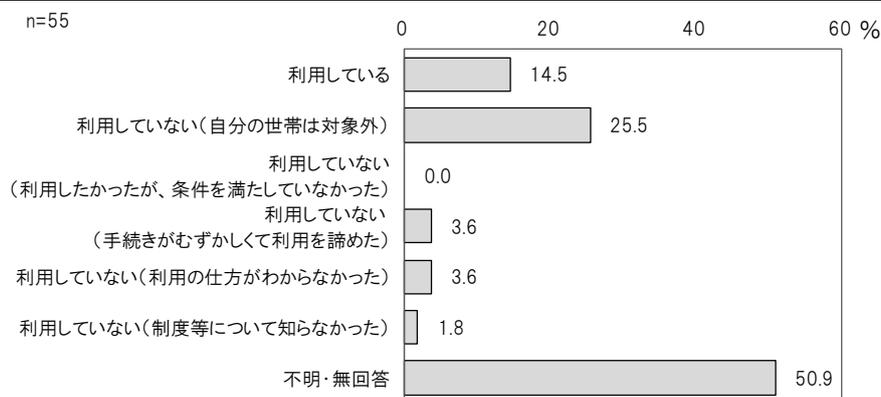
### A. 児童手当

○児童手当の利用状況について、「利用している」が65.5%と最も多く、次いで「利用していない(自分の世帯は対象外)」が10.9%、「利用していない(利用の仕方がわからなかった)」が1.8%となっています。



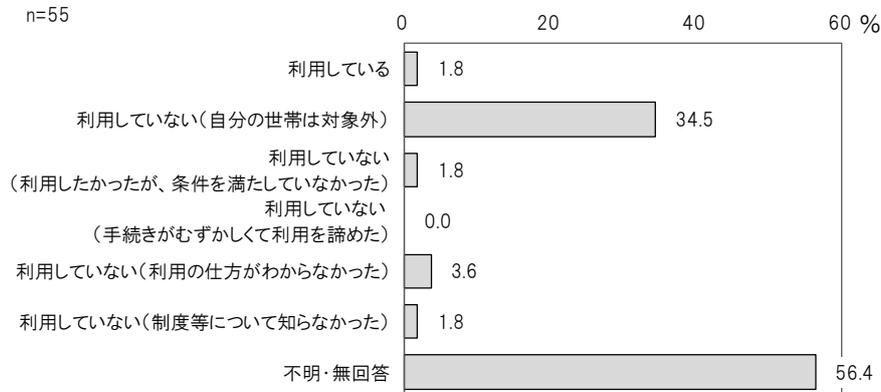
### B. 児童扶養手当

○児童扶養手当の利用状況について、「利用していない(自分の世帯は対象外)」が25.5%と最も多く、次いで「利用している」が14.5%、「利用していない(手続きがむずかしくて利用を諦めた)」と「利用していない(利用の仕方がわからなかった)」がともに3.6%となっています。



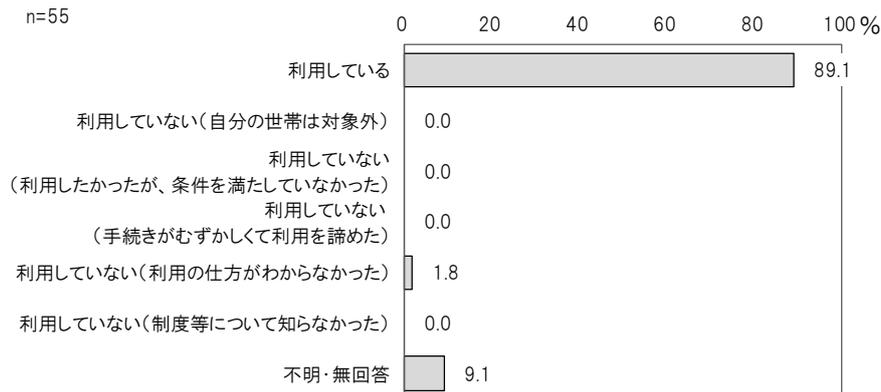
### C. 失業給付（雇用保険給付）

○失業給付（雇用保険給付）の利用状況について、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が34.5%と最も多く、次いで「利用していない（利用の仕方がわからなかった）」が3.6%、「利用している」と「利用していない（利用したかったが、条件を満たしていなかった）」と「利用していない（制度等について知らなかった）」がいずれも1.8%となっています。



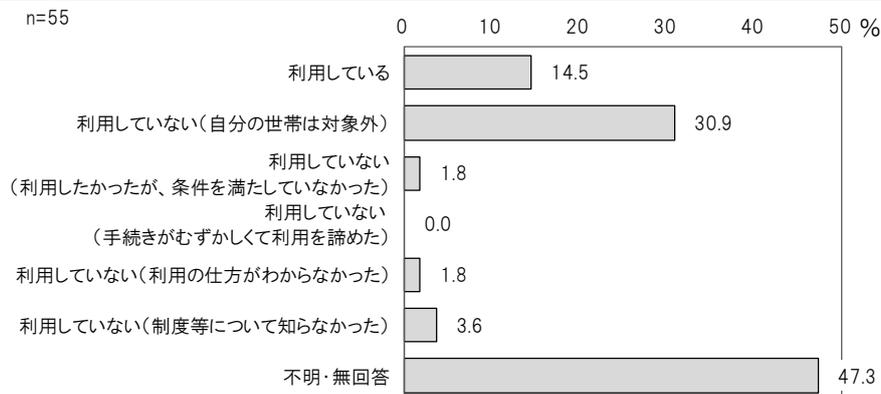
### D. 生活保護

○生活保護の利用状況について、「利用している」が89.1%と最も多く、次いで「利用していない（利用の仕方がわからなかった）」が1.8%となっています。



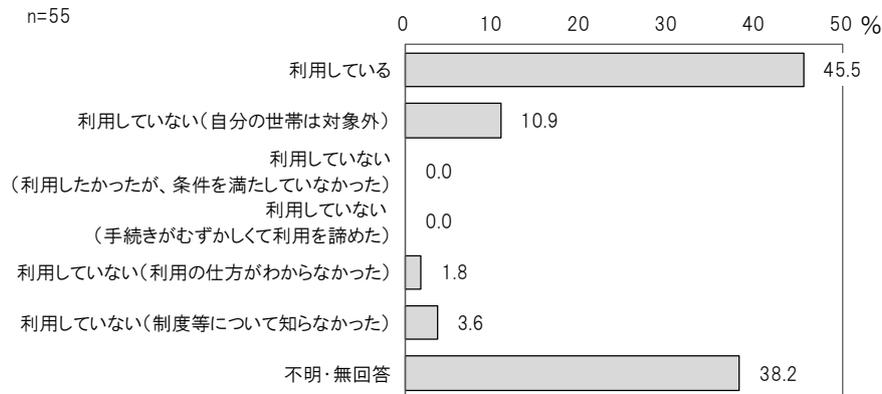
### E. 公的年金（老齢年金、遺族年金、障害年金等）

○公的年金（老齢年金、遺族年金、障害年金等）の利用状況について、「利用していない（自分の世帯は対象外）」が30.9%と最も多く、次いで「利用している」が14.5%、「利用していない（制度等について知らなかった）」が3.6%となっています。



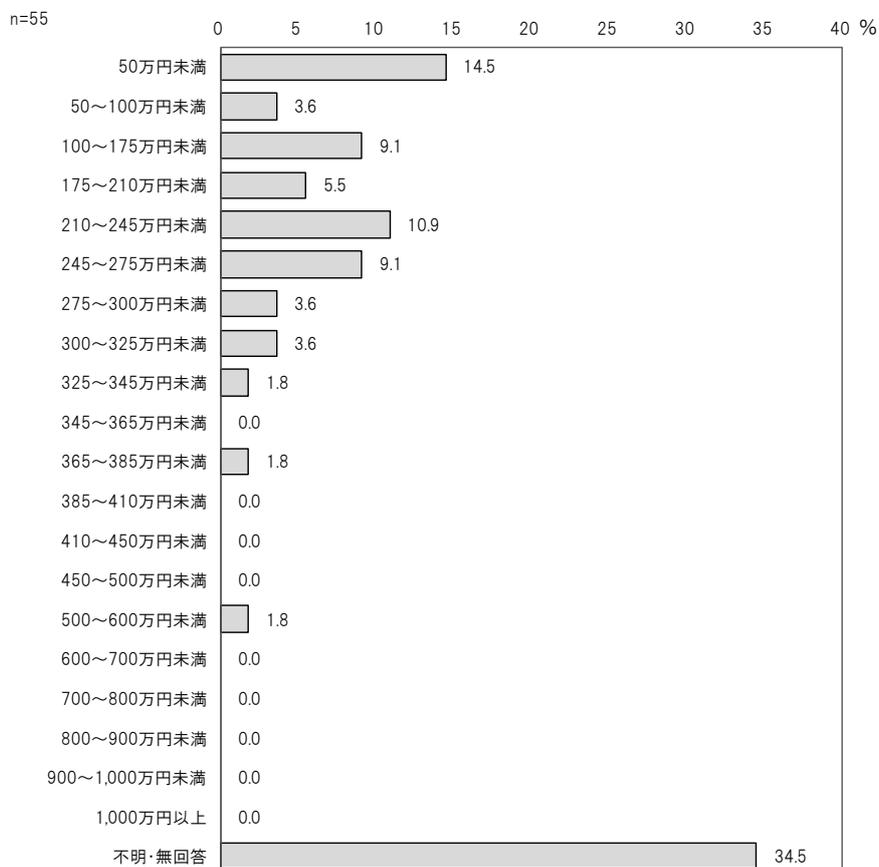
## F. 就学援助

○就学援助の利用状況について、「利用している」が45.5%と最も多く、次いで「利用していない（自分の世帯は対象外）」が10.9%、「利用していない（制度等について知らなかった）」が3.6%となっています。



問 46 あなたの世帯の昨年1年間（平成29年1月～12月）の手取り収入（税金や社会保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金）の額を教えてください。（就労で得た収入のほか、問45のA～Fなどの公的な手当や、仕送りによる収入なども含めた1年間の手取り収入になります。）（あてはまる番号1つに○）

○世帯の昨年1年間の手取り収入の額について、「50万円未満」が14.5%と最も多く、次いで「210～245万円未満」が10.9%、「100～175万円未満」と「245～275万円未満」がともに9.1%となっています。



## ■自由記述について

### 子供票全体

船橋市になんでも要望できるとすれば、どのようなことを要望しますか。ご自由にお書きください。

項目	件数
遊ぶ場に関して	169
交通安全・防犯・防災に関して	132
市政全般について	129
学習支援や勉強ができる場に関して	54
学校生活に関して	44
学校の設備に関して	43
進学・将来のことに関して	14
経済的支援に関して	13
地域の居場所に関して	12
医療に関して	11
生活費に関して	8
ひとり親家庭支援に関して	7
教育にかかる費用・負担に関して	6
障がい児に関して	4
相談に関して	4
アンケート自体に関して	2
習い事に関して	2
放課後の居場所に関して	1
その他	40

## 保護者票全体

子育てで困っていることや、子育て支援に関してなど、ご意見がございましたらご自由にご記入ください。

項目	件数
育児・子育て、遊ぶ場に関して	226
経済的支援に関して	184
保育に関して	151
進学・将来のことに関して	104
放課後の居場所に関して	84
現在の教育負担について	84
学校生活やPTAに関して	73
養育費・生活費に関して	67
医療に関して	65
市政全般について	57
相談に関して	56
交通安全・防犯・防災に関して	46
学習支援に関して	36
障がい児に関して	34
就労に関して	32
ひとり親家庭支援に関して	25
地域の居場所に関して	21
多子世帯に関して	20
情報提供に関して	19
住宅に関して	17
アンケート自体に関して	14
外国籍世帯について	7
その他	40

船橋市の子供のいる世帯の生活状況等に関する調査

結果報告書

発行：平成31年3月 船橋市

編集：船橋市子育て支援部児童家庭課

〒273-8501 船橋市湊町 2-10-25

TEL 047(436)3316

FAX 047(436)2315

